TOA

取扱説明書
操作・設定編

TRIFORA

ネットワークレコーダー

N-R500R
N-R508P4
N-R508P8
N-R516-4
N-R516-8
N-R532-8
N-R532-12
N-R532-16
N-R532-24

このたびは、TOA ネットワークレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書 操作・設定編をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目　次

使用上のご注意 7

第 1 章　設定の前に

取扱説明書の構成 1-2

準備するもの 1-2
- マウスについて 1-2
- リムーバブルメディアについて 1-3
- ソフトウェアキーボードについて 1-3
- HDD ユニットについて（N-R500R のみ） 1-4

接続できる機器と拡張機能について 1-5

運用までに行う設定の流れ 1-7
- 基本の設定 1-7
- 詳細設定 1-8

設定項目一覧 1-9

カメラのイベントを使用するために 1-10
- カメラの設定 1-10
- 本機の設定 1-10

起動と終了 1-11
- 本機の起動 1-11
- 本機の終了 1-14

かんたん設定 1-15
- 基本 1-16
- RAID（N-R500R のみ） 1-17
- カメラ登録 1-18
- ライブ画面 1-20
- 録　画 1-24

マスタービューアーについて 1-27
- マスタービューアーでできること 1-27
- ログインとログアウト 1-28
- マスタービューアー画面 1-30

第 2 章　設定のしかた

マネージャーの起動と設定の反映 2-2
- マネージャーを起動する 2-2
- マネージャーの設定を反映する 2-3

マネージャーの設定項目について 2-4

カメラリストの作成 2-5
カメラリスト作成画面 2-5
カメラパラメーター設定画面 2-7
カメラリストへ登録する 2-13
カメラリストからカメラを削除する 2-17
カメラパラメーター設定を編集する（カメラ設定の編集） 2-18

拡張機器リストの作成 2-19
拡張機器リスト作成画面 2-19
拡張機器パラメーター設定画面 2-21
拡張機器リストへ登録する 2-23
拡張機器リストから拡張機器を削除する 2-25
拡張機器パラメーター設定を編集する（拡張機器設定の編集） 2-26

PoE 管理設定（N-R508P のみ） 2-27
PoE 給電設定画面 2-27
PoE オートリブート設定画面 2-28
PoE オートリブート機能の設定を変更する 2-29

パターン設定 2-30
パターン設定画面 2-30
パターンの登録（追加）、編集画面 2-31
パターンを登録する 2-33
パターンを削除する 2-34
パターンを編集する 2-35
パターンへカメラを登録する 2-36
パターンからカメラを削除する 2-38
パターンへ拡張機器を登録する 2-39
パターンから拡張機器を削除する 2-39

マップ設定 2-40
マップ設定画面 2-40
マップを登録する 2-41
マップを削除する 2-43
マップを編集する 2-44
マップ上にアイコンを登録する 2-45
マップ上からアイコンを削除する 2-48

スケジュール設定 2-50
録画スケジュール設定画面 2-50
録画スケジュールの設定のしかた 2-51
上書き録画の設定をする 2-51
テンプレートを設定する 2-52
1 週間の録画スケジュールを設定する 2-54
特定日の録画スケジュールを設定する 2-55
プリアラーム／ポストアラーム録画時間を設定する 2-59

ユーザー設定 2-60
ユーザー設定画面 2-60
ユーザーを登録する 2-61
ユーザー情報を設定する 2-62
閲覧可能なパターン／マップを設定する 2-64
ユーザーを削除する 2-66

メール設定 2-67
メール設定画面 2-67
送信先メールアドレスを登録する 2-68
送信先メールアドレスを変更する 2-69
送信先メールアドレスを削除する 2-69

イベント設定 2-70
イベント設定画面 2-70
プログラムイベント設定画面 2-72
プログラムイベントを設定する 2-81
基本設定について 2-88

詳細設定 2-90
詳細設定画面 2-90
秘密鍵（CRT 鍵）の生成 2-92
署名リクエストを生成する 2-92
CA 証明書を設定する 2-94
その他の操作 2-95

オプション設定 2-97
オプション設定でできること 2-97
オプション設定画面 2-97

メンテナンス設定 2-99
メンテナンス設定の起動と終了 2-99
ネットワーク 2-101
日付と時刻 2-102
モニター、音声 2-104
メンテナンスメニュー 2-107

機器設定 2-126
機器設定でできること 2-126
機器設定の流れ 2-126

IP 設定ツール（機器設定）の起動と終了 2-127
IP 設定ツール（機器設定）を起動する 2-127
IP 設定ツール（機器設定）を終了する 2-127

IP 設定ツールのメイン画面 2-128
管理者アカウント登録（IP 設定ツール） 2-129
ネットワーク設定（IP 設定ツール） 2-131

機器設定画面の表示 2-133

カメラのファームウェア更新 2-135

TRIFORA ソフトウェアの更新 2-137
TRIFORA VIEW の更新 2-138
TRIFORA DECODER の更新 2-139

第 3 章　操作のしかた

ライブ 3-2
ライブ画面とビュー 3-2
ライブ映像を表示する 3-4
ビューの表示設定を行う 3-4
ライブ画面の表示切換 3-5
ライブ映像のシーケンス動作を切り換える 3-7
サブモニターにライブ画面を表示する 3-8
音　声 3-9
直近再生 3-11
再生ビュー 3-12
一括再生 3-13
コンビネーションカメラの PTZ 制御 3-16
カメラ接点入出力 3-19
デジタルズームを行う 3-21

マップ 3-22
マップ画面 3-22
カメラのライブ映像を確認する 3-24
IP スピーカーの制御をする 3-25
アクションを実行する 3-25
マップ画面の表示切換 3-26

再　生 3-27
再生の操作を開始する 3-27
同期再生 3-28
再生画面の多画面表示／ 1 画面表示を切り換える 3-31
再生画面をフルスクリーン表示する 3-31
デジタルズームを行う 3-31
録画ファイルのエクスポート（外部取り出し）と再生 3-32
録画映像の静止画を保存する 3-36
バックアップ（録画ファイルの外部取り出し） 3-37

イベント 3-42
イベント画面 3-42
イベントログの検索と保存を行う 3-45
イベント再生を行う 3-46
イベント発生の通知機能 3-47

ヘルスチェック 3-50
ヘルスチェックの操作を開始する 3-50
ヘルスチェックのリアルタイムログを確認する 3-51
ヘルスチェックログの検索 3-52
本機の IP アドレスを確認する 3-53

システムログ 3-54
システムログ画面 3-54
システムログの一覧 3-55
システムログの検索と保存を行う 3-58

ログの最大保存件数について 3-59

マスタービューアーのロックとロック解除 3-59
マスタービューアーをロックする 3-59
マスタービューアーをロック解除する 3-60

異常時の動作について 3-61
異常の種類と通知方法 3-61
異常の確認方法 3-62
異常への対応 3-64
その他のメッセージ情報と対応 3-65

第 4 章　補足・仕様

ファイルサイズ一覧表 4-2

記録時間表 4-7

故障かな？と思ったら 4-52

工場出荷時設定一覧表 4-55

マイクロソフトソフトウェアライセンス条項 4-61

仕　様 4-70
付属品 4-70
別売品 4-70

使用上のご注意

- 付属の電源コードは、本機専用部品です。本機以外の機器には使用しないでください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから切り離してから行ってください。
- 動作中に電源を切らないでください。電源を切るときは必ずシャットダウン操作をしてください。
- 本機の移動は電源を切ったあと、30 秒以上経過してから行ってください。
- 移動および設置をするときは HDD ユニットを取り外した状態で行ってください。故障の原因になります。（N-R500R のみ）
- 温度および湿度が機器仕様の条件を満たす場所で使用してください。
- 寒いところから暖かいところへの移動やエアコンの吹き出し口付近の設置などは、結露が発生しやすいので避けてください。結露が発生したときは十分に乾くまで電源を入れないでください。また、寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ場合は、半日程放置してから使用してください。
- 温度が低い設置環境で本機を起動したときは、ハードディスクの動作が安定するまでまれに録画や録音が途切れたり、カメラの接続、録画台数が不安定になったりすることがあります。
- 通風口およびフィルターにほこりがたまる場合がありますので、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、定期的に通風口およびフィルターを掃除してください。掃除は年 1 回程度実施することをお勧めします。
- 本機を掃除するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布で拭いてください。またひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン、シンナー、アルコール類、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や故障の原因になります。
- 強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。映像が乱れたり、故障の原因となることがあります。
- 本機は商工業地域でのみ使用できる機器です。
  一般家庭で使用した場合、ラジオやテレビジョン受信機などに受信障害を与えるおそれがあります。
- 本機に強い衝撃を与えないでください。
  本機は精密機器です。落としたりして強い衝撃を与えると、故障の原因になります。
  輸送するときは、付属のカートンに梱包し、本機に衝撃を与えないように注意してください。
- 本機を振動のあるところで使用しないでください。
  本機は精密機器です。振動のある場所で使用すると、故障の原因になります。
- ハードディスクについて
  - ハードディスクの取り付け・交換については販売店にご相談ください。
  - 万が一、ハードディスクが故障した場合、記録したデータの復旧はできません。
  - 大切な記録の場合は、リムーバブルメディアに保存してください。
  - 著作権を有する映像や録画（録音）物などから記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権上権利者に無断で使用できません。
- 消耗品について
  次の部品は消耗品です。寿命時間を目安にして交換してください。ただし、この時間はあくまでも目安であり、部品の寿命時間を保証するものではありません。
  - 冷却用ファン　：約 3 年（使用環境温度 25℃）
  - ハードディスク　：約 3 年（使用環境温度 25℃）
- 本機はネットワーク上でパケットロスなどの障害が発生した場合に、録画が途切れることがあります。
- 本機は安定した動作を継続するために必要と判断した場合、自動的に再起動することがあります。
- 本機はカメラで監視している画像を録画、再生する目的で作られており、本機のアラーム機能が、犯罪などを防止することを保証するものではありません。
- 本機のソフトウェアは最新のバージョンをご使用ください。
- 機器は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグ（遮断装置）へ容易に手が届くようにしてください。
- 本機にさわる場合は、必ず静電気を放電してから触れてください。帯電した状態でさわると機器の誤動作や故障の原因になります。
- 本機は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続できません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由し接続してください。

● 個人情報について

本機または本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

* 個人情報保護委員会の「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン(通則編)」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

● 機器を譲渡・廃棄される場合

本機とともに使用する記憶媒体に記録された情報は「個人情報」に該当する場合があります。
廃棄、譲渡、修理などで本機または記憶媒体が第三者に渡る場合は、その取り扱いに十分注意し、お客様の責任において廃棄、譲渡、修理を行ってください。

● セキュリティ対策のお願い

- お客様ご自身の責任のもと、ネットワークのセキュリティ対策を十分に行ってください。
- 不正アクセスなどネットワークのセキュリティ上の問題により発生した被害または損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機への不正アクセスを防ぐために、機器の ID、およびパスワードは、初期設定から変更してお使いください。
  設定方法など、詳細については本書をお読みください。
- パスワードの管理には十分ご注意ください。

● MPEG-4 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG 技術(MPEG-4 VISUAL STANDARD)を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC. の許諾を受けております。
以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。
MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、(i) MPEG-4 VISUAL STANDARD に適合するビデオ(以下、「MPEG-4 ビデオ」)の符号化、及びまたは、(ii)個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された MPEG-4 ビデオ、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された MPEG-4 ビデオの復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧下さい。

● AVC/H.264 特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG 技術（AVC/H.264 STANDARD）を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体 MPEG LA,LLC. の許諾を受けております。
以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意下さい。
MPEG 技術利用者の個人的使用及び非営利的な使用であって、（i）AVC/H.264 STANDARD に適合するビデオ（以下、「AVC/H.264」）の符号化、及びまたは、（ii）個人的使用及び非営利活動に従事する MPEG 技術利用者により符号化された AVC/H.264、及びまたは、MPEG LA,LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供された AVC/H.264 の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA,LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COM をご覧下さい。

● H.265 特許ライセンスに関するご注意

本製品は下記 URL に掲載されている特許の 1 つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.hevcadvance.com

● オープンソースソフトウェアのライセンスについて

本製品では、以下のオープンソースソフトウェアライセンスに基づくソフトウェアを使用しています。

・GNU General Public License (GPL)
・GNU Lesser General Public License (LGPL)
・MIT License
・BSD License
・OpenSSL

本製品において、各ライセンスの条項に従いオープンソースソフトウェアそのものの動作に関しては、保証を行いませんが、弊社は製造物としての動作保証は行います。

● オープンソースソフトウェアの個別情報

本製品には、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project（http://www.openssl.org/）によって開発されたソフトウェアが含まれています。
本製品には、Eric Young 氏（eay@cryptsoft.com）によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
本製品には、Tim Hudson 氏（tjh@cryptsoft.com）によって作成されたソフトウェアが含まれています。
本製品には、OpenCV（Open Source Computer Vision Library）を利用したソフトウェアが含まれています。
本製品には、Phil Gibbons 氏によって作成されたハードウェア制御ソフトウェア（www.highrez.co.uk）が含まれています。

本製品に搭載しているオープンソースソフトウェアの詳細情報、およびソースコードが必要な場合は、TOA 商品データダウンロードサイト（https://www.toa-products.com/download/）からダウンロードしてください。
なお、ソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。

第 1 章

設定の前に

取扱説明書の構成

本機の取扱説明書は、3 種類に分かれています。目的に応じて必要な説明書をお読みください。

取扱説明書 設置編　　：本機の設置方法および他機器との接続方法を説明しています。
取扱説明書 操作・設定編（本書）：本機の操作のしかたと設定方法を説明しています。
クイックマニュアル　　：ライブ・再生など、本機の基本的な機能を説明しています。

また、本書では同じ機種のレコーダーをまとめて説明する場合は、以下のように記載しています。

品　番	取扱説明書での表記
N-R508P4 N-R508P8	N-R508P
N-R516-4 N-R516-8	N-R516
N-R532-8 N-R532-12 N-R532-16 N-R532-24	N-R532

準備するもの

本機を使用する際には、マウス、リムーバブルメディアが必要です。
機器の操作はすべてマウスで行えます。
以下の仕様のものを準備してください。

■ マウスについて

接続コネクターが USB タイプのものを使用します。

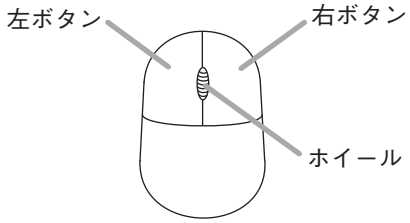
メ　モ

N-R508P は有線マウスが付属されています。

● マウスの操作

USB 接続のマウスをシリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続すると本機の操作ができます。
文字の入力方法は、P. 1-3「ソフトウェアキーボードについて」を参照してください。

* N-R508P のみ



操作の呼び名	操作の説明
クリック	左ボタンを 1 回押すことです。
ダブルクリック	左ボタンを素早く 2 回押すことです。
右クリック	右ボタンを 1 回押すことです。
ドラッグ	左ボタンを押しながらマウスを移動することです。
ドロップ	ドラッグの状態から左ボタンを離すことです。
(マウスポインター)	マウス入力の現在地を示します。
マウスオーバー	マウスポインターを画像やアイコン上に重ねることです。

■ リムーバブルメディアについて

FAT32 または NTFS でフォーマットされた USB メモリー、USB 外付ハードディスクを使用します。

ご注意

- リムーバブルメディアを接続したときに再起動を促すメッセージ画面が表示された場合は、再起動を行わないでください。
- USB 外付ハードディスクは、本機から USB 給電を行わないでください。
- UD-RW テクノロジーを搭載した USB メモリーは使用できません。

■ ソフトウェアキーボードについて

ソフトウェアキーボードを使用してマウスで文字を入力することができます。
日本語(ひらがな／カタカナ／漢字)、英数字を入力できます。

● ソフトウェアキーボードの操作

各画面の [⌨] をクリックすると、ソフトウェアキーボードが最前面に表示されます。

- [Shift] キーをクリックすると、大文字／小文字が切り換わります。
- [A/あ] (入力モード切換)キーで日本語／英語の入力表示が切り換わります。
  日本語の場合は、[空白 / 変換] キーで空白の入力と、ひらがな／カタカナ／漢字の変換ができます。
  英語の場合は、[space] キーで空白を入力できます。

ご注意

ログイン画面、終了画面のユーザー名は、大文字入力しても小文字に変換されます。

[小文字入力]

[大文字入力]

メ　モ

市販のキーボードを使用する場合は、以下の仕様のものを準備してください。
・接続コネクターが USB タイプ
・日本語対応

■ HDD ユニットについて（N-R500R のみ）

本機を使用するには、別売の HDD ユニットが必要です。
以下のいずれかと組み合わせて使用してください。

品　番	品　名	総容量	実効容量	RAID level
N-HU-16S	HDD ユニット 16 TB セット	16 TB（2 TB × 8）	12 TB	RAID6
N-HU-32S	HDD ユニット 32 TB セット	32 TB（4 TB × 8）	24 TB	RAID6
N-HU-64S	HDD ユニット 64 TB セット	64 TB（8 TB × 8）	48 TB	RAID6

※ HDD ユニットが最大 2 台故障しても運用を継続できます。故障時は速やかに HDD ユニットを交換してください。（☞ 取扱説明書 設置編「HDD ユニットを交換する」）
3 台以上故障した場合は、録画の停止および記録済みデータの復旧はできません。販売店へお問い合わせください。

接続できる機器と拡張機能について

本機と接続できる機器は以下のとおりです。

● ネットワークカメラ

機 種	取扱説明書での表記	画像圧縮方式
N-C6 シリーズ	TRIFORA（N-C6）シリーズ *1	H.265、H.264
N-C5 シリーズ	TRIFORA（N-C5）シリーズ *1、*2	H.265、H.264
N-C3 シリーズ	TRIFORA（N-C3）シリーズ *1	H.264
Netcansee シリーズ*3	Netcansee シリーズ	MPEG-4/JPEG
ONVIF®（Profile S）対応カメラ*4	ONVIF 対応カメラ	H.264、JPEG

*1 N-C6 シリーズ、N-C5 シリーズ、N-C3 シリーズにすべて該当する場合は、「TRIFORA シリーズ」と記載しています。

*2 TRIFORA（N-C5）シリーズには、ビデオエンコーダーを含みます。ただし、ビデオエンコーダーは以下の機能が使用できません。
・ポイントビュー　・ズームビュー

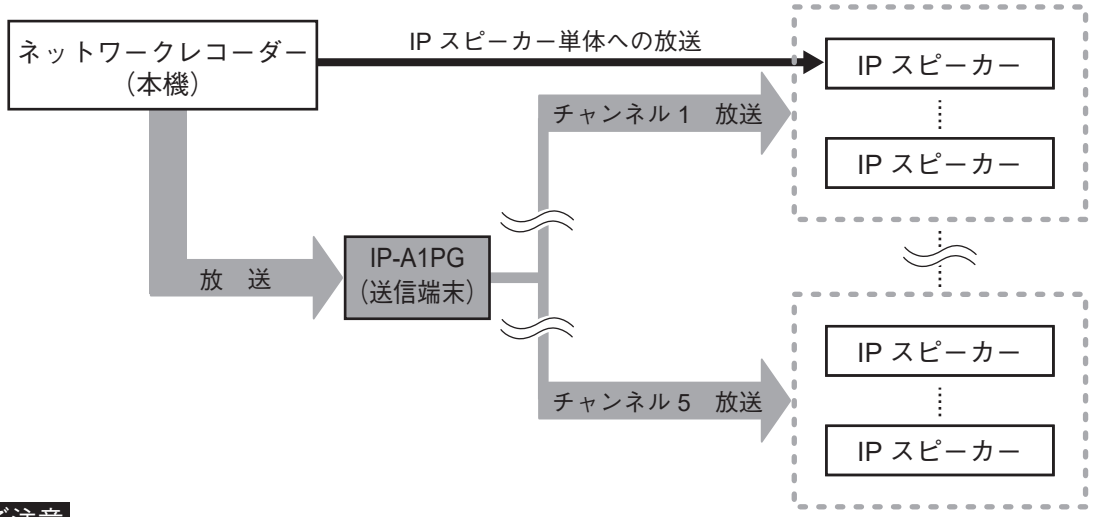
*3 本機では以下の機能が使用できません。
・ライブ音声受信／送信　・録画音声受信（録音）　・ポイントビュー
・ズームビュー　・マウスのホイール操作によるズームアップ／ズームアウト
・MP4 形式でのエクスポート

*4 本機では同一セグメント内カメラの自動検出、ライブ表示、録画、再生、カメラ制御（パン／チルト／ズーム／プリセット移動）、イベント受信に対応しています。ただし、すべてのカメラでの動作を保証するものではありません。
また、以下の機能が使用できません。
・ライブ音声受信／送信　・録画音声受信（録音）　・ポイントビュー　・ズームビュー
・フォーカス制御　・オートフォーカス制御　・オートパン　・ツアー
・プリセット登録　・接点入出力表示　・接点出力制御

● 拡張機器

機 種	取扱説明書での表記
IP-A1 シリーズ	IP スピーカー

本機からの IP スピーカー単体への放送のほかに、IP-A1PG（送信端末）を経由すると、複数の IP スピーカーへグループ放送ができます。放送するグループを IP-A1PG のチャンネル 1 ～ 5 から選択できます。
本機のマップ上でチャンネルを選択して放送します。



ご注意

- ライブ画面ではグループ放送はできません。（パターン設定はチャンネル登録不可）
- 放送形態によって IP-A1PG が対応するチャンネルが異なります。
  ・本機から音声送信　：VMS 放送コンバート設定のオーディオチャンネル 1 ～ 5
  ・IP-A1PG の内蔵音源を放送：マルチキャスト送信チャンネル 1 ～ 5

  詳しくは TOA 商品データダウンロードサイト（https://www.toa-products.com/download/）で品番（IP-A1PG）を検索し、送信端末設定説明書をご覧ください。

● ビューアー

機 種	取扱説明書での表記	画像圧縮方式
N-RV5-U	N-RV5-U	H.265、H.264、MPEG-4/JPEG
N-RV5	N-RV5	H.265、H.264、MPEG-4/JPEG

ご注意 N-RV3、N-RV4-U は接続できません。

● スマートフォン

以下のアプリケーションがインストールされたスマートフォンで、カメラの映像を見たり、レコーダーを操作したりすることができます。

対応スマートフォンアプリケーション	画像圧縮方式
TRIFORA Mobile	H.265、H.264

スマートフォンアプリケーション「TRIFORA Mobile」は App Store または Google Play ストアから入手できます。詳しくは、「スマートフォンアプリケーション TRIFORA Mobile 取扱説明書」をご覧ください。

● カメラの拡張機能

拡張機能が有効化された TRIFORA（N-C5）シリーズのカメラを接続すると、以下のイベントの設定や表示、グラフの表示などが行えます。機能の詳細は各説明書をご覧ください。

イベントの種類	品名（機能名）	品番	説明書
メーター	ライセンス アナログ計器センシング	N-SL5AM	取扱説明書
白杖認識	ライセンス 白杖認識	N-SL5WD	取扱説明書
通過人数カウント	通過人数カウント	―	通過人数カウント機能説明書
滞在人数カウント	滞在人数カウント	―	滞在人数カウント機能説明書

運用までに行う設定の流れ

■ 基本の設定

本機を運用するまでに行う設定の流れは、以下のとおりです。

1 機器を接続する　☞ 別冊の取扱説明書 設置編をご覧ください。

2 本機を起動する　☞ P. 1-11「本機の起動」

自動でかんたん設定が起動します。

メ　モ

2 回目以降の起動では、マスタービューアーが起動します。（☞ P. 1-28）

3 かんたん設定に従い設定する

- 基本（本体ネットワーク、時刻）　☞ P. 1-16
- RAID（N-R500R のみ）　☞ P. 1-17
- カメラ登録　☞ P. 1-18
- ライブ画面　☞ P. 1-20
- 録画　☞ P. 1-24

その他の設定

する

4 詳細設定を行う　☞ P. 1-8「詳細設定」

しない

メ　モ

設定完了の状態を保存しておくことをお勧めします。
☞ P. 2-108「レコーダー設定を保存する」

5 本機の運用を開始する

■ 詳細設定

必要に応じて以下の設定を行ってください。

1 **本機の設定を行う**

- ネットワークの設定　☞ P. 2-101「ネットワーク」
- モニターの設定　☞ P. 2-104「モニター、音声」
- 日付と時刻の設定　☞ P. 2-102「日付と時刻」

N-R500R は RAID の構築を行ってください。

- メンテナンスメニュー → HDD 管理　☞ P. 2-110「HDD 管理を行う」

2 **カメラの設定を行う**

- 管理者アカウント登録
- ネットワークの設定
- 時刻の設定
- モーション検知の設定

☞ P. 2-126「機器設定の流れ」

［Netcansee シリーズのカメラの設定を行う］　別冊の N-SD2000 設定説明書をご覧ください。

- ネットワークの設定
- 時刻の設定
- モーション検知の設定
- 接点出力設定
- カメラのイベント送信先の設定

3 **マスタービューアーを運用する設定を行う**

- 接続するカメラの登録　☞ P. 2-5「カメラリストの作成」
- 接続する拡張機器の登録　☞ P. 2-19「拡張機器リストの作成」
- ライブ画面（パターン）の設定　☞ P. 2-30「パターン設定」
- マップ設定　☞ P. 2-40「マップ設定」
- 録画スケジュール設定　☞ P. 2-50「スケジュール設定」
- ユーザー設定　☞ P. 2-60「ユーザー設定」
- メール設定　☞ P. 2-67「メール設定」
- イベント設定　☞ P. 2-70「イベント設定」
- 詳細設定　☞ P. 2-90「詳細設定」

N-R508P は PoE 管理の設定を行ってください。

- PoE 管理の設定　☞ P. 2-27「PoE 管理設定（N-R508P のみ）」

4 **画面表示や自動ログインなどの設定を行う**　☞ P. 2-97「オプション設定」

- 1 画面表示時の高解像度設定
- 表示言語の選択
- 音量の設定
- 自動ログインの設定

設定項目一覧

- メンテナンス設定
  - P. 2-101「ネットワーク」
  - P. 2-102「日付と時刻」
  - P. 2-104「モニター、音声」
  - P. 2-107「メンテナンスメニュー」
- カメラ設定
  - P. 2-129「管理者アカウント登録(IP 設定ツール)」
  - P. 2-131「ネットワーク設定(IP 設定ツール)」
- マネージャー設定
  - P. 2-5「カメラリストの作成」
    - [カメラパラメーター設定]
      - ● 基本情報
      - ● ライブ設定
      - ● 録画設定
  - P. 2-19「拡張機器リストの作成」
  - P. 2-27「PoE 管理設定」（N-R508P のみ）
    - [PoE 給電設定]
    - [PoE オートリブート設定]
  - P. 2-30「パターン」
  - P. 2-40「マップ」
  - P. 2-50「スケジュール」
    - [録画スケジュール設定]
  - P. 2-60「ユーザー」
    - [ユーザー情報]
    - [閲覧可能なパターンの設定]
    - [閲覧可能なマップの設定]
  - P. 2-67「メール」
    - [サーバー設定]
    - [送信元設定]
    - [送信先メールアドレス]
  - P. 2-70「イベント」
    - [プログラムイベント設定]
      - ● トリガー設定
      - ● アクション設定
    - [1 画面化期間の設定]
    - [ブザー鳴動期間の設定]
  - P. 2-90「詳細設定」
- オプション設定
  - P. 2-97「1 画面表示で高解像度表示する」
  - P. 2-97「音量設定」
  - P. 2-97「表示言語の選択」
  - P. 2-97「最終ユーザーで自動ログイン」

カメラのイベントを使用するために

カメラのイベントを使用するためには、カメラの設定と、本機の設定を行う必要があります。以下を参照し、設定を行ってください。

■ カメラの設定

使用するカメラのイベントの設定を行います。
Netcansee シリーズのカメラのイベントを使用するときは、イベント送信先の設定は必ず行ってください。

シリーズ	設定項目	参照先
TRIFORA シリーズ	モーション	カメラの取扱説明書をご覧ください。
	いたずら検知	カメラの取扱説明書をご覧ください。
Netcansee シリーズ	イベント送信先	☞ N-SD2000 設定説明書
	モーション	
	いたずら検知	

■ 本機の設定

本機では、機器で発生するイベントをトリガーとして、アクションを設定することができます。
カメラのイベントをトリガーとしてアクションを行うには、本機での設定が必要です。

アクション	参照先
接点出力	☞ P. 2-70「イベント設定画面」
ブザー	
画面切り換え	
HTTP 通知	
連動録画	☞ P. 2-52「テンプレートを設定する」 ☞ P. 2-70「イベント設定画面」
PTZ コントロール	☞ P. 2-70「イベント設定画面」
音声コントロール	☞ P. 2-70「イベント設定画面」
メール	☞ P. 2-67「メール設定画面」 ☞ P. 2-70「イベント設定画面」

起動と終了

■ 本機の起動

ご注意

起動中および起動後は絶対に移動させないでください。故障の原因になります。

本機の起動には以下の 2 つの方法があります。

1. 主電源スイッチから起動する

本機は主電源スイッチを「入」にすると、前面の電源キーを操作しなくても自動的に起動します。
初めて起動するときは、かんたん設定の画面が表示されます。
2 回目以降に起動するときは、前回の終了のしかたによって起動後に表示される画面が異なります。

かんたん設定が完了している場合：マスタービューアーのログイン画面が表示されます。

かんたん設定が未完了の場合　　：かんたん設定の画面が表示されます。

メ　モ

かんたん設定終了時に「次回から起動時にかんたん設定を表示しない。」にチェックを入れると、次回の起動時はマスタービューアーのログイン画面が表示されます。

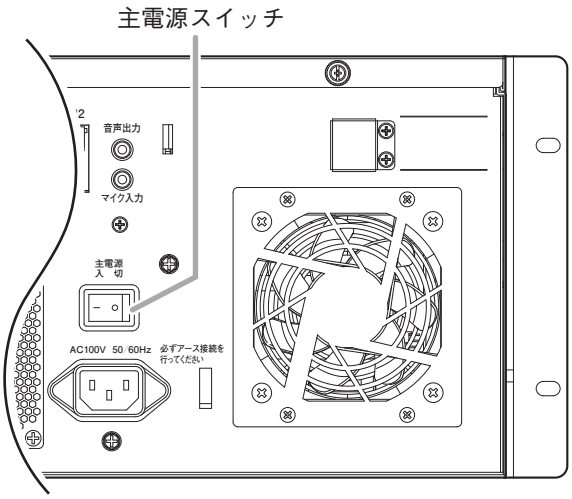
2. 電源キーから起動する

本機がスタンバイ状態のときは、電源キーを操作して本機を起動します。
起動するとマスタービューアーのログイン画面が表示されます。

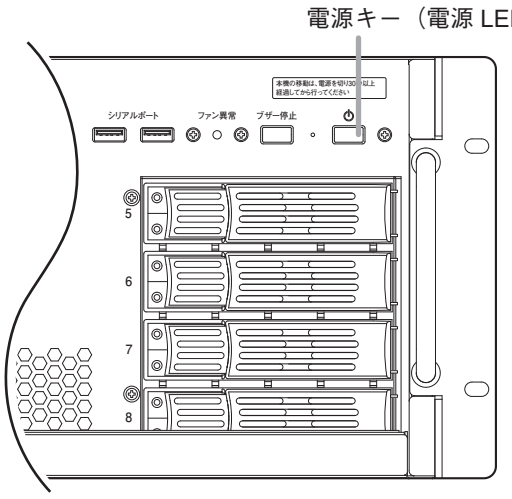
スタンバイ状態：マスタービューアーをシャットダウンした状態で、主電源スイッチは「入」になっています。スタンバイ状態では、前面の電源 LED は点滅します。

● N-R500R

［後面］

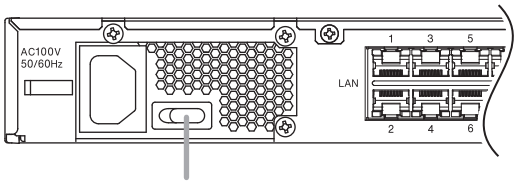


［前面］

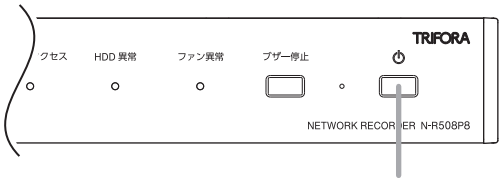


● N-R508P

［後面］

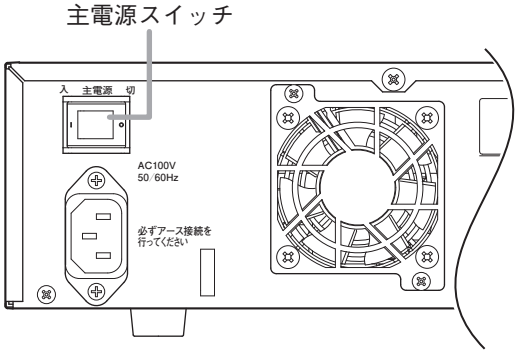


［前面］

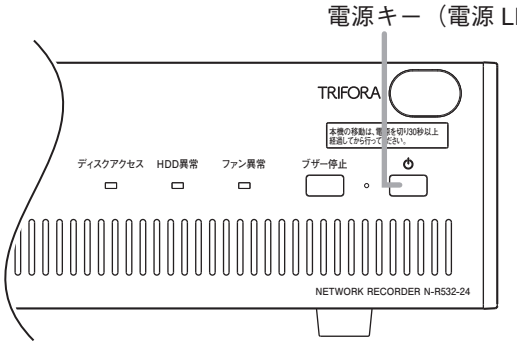


● N-R516/532

［後面］



［前面］



● 主電源スイッチから起動する（かんたん設定が未完了の場合）

1 各機器を正しく接続する。

接続のしかたは、別冊の取扱説明書 設置編をご覧ください。

2 後面の主電源スイッチを「入」にする。

本機が起動すると、かんたん設定の画面が表示されます。

3 画面に従い、本機を使用するための基本の設定を行う。（☞ P. 1-15「かんたん設定」）

かんたん設定は途中で終了することもできます。
終了するとマスタービューアーのログイン画面が表示されます。
P. 1-13「主電源スイッチから起動する（かんたん設定が完了している場合）」の手順 2 に進んでください。

● 主電源スイッチから起動する（かんたん設定が完了している場合）

1 後面の主電源スイッチを「入」にする。

マスタービューアーのログイン画面が表示されます。

2 「ユーザー名」、「パスワード」を入力する。

キーボードで入力するときはキーボードの Caps Lock（ON/OFF）を確認してください。

をクリックすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードについて」を参照してください。

をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

メ　モ

ユーザー名やパスワードが設定されていないときは、以下のユーザー名、パスワードを入力してください。
初期ユーザー名：admin
初期パスワード：guest

ご注意

初期ユーザー「admin」は削除できません。また、操作権限が管理者レベルのため、不特定ユーザーに使用されないよう、必ずパスワードを変更して運用してください。
パスワードの変更は、マネージャーのユーザー設定で行います。（☞ P. 2-60「ユーザー設定」）

3 「ログイン」をクリックする。

マスタービューアーにログインし、マスタービューアーを操作することができます。（☞ P. 1-27「マスタービューアーについて」）

● 電源キーから起動する（スタンバイ状態から起動する）

1 前面の電源キーを押す。

本機が起動し、マスタービューアーのログイン画面が表示されます。

をクリックすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードについて」を参照してください。

2 「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックする。

P. 1-13「主電源スイッチから起動する（かんたん設定が完了している場合）」の手順 2 と同様です。

■ 本機の終了

1 マスタービューアー画面右上の「終了」ボタンをクリックする。

終了画面が表示されます。

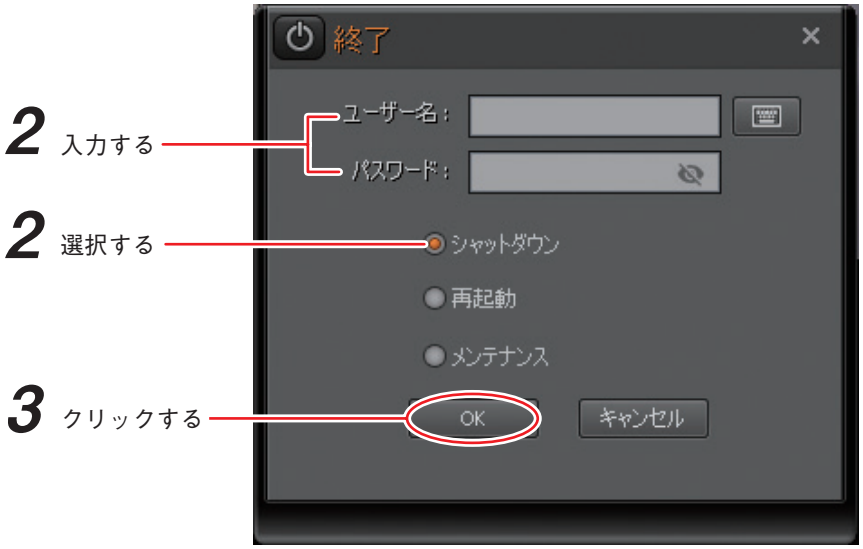
2 「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「シャットダウン」を選択する。

をクリックすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

メ　モ

本機のメンテナンス設定を行う場合は、「メンテナンス」を選択してください。（☞ P. 2-99「メンテナンス設定」）



3 「OK」をクリックする。

マスタービューアーが終了し、モニターの画面表示が消えます。
本機はスタンバイ状態になり、電源 LED が点滅（N-R508P は消灯）します。

メ　モ

N-R508P は、スタンバイ状態でも LAN ポート No. 1 ～ 9 は動作し続けます。
すべての LAN ポート間の通信と LAN ポート No. 1 ～ 8 の給電を使用することができます。

4 電源 LED が点滅（N-R508P は消灯）しているのを確認してから、後面の主電源スイッチを「切」にする。

ご注意

- 本機の動作中（録画中）に主電源スイッチを「切」にしたり、電源プラグを抜いたりしないでください。内部のデータが破損したり、ハードディスクが故障することがあります。必ず、上記手順で電源を切ってください。
- 本機の移動は、電源を切り 30 秒以上経過してから行ってください。

かんたん設定

本機を起動するとかんたん設定の画面が表示され、本機を使用するための設定を行います。
設定が完了すると、次回の起動時はかんたん設定画面は表示されません。

かんたん設定は以下の順に進みます。

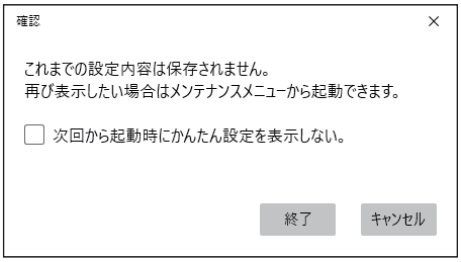
- 基本　（☞ P. 1-16）
- RAID *　（☞ P. 1-17）
- カメラ登録　（☞ P. 1-18）
- ライブ画面　（☞ P. 1-20）
- 録画　（☞ P. 1-24）

* N-R500R のみ

クリックする

ご注意

- TRIFORA (N-C6) シリーズのカメラを登録するには、事前にカメラの管理者アカウント登録を行ってください。管理者アカウント登録は、カメラの設定画面または IP 設定ツール（P. 2-129）から設定することができます。
- レコーダーの設定をすでに行っている場合、かんたん設定が完了すると、メンテナンス設定を除くレコーダーの設定は初期化されます。
- 設定の途中で画面左下の「かんたん設定を終了する」をクリックすると、変更した内容は破棄されます。ただし、以下の項目については終了しても保存されます。
  - ネットワークおよび日付と時刻(適用時)
  - RAID の構築
  - カメラ登録台数の拡張



メ　モ

「かんたん設定を終了する」をクリックすると右のダイアログが表示されます。「次回から起動時にかんたん設定を表示しない。」にチェックを入れ終了すると、次回の起動時はかんたん設定画面は表示されません。
かんたん設定はメンテナンスメニュー（☞ P. 2-107）から表示することができます。

手順：「次へ」をクリックする。

基本設定画面が表示されます。

■ 基本

本機の基本設定を行います。

1 設定内容を確認する。

- ネットワーク上に本機、カメラ、および拡張機器のみのシステムの場合、ネットワークの設定は初期値のまま使用できます。
- 本機の日付と時刻を調整することもできます。詳しくは、P. 1-16「日付と時刻」を参照してください。
- 設定内容を変更した場合は、「適用」をクリックしてください。適用せずに「次へ」をクリックした場合は、確認ダイアログが表示されます。

ご注意

「適用」をクリックしたあとで「かんたん設定を終了する」をクリックしても設定内容は保存されます。

2 「次へ」をクリックする。

● 日付と時刻

本機の日付と時刻を調整します。

手動設定 ：手動で日時(年月日、時分秒)を設定します。
NTP 設定：1 時間ごとに NTP サーバーから正確な日時を取得します。
「NTP サーバーと同期する」にチェックを入れると NTP サーバーアドレスが入力可能になります。
⌨ をクリックしてソフトウェアキーボードから入力してください。(☞ P. 1-3)

■ RAID（N-R500R のみ）

RAID を構築します。
N-R500R は RAID の構築が必要です。他の機種では表示されません。

メ　モ

RAID の構築はかんたん設定の完了後にメンテナンス設定で行うことも可能です。

1 「RAID の構築」をクリックする。

RAID 情報と HDD 情報が表示されます。
情報の詳細については、P. 1-17「RAID 情報／ HDD 情報の確認」を参照してください。

2 「次へ」をクリックする。

● RAID 情報／ HDD 情報の確認

RAID 情報

RAID の構築　：構築中の RAID レベルを表示します。
RAID6　：RAID6 が構築済みです。
－ －　：RAID は構築されていません。

実効容量　：録画に使用される HDD の総容量を表示します。
xx TB　：実効容量が表示されます。
－ －　：RAID は構築されていません。

メ　モ

RAID6 は、HDD 2 台分の容量をシステムが使用します。

HDD 情報

No.　：HDD 番号を表示します。

サイズ　：HDD の容量（TB 単位）を表示します。

ステータス　：HDD の状態を表示します。

正常	：正常に稼働しています。
異常	：異常または未接続です。
準備完了	：RAID の構築を実行する準備ができています。
リビルド（xx %）	：RAID の再構築中です。（進捗率をパーセントで表示します。）
待機中	：リビルド待機中です。リビルド中の HDD が完了したあと、リビルドを開始します。
未フォーマット	：リビルドできない HDD が接続されています。使用するには RAID の構築を行ってください。

■ カメラ登録

本機で使用するカメラおよび拡張機器を登録します。
ネットワークに接続されている TRIFORA シリーズおよび Netcansee シリーズのカメラ、拡張機器が自動検出されます。検出し直したい場合は「スキャン」をクリックしてください。

メ　モ

ローカルブロードキャストの範囲で、電源が入っているカメラが検出されます。

1 使用するカメラおよび拡張機器にチェックを入れる。

登録できる台数は機種によって異なります。
登録できる台数は以下のとおりです。

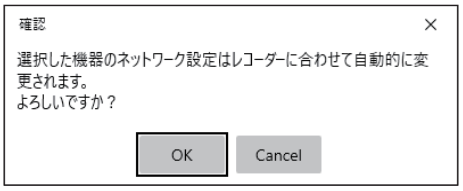
機　種	カメラ	拡張機器
N-R500R	最大 64 台 （拡張時 128 台）*	最大 64 台
N-R508P	最大 8 台	最大 8 台
N-R516	最大 16 台	最大 16 台
N-R532	最大 32 台	最大 32 台

*　N-R500R は別売の「ライセンス カメラ接続台数拡張 32 台 N-SL5CH32」を使用すると、カメラ登録台数を拡張することができます。「カメラ登録数拡張」をクリックすると、ライセンスファイルの登録画面が表示されます。（☞ P. 2-123「拡張機能設定を行う（N-R500R のみ）」）

2 「次へ」をクリックする。

メ　モ

カメラおよび拡張機器のネットワーク設定に問題がある場合は確認ダイアログが表示されます。
詳しくは、P. 1-19「ネットワーク設定の自動変更」を参照してください。



● ネットワーク設定の自動変更

カメラおよび拡張機器のネットワーク設定が以下の場合は確認ダイアログが表示されます。
「OK」をクリックすると、本機が通信できるネットワーク設定に自動変更されます。

- 本機と、カメラまたは拡張機器のサブネットが異なる場合
  例）本機　　：10.107.1.100 / 255.255.0.0
  　　カメラ　：192.168.14.5 / 255.255.255.0
  　　↓
  　　カメラ　：10.107.14.5 / 255.255.0.0（本機は変更なし）

- カメラおよび拡張機器の IP アドレスが重複している場合
  例）カメラ 1 ：192.168.14.1 / 255.255.255.0
  　　カメラ 2 ：192.168.14.1 / 255.255.255.0
  　　↓
  　　カメラ 2 ：192.168.14.2 / 255.255.255.0（カメラ 1 は変更なし）

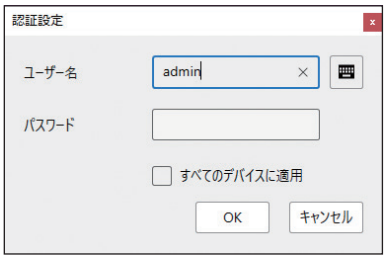
ご注意

- 設定の自動変更には時間がかかります。
- ネットワーク設定を変更すると、カメラまたは拡張機器が再起動する場合があります。
- サブネット範囲を超える IP アドレスは変更されません。このとき、エラーメッセージが表示され次のライブ画面設定には進めません。本機のサブネットマスクの設定を見直してください。

■ ライブ画面

ライブ画面の分割表示パターンを設定します。
「カメラ」と「拡張機器」のリスト表示はタブで切り換えます。

1 カメラおよび拡張機器の認証結果を確認し、認証失敗しているカメラがあれば認証を行う。



認証結果は次のように表示されます。
✓：認証成功
×：認証失敗

認証に失敗した場合は、× をクリックすると認証設定画面が表示されます。⌨ ソフトウェアキーボード（☞ P. 1-3）から正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
「すべてのデバイスに適用」にチェックを入れると、登録したすべてのカメラと拡張機器に入力したユーザー名とパスワードが適用されます。

ご注意

認証失敗のまま次へ進むと録画設定ができません。認証失敗が残っている場合、録画設定へ進む前に認証設定を促す確認ダイアログが表示されます。

2 カメラおよび拡張機器の名称を確認する。

名称はリストの上から順に次のように自動付与されます。

カメラ 001	拡張機器 001
カメラ 002	拡張機器 002
:	:

名称を変更したい場合は、P. 1-21「カメラおよび拡張機器の名称を変更する」を参照してください。

3 分割表示パターンを確認する。

カメラの登録台数に応じて、自動で分割表示パターンが作成されます。（☞ P. 1-22「分割表示パターン」）
パターン名称および分割数を変更したい場合は、P. 1-22 を参照してください。
カメラおよび拡張機器のビュー登録を変更したい場合は、P. 1-23 を参照してください。

メ　モ

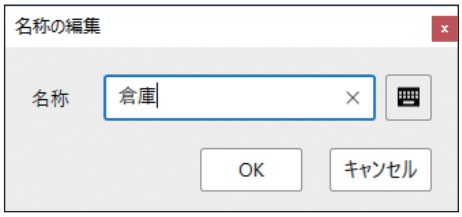
分割画面にはカメラの静止画が自動で表示されます。
静止画を表示する をクリックすると静止画を更新できます。

4 「次へ」をクリックする。

● カメラおよび拡張機器の名称を変更する

1 をクリックする。

右の画面が表示されます。



2 名称を変更する。

ソフトウェアキーボード（☞ P. 1-3）から入力してください。

最大 32 文字まで入力できます。

ご注意

- ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。
- 同じカメラ名称、同じ拡張機器名称は設定できません。ただし、カメラと拡張機器で同じ名称にすることはできます。

3 「OK」をクリックする。

カメラ名称と拡張機器の名称が変更されます。

メ　モ

- カメラの名称を変更すると、レコーダー設定とカメラ本体の設定も変更されます。
- 拡張機器の名称については、レコーダー設定のみが変更されます。

ご注意

名称の変更は、かんたん設定のステップをすべて完了した際に適用されます。

また、Netcansee シリーズのカメラの名称変更を適用すると機器が再起動します。

● 分割表示パターン

カメラ台数に応じて、以下の分割数が選択されます。カメラおよび拡張機器はリストの順にビュー（ch）登録されます。

カメラ 1 台	： 1 分割画面	カメラ 17 ～ 24 台	： 24 分割画面
カメラ 2 ～ 4 台	： 4 分割画面	カメラ 25 ～ 36 台	： 36 分割画面
カメラ 5 ～ 6 台	： 6 分割画面	カメラ 37 ～ 64 台	： 64 分割画面
カメラ 7 ～ 9 台	： 9 分割画面	カメラ 65 ～ 128 台	： 128 分割画面
カメラ 10 ～ 16 台	： 16 分割画面		

［1 分割画面］

C1	

［4 分割画面］

C1	C2
C3	C4

［6 分割画面］

C1	C2	C3
C4	C5	C6

［9 分割画面］

C1	C2	C3
C4	C5	C6
C7	C8	C9

［16 分割画面］

C1	C2	C3	C4
C5	C6	C7	C8
C9	C10	C11	C12
C13	C14	C15	C16

［24 分割画面］

C1	C2	C3	C4	C5	C6
C7	C8	C9	C10	C11	C12
C13	C14	C15	C16	C17	C18
C19	C20	C21	C22	C23	C24

［36 分割画面］

C1	C2	C3	C4	C5	C6
C7	C8	C9	C10	C11	C12
C13	C14	C15	C16	C17	C18
C19	C20	C21	C22	C23	C24
C25	C26	C27	C28	C29	C30
C31	C32	C33	C34	C35	C36

［64 分割画面］

C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8
C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16
C17	C18	C19	C20	C21	C22	C23	C24
C25	C26	C27	C28	C29	C30	C31	C32
C33	C34	C35	C36	C37	C38	C39	C40
C41	C42	C43	C44	C45	C46	C47	C48
C49	C50	C51	C52	C53	C54	C55	C56
C57	C58	C59	C60	C61	C62	C63	C64

［128 分割画面］

C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8
C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15	C16
C17	C18	C19	C20	C21	C22	C23	C24
C25	C26	C27	C28	C29	C30	C31	C32
C33	C34	C35	C36	C37	C38	C39	C40
C41	C42	C43	C44	C45	C46	C47	C48
C49	C50	C51	C52	C53	C54	C55	C56
C57	C58	C59	C60	C61	C62	C63	C64

C65	C66	C67	C68	C69	C70	C71	C72
C73	C74	C75	C76	C77	C78	C79	C80
C81	C82	C83	C84	C85	C86	C87	C88
C89	C90	C91	C92	C93	C94	C95	C96
C97	C98	C99	C100	C101	C102	C103	C104
C105	C106	C107	C108	C109	C110	C111	C112
C113	C114	C115	C116	C117	C118	C119	C120
C121	C122	C123	C124	C125	C126	C127	C128

※ 2 つのパターンが作成されます。

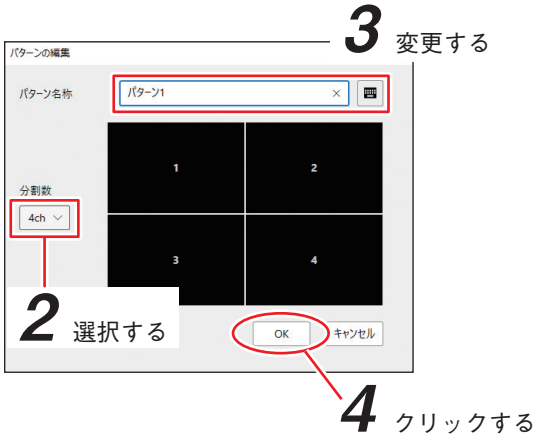
● パターン名称および分割数を変更する

1 パターンの編集 をクリックする。
パターンの編集画面が表示されます。

2 分割数を選択する。
選択できる分割数は P. 2-32 を参照してください。

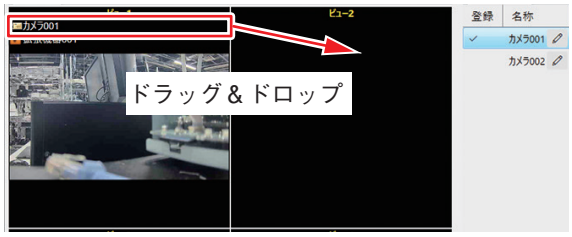
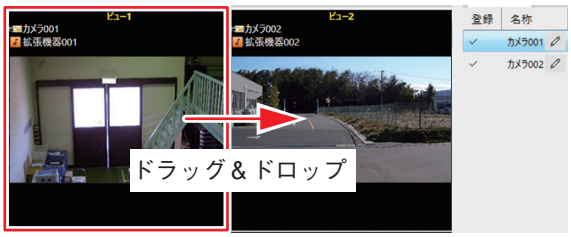
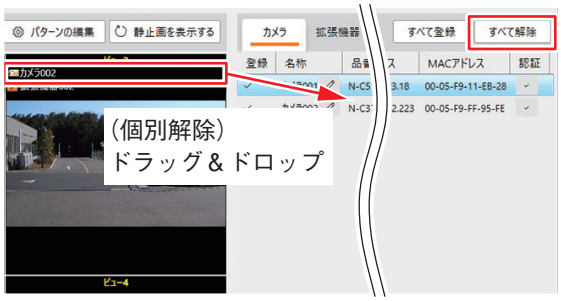
3 パターン名称を変更する。
ソフトウェアキーボード（☞ P. 1-3）から入力してください。

4 「OK」をクリックする。
パターン名称および分割数が変更されます。



● ビューを変更する

以下の操作でビューの変更ができます。

操作内容	操作のしかたと説明	
登録		個別登録　：機器名称をビューにドラッグ＆ドロップする。 すべて登録：「すべて登録」ボタンをクリックすると、カメラおよび拡張機器がリストの順でビューに登録されます。 メ　モ 事前にすべて解除しておく必要があります。
移動		機器名称を他のビューにドラッグ＆ドロップする。 メ　モ すでに機器が登録済みのビューには、移動できません。
入れ換え		ビューをほかのビューにドラッグ＆ドロップすると、ビューに登録されているカメラおよび拡張機器が入れ換わります。
解除		個別解除　：機器名称をカメラまたは拡張機器のリストにドラッグ＆ドロップする。 すべて解除：「すべて解除」ボタンをクリックすると、カメラおよび拡張機器の登録がすべて解除されます。

メ　モ

- 1 つのビューにカメラおよび拡張機器を 1 台ずつ登録できます。
- かんたん設定ではシーケンス設定はできません。
- カメラおよび拡張機器は 1 つのパターンに重複して登録することはできません。

■ 録　画

録画の設定を行います。
録画設定を行うと、登録しているカメラの設定を一括変更します。
カメラの設定を変更しない場合は、録画設定をスキップすることができます。

ご注意

- 登録しているカメラの台数によっては、変更が完了するまでには時間がかかることがあります。
- 記録時間の容量が「ー ー」と表示される場合は、HDD が認識されていません。運用（録画）を開始する前までに HDD 管理（P. 2-110）を確認し対処してください。
  N-R500R は、RAID が未構築の場合にも同様に表示されます。そのときは RAID の構築（P. 1-17）を行ってください。
- ほかの TRIFORA シリーズ機器がカメラの映像をライブ表示または録画している場合、変更した設定で再接続されます。

1 記録時間や録画設定を確認する。

録画設定は、カメラの機種によって初期設定が異なります。
記録時間と録画設定は必要に応じて変更することができます。

- 録画設定を項目別に変更する場合は P. 1-25「録画設定を変更する」を参照してください。
- 記録時間を指定して、録画設定を自動で算出する場合は P. 1-26「記録時間を指定する」を参照してください。

ご注意

記録時間は参考値です。記録時間を保証するものではありません。

メ　モ

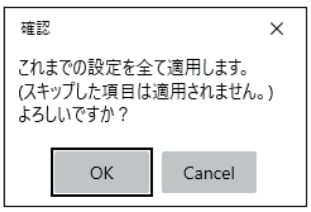
「すべてリセットする」をクリックすると初期値に戻ります。

2 「次へ」をクリックする。

確認ダイアログが表示されます。

ご注意

総録画ビットレートが上限（最大 384 Mbps）を超えた場合、エラーメッセージが表示され次へは進めません。録画設定を見直してください。

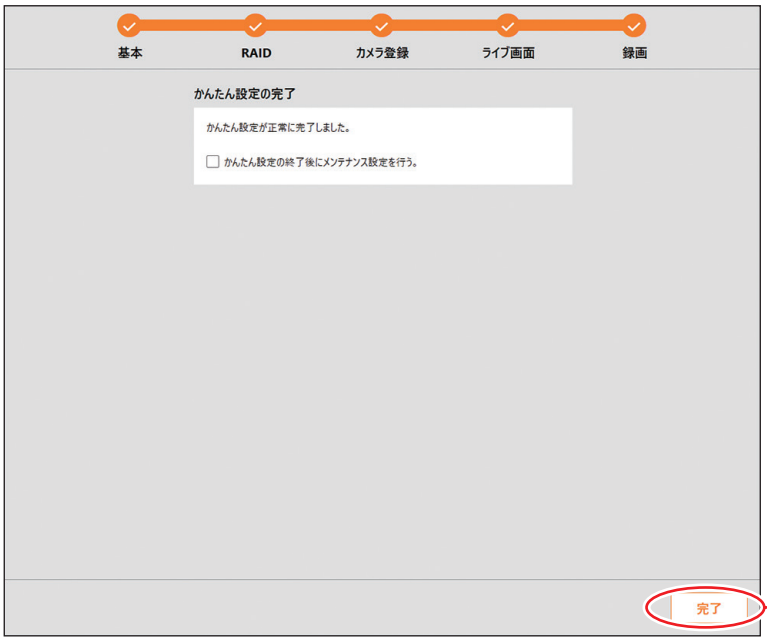


3 「完了」をクリックする。

完了するとマスタービューアーのログイン画面が表示されます。
「かんたん設定の完了後にメンテナンス設定を行う。」にチェックを入れて完了すると、さらに詳細設定を行うことができます。（☞ P. 2-99「メンテナンス設定」）

メ　モ

RAID を構築した場合、かんたん設定またはメンテナンス設定の完了後に本機が再起動します。



● 録画設定を変更する

カメラの機種ごとに設定します。
選択項目は下表のとおりです。

※ 下線は初期値です。

機　種	画像圧縮方式	画像サイズ	フレームレート (fps)	画　質
(N-C6 2M) TRIFORA	H.264、H.265	640 × 360、1280 × 720、1920 × 1080	1、5、10、15、30	低、中、標準、高、最高、最高 +
(N-C6 5M) TRIFORA	H.264、H.265	640 × 360 (16:9)、1280 × 720 (16:9)、1920 × 1080 (16:9)、1920 × 1440 (4:3)、2560 × 1440 (16:9)、2592 × 1944 (4:3)	1、5、10、15、30	低、中、標準、高、最高、最高 +
(N-C5) TRIFORA	H.264、H.265	640 × 360、1280 × 720、1920 × 1080	1、5、10、15、30	低、中、標準、高、最高、最高 +
(N-C3) TRIFORA	H.264	640 × 360、1280 × 720、1920 × 1080	1、5、10、15、30	低、中、標準、高、最高
Netcansee	JPEG	720 × 480、1280 × 1024	1、2、3、5	5 (低)、4、3、2、1 (高)

メ　モ

TRIFORA (N-C6) シリーズの 5MP カメラの録画設定で 4:3 の画像サイズを設定した場合、カメラのライブ映像は 640 × 480 になります。

● 記録時間を指定する

記録時間を指定して、録画設定を自動算出することができます。

1 「記録時間を指定する」にチェックを入れる。

2 記録時間を入力する。

記録時間の単位は「時間」と「日」を指定できます。
ソフトウェアキーボード（☞ P. 1-3）から入力してください。

3 自動算出する際に優先するパラメーターを指定する。

画像サイズ　　：記録時間内で画像サイズが高くなるように調整します。
フレームレート：記録時間内でフレームレートが高くなるように調整します。

指定した記録時間になるように、自動で録画設定が算出されます。

マスタービューアーについて

■ マスタービューアーでできること

マスタービューアーでは以下の操作や設定を行うことができます。

ご注意

本機を運用するためには、本機と各機器の設定が必要です。

● 基本の操作

マスタービューアーのログイン／ログアウトを行う
☞ P. 1-28「ログインとログアウト」

マスタービューアーを終了する
☞ P. 1-14「本機の終了」

マスタービューアー画面のロック／ロックの解除を行う
☞ P. 3-59「マスタービューアーのロックとロック解除」

● 設定

レコーダーの基本設定、メンテナンスを行う
☞ P. 2-99「メンテナンス設定」

カメラの設定を行う
☞ P. 2-126「機器設定」

マスタービューアーを運用するための設定を行う
☞ P. 2-4「マネージャーの設定項目について」

画面表示や自動ログインなどの設定を行う
☞ P. 2-97「オプション設定」

● 運用時の操作

ライブやマップでカメラ映像を監視する
☞ P. 3-2「ライブ」、P. 3-22「マップ」

録画の動作状況を確認する
☞ P. 3-50「ヘルスチェック」

録画の再生を行う
☞ P. 3-27「再生」

イベントの検索と再生を行う
☞ P. 3-42「イベント」

ライブでコンビネーションカメラの PTZ 制御やカメラの接点出力の制御を行う
☞ P. 3-16「コンビネーションカメラの PTZ 制御」、P. 3-19「カメラ接点入出力」

マスタービューアーへのログイン／ログアウトの状況を確認する
☞ P. 3-54「システムログ」

■ ログインとログアウト

● 初期ユーザー

マスタービューアーにログインするときの操作権限は、あらかじめ管理者レベルの初期ユーザーが登録されています。初めて本機を起動する場合など、ユーザー設定がされていないときには、初期ユーザーでログインしてください。

ユーザー名：admin
パスワード：guest

ご注意

初期ユーザー「admin」は削除できません。また、操作権限が管理者レベルのため、不特定ユーザーに使用されないよう、必ずパスワードを変更して運用してください。
パスワードの変更は、マネージャーのユーザー設定で行います。（☞ P. 2-60「ユーザー設定」）

● ログイン／ログアウト

本機では、マスタービューアーを操作するために一般ユーザーまたは管理者ユーザーで認証することを「ログイン」、ログイン状態を解除することを「ログアウト」と呼びます。
不特定ユーザーに操作されるのを防止するために、マスタービューアーを操作しないときは、ログアウトを行ってください。

メ　モ

録画スケジュールの設定がされている場合、マスタービューアーのログイン状態に関係なく録画を行います。（☞ P. 2-51「録画スケジュールの設定のしかた」）

[ログインする]

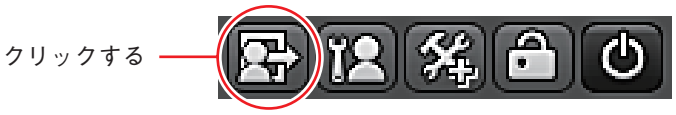
1 マスタービューアー画面右上の「ログイン」ボタンをクリックする。
マスタービューアーのログイン画面が表示されます。

2 ユーザー名とパスワードを入力する。
キーボードで入力するときはキーボードの Caps Lock（ON/OFF）を確認してください。
をクリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードについて」を参照してください。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

3 「ログイン」をクリックする。
マスタービューアーにログインします。

[ログアウトする]

1 マスタービューアー画面右上の「ログアウト」ボタンをクリックする。
ログアウトの確認画面が表示されます。

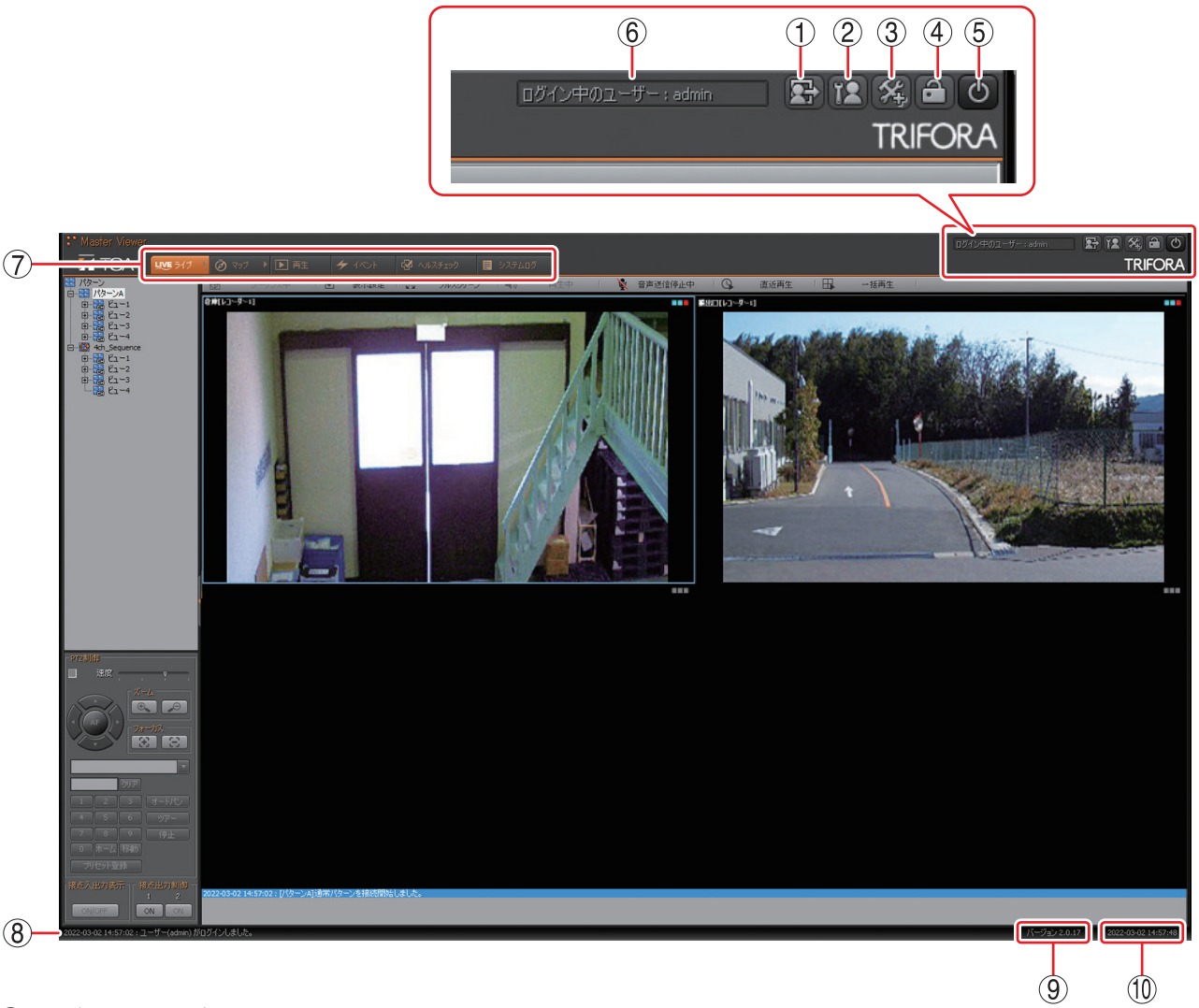


2 「はい」をクリックする。
マスタービューアーからログアウトします。

メ　モ
ログアウトすると「ログイン」ボタン、「終了」ボタン以外は操作できません。

■ マスタービューアー画面

マスタービューアーにログインすると、最初にライブ画面が表示されます。
ここでは、マスタービューアーの機能を切り換えるための各種タブやボタンについて説明します。
操作の詳細については「第 3 章　操作のしかた」を参照してください。



① ログイン／ログアウト
　ログイン　：マスタービューアーにログインします。（☞ P. 1-28）
　ログアウト　：マスタービューアーからログアウトします。（☞ P. 1-29）

② マネージャー　：マネージャー設定を起動します。（☞ P. 2-2）

③ オプション　：オプション設定画面を表示します。（☞ P. 2-97）

④ ロック／ロック解除　：マスタービューアー画面をロック／ロック解除します。（☞ P. 3-59）

⑤ 終了　：シャットダウン（P. 1-14）、再起動、メンテナンス（P. 2-99）を実行します。

⑥ ログイン中のユーザー　：マスタービューアーにログインしているユーザー名が表示されます。

⑦ 画面切換タブ　：ライブ（P. 3-2）、マップ（P. 3-22）、再生（P. 3-27）、イベント（P. 3-42）、ヘルスチェック（P. 3-50）、システムログ画面（P. 3-54）に切り換えます。

⑧ メッセージ　：ログイン／ログアウトの状態やロック／ロック解除のメッセージを表示します。

⑨ バージョン　：本機のソフトウェアのバージョンを表示します。

⑩ 日付と時刻　：本機の日付と時刻を表示します。

第 2 章

設定のしかた

マネージャーの起動と設定の反映

マスタービューアーを運用するための各種設定は、マネージャー設定で行います。

■ マネージャーを起動する

1 マスタービューアーにログインする。
P. 1-28「ログインする」を参照してください。

2 マスタービューアー画面右上の「マネージャー」ボタンをクリックする。
マネージャーのカメラリスト作成画面が表示されます。

3 設定、変更したい項目をマネージャー画面切換タブから選択する。
設定、変更したい項目を設定します。

［マネージャーのカメラリスト作成画面］

■ マネージャーの設定を反映する

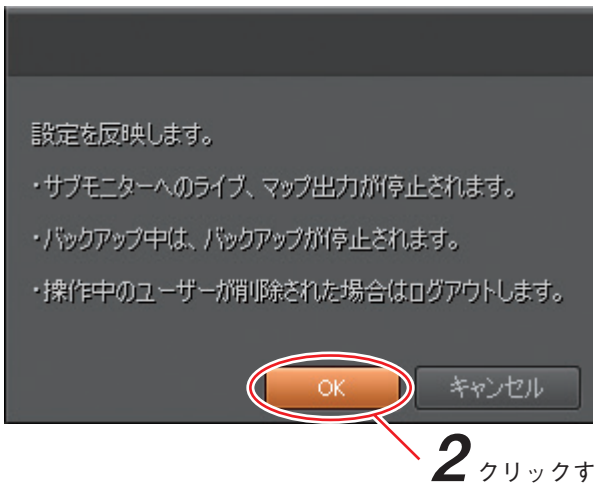
マネージャーの設定は、マネージャー設定完了後にマネージャー画面を閉じると反映されます。

ご注意

カメラパラメーター設定画面(P. 2-7)の「録画設定」は、設定が反映されるのに最大 15 分かかる場合があります。

1 マネージャー画面右上の「×」をクリックする。

設定反映確認画面が表示されます。



2 「OK」をクリックする。

マネージャー設定が終了し、設定が反映されます。

メ　モ

「キャンセル」をクリックすると、設定画面に戻ります。

マネージャーの設定項目について

［マネージャー画面切換タブ］

① カメラ　：マスタービューアーで運用するカメラのカメラリストを作成します。パターンやマップに登録するカメラや録画するカメラは、ここで作成されたカメラリストから選択します。
カメラリストの作成、カメラリストからのカメラの削除、カメラパラメーター設定の編集をすることができます。（☞ P. 2-5）

② 拡張機器　：マスタービューアーで運用する拡張機器のリストを作成します。パターンやマップに登録する拡張機器は、ここで作成された拡張機器リストから選択します。
拡張機器リストの作成、拡張機器リストからの拡張機器の削除、拡張機器パラメーター設定の編集をすることができます。（☞ P. 2-19）

③ パターン　：パターンの登録、削除、編集を行います。また、カメラや拡張機器のパターンのビューへの登録、削除の設定をすることができます。パターンは複数登録でき、ライブで監視するときは、表示したいパターンを切り換えて監視できます。（☞ P. 2-30）

④ マップ　：見取り図やふかん図などのマップ画像上にカメラ映像を表示することができます。マップ上に配置したカメラアイコンからライブビューを表示することによって、監視場所を確認しながら監視できます。
マップの登録、削除、編集やマップ上へのカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションの登録および削除をすることができます。（☞ P. 2-40）

⑤ スケジュール　：録画スケジュールの設定をすることができます。（☞ P. 2-50）

⑥ ユーザー　：本機を操作するユーザーの設定をします。
ユーザーごとに操作できる権限を変更できます。ユーザーの登録、削除、ユーザー情報、閲覧できるパターン／マップの設定をすることができます。（☞ P. 2-60）

⑦ メール　：イベント発生をメールで通知することができます。
メールを送信するために必要な設定をします。（☞ P. 2-67）

⑧ イベント　：機器で発生するイベントをトリガーとして、アクションを設定することができます。（☞ P. 2-70）

⑨ 詳細設定　：TRIFORA Mobile との通信方法を設定します。（☞ P. 2-90）

カメラリストの作成

マスタービューアーで運用するカメラのカメラリストを作成します。
カメラをカメラリストに登録するとき、運用に必要なカメラパラメーターの設定を行います。
カメラリストに登録できるカメラの台数は、以下のとおりです。

N-R500R ：最大 64 台（拡張時 128 台）*
N-R508P ：最大 8 台
N-R516 ：最大 16 台
N-R532 ：最大 32 台

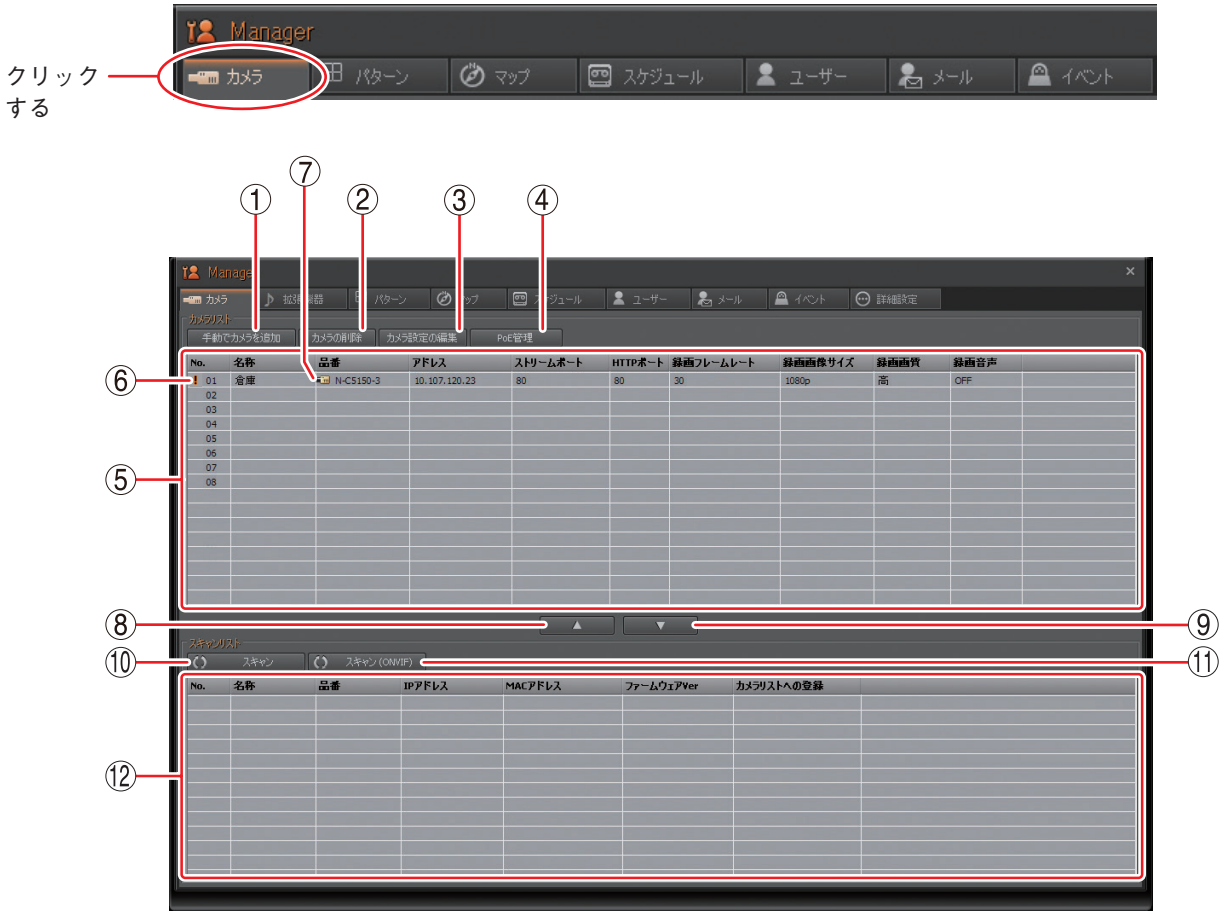
* カメラの登録台数を拡張するには、ライセンス カメラ接続数拡張 32 台 N-SL5CH32（別売品）が必要です。

メ　モ

カメラリストを作成する前にシステムの設定が必要です。設定の詳細は、P. 1-15「かんたん設定」を参照してください。

■ カメラリスト作成画面

マネージャー画面切換タブの「カメラ」をクリックすると、カメラリスト作成画面が表示されます。



① 手動でカメラを追加：カメラリストへの登録に必要なカメラパラメーター設定画面を表示します。
カメラパラメーター設定画面でアドレス、カメラの品番を指定してカメラリストに登録します。

② カメラの削除　　：カメラリストに登録したカメラを削除します。

ご注意

カメラを削除すると、そのカメラの録画データは再生できません。削除したカメラは、登録しているパターン、マップ、スケジュール、イベントからも削除されます。

③ カメラ設定の編集 ：カメラリストに登録したカメラのカメラパラメーター設定を編集します。

④ PoE 管理（N-R508P のみ） ：PoE 管理設定画面を表示します。（P. 2-27「PoE 管理設定」）

⑤ カメラリスト ：カメラリストに登録されたカメラの一覧と各カメラのカメラパラメーター設定値を表示します。

⑥ ：カメラリストに登録されているカメラパラメーターと、カメラの実際の設定に不一致があった場合に表示されます。
このマークが表示された場合は、カメラ設定の編集画面を開いて、再度保存を行ってください。（☞ P. 2-18「カメラパラメーター設定を編集する（カメラ設定の編集）」）

⑦ カメラアイコン ：カメラのアイコンを表示します。TRIFORA シリーズまたは ONVIF 対応カメラのアイコンがグレーになっている場合、カメラの設定取得に失敗しています。カメラとの接続状態を確認してください。

⑧ [▲] ：スキャンリストからカメラリストにカメラを登録するときのカメラパラメーター設定画面を表示します。
カメラパラメーター設定画面では、スキャンリストで選択したカメラの名称、IP アドレス、品番が反映され、カメラリストに登録されます。
名称はカメラの登録時または登録後に変更が可能です。

⑨ [▼] ：カメラリストに登録したカメラを削除します。

[メ　モ]
「カメラの削除」と同じ動作をします。

⑩ スキャン ：ネットワークに接続されている TRIFORA シリーズおよび Netcansee シリーズのカメラを検出し、スキャンリストに表示します。

[メ　モ]
ローカルブロードキャストの範囲で、電源が入っているカメラが検出されます。

⑪ スキャン（ONVIF） ：ネットワークに接続されている ONVIF 対応カメラを検出し、スキャンリストに表示します。

[メ　モ]
同一ネットワーク上の範囲で、電源が入っているカメラが検出されます。

⑫ スキャンリスト ：スキャンで検出されたカメラを表示します。

● カメラリストとスキャンリストに表示される「名称」について

カメラリストに表示される名称は、マスタービューアーで運用するときに使用する名称です。ライブビューの情報バーへの表示や録画データを管理する名称として使用します。
カメラリストの名称は、カメラパラメーター設定画面で設定します。（☞ P. 2-7「カメラパラメーター設定画面」）
スキャンリストで表示される名称はカメラが持つ固有の名称です。カメラ固有の名称は、カメラの設定画面で設定します。設定方法の詳細については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

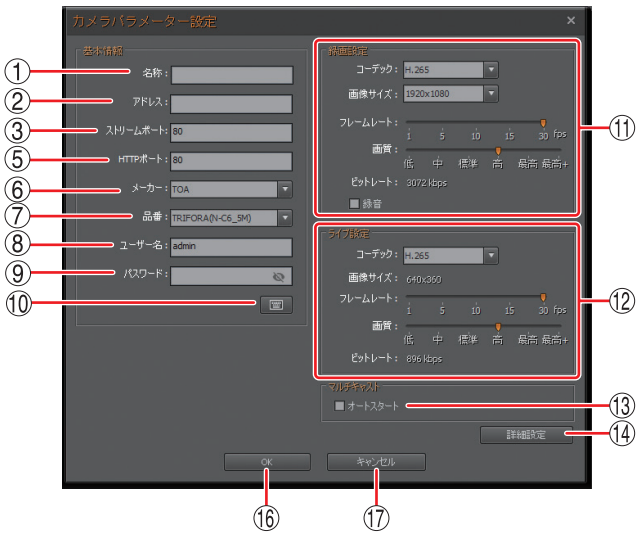
■ カメラパラメーター設定画面

カメラをカメラリストに登録するときに必要なカメラパラメーターを設定します。
「 ▲ 」や「手動でカメラを追加 手動でカメラを追加 」をクリックすると表示されます。また、「カメラ設定の編集 カメラ設定の編集 」でも表示されます。設定画面はカメラのシリーズにより異なります。

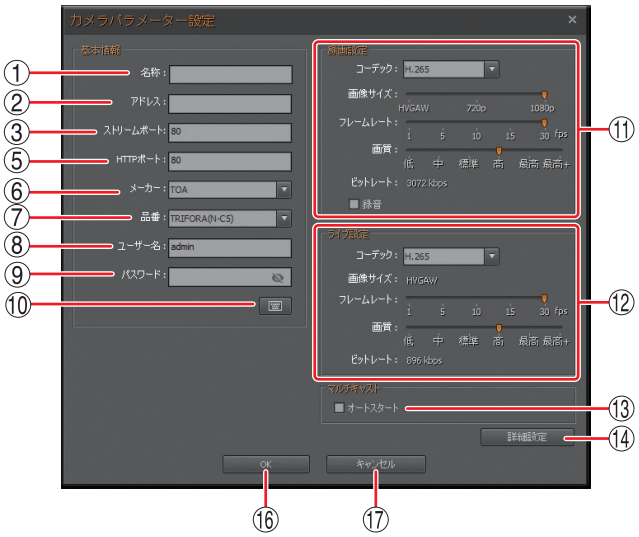
ご注意

- 対応しているカメラメーカーはリリースノートで確認してください。
- 他社カメラの録画、録音の設定は、各カメラの取扱説明書に従い、PC 等で別途行ってください。

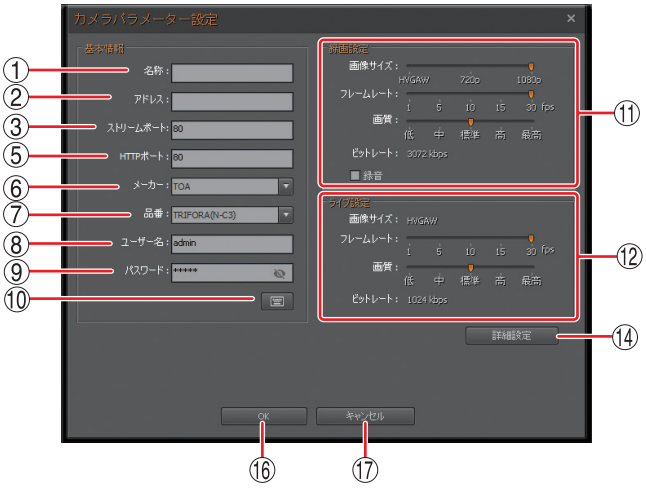
TRIFORA（N-C6）シリーズ



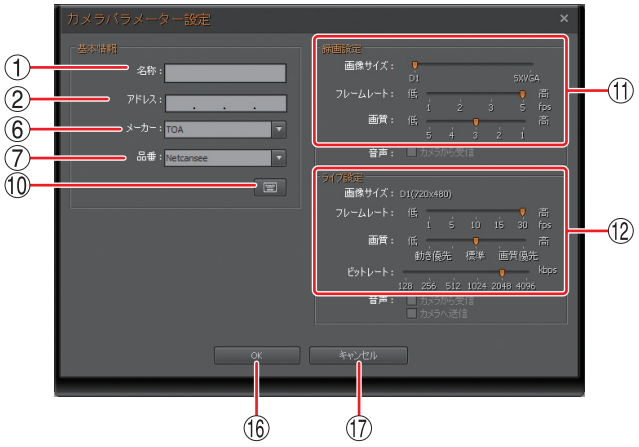
TRIFORA（N-C5）シリーズ



TRIFORA（N-C3）シリーズ



Netcansee シリーズ



ONVIF 対応カメラ

① 名称　　：カメラリストに登録する名称を入力します。最大 32 文字入力できます。
P. 2-13「ネットワーク上のカメラをスキャンして登録する」の手順で登録するときは、スキャンリストで選択したカメラの名称が反映されます。登録時または登録後に変更が可能です。P. 2-15「ネットワーク上のカメラを手動で登録する（手動でカメラを追加）」の手順で登録するときは、入力が必要になります。

ご注意 ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。

② アドレス　　：アドレスを入力します。
P. 2-13「ネットワーク上のカメラをスキャンして登録する」の手順で登録するときは、スキャンリストで選択したカメラの IP アドレスが反映され、変更できません。
P. 2-15「ネットワーク上のカメラを手動で登録する（手動でカメラを追加）」の手順で登録するときは、入力が必要になります。

メ　モ 半角英数、(.) ピリオド、(-) ハイフンのみ入力できます。

③ ストリームポート：カメラのストリームポートを入力します。カメラに合わせて設定してください。（TRIFORA シリーズのみ）
［初期値］80

④ RTSP ポート　：カメラの RTSP ポートを入力します。カメラに合わせて設定してください。（ONVIF 対応カメラのみ）
［初期値］554

⑤ HTTP ポート　：カメラの HTTP ポートを入力します。カメラに合わせて設定してください。（TRIFORA シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
［初期値］80

⑥ メーカー　　：カメラのメーカーを選択します。ONVIF 対応カメラを追加するときは「ONVIF」を選択してください。

⑦ 品番　　：カメラの品番を選択します。
P. 2-13「ネットワーク上のカメラをスキャンして登録する」の手順で登録するときは、スキャンリストで選択したカメラの品番が反映され、変更できません。
P. 2-15「ネットワーク上のカメラを手動で登録する（手動でカメラを追加）」の手順で登録するときは、選択が必要になります。TRIFORA（N-C3）シリーズのカメラを追加するときは「TRIFORA（N-C3）」、TRIFORA（N-C5）シリーズのカメラを追加するときは「TRIFORA（N-C5）」を選択してください。
メーカーで「ONVIF」を選択した場合は「情報取得」ボタンをクリックし、品番を取得してください。

⑧ ユーザー名　　：カメラの認証に使用するユーザー名を入力します。（TRIFORA シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
［初期値］TRIFORA シリーズ ：admin
ONVIF 対応カメラ ：空白

⑨ パスワード　　：カメラの認証に使用するパスワードを入力します。（TRIFORA シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。
［初期値］TRIFORA（N-C6）シリーズ：空白、TRIFORA（N-C5）シリーズ：空白、
TRIFORA（N-C3）シリーズ：guest、ONVIF 対応カメラ：空白

⑩ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑪ 録画設定

エンコーダー ID（ONVIF 対応カメラのみ）
：録画に使用するカメラのエンコーダーを設定します。
［選択］カメラのエンコーダー

コーデック（TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
：録画するときのコーデックを設定します。カメラによって選択できる項目が異なります。

- TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ
  ［選択］H.265 ／ H.264
- ONVIF 対応カメラ
  ［選択］H.264

画像サイズ　　：録画するときの画像サイズを設定します。
カメラによって選択できる項目が異なります。

- TRIFORA（N-C6）シリーズ　5MP カメラ
  ［選択］（16:9）2560 × 1440 ／ 1920 × 1080 ／ 1280 × 720 ／ 640 × 360
  （4:3）2592 × 1944 ／ 1920 × 1440 ／ 1280 × 960 ／ 640 × 480
- TRIFORA（N-C6）シリーズ　2MP カメラ
  ［選択］1920 × 1080 ／ 1280 × 720 ／ 640 × 360
- TRIFORA（N-C5）シリーズ、TRIFORA（N-C3）シリーズ
  ［選択］HVGAW（640 × 360）／ 720p（1280 × 720）／ 1080p（1920 × 1080）
- Netcansee シリーズ
  ［選択］D1（720 × 480）／ SXVGA（1280 × 960）
- ONVIF 対応カメラ
  3860 × 2816 以下の画像サイズを選択してください。

ご注意

Netcansee シリーズで SXVGA 録画を行う場合は、録画台数に制限があります。録画できる台数については、P. 4-7「記録時間表」を参照してください。ただし、SXVGA 録画に非対応のカメラは、SXVGA 録画を行うことができません。

フレームレート　：録画するときのフレームレートを設定します。

- TRIFORA シリーズ、ONVIF 対応カメラ
  ［選択］1 ／ 5 ／ 10 ／ 15 ／ 30（fps）
- Netcansee シリーズ
  ［選択］1 ／ 2 ／ 3 ／ 5（fps）

画質　　：録画するときの画質を設定します。（TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズのみ）

- TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ
  ［選択］低／中／標準／高／最高／最高＋
- TRIFORA（N-C3）シリーズ
  ［選択］低／中／標準／高／最高
- Netcansee シリーズ
  ［選択］5（低）／ 4 ／ 3 ／ 2 ／ 1（高）

ビットレート（TRIFORA シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
：録画映像のビットレートを設定します。

- TRIFORA シリーズ
  録画設定の内容を反映したビットレートが表示されます。
- ONVIF 対応カメラ
  ［選択］128 ／ 256 ／ 512 ／ 1024 ／ 2048 ／ 3072 ／ 4096 ／ 6144 ／ 8192 ／ 10240 ／ 12288（kbps）

録音（TRIFORA シリーズのみ）
：音声を録音するときにチェックします。

ご注意

- 本機で音声を録音するには、音声の入出力に対応した TRIFORA カメラを使用してください。録画時に音声を同時に録音します。音声だけの録音はできません。
- 映像と音声が同期しない場合があります。
- 録画設定が反映されるまで、マネージャー設定の終了後、最大で 15 分かかる場合があります。
- ONVIF 対応カメラ設定時、本機が非対応のパラメーターは赤色で表示され設定できません。

⑫ ライブ設定

エンコーダー ID（ONVIF 対応カメラのみ）
：ライブに使用するカメラのエンコーダーを設定します。
［選択］カメラのエンコーダー

コーデック（TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）
：ライブ映像のコーデックを設定します。
- TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ
  ［選択］H.265 ／ H.264
- ONVIF 対応カメラ
  ［選択］H.264 ／ JPEG

画像サイズ　：ライブ映像の画像サイズが表示されます。ONVIF 対応カメラは表示されたリストから選択してください。
- TRIFORA（N-C6）シリーズ
  640 × 360
  640 × 480（5MP カメラの録画設定で画像サイズが 4:3 の場合）
- TRIFORA（N-C5）シリーズ、TRIFORA（N-C3）シリーズ
  HVGAW（640 × 360）
- Netcansee シリーズ
  D1（720 × 480）
- ONVIF 対応カメラ
  720 以下× 720 以下の画像サイズを選択してください。

フレームレート　：ライブ映像のフレームレートを設定します。
［選択］1 ／ 5 ／ 10 ／ 15 ／ 30（fps）

画質　：ライブ映像の画質を設定します。（TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズのみ）
- TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ
  ［選択］低／中／標準／高／最高／最高＋
- TRIFORA（N-C3）シリーズ
  ［選択］低／中／標準／高／最高
- Netcansee シリーズ
  ［選択］動き優先／やや動き優先／標準／やや画質優先／画質優先

ビットレート　：ライブ映像のビットレートを設定します。
- TRIFORA シリーズ
  ライブ設定の内容を反映したビットレートが表示されます。
- Netcansee シリーズ
  ［選択］128 ／ 256 ／ 512 ／ 1024 ／ 2048 ／ 4096（kbps）
- ONVIF 対応カメラ
  ［選択］128 ／ 256 ／ 512 ／ 1024 ／ 2048（kbps）

ご注意

- ライブ映像のフレームレートは、ネットワーク状況、カメラが映している被写体、カメラの画質設定などによって変動します。そのため、カメラパラメーター設定で設定したフレームレート値以下にフレームレートが低下することがあります。
- ONVIF 対応カメラ設定時、本機が非対応のパラメーターは赤色で表示され設定できません。
- ONVIF 対応カメラ設定時、コーデックで JPEG を選択するとビットレートの項目はグレーアウトして設定できません。

⑬ マルチキャスト（TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズのみ）
オートスタート：リモートビューアーでマルチキャストストリームを受信する場合にチェックを入れ有効にします。通常のユニキャスト接続情報に加え、マルチキャストストリームの接続情報を保持します。

ご注意

- マルチキャストストリームとして受信する映像のパラメーターは［ライブ設定］に従います。
- 本設定を有効にしても、マスタービューアーはマルチキャストストリームを受信しません。
- 本設定を有効にする場合は、フラッディングを制御するために、お使いのスイッチで IGMP クエリアおよびスヌーピング機能を有効にしてください。適切に設定しないと、ネットワーク帯域を過剰に消費し、録画やライブの欠落や他の機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

⑭ 詳細設定（TRIFORA シリーズのみ）
：カメラの設定画面を開きます。画角調整、画質調整、プライバシーマスク、モーションディテクトを設定するときに使用してください。パスワードを要求される場合は、カメラの管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。（☞ P. 2-135「カメラのファームウェア更新」）

ご注意

画像サイズ、画質、フレームレート、I フレーム挿入周期は変更しないでください。

⑮ 情報取得（ONVIF 対応カメラのみ）
：カメラの情報（品番、録画設定、ライブ設定）を取得します。ONVIF 対応カメラをカメラリストに登録するにはカメラの情報取得が必要です。情報取得に失敗する場合はアドレス、ユーザー名、パスワードが正しいことを確認してください。

⑯ OK　：カメラリストへ登録します。

⑰ キャンセル　：カメラリストへの登録を取り消します。

メ　モ

名称、アドレスはライブ画面のビューの情報バーやマップのアイコンにマウスオーバーしたときに表示されます。

ご注意

- カメラパラメーターは直前に登録したカメラの設定値を反映します。
- マルチキャストの設定を変更するとカメラが再起動します。

● 設定の保存先について

カメラパラメーター設定の編集またはカメラリスト登録時に、カメラパラメーターの設定値をレコーダーやカメラに保存します。
保存先は下表のとおりです。

設定項目＼保存先		レコーダー	カメラ（TRIFORA シリーズ）	カメラ（Netcansee）	カメラ（ONVIF）
名称		○	―	―	―
アドレス		○	―	―	―
ストリームポート		○	―	―	―
RTSP ポート		○	―	―	―
HTTP ポート		○	―	―	―
メーカー		○	―	―	―
品番		○	―	―	―
ユーザー名		○	―	―	―
パスワード		○	―	―	―
録画設定	エンコーダー ID	○	―	―	○
	コーデック	○	○	―	○
	画像サイズ	○	○	―	○
	フレームレート	○	○	―	○
	画質	○	○	―	―
	ビットレート	―	―	―	○
	録音	○	―	―	―
ライブ設定	エンコーダー ID	○	―	―	○
	コーデック	○	○	―	○
	画像サイズ	○	○	―	○
	フレームレート	○	○	―	○
	画質	○	○	―	―
	ビットレート	―	―	―	○
マルチキャスト		○	○ ※ N-C6 シリーズ、N-C5 シリーズのみ	―	―

■ カメラリストへ登録する

カメラリストにカメラを登録するには、以下の２つの方法があります。

1. ネットワーク上のカメラをスキャンして登録する
   スキャンで検出されたカメラから選択して登録します。カメラリストへの登録時、IP アドレスと品番の入力が不要です。

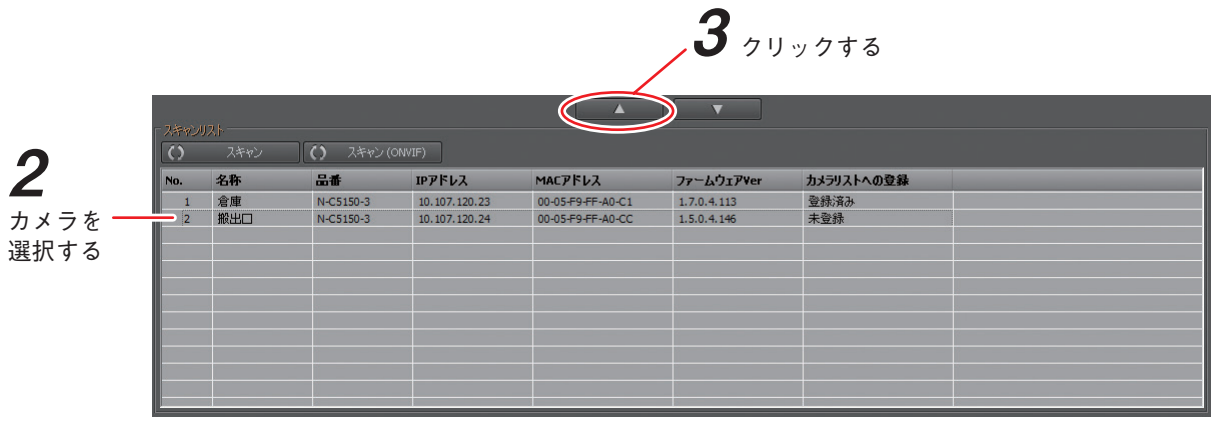
2. 手動で登録する（手動でカメラを追加）
   スキャンで検出できないカメラを登録するときに使用します。

● ネットワーク上のカメラをスキャンして登録する

1 検出したいカメラに応じて、カメラリスト作成画面のスキャンリストの「スキャン」または「スキャン（ONVIF）」をクリックする。

スキャン　　：ネットワーク内に接続されている TRIFORA シリーズおよび Netcansee シリーズのカメラを検出して、スキャンリストに表示します。
スキャン（ONVIF）：ネットワークに接続されている ONVIF 対応カメラを検出し、スキャンリストに表示します。

2 スキャンリストから登録したいカメラを選択する。
選択したカメラが反転表示されます。



メ　モ
スキャンリスト上でドラッグすると、複数選択ができます。

3 ▲ をクリックする。
カメラパラメーター設定画面が表示されます。（☞ P. 2-7「カメラパラメーター設定画面」）

4 メーカーが「ONVIF」の場合、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「情報取得」をクリックする。

カメラの情報（録画設定、ライブ設定）が取得されます。
ONVIF 対応カメラをカメラリストに登録するには、カメラの情報取得が必要です。
情報取得に失敗する場合はアドレス、ユーザー名、パスワードが正しく入力されているか確認してください。

5 以下の設定値を入力する。

- 名称
- 録画設定
- ライブ設定

ご注意

すでにカメラリストに登録されている名称と同じ名称を登録することはできません。

6 「OK」をクリックする。

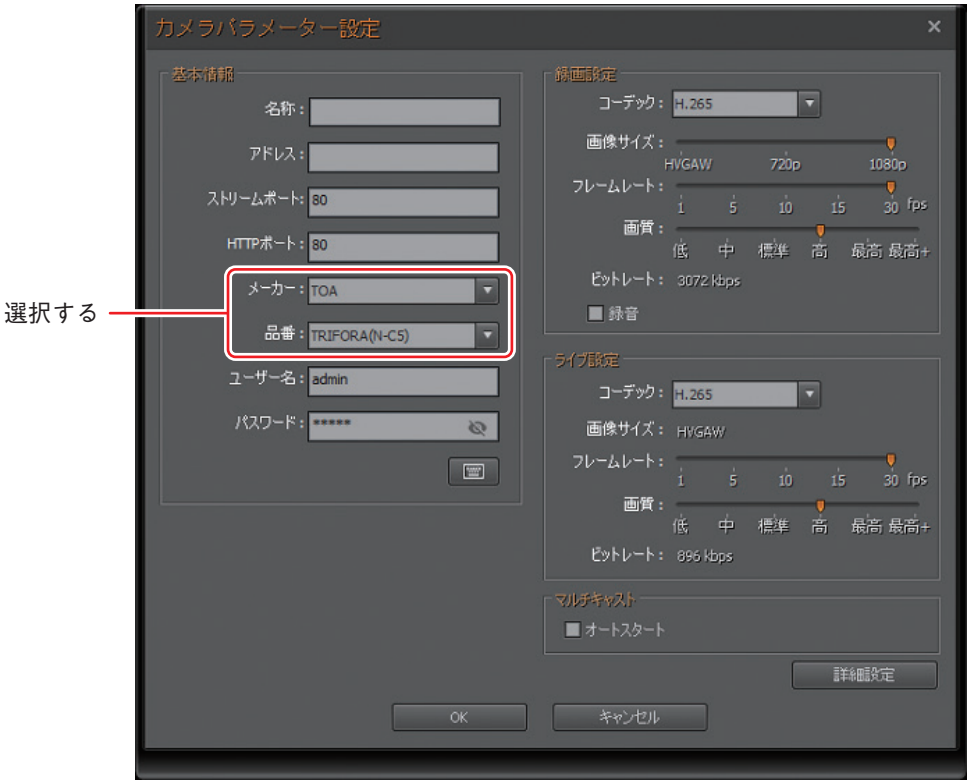
カメラリストに登録されます。

● ネットワーク上のカメラを手動で登録する（手動でカメラを追加）

1 カメラリスト作成画面の「手動でカメラを追加」をクリックする。

カメラパラメーター設定画面が表示されます。

2 メーカー、品番を選択する。



ご注意

メーカーで「ONVIF」を選択した場合、品番は選択できません。手順３でカメラの情報を取得し設定してください。

3 メーカーで「ONVIF」を選択した場合、「アドレス」、「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「情報取得」をクリックする。

カメラの情報（品番、録画設定、ライブ設定）が取得されます。
ONVIF 対応カメラをカメラリストに登録するには、カメラの情報取得が必要です。情報取得に失敗する場合はアドレス、ユーザー名、パスワードが正しく入力されているか確認してください。

4 以下の設定値を入力する。

- 名称
- アドレス
- ストリームポート
- RTSP ポート
- HTTP ポート
- 録画設定
- ライブ設定

ご注意

対応しているカメラメーカーはリリースノートで確認してください。

5 「OK」をクリックする。

カメラリストに登録されます。

■ カメラリストからカメラを削除する

カメラリストに登録されているカメラを削除することができます。

ご注意

- カメラを削除すると、そのカメラの録画データは再生できません。
  削除したカメラは、登録しているパターン、マップ、スケジュール、イベントからも削除されます。
- プログラムイベント設定でトリガーまたはアクションの対象となっているカメラを削除すると、そのプログラムイベントの有効のチェックが外れ、無効になります。また、削除したカメラが設定されていたトリガーの機器名称は空白になります。機器名称が空白の場合、トリガーは動作しません。再度設定を行ってください。（☞ P. 2-70「イベント設定画面」）
- 削除したカメラの録画データを再生したい場合は、削除したカメラリスト No. にカメラを新しく登録し、そのカメラをパターンに登録してください。

1 カメラリストから削除したいカメラを選択する。

選択したカメラが反転表示されます。

2 「カメラの削除」または ▼ をクリックする。

削除を確認する画面が表示されます。

3 「はい」をクリックする。

カメラリストからカメラが削除されます。

■ カメラパラメーター設定を編集する（カメラ設定の編集）

カメラリストに登録したカメラのパラメーター設定を編集できます。

ご注意 アドレス、ストリームポート、RTSP ポート、HTTP ポート、メーカー、品番は編集できません。

1 カメラリストから編集したいカメラを選択する。

選択したカメラが反転表示されます。

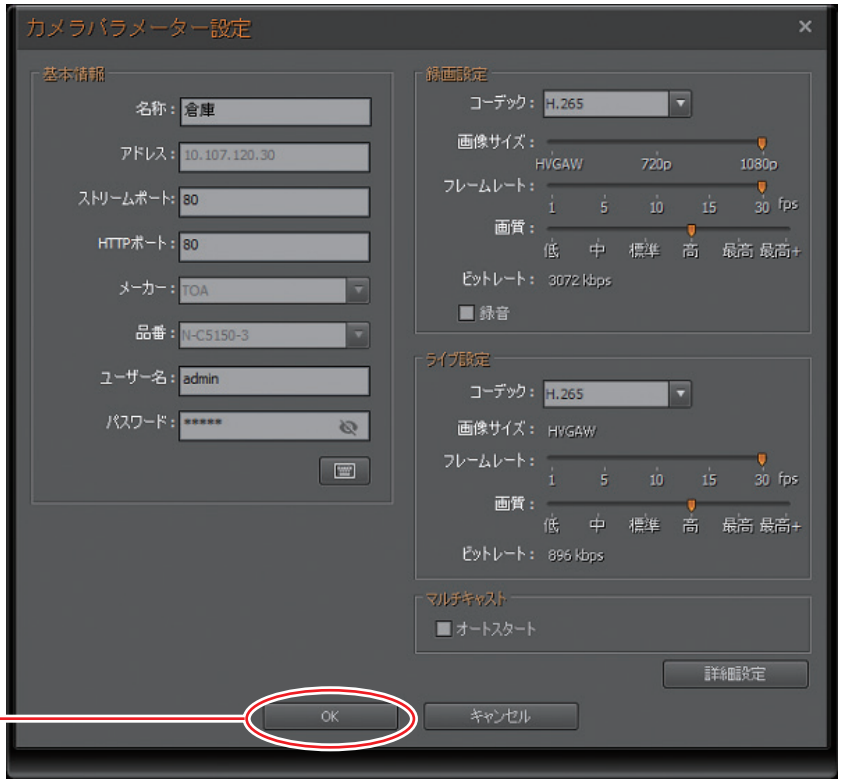
2 「カメラ設定の編集」をクリックする。

カメラパラメーター設定画面が表示されます。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

メ　モ

編集するカメラをダブルクリックしても、カメラパラメーター設定画面を表示できます。



3 カメラパラメーター設定画面の変更したい項目を設定して、「OK」をクリックする。

設定が保存されます。

拡張機器リストの作成

マスタービューアーで運用する拡張機器の拡張機器リストを作成します。
拡張機器を拡張機器リストに登録するとき、運用に必要な拡張機器パラメーターの設定を行います。
拡張機器リストに登録できる拡張機器の台数は、以下のとおりです。

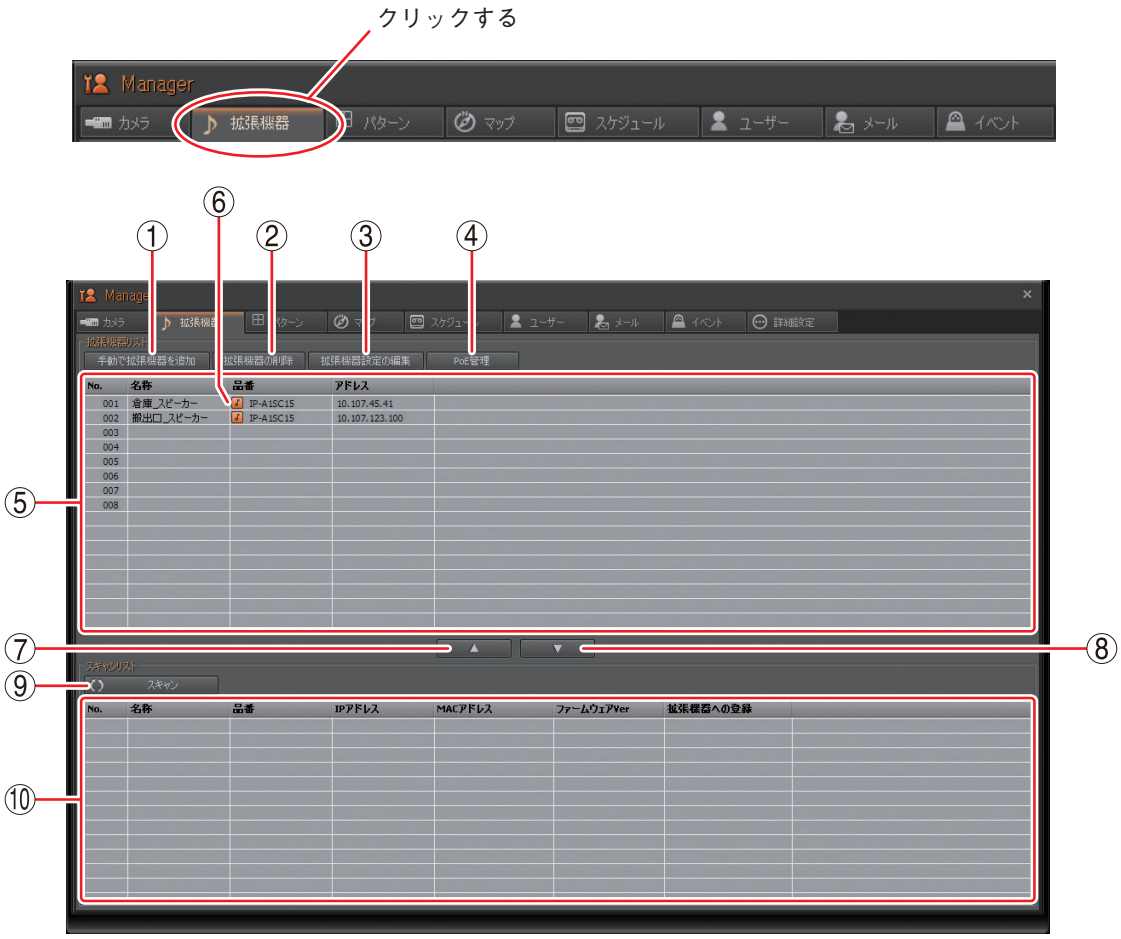
N-R500R　：最大 64 台
N-R508P　：最大 8 台
N-R516　　：最大 16 台
N-R532　　：最大 32 台

メ　モ

拡張機器リストを作成する前にシステムの設定が必要です。設定の詳細は、P. 1-7「運用までに行う設定の流れ」を参照してください。

■ 拡張機器リスト作成画面

マネージャー画面切換タブの「拡張機器」をクリックすると、拡張機器リスト作成画面が表示されます。



① 手動で拡張機器を追加　：拡張機器リストへの登録に必要な拡張機器パラメーター設定画面を表示します。拡張機器パラメーター設定画面でアドレス、拡張機器の品番を指定して拡張機器リストに登録します。

② 拡張機器の削除　　：拡張機器リストに登録した拡張機器を削除します。

ご注意

削除した拡張機器は、登録しているパターン、マップ、イベントからも削除されます。

③ 拡張機器設定の編集　：拡張機器リストに登録した拡張機器の拡張機器パラメーター設定を編集します。

④ PoE 管理
（N-R508P のみ）　：PoE 管理設定画面を表示します。（P. 2-27「PoE 管理設定」）

⑤ 拡張機器リスト　：拡張機器リストに登録された拡張機器の一覧と各拡張機器の拡張機器パラメーター設定値を表示します。

⑥ 拡張機器アイコン　：拡張機器のアイコンを表示します。アイコンがグレーになっている場合、拡張機器との通信に失敗しています。拡張機器との接続状態を確認してください。

⑦ ▲　：スキャンリストから拡張機器リストに拡張機器を登録するときの拡張機器パラメーター設定画面を表示します。拡張機器パラメーター設定画面では、スキャンリストで選択した拡張機器の名称、IP アドレス、品番が反映され、拡張機器リストに登録されます。名称は拡張機器の登録時または登録後に変更が可能です。

⑧ ▼　：拡張機器リストに登録した拡張機器を削除します。

メ　モ

「拡張機器の削除」と同じ動作をします。

⑨ スキャン　：ネットワークに接続されている拡張機器を検出し、スキャンリストに表示します。

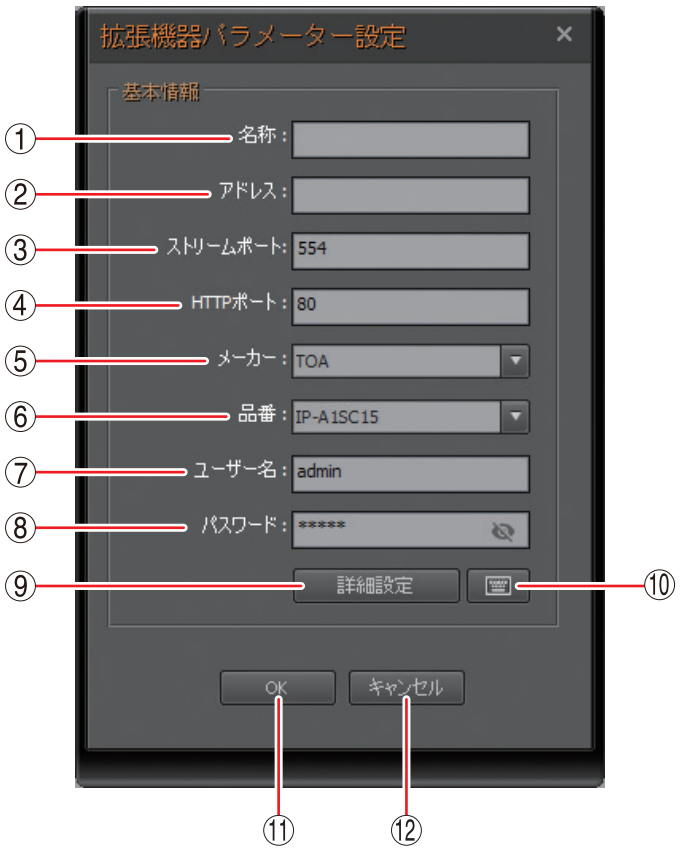
メ　モ

ローカルブロードキャストの範囲で、電源が入っている拡張機器が検出されます。

⑩ スキャンリスト　：スキャンで検出された拡張機器を表示します。

■ 拡張機器パラメーター設定画面

拡張機器を拡張機器リストに登録するときに必要な拡張機器パラメーターを設定します。
「 ▲ 」や「手動で拡張機器を追加 手動で拡張機器を追加 」をクリックすると表示されます。また、「拡張機器設定の編集 拡張機器設定の編集 」でも表示されます。



① 名称　　：拡張機器リストに登録する名称を入力します。最大 32 文字入力できます。
登録時または登録後に変更が可能です。

ご注意

¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。

② アドレス　　：アドレスを入力します。
P. 2-23「ネットワーク上の拡張機器をスキャンして登録する」の手順で登録するときは、スキャンリストで選択した拡張機器の IP アドレスが反映され、変更できません。
P. 2-24「ネットワーク上の拡張機器を手動で登録する（手動で拡張機器を追加）」の手順で登録するときは、入力が必要になります。

メ　モ

半角英数、(.) ピリオド、(-) ハイフンのみ入力できます。

③ ストリームポート：拡張機器のストリームポートを入力します。拡張機器に合わせて設定してください。
［初期値］554

④ HTTP ポート　：拡張機器の HTTP ポートを入力します。拡張機器に合わせて設定してください。
［初期値］80

⑤ メーカー　　：拡張機器のメーカーを選択します。

⑥ 品番　：拡張機器の品番またはシリーズ名を選択します。
P. 2-23「ネットワーク上の拡張機器をスキャンして登録する」の手順で登録するときは、スキャンリストで選択した拡張機器の品番が反映され、変更できません。
P. 2-24「ネットワーク上の拡張機器を手動で登録する（手動で拡張機器を追加）」の手順で登録するときは、選択が必要になります。

メ　モ

品番にシリーズ名を選択した場合、拡張機器リスト登録時に品番を取得して反映します。IP-A1 シリーズのファームウェアバージョンによっては品番が取得されない場合がありますが、拡張機器として使用できます。

⑦ ユーザー名　：拡張機器の認証に使用するユーザー名を入力します。
［初期値］admin

⑧ パスワード　：拡張機器の認証に使用するパスワードを入力します。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。
［初期値］guest

⑨ 詳細設定　：拡張機器の設定画面を開きます。パスワードを要求される場合は、拡張機器の管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

⑩ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑪ OK　：拡張機器リストへ登録します。

⑫ キャンセル　：拡張機器リストへの登録を取り消します。

メ　モ

名称、アドレスはライブやマップのアイコンにマウスオーバーしたときに表示されます。

■ 拡張機器リストへ登録する

拡張機器リストに拡張機器を登録するには、以下の２つの方法があります。

1. ネットワーク上の拡張機器をスキャンして登録する
   スキャンで検出された拡張機器から選択して登録します。拡張機器リストへの登録時、IP アドレスと品番の入力が不要です。

2. 手動で登録する（手動で拡張機器を追加）
   スキャンで検出できない拡張機器を登録するときに使用します。

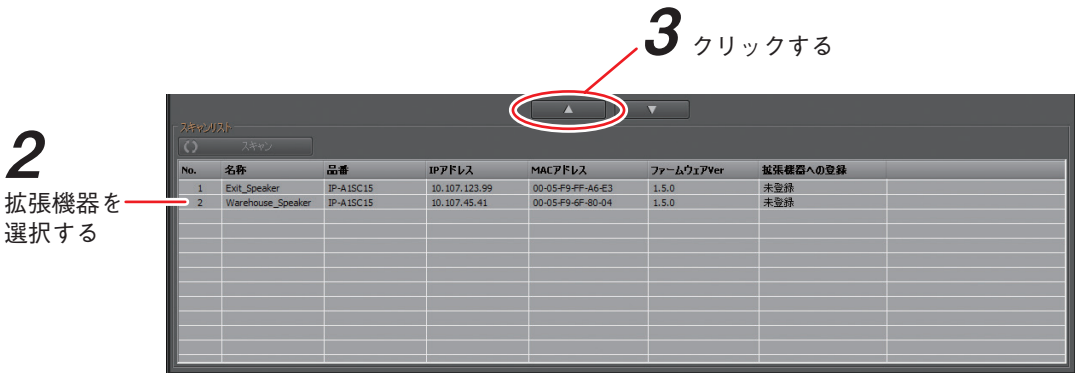
● ネットワーク上の拡張機器をスキャンして登録する

1 拡張機器リスト作成画面のスキャンリストの「スキャン」をクリックする。

ネットワーク内に接続されている拡張機器を検出して、スキャンリストに表示します。

2 スキャンリストから登録したい拡張機器を選択する。

選択した拡張機器が反転表示されます。



メ　モ

スキャンリスト上でドラッグすると、複数選択ができます。

3 ▲ をクリックする。

拡張機器パラメーター設定画面が表示されます。（☞ P. 2-21「拡張機器パラメーター設定画面」）

4 **拡張機器パラメーター設定画面に設定値を入力し、「OK」をクリックする。**

拡張機器リストに登録されます。
スキャンして登録するときは、拡張機器パラメーター設定画面の「名称」の項目は必ず設定してください。

メ　モ

拡張機器を複数台選択した場合は、順次、拡張機器パラメーター設定画面が表示されます。このとき、拡張機器パラメーターは直前に登録した拡張機器の設定値が反映されます。

ご注意

すでに拡張機器リストに登録されている名称と同じ名称を登録することはできません。

● ネットワーク上の拡張機器を手動で登録する（手動で拡張機器を追加）

1 **拡張機器リスト作成画面の「手動で拡張機器を追加」をクリックする。**

拡張機器パラメーター設定画面が表示されます。

2 **拡張機器パラメーター設定画面に設定値を入力して、「OK」をクリックする。**

拡張機器リストに登録されます。

- 名称
- アドレス
- ストリームポート
- HTTP ポート
- メーカー
- 品番

■ 拡張機器リストから拡張機器を削除する

拡張機器リストに登録されている拡張機器を削除することができます。

ご注意

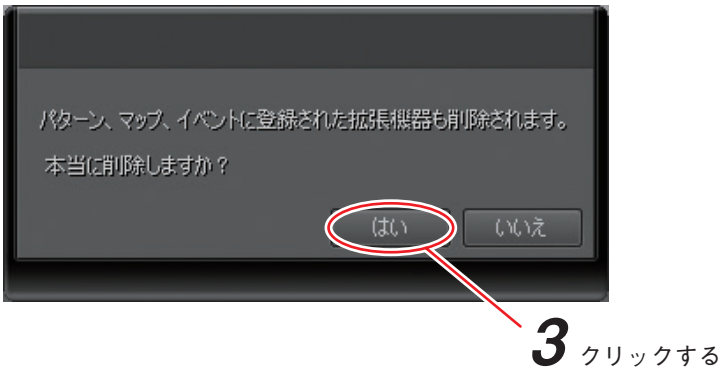
- 削除した拡張機器は、登録しているパターン、マップ、イベントからも削除されます。
- プログラムイベント設定でトリガーまたはアクションの対象となっている拡張機器を削除すると、そのプログラムイベントの有効のチェックが外れ、無効になります。（☞ P. 2-70「イベント設定画面」）

1 拡張機器リストから削除したい拡張機器を選択する。

選択した拡張機器が反転表示されます。

2 「拡張機器の削除」または ▼ をクリックする。

削除を確認する画面が表示されます。



3 「はい」をクリックする。

拡張機器リストから拡張機器が削除されます。

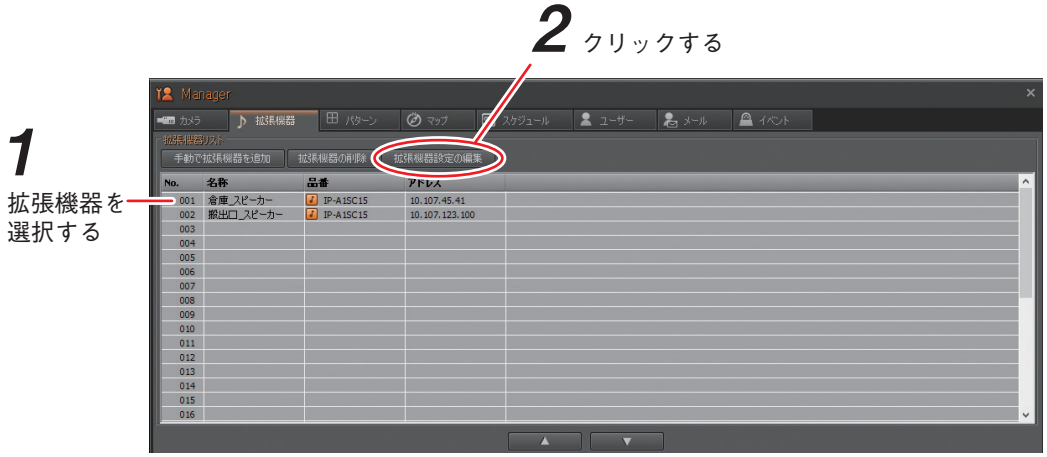
■ 拡張機器パラメーター設定を編集する（拡張機器設定の編集）

拡張機器リストに登録した拡張機器のパラメーター設定を編集できます。

ご注意 アドレス、ストリームポート、HTTP ポート、メーカー、品番は編集できません。

1 **拡張機器リストから編集したい拡張機器を選択する。**

選択した拡張機器が反転表示されます。



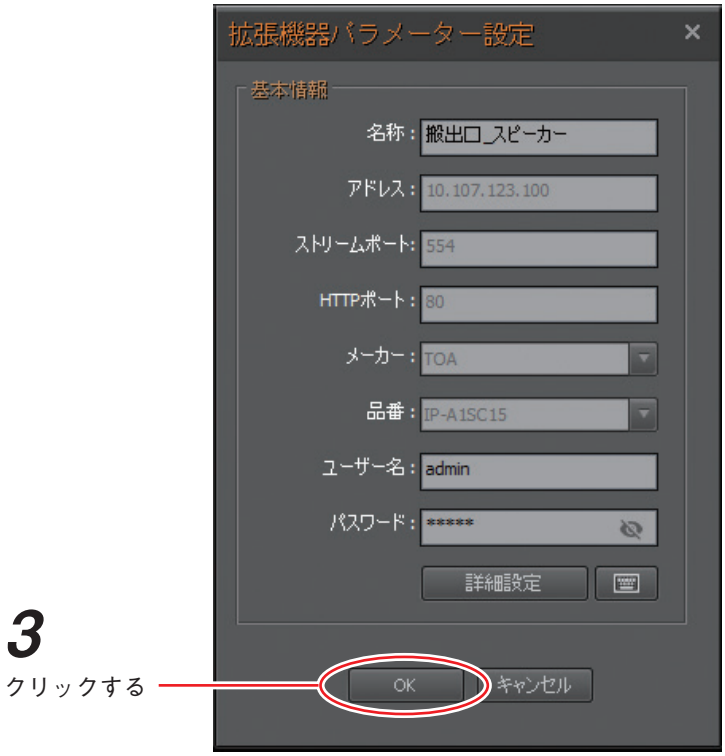
2 **「拡張機器設定の編集」をクリックする。**

拡張機器パラメーター設定画面が表示されます。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

メ　モ

編集する拡張機器をダブルクリックしても、拡張機器パラメーター設定画面を表示できます。



3 **拡張機器パラメーター設定画面の変更したい項目を設定して、「OK」をクリックする。**

設定が保存されます。

PoE 管理設定（N-R508P のみ）

本機後面の LAN ポート No.1 ～ 8 の PoE 給電と、PoE オートリブート機能の状態表示および設定を行います。

■ PoE 給電設定画面

カメラリスト作成画面または拡張機器リスト作成画面で「PoE 管理」をクリックすると、PoE 管理設定の PoE 給電設定画面が表示されます。
PoE 給電設定画面では PoE 給電の状態表示と設定ができます。

① PoE 給電状態　　：各 LAN ポートの PoE 給電状態を表示します。

② PoE 供給電力　　：すべての LAN ポートへの PoE 供給電力の合計を表示します。

③ PoE 給電設定　　：各 LAN ポートに接続した機器への PoE 給電の ON/OFF を切り換えます。また、各 LAN ポートに接続されているカメラや拡張機器の名称と消費電力を表示します。

④ 電力超過アイコン：本機の供給可能な電力を超過し、給電が停止したときに表示されます。
このアイコンが表示された場合は、供給可能な電力の範囲内に収まるようにシステムの構成を変更してください。本機の供給電力の詳細については、別冊の取扱説明書 設置編「PoE 給電機能について」をご覧ください。

■ PoE オートリブート設定画面

PoE 管理設定の「PoE オートリブート」をクリックすると、PoE オートリブート設定画面が表示されます。
PoE オートリブート設定画面では PoE オートリブート機能の状態表示と設定ができます。
PoE オートリブートは、本機の LAN ポートから給電している機器のフリーズなどによる通信異常を検知すると、自動で対象機器の PoE 給電を一時的に停止させて機器の再起動を行い、早急に復旧を試みる機能です。
本機から給電しているカメラや拡張機器をカメラリストや拡張機器リストに登録すると、自動で PoE オートリブート機能が設定されます。

ご注意

本機から PoE 給電を行っていない機器や、カメラリストまたは拡張機器リストに登録されていない機器は PoE オートリブート機能を有効にできません。

① PoE 給電状態　　：各 LAN ポートの PoE 給電状態を表示します。

② PoE 供給電力　　：すべての LAN ポートへの PoE 供給電力の合計を表示します。

③ PoE オートリブート設定：各 LAN ポートに接続した機器への PoE オートリブート機能の ON/OFF を切り換えます。また各 LAN ポートに接続されているカメラや拡張機器の名称と、監視状態を表示します。
監視状態は以下のアイコンと文字で表示されます。

正常　　：監視中です。

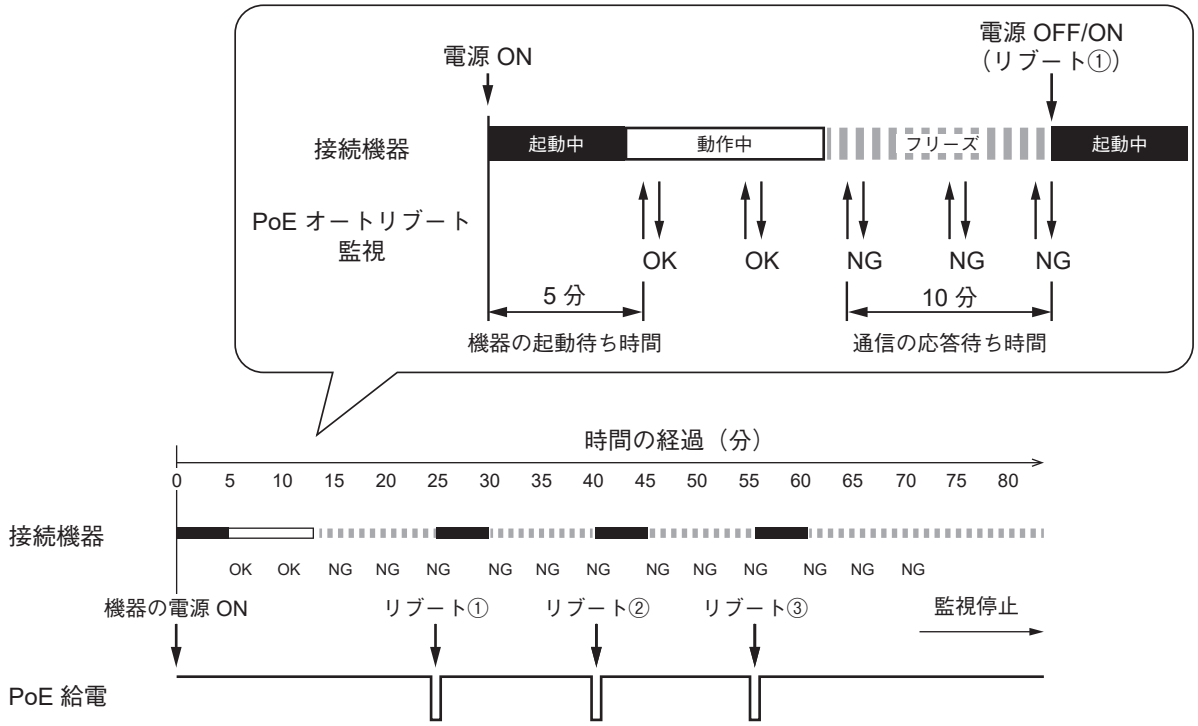
起動待ち：フリーズなどによる通信異常を検知し、リブートした機器の起動を待機しています。

復旧失敗：規定回数のリブートを試行しましたが機器を復旧できませんでした。

④ リブート条件設定　　：機器のフリーズなどによる通信異常を検知し、リブートを行うまでの条件を設定します。

■ PoE オートリブート機能の設定を変更する

接続する機器の仕様に応じて、PoE オートリブート機能の ON/OFF とリブート条件の設定を変更できます。たとえば、機器の起動待ち時間を 5 分、通信の応答待ち時間を 10 分、リトライ回数を 3 回に設定し、接続機器がリトライ回数分のリブートを試みた後も復旧しなかった場合の PoE オートリブート機能による監視やリブートの動きは以下のようになります。



1 機器の起動待ち時間を選択する。

接続した機器の起動にかかる時間を選択します。単位は分です。

メ　モ

起動待ち時間の間は PoE オートリブート機能による機器の監視は行いません。

2 通信の応答待ち時間を選択する。

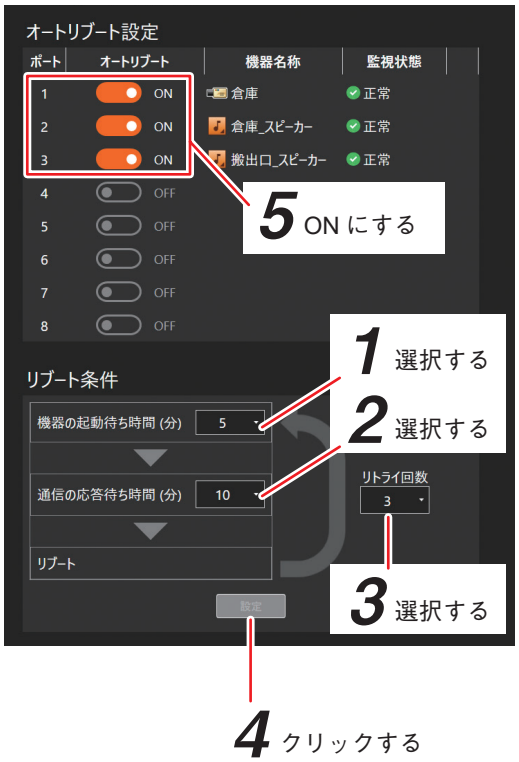
機器と通信できなくなった場合にリブートを実行するまでの待機時間を選択します。単位は分です。

3 リトライ回数を選択する。

リブートを試みたあとに機器の監視およびリブートを継続する回数を入力します。

メ　モ

リトライ回数分のリブートを試みても通信が復旧しない場合は、機器の監視を停止します。機器が正常に戻ると、自動的に機器の監視を再開します。



4 「設定」ボタンをクリックする。

すべての LAN ポートに同様の設定が適用されます。

5 設定したい機器のオートリブートのスイッチを ON にする。

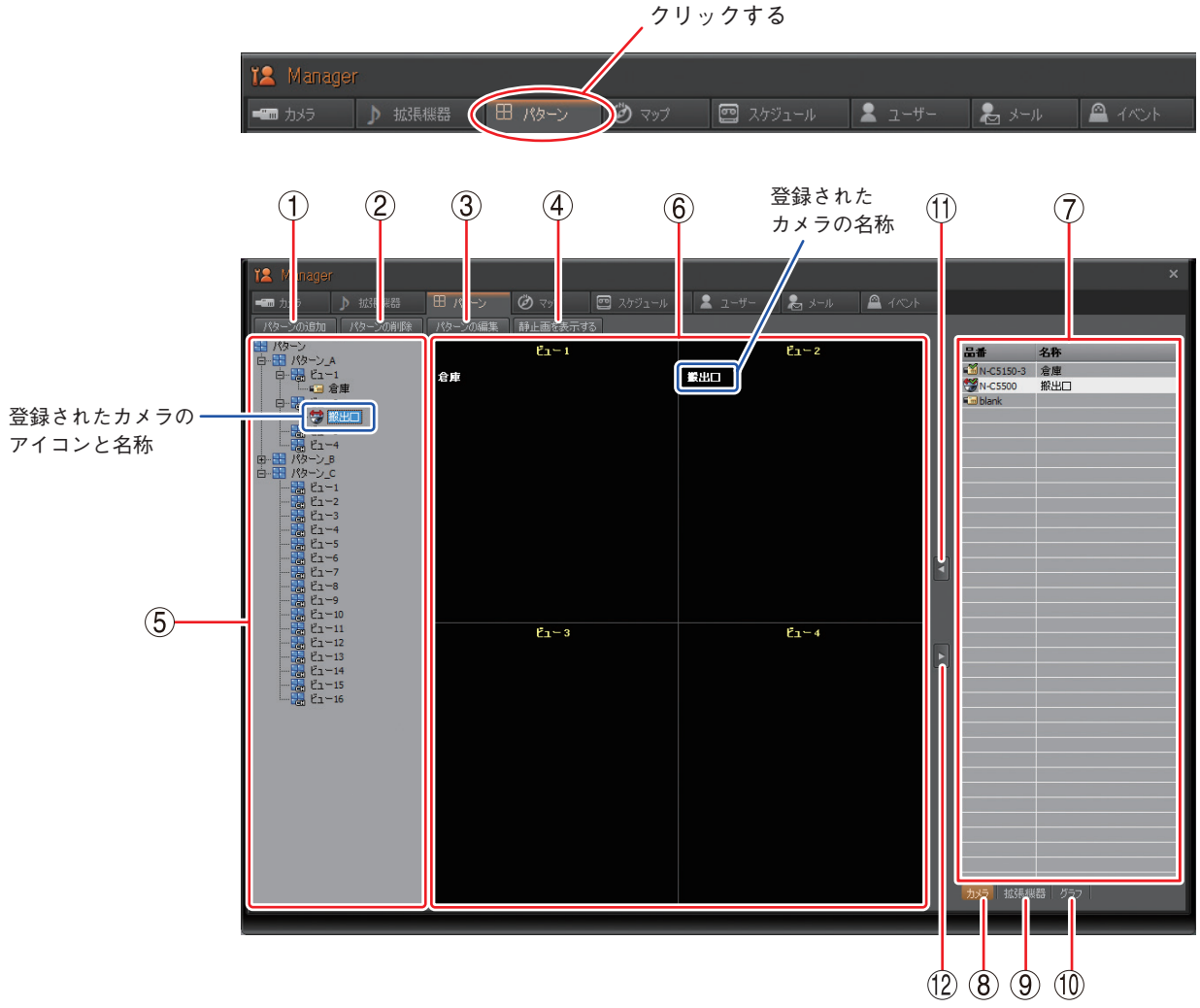
PoE オートリブート機能が有効になります。

パターン設定

ライブで表示される分割画面をパターンと呼びます。
パターンには、分割画面の各ビューが固定の場合と分割画面の各ビュー内でシーケンスをする場合の２種類があります。
設定したパターンの各ビューにカメラを登録すると、ライブ画面でカメラ映像を表示することができます。また、設定したパターンの各ビューに拡張機器を登録すると、ライブ画面で拡張機器の制御をすることができます。

■ パターン設定画面

マネージャー画面切換タブの「パターン」をクリックすると、パターン設定画面が表示されます。



① パターンの追加　：パターンを登録します。最大 32 個のパターンが登録できます。

② パターンの削除　：登録したパターンを削除します。

③ パターンの編集　：パターンの編集画面を表示します。パターン名称、ビューの分割数が変更できます。シーケンス設定されているパターンは、シーケンス間隔も変更できます。

④ 静止画を表示する：クリックするとカメラが登録されたビューにカメラの静止画映像が表示されます。表示するビューが多いとき、時間がかかることがあります。

⑤ パターンリスト　：登録しているパターンのリストを表示します。
パターンに機器が登録されると、ビューアイコンの下に機器のアイコンと名称が表示されます。

⑥ ビュー表示領域　：登録したパターンに対応した分割数のビューを表示します。
パターンに機器が登録されると機器の名称が表示されます。カメラを登録したときは「静止画を表示する」をクリックするとカメラの静止画が表示されます。

⑦ リスト表示領域　：⑧、⑨、⑩ のタブ操作に応じたリストを表示します。

⑧ カメラ　：パターンに登録可能なカメラを表示します。「カメラリストの作成」(P. 2-5) で作成したカメラリストが表示されます。

⑨ 拡張機器　：パターンに登録可能な拡張機器を表示します。「拡張機器リストの作成」(P. 2-19) で作成した拡張機器リストが表示されます。

⑩ グラフ　：拡張機能が有効化されたカメラのみ選択できます。(☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」)

⑪ ◀　：パターンのビューにカメラを登録します。
カメラリストからドラッグ & ドロップして登録することもできます。

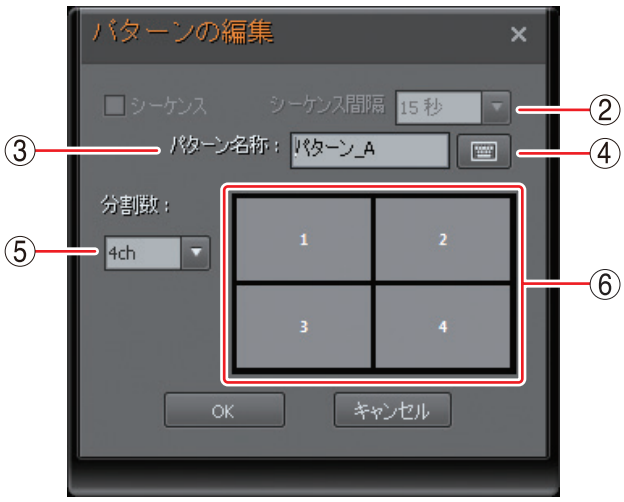
⑫ ▶　：パターンのビューに登録したカメラを削除します。

■ パターンの登録 (追加)、編集画面

パターンの登録や編集するときのシーケンス動作、シーケンス間隔、パターン名称、画面の分割数を設定します。

［パターンの追加］

［パターンの編集］



① シーケンス　：チェックを入れるとシーケンスのパターンになります。
シーケンスは分割ビュー ⑥ の各ビューごとにシーケンスします。
たとえば、ビュー 1 にカメラ A、B を登録し、ビュー 2 にカメラ C、D を登録した場合、ビュー 1 では［A → B → A → B］、ビュー 2 では［C → D → C → D］と各ビューごとにシーケンスします。

ご注意
パターン登録後は、「パターンの編集」でもシーケンス動作の ON/OFF の設定変更はできません。必ず登録のときに設定してください。

② シーケンス間隔　：シーケンスをチェックしたときに選択できます。シーケンス間隔は「パターンの編集」で変更できます。
［選択］5 秒／ 10 秒／ 15 秒

③ パターン名称　：パターン名を入力します。最大 32 文字入力できます。

ご注意
¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。

④ ：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑤ 分割数：画面の分割ビュー数を選択します。

［選択］

N-R500R：1 ch ／ 3 ch ／ 4 ch ／ 6 ch ／ 8 ch ／ 9 ch ／ 15 ch ／ 16 ch ／ 24 ch ／ 36 ch ／ 64 ch

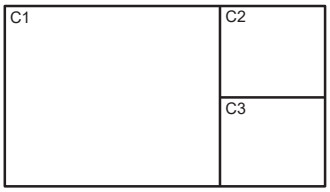
N-R508P：1 ch ／ 3 ch ／ 4 ch ／ 6 ch ／ 8 ch ／ 9 ch ／ 15 ch ／ 16 ch

N-R516　：1 ch ／ 3 ch ／ 4 ch ／ 6 ch ／ 8 ch ／ 9 ch ／ 15 ch ／ 16 ch

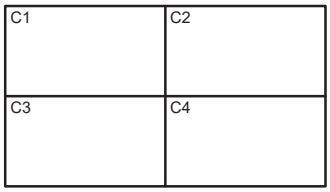
N-R532　：1 ch ／ 3 ch ／ 4 ch ／ 6 ch ／ 8 ch ／ 9 ch ／ 15 ch ／ 16 ch ／ 24 ch ／ 36 ch

［1 ch］

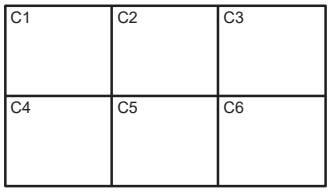
［3 ch］



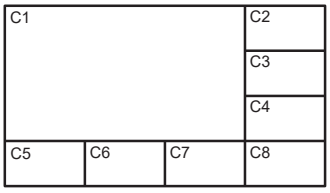
［4 ch］



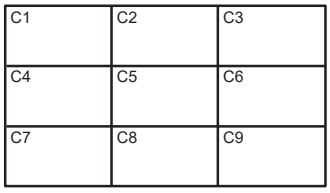
［6 ch］



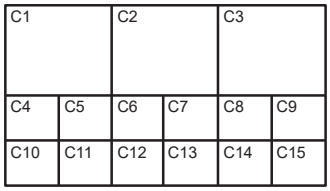
［8 ch］



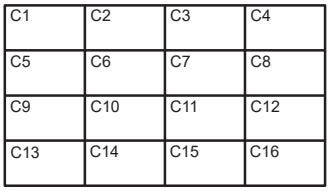
［9 ch］



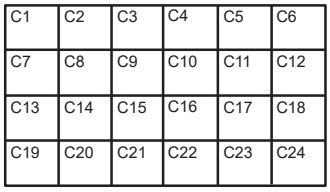
［15 ch］



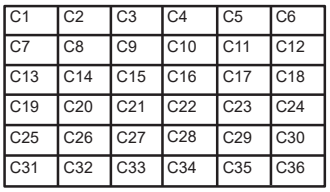
［16 ch］



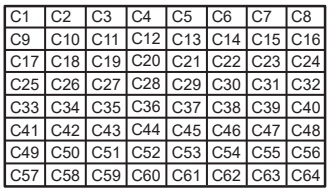
［24 ch］



［36 ch］



［64 ch］



ご注意

メインモニターとサブモニターに表示されているカメラの台数の合計が 49 以上の場合、ライブのフレームレートが 15 fps 以上に設定されているカメラの表示は 1 fps に制限されます。

メ　モ

ご使用の環境に応じて十分に映像確認ができるシーケンス間隔に設定してください。
36 分割以上のパターンでシーケンスを設定する場合は、シーケンス間隔を 10 秒以上に設定することをお勧めします。

⑥ 分割ビュー　：選択した分割数で、ライブの画面構成を表示します。数字は各ビューの番号を表しています。

■ パターンを登録する

パターンでは以下の２つのパターンを登録できます。

1. 分割画面が固定のパターン
2. 分割画面のビューごとにシーケンスするパターン

1 「パターンの追加」をクリックする。

パターンの追加画面が表示されます。

2 パターンの種類を選択する。

［分割画面が固定のパターンを登録する場合］
シーケンスのチェックボックスはチェックしないでください。

［分割画面のビューごとにシーケンスするパターンを登録する場合］

2-1 シーケンスのチェックボックスをチェックする。

2-2 シーケンス間隔を選択する。

3 パターン名称を入力して、分割数を選択する。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

ご注意

すでに登録されているパターン名称と同じ名称は登録できません。

4 「OK」をクリックする。

登録したパターンがパターンリストに表示され、ビュー表示領域が設定した分割数で表示されます。

メ　モ

パターンの種類によってパターンリストに表示されるアイコンが異なります。

：シーケンスなし　　 ：シーケンスあり

■ パターンを削除する

登録したパターンを削除することができます。

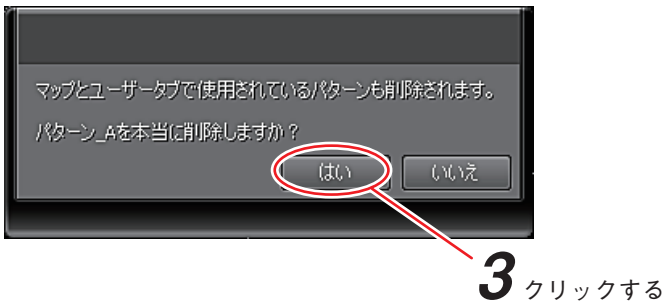
ご注意
削除したパターンは、登録しているマップやユーザー設定からも削除されます。

1 パターンリストから削除したいパターンを選択する。

選択したパターン名称が反転表示されます。

2 「パターンの削除」をクリックする。

削除を確認する画面が表示されます。



3 「はい」をクリックする。

パターンが削除されます。

■ パターンを編集する

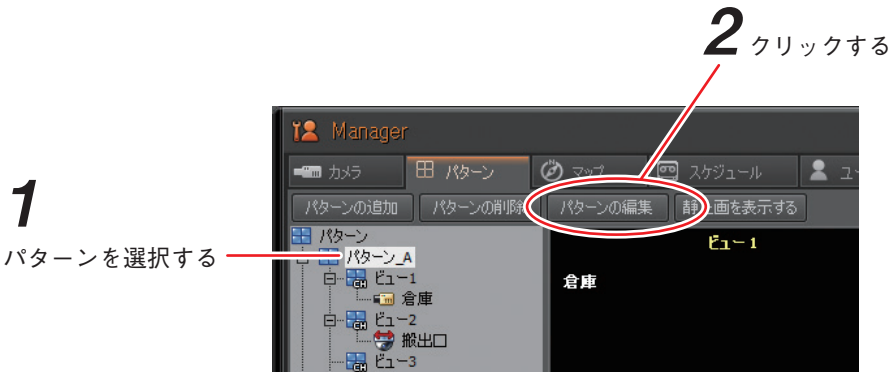
登録したパターンのパターン名称、分割数が変更できます。シーケンス設定されているパターンは、シーケンス間隔も変更できます。

ご注意

分割画面数を減らした場合、減らしたビューに登録されていたカメラはパターンから削除されます。

1 パターンリストから編集したいパターンを選択する。

選択したパターン名称が反転表示されます。



2 「パターンの編集」をクリックする。

パターンの編集画面が表示されます。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。

操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

3 パターンの編集画面の変更したい項目を設定して、「OK」をクリックする。

パターンリストに編集したパターンが表示されます。

ご注意

シーケンス動作の ON/OFF は変更できません。

■ パターンへカメラを登録する

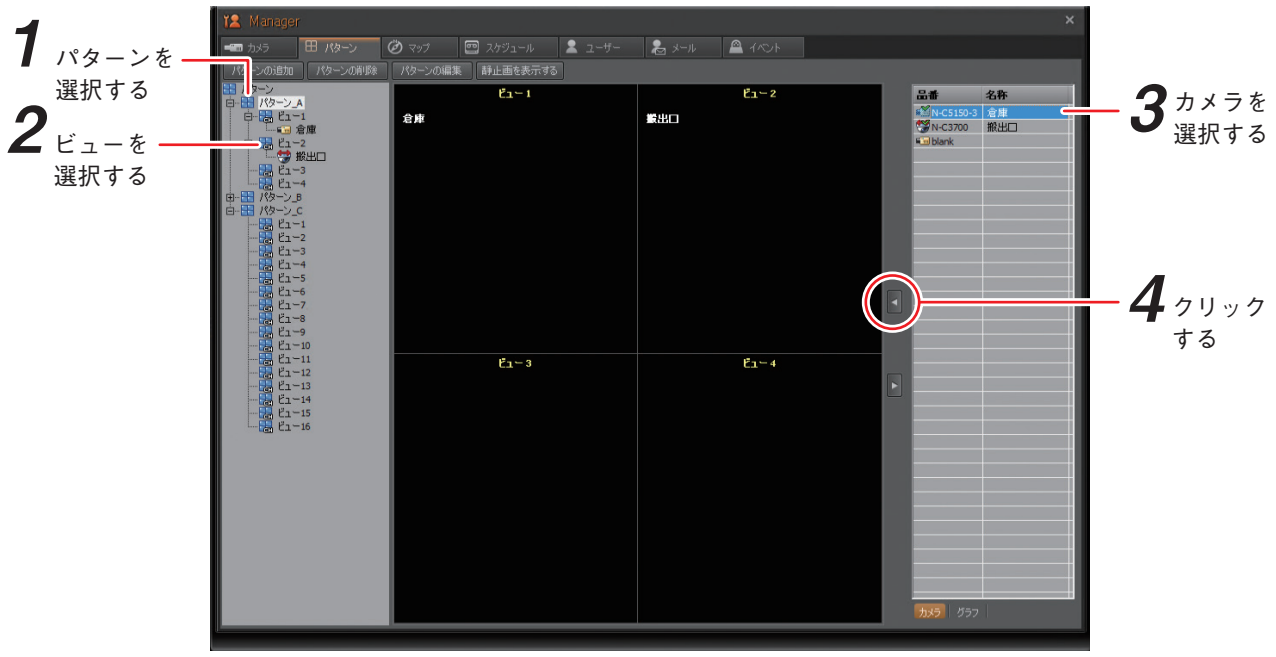
パターンの各ビューにカメラを登録することで、カメラ映像をライブ画面で表示できます。
パターンに登録するカメラは、あらかじめ「カメラリストの作成(P. 2-5)」でカメラリストに登録しておきます。
1 つのカメラを複数のパターンに登録できます。
シーケンスパターンの場合は、1 つのビューに最大 8 台のカメラが登録できます。

ご注意

カメラは 1 つのパターンに重複して登録することはできません。

1 パターンリストからカメラを登録したいパターンを選択する。

ビュー表示領域にパターンに対応した分割ビューが表示されます。



2 パターンリストからカメラを登録したいビューを選択する。

選択したビュー名称が反転表示されます。

3 カメラリストから登録したいカメラを選択する。

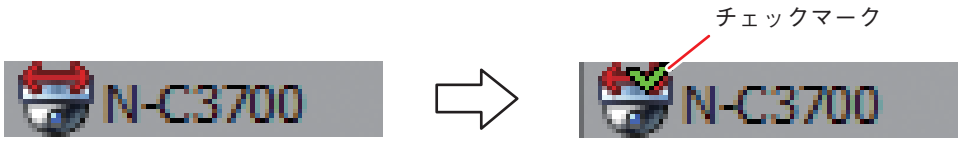
選択したカメラ名称が反転表示されます。

4 ◂ をクリックする。

ビューにカメラが登録されます。
パターンリストのビューアイコンの下層およびビュー表示領域のビュー上にカメラ名称が表示されます。
シーケンスパターンでは、１つのビューアイコン下層およびビュー表示領域のビュー上に複数のカメラ名称が表示されます。
ビューに登録されると、カメラリストの品番のカメラアイコンにチェックマークが表示されます。

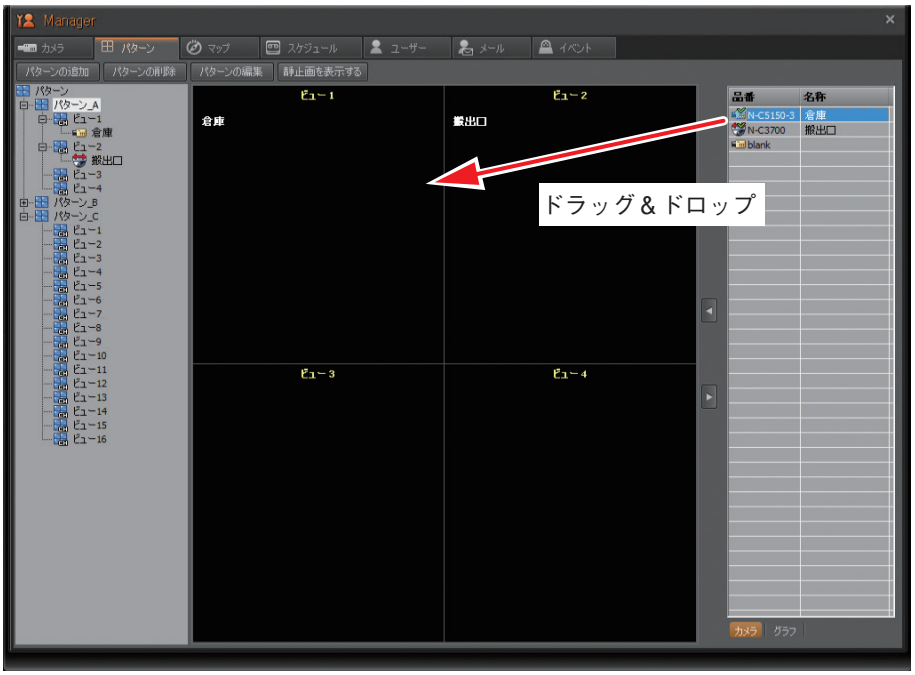
ご注意

登録するビューの位置を変更するときは、一度カメラをパターンから削除して、再度カメラを登録してください。



メ　モ

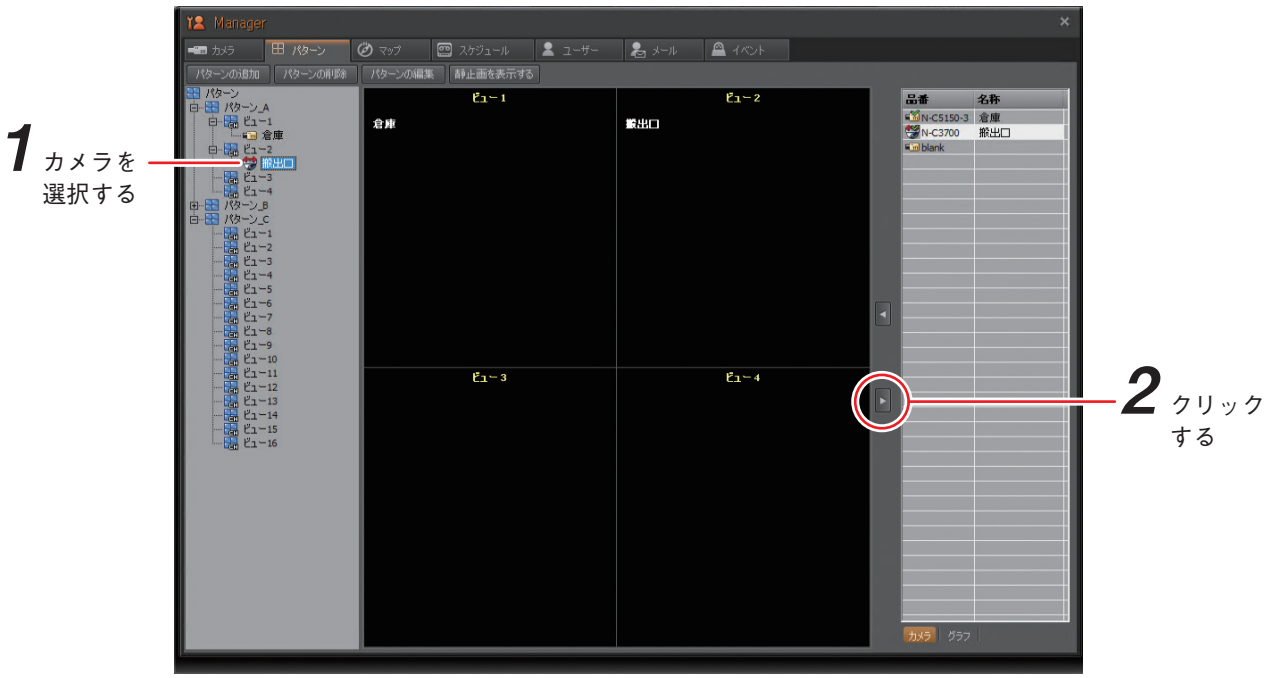
- カメラをパターンへドラッグ & ドロップして任意のビューに登録することもできます。カメラリストのカメラをドラッグして、ビュー表示領域の任意のビュー上でドロップします。
- 「静止画を表示する」ボタンをクリックすると、カメラが登録されたビューにカメラの静止画映像が表示されます。映像が取得できなかった場合は表示されません。
- シーケンスパターンで１つのビューに複数のカメラが登録されている場合は、「静止画を表示する」ボタンをクリックするたびに静止画を表示するカメラが切り換わります。表示中のカメラの名称は赤く表示されます。
- シーケンスパターンに「blank」を登録すると、黒画面で表示する期間を入れることができます。
「blank」もカメラと同様に、設定したシーケンス間隔で切り換わり、任意のビューに複数登録できます。



■ パターンからカメラを削除する

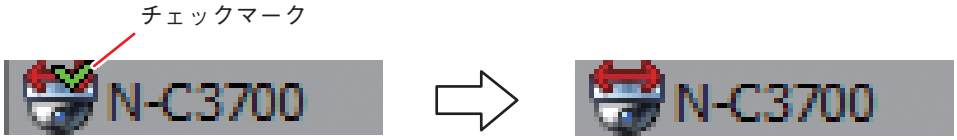
パターンのビューに登録したカメラを削除できます。

1 パターンリストから削除したいカメラを選択する。
選択したカメラ名称が反転表示されます。



2 ▶ をクリックする。
削除を確認する画面が表示されます。

3 「はい」をクリックする。
パターンリストからカメラが削除されます。
どのパターンにも登録されていないカメラは、カメラリストに表示されているカメラアイコンのチェックマークが消えます。



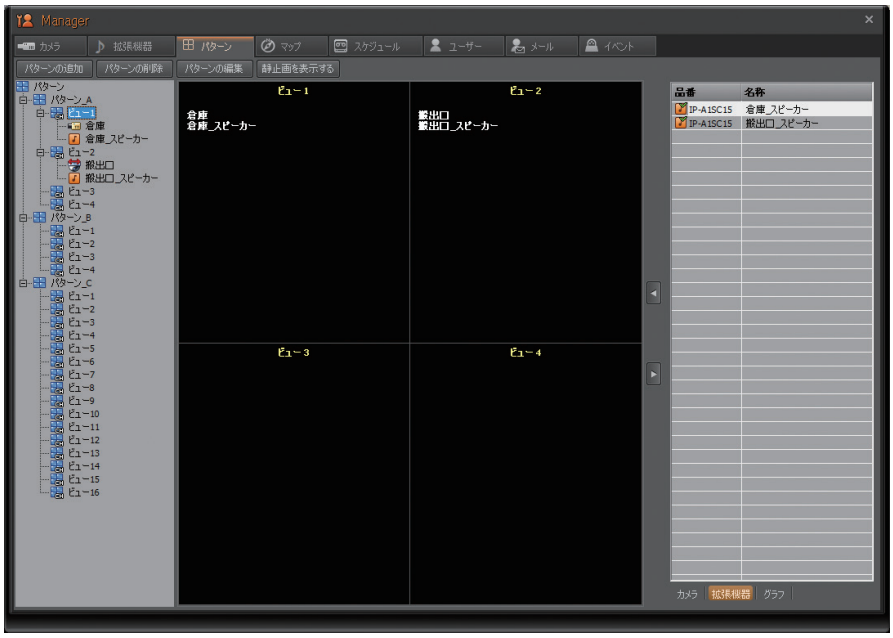
■ パターンへ拡張機器を登録する

パターンの各ビューに拡張機器を登録することで、ライブ画面で拡張機器の操作ができます。
パターンに登録する拡張機器は、あらかじめ「拡張機器リストの作成(P. 2-19)」で拡張機器リストに登録しておきます。
カメラと同一のビューに登録することができ、カメラ映像と組み合わせて拡張機器の操作をすることができます。
1 つの拡張機器を複数のパターンに登録できます。

ご注意

- シーケンスパターンには登録できません。
- 1 つのパターンに重複して登録することはできません。
- 拡張機器のチャンネルはパターンに登録できません。

登録は、拡張機器リストからカメラと同様の操作で行います。(☞ P. 2-36「パターンへカメラを登録する」)



■ パターンから拡張機器を削除する

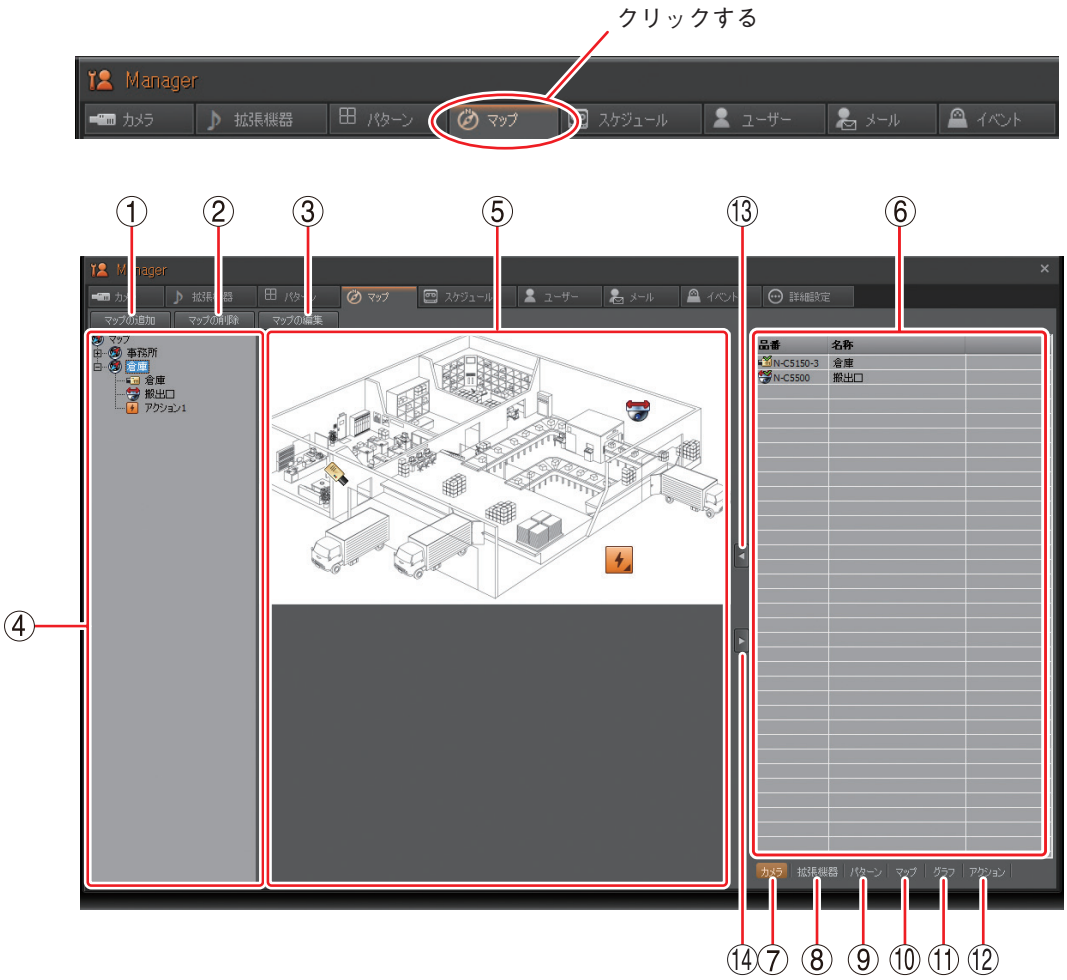
パターンのビューに登録した拡張機器を削除できます。
削除は、カメラと同様の操作で行います。(☞ P. 2-38「パターンからカメラを削除する」)

マップ設定

見取り図やふかん図などのマップ画像を読み込み、その画像上にカメラを登録してカメラ映像の表示や、ライブ画面の操作ができます。マップの画像上には、カメラ以外に拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションも登録でき、マップから別のマップやライブ画面(パターン)へ移動することができます。

■ マップ設定画面

マネージャー画面切換タブの「マップ」をクリックすると、マップ設定画面が表示されます。



① マップの追加　：マップを登録します。マップは最大 32 個まで登録できます。

② マップの削除　：登録したマップを削除します。

③ マップの編集　：マップの編集画面を表示します。マップ名称、マップに取り込む画像を変更できます。

④ マップリスト　：登録しているマップのリストを表示します。
マップ上に登録されたカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、およびアクションは、以下のアイコンで表示されます。

：マップリストに表示されるカメラのアイコン(カメラの種類によって異なります)

：マップリストに表示される拡張機器のアイコン

：マップリストに表示されるパターンのアイコン

：マップリストに表示されるマップのアイコン

：マップリストに表示されるグラフのアイコン

：マップリストに表示されるアクションのアイコン

⑤ マップ表示領域：登録したマップの画像を表示します。マップ上に登録されたカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、およびアクションは、以下のアイコンで表示されます。

：マップ上に登録されたカメラのアイコン（カメラの種類によって異なります）

：マップ上に登録された拡張機器のアイコン

：マップ上に登録されたパターンのアイコン

：マップ上に登録されたマップのアイコン

：マップ上に登録されたグラフのアイコン

：マップ上に登録されたアクションのアイコン

メ　モ

各アイコンにマウスオーバーすると、名称などの情報が表示されます。

⑥ リスト表示領域：⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫ のタブ操作に応じたリストを表示します。

⑦ カメラ　：⑥ にカメラリストを表示します。「カメラリストの作成」（P. 2-5）で作成したカメラリストが表示されます。

⑧ 拡張機器　：⑥ に拡張機器リストを表示します。「拡張機器リストの作成」（P. 2-19）で作成した拡張機器リストが表示されます。

⑨ パターン　：⑥ にパターンリストを表示します。

⑩ マップ　：⑥ にマップリストを表示します。

⑪ グラフ　：⑥ にグラフリストを表示します。

⑫ アクション　：⑥ にプログラムイベント（アクションアイコン）リストを表示します。

⑬ ◀　：各リストから選択されたカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションをマップ上に登録します。

⑭ ▶　：マップ上に登録されたカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションを削除します。

■ マップを登録する

● マップの画像を準備する

登録したいマップファイルを準備し、リムーバブルメディアに保存します。

ご注意

- マップファイルには、BMP、JPEG の画像形式が使用できます。
- 登録可能なマップファイルの合計ファイルサイズは、最大 500 MB になります。
- マップの画像には、1920 × 1080 以下のサイズを使用してください。
- マップの画像は、画像の縦横比を維持し、マスタービューアーのマップの画面に合わせて自動的にスケーリングされます。

● マップを登録（追加）する

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

* N-R508P のみ

2「マップの追加」をクリックする。

マップの追加画面が表示されます。

3 「マップ名称」を入力する。

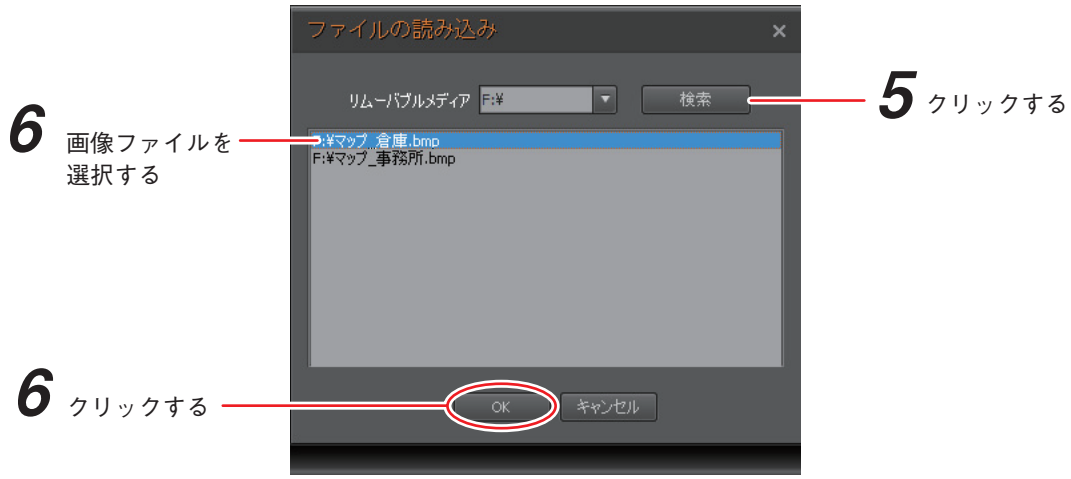
をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

ご注意

- ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。
- すでに登録されているマップ名称と同じ名称を登録することはできません。

4 「参照」をクリックする。

ファイルの読み込み画面が表示されます。



5 「検索」をクリックする。

リムーバブルメディア内のファイルを検索し、検出した画像のファイル名が表示されます。

6 登録したい画像ファイルを選択し、「OK」をクリックする。

マップの追加画面に戻ります。

7 マップの追加画面で「OK」をクリックする。

マップリストにマップが登録されます。
マップリストのマップアイコンをクリックすると、マップ表示領域に登録したマップの画像が表示されます。
続けてマップの登録をする場合は、手順２～７を繰り返してください。

ご注意

マップファイルの合計ファイルサイズが 500 MB 未満のときにマップを追加できない場合は、ログインしなおしてから、再度追加の操作を行ってください。

■ マップを削除する

登録したマップを削除できます。

1 マップリストから削除したいマップを選択する。

選択したマップ名称が反転表示されます。

2 「マップの削除」をクリックする。

削除を確認する画面が表示されます。

3 「はい」をクリックする

マップが削除されます。

■ マップを編集する

マップ名称やマップの画像を変更することができます。画像を変更する場合は、あらかじめリムーバブルメディアに画像を準備してください。（☞ P. 2-41「マップの画像を準備する」）

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

* N-R508P のみ

2 マップリストから編集したいマップを選択する。

選択したマップ名称が反転表示されます。

3 「マップの編集」をクリックする。

マップの編集画面が表示されます。

4 必要に応じて「マップ名称」を変更する。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

ご注意

- ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。
- すでに登録されているマップ名称と同じ名称を登録することはできません。

5 「参照」をクリックして、変更する「マップファイル名」を選択する。

詳しくは、P. 2-41「マップを登録する」の手順 4 ～ 6 を参照してください。

6 マップの編集画面で「OK」をクリックする。

変更した設定が反映されます。

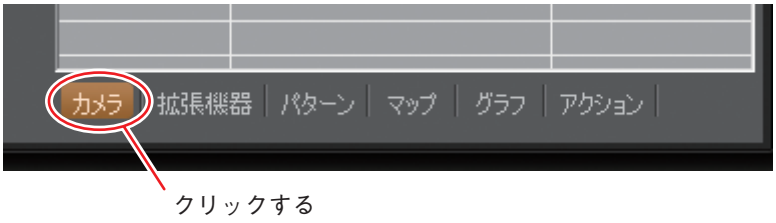
■ マップ上にアイコンを登録する

● マップ上にカメラを登録する

1 個のマップに登録できる最大カメラ台数は以下のとおりです。
N-R500R：64 台、N-R508P：8 台、N-R516：16 台、N-R532：32 台

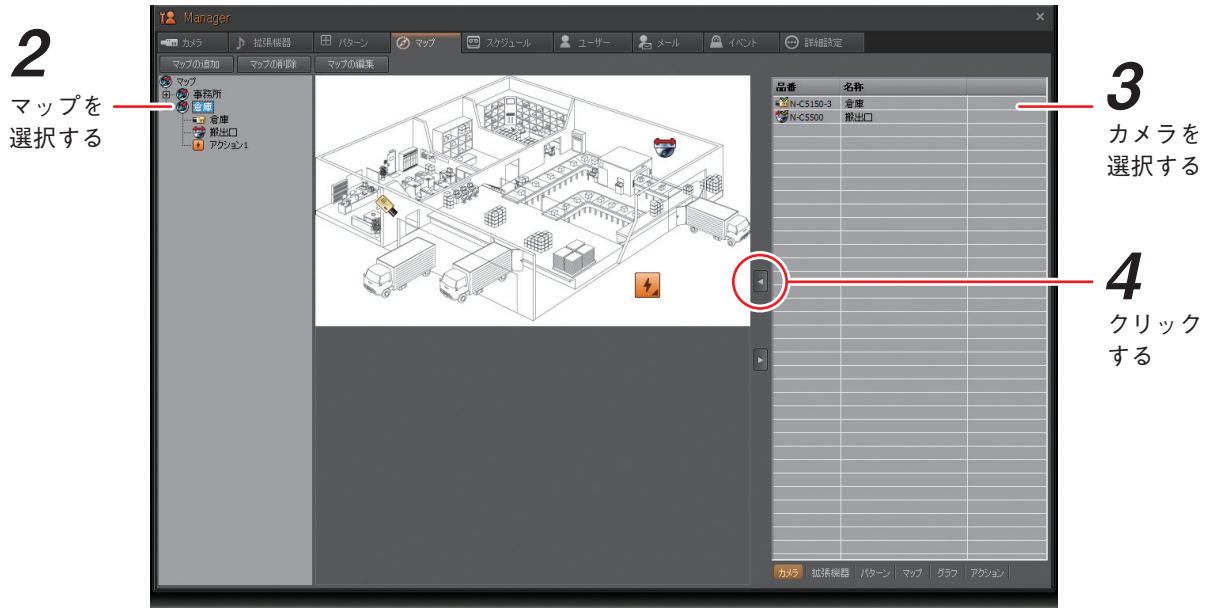
1 マップ画面右下の「カメラ」をクリックする。

カメラリストが表示されます。



2 マップリストからカメラを登録したいマップを選択する。

選択したマップがマップ表示領域に表示されます。

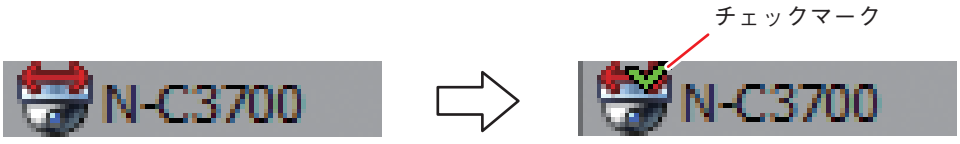


3 カメラリストから登録したいカメラを選択する。

選択したカメラ名称が反転表示されます。

4 ◂ をクリックする。

マップにカメラが登録されます。
マップリストおよびマップ上の左上にカメラアイコンが表示されます。
マップに登録されると、カメラリストの品番のカメラアイコンにチェックマークが表示されます。

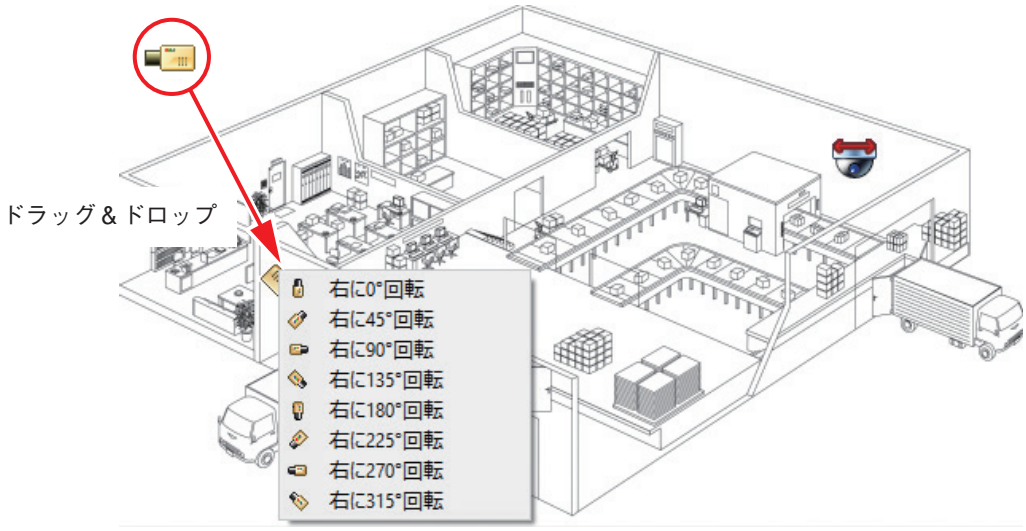


5 マップ上に表示されたカメラアイコンを、ドラッグ & ドロップで移動する。

カメラアイコンをドラッグして、マップ表示領域の任意の位置でドロップします。
また、カメラアイコンを右クリックするとカメラアイコンの角度を選択することができます。カメラアイコンの向きは回転角度の左横のアイコンを参照して選択します。

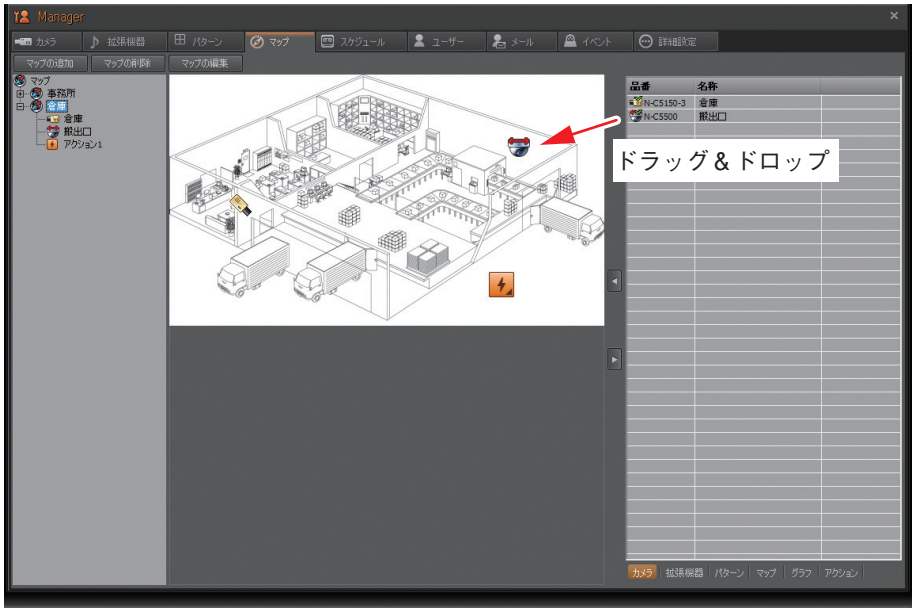
ご注意

- ドーム型カメラなど外観上の方向がわからない機種は、アイコンの角度選択は表示されません。
- Netcansee シリーズのカメラアイコンはすべて で表示されます。



メ　モ

カメラリストのアイコンをマップ上にドラッグ & ドロップして任意の位置に登録することもできます。



● マップ上に拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションを登録する

登録されている拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションは、カメラと同様に各リストからマップ上に登録することができます。
1 個のマップ上に登録できる数は以下のとおりです。

	N-R500R	N-R508P	N-R516	N-R532
拡張機器	64	8	16	32
パターン	32	8	16	32
マップ	16	16	16	16
グラフ	64	8	16	32
アクション	20	20	20	20

ご注意

1 個のマップ上で同じ名称のカメラ、拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションを使用することはできません。

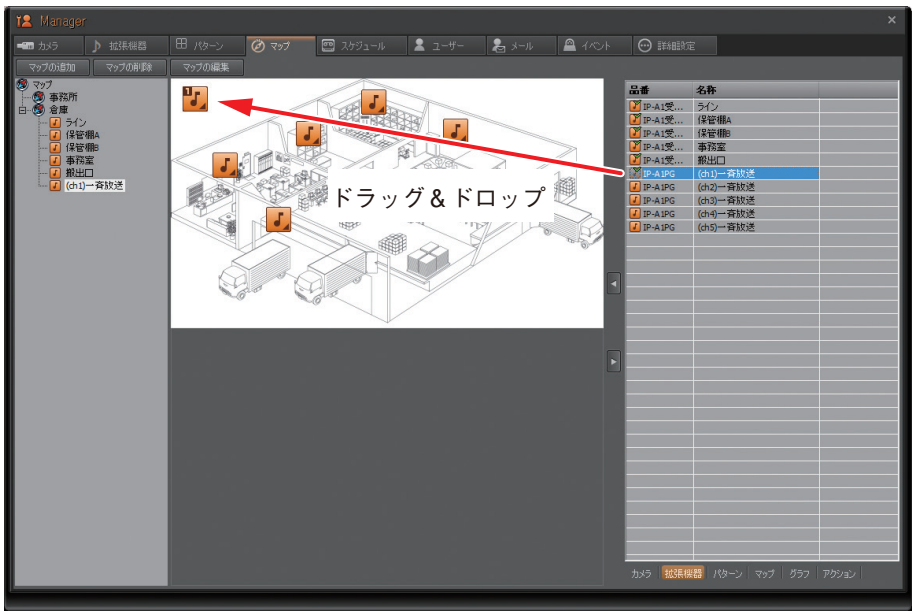
手順：表示したいリストの種類をマップ画面右下のタブから選んでクリックする。

選択したリストが表示されます。

以降の操作は P. 2-45「マップ上にカメラを登録する」の手順 2 ～ 5 と同様に登録してください。

メ　モ

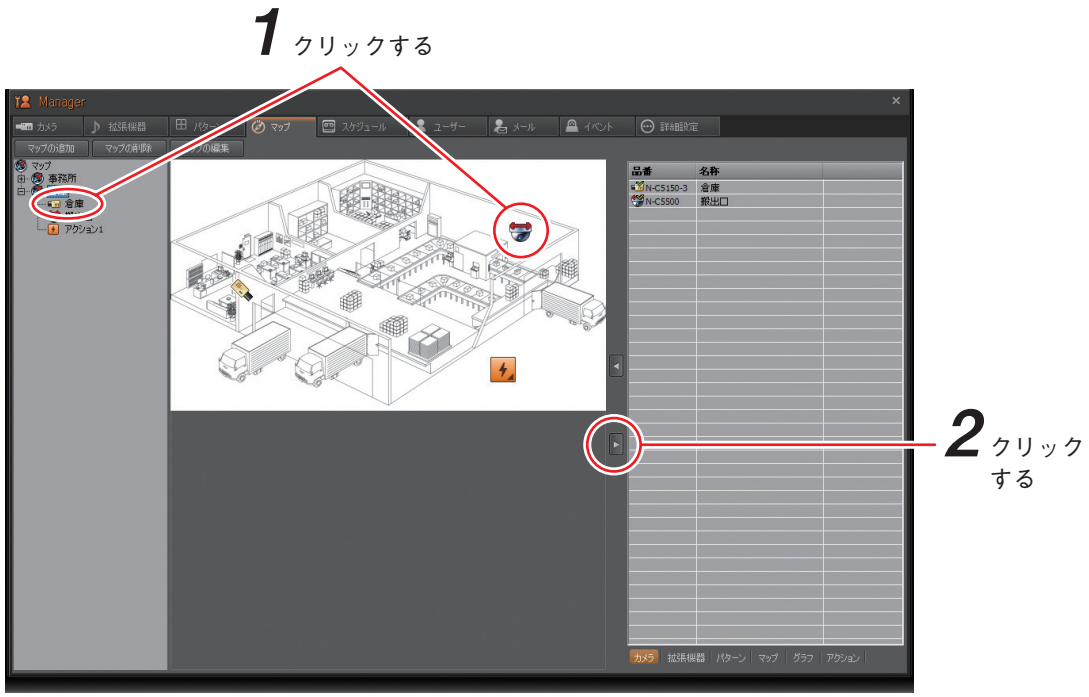
拡張機器が IP-A1PG（送信端末）の場合は、チャンネル（ch1 ～ ch5）を登録します。



■ マップ上からアイコンを削除する

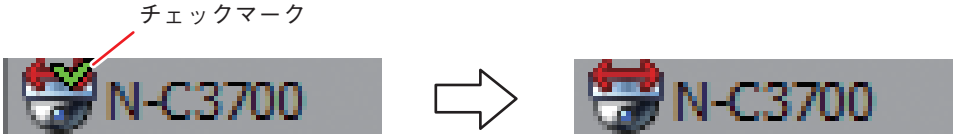
● マップ上からカメラを削除する

1 マップ上またはマップリストから削除したいカメラアイコンをクリックする。
マップリストのカメラが選択され、カメラ名称が反転表示されます。



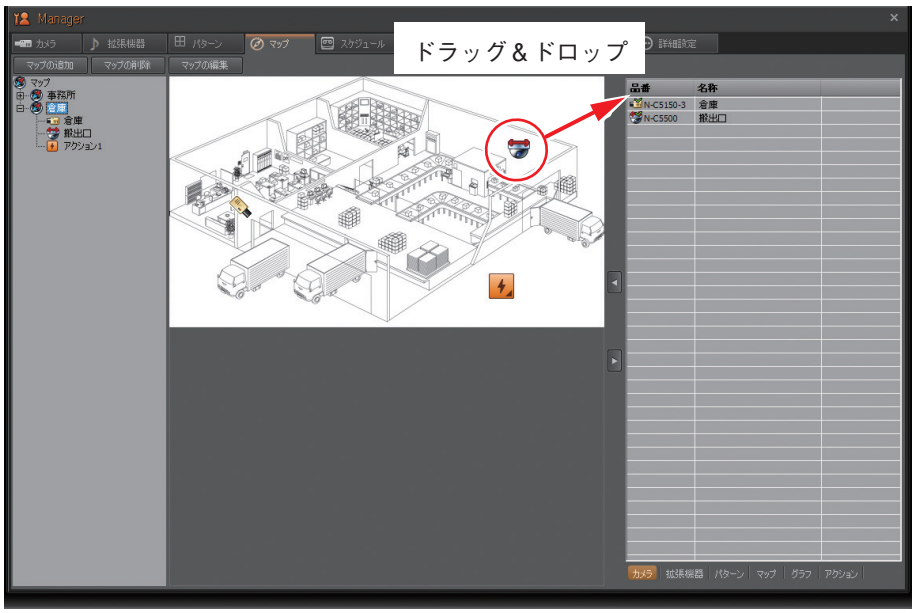
2 ▸ をクリックする。
削除を確認する画面が表示されます。

3 「はい」をクリックする。
マップリストのカメラとマップ画面上のカメラアイコンが削除されます。
削除されると、カメラリストの品番のカメラアイコンからチェックマークが消えます。



メ　モ

カメラリストにドラッグ＆ドロップして削除することもできます。マップ上のカメラアイコンをドラッグして、カメラリストの上でドロップします。



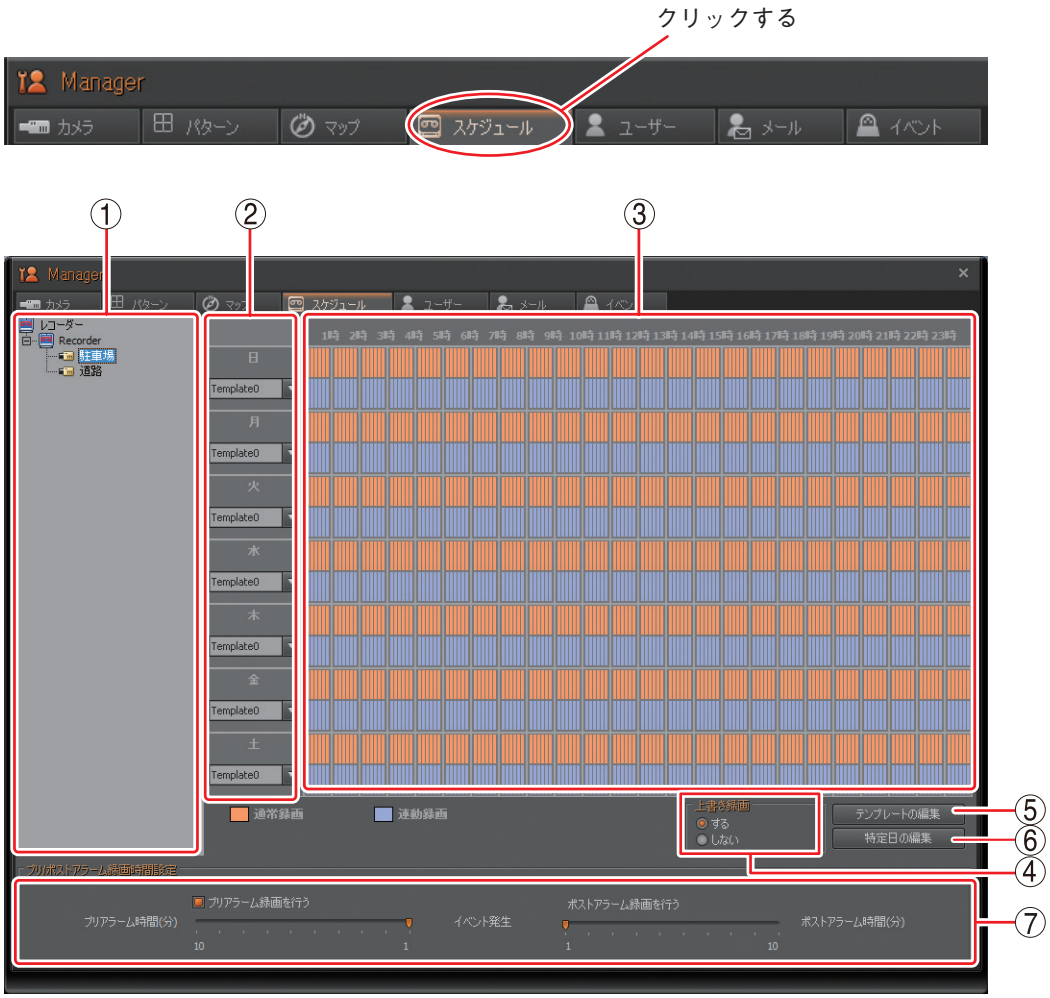
● マップ上から拡張機器、パターン、マップ、グラフ、アクションを削除する

マップ上に登録された各アイコンもカメラと同様の手順で削除することができます。（☞ P. 2-48「マップ上からカメラを削除する」）

スケジュール設定

■ 録画スケジュール設定画面

マネージャー画面切換タブの「スケジュール」をクリックすると、録画スケジュール設定画面が表示されます。録画スケジュール設定画面では、上書き録画の設定、録画スケジュールの設定、プリアラーム／ポストアラーム録画の設定を行うことができます。



① カメラリスト　　：スケジュールを設定したいカメラを選択します。

② テンプレート　　：曜日ごとに 10 個のテンプレートリストから選択します。テンプレートの名称はテンプレートの編集で変更できます。

③ スケジュール　　：設定されたスケジュールを確認できます。

④ 上書き録画　　：録画の容量がなくなったときの上書き動作を設定します。

する　：録画の容量がなくなると古い順番に録画を削除しながら録画を継続（上書き）します。

しない：録画の容量がなくなると録画を停止します。録画の容量が一定量以下になるとブザーが鳴ります。（☞ P. 3-61「異常時の動作について」）

⑤ テンプレートの編集　：１日単位の録画スケジュールを設定するテンプレートの編集画面を表示します。

⑥ 特定日の編集　　：特定日の編集画面を表示します。

⑦ プリ／ポストアラーム録画時間設定

：連動録画に対して、プリアラーム録画の設定とその録画時間を設定できます。ポストアラーム録画は常時設定されており、その録画時間を設定できます。

■ 録画スケジュールの設定のしかた

上書き録画の設定や録画スケジュールを設定します。
録画スケジュールの設定は、1 日単位のテンプレートを使用して設定します。
録画スケジュールの設定には、以下の 2 つの方法があります。

1. 1 週間のスケジュールを設定する

録画カメラごとに 1 週間のスケジュールを設定します。
毎週この設定が繰り返されます。

2. 特定日の編集をする

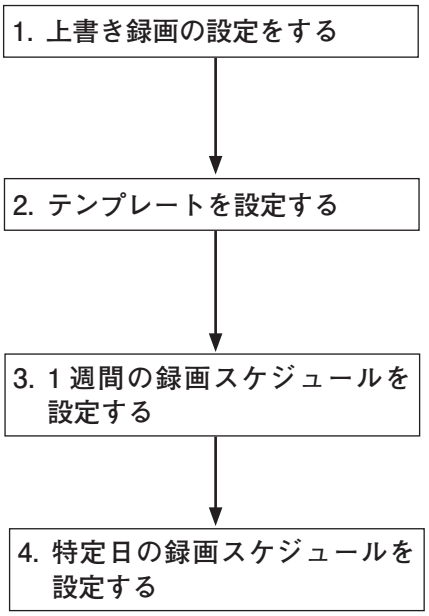
特定日を指定して録画スケジュールを設定します。
特定日の設定は、1 週間のスケジュールよりも優先されます。

ご注意

特定日の設定は、すべての録画カメラに適用されます。個別の設定はできません。

● 録画スケジュールの設定手順

録画スケジュールは、以下の手順で設定します。



録画の容量がなくなったときの動作を選択します。
上書き録画の設定で「しない」を選択する場合、必要に応じて録画データの全消去を行ってから運用してください。
（☞ P. 2-112「録画データの全消去」）

1 日単位の録画スケジュールのテンプレートを設定（編集）して、保存します。

カメラリストのカメラを選択し、曜日ごとにテンプレートを選択して、1 週間の録画スケジュールを設定します。
録画カメラごとに設定します。

特定日の録画スケジュールを設定します。
特定日を設定しない場合は、設定は不要です。

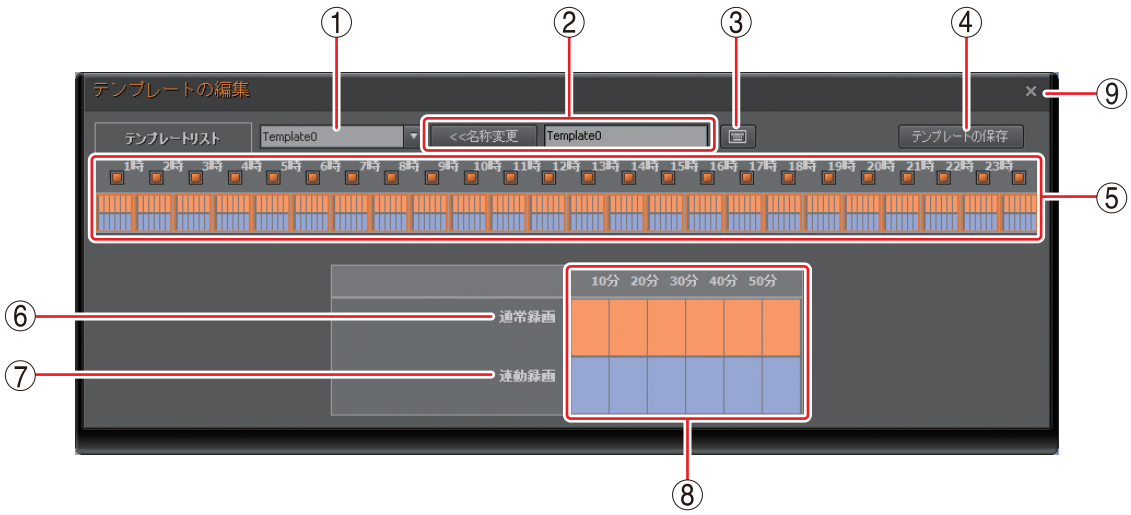
■ 上書き録画の設定をする

録画スケジュール設定画面の上書き録画で「する」または「しない」を選択してください。
（☞ P. 2-50「録画スケジュール設定画面」）

■ テンプレートを設定する

● テンプレートの編集画面

テンプレートの編集画面では、1 日単位の録画スケジュールを設定します。時間帯は 1 時間単位で選択でき、選択された時間帯に対して 10 分単位の設定を同時に反映できます。
録画スケジュール設定画面の「テンプレートの編集」をクリックすると、テンプレートの編集画面が表示されます。



① テンプレートリスト選択　：編集するテンプレートをプルダウンメニューから選択します。テンプレートは 10 個のテンプレートリストの中から選択できます。

② テンプレート名称変更　：テンプレートの名称を変更します。「<<名称変更」をクリックするとテンプレートリスト選択に反映されます。

③ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。
操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

④ テンプレートの保存　：設定を保存します。

⑤ 時間帯　：1 時間録画設定 ⑧ を反映させる時間帯を選択します。

⑥ 通常録画　：常時録画します。

⑦ 連動録画　：イベントに連動して録画します。

メ　モ

連動録画するにはテンプレートの設定のほかに以下の設定が必要です。
・イベント設定で連動録画の設定をする。（☞ P. 2-70「イベント設定」）
・Netcansee シリーズのカメラの場合、イベント送信先を本機に設定する。
　設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。

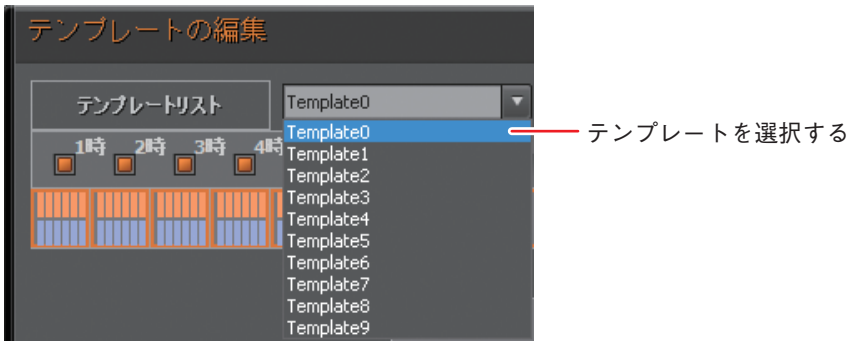
⑧ 1 時間録画設定（10 分単位）：1 時間を 10 分単位で録画設定します。

⑨ ×　：テンプレートの編集画面を終了します。
編集したテンプレートが保存されていない場合は、テンプレートの保存を確認する画面が表示されます。

● テンプレートを設定(編集)する

1 録画スケジュール設定画面の「テンプレートの編集」をクリックする。
テンプレートの編集画面が表示されます。

2 テンプレートリスト選択のプルダウンメニューから編集するテンプレートを選択する。



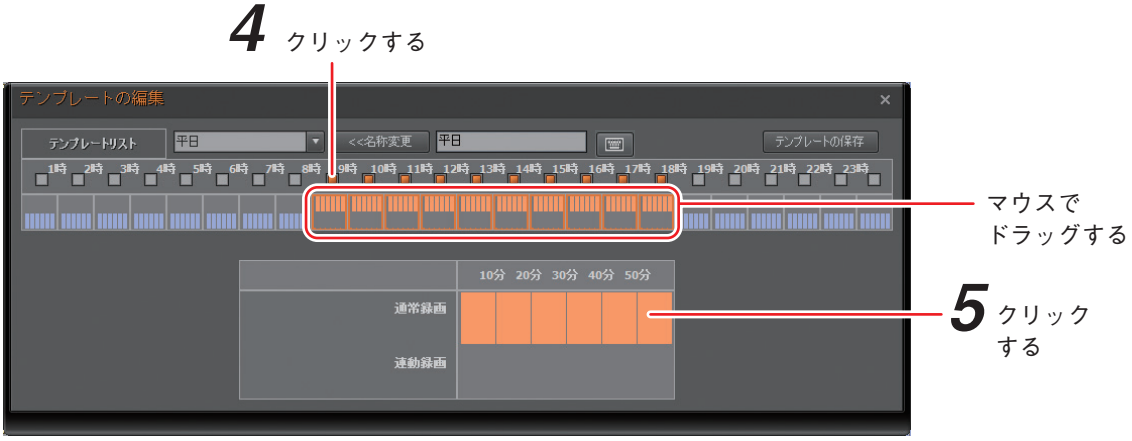
3 テンプレートの名称を変更する。
をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

3-1 新しい名称を入力する。

3-2 「<<名称変更」をクリックする。
テンプレートの名称が変更されます。

4 時間帯を選択する。
チェックボックスをクリックして時間帯を選択します。チェックボックスが橙色になります。

メ　モ
- 複数の時間帯を選択すると、1 時間録画設定(10 分単位)の設定を同時に反映することができます。
- 複数の時間帯をドラッグすると連続した時間帯を選択できます。



5 1 時間録画設定で、10 分単位の録画モードを設定する。

10 分単位で録画モードを設定します。
通常録画は橙色、連動録画は紫色で表示され、色の部分をクリックすると、色表示あり（設定する）、なし（設定しない）が切り換わります。

ご注意

- 通常録画 → 連動録画の順に録画の優先順位が上がります。
- 通常録画、連動録画で録画のフレームレート、画質、画像サイズは変わりません。

6 「テンプレートの保存」をクリックする。

編集したテンプレートが保存されます。

7 「×」をクリックする。

テンプレートの編集画面を終了します。

■ 1 週間の録画スケジュールを設定する

録画スケジュール設定画面で録画登録されたカメラごとに、1 週間の録画スケジュールを設定します。

1 カメラリストから設定したいカメラを選択する。

スケジュール欄に現在の設定が表示されます。

2 各曜日のプルダウンメニューからテンプレートを選択する。

選択した曜日の 1 日のスケジュールが設定されます。

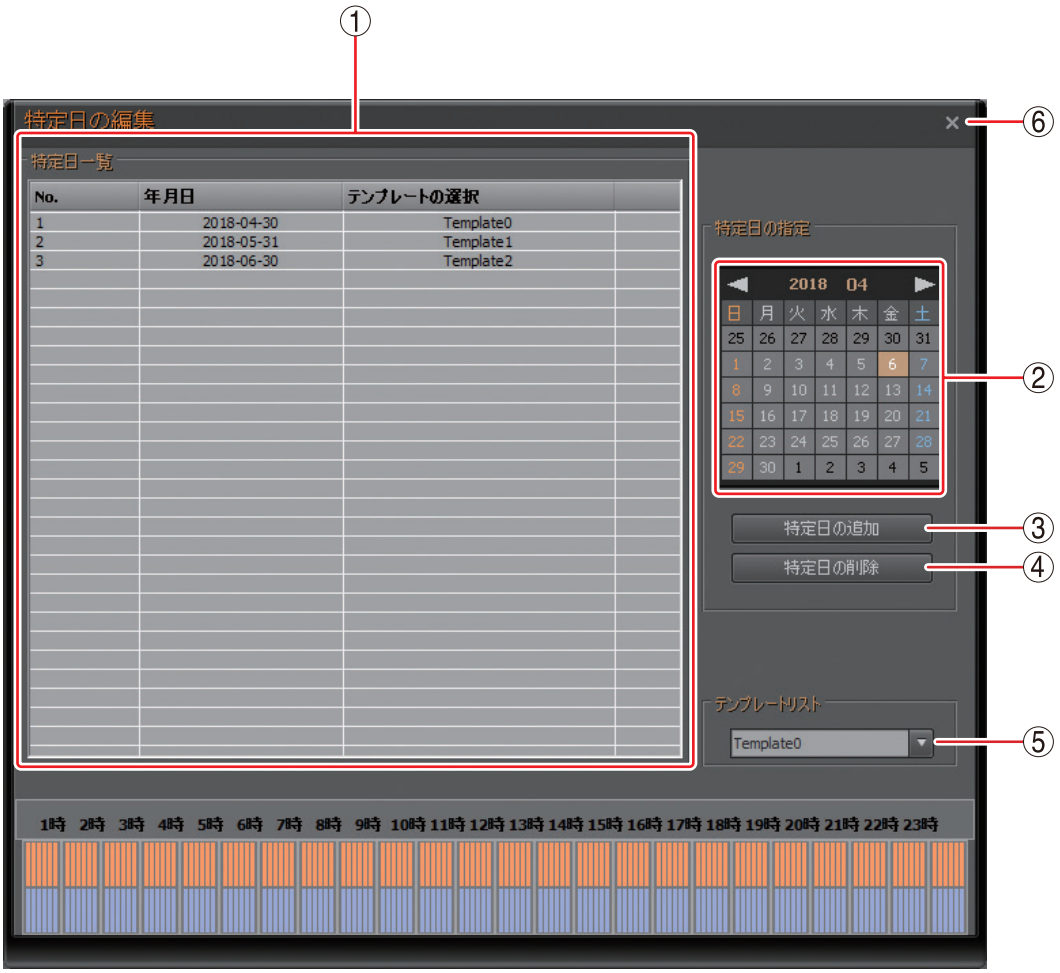
3 続けて別のカメラの録画スケジュールを設定する場合は、手順 1、2 を繰り返す。

■ 特定日の録画スケジュールを設定する

● 特定日の編集画面

特定日の録画スケジュールを設定します。登録可能な特定日は 180 日です。
休日などの録画条件を変えたいときに便利な機能です。

ご注意
特定日の設定は、すべての録画カメラに適用されます。個別の設定はできません。



① 特定日一覧　　：登録された特定日を表示します。また、「テンプレートの選択」をクリックするとテンプレートリストが表示され、テンプレートを変更できます。

② カレンダー　　：設定する特定日を選択します。

③ 特定日の追加　　：特定日を登録します。

④ 特定日の削除　　：特定日一覧から特定日を削除します。

⑤ テンプレートリスト　：テンプレートをプルダウンメニューから選択します。

⑥ ×　　：特定日の編集画面を終了します。

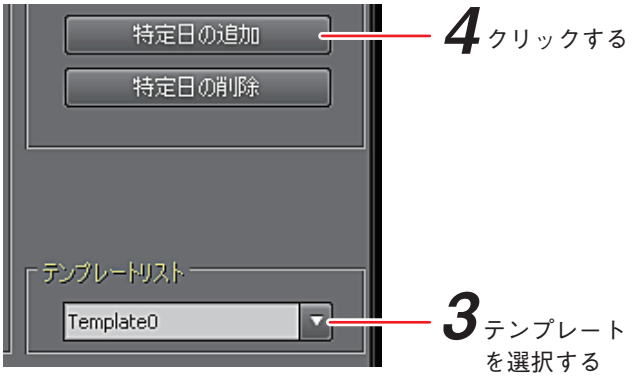
● 特定日の録画スケジュールを設定(編集)する

1 録画スケジュール設定画面の「特定日の編集」をクリックする。
特定日の編集画面が表示されます。

2 カレンダーから設定したい特定日を選択する。
選択した特定日が反転表示されます。

メ　モ
ドラッグすると、連続した日を選択できます。

3 テンプレートリストからテンプレートを選択する。



4 「特定日の追加」をクリックする。
特定日一覧に特定日が追加されます。
続けて特定日を設定する場合は手順２～４を繰り返してください。

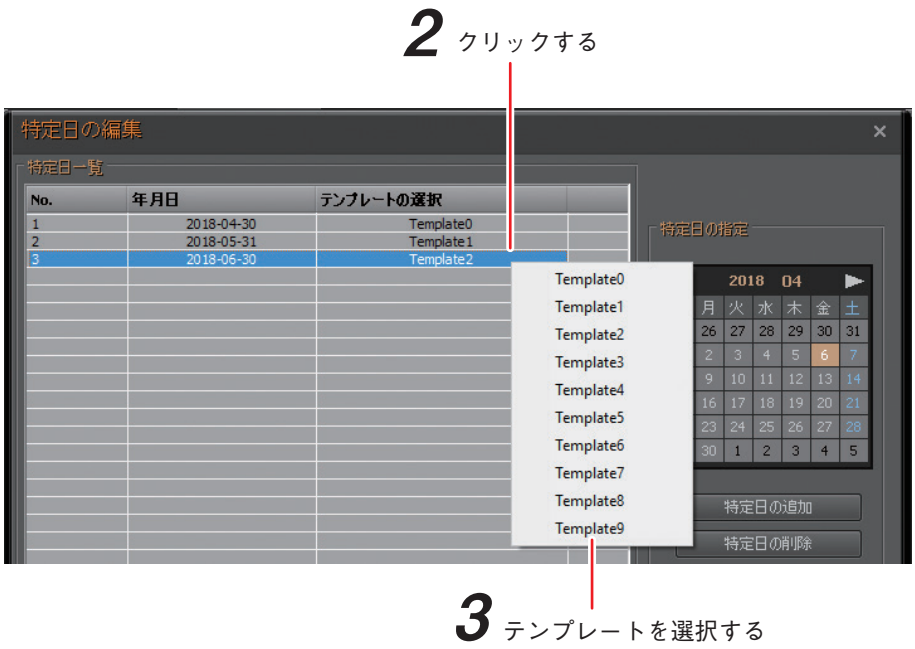
5 すべての設定が完了したら、特定日の編集画面右上の「×」をクリックする。
特定日の編集画面を終了します。

● 特定日の録画スケジュールを変更する

登録された特定日のテンプレートを特定日一覧から編集できます。

1 **録画スケジュール設定画面の「特定日の編集」をクリックする。**
特定日の編集画面が表示されます。

2 **特定日一覧から変更したい特定日の「テンプレートの選択」欄をクリックする。**
選択した特定日が反転表示されます。



3 **変更するテンプレートを選択する。**
テンプレートが変更されます。

4 **特定日の編集画面右上の「×」をクリックする。**
特定日の編集画面を終了します。

● 特定日の録画スケジュールを削除する

登録された特定日を削除します。

1 録画スケジュール設定画面の「特定日の編集」をクリックする。
特定日の編集画面が表示されます。

2 特定日一覧から削除したい特定日を選択する。
選択した特定日が反転表示されます。

メ　モ
特定日一覧上でドラッグすると、複数選択ができます。

3 「特定日の削除」をクリックする。
削除を確認する画面が表示されます。

4 「はい」をクリックし、特定日の録画スケジュールを削除する。

5 特定日の編集画面右上の「×」をクリックする。
特定日の編集画面を終了します。

■ プリアラーム／ポストアラーム録画時間を設定する

連動録画に対してプリアラーム録画の設定とその録画時間を設定できます。ポストアラーム録画は常時設定されており、その録画時間を設定できます。

メ　モ

プリアラーム／ポストアラーム録画をするには以下の設定が必要です。
・録画のスケジュールで「連動録画」を設定する。（☞ P. 2-52「テンプレートを設定する」）
・イベント設定で連動録画の設定をする。（☞ P. 2-70「イベント設定」）
・Netcansee シリーズのカメラの場合、イベント送信先を本機に設定する。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。

ご注意

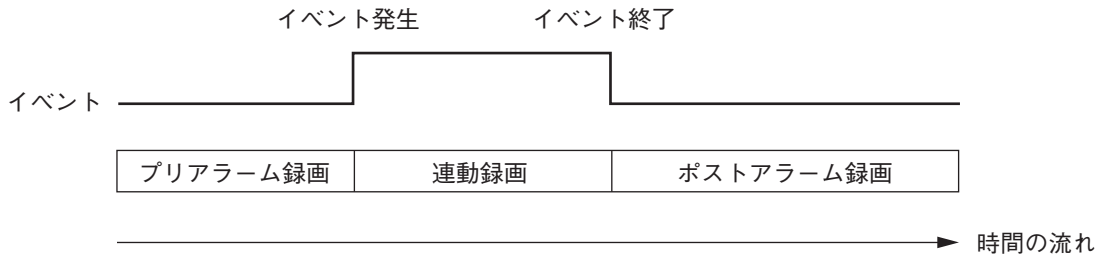
設定は登録されたすべてのカメラに適用されます。個別に設定することはできません。

1 録画カメラ登録画面下部のプリ／ポストアラーム録画時間設定で「プリアラーム録画を行う」をクリックする。

チェックボックスが橙色になります。

メ　モ

- プリアラーム録画が不要な場合は、「プリアラーム録画を行う」のチェックを外してください。
- ポストアラーム録画の動作は以下のようになります。



2 「プリアラーム時間（分）」または「ポストアラーム時間（分）」のスライドバーを操作して録画時間を設定する。

録画時間は 1 分単位で最大 10 分の範囲で設定できます。

メ　モ

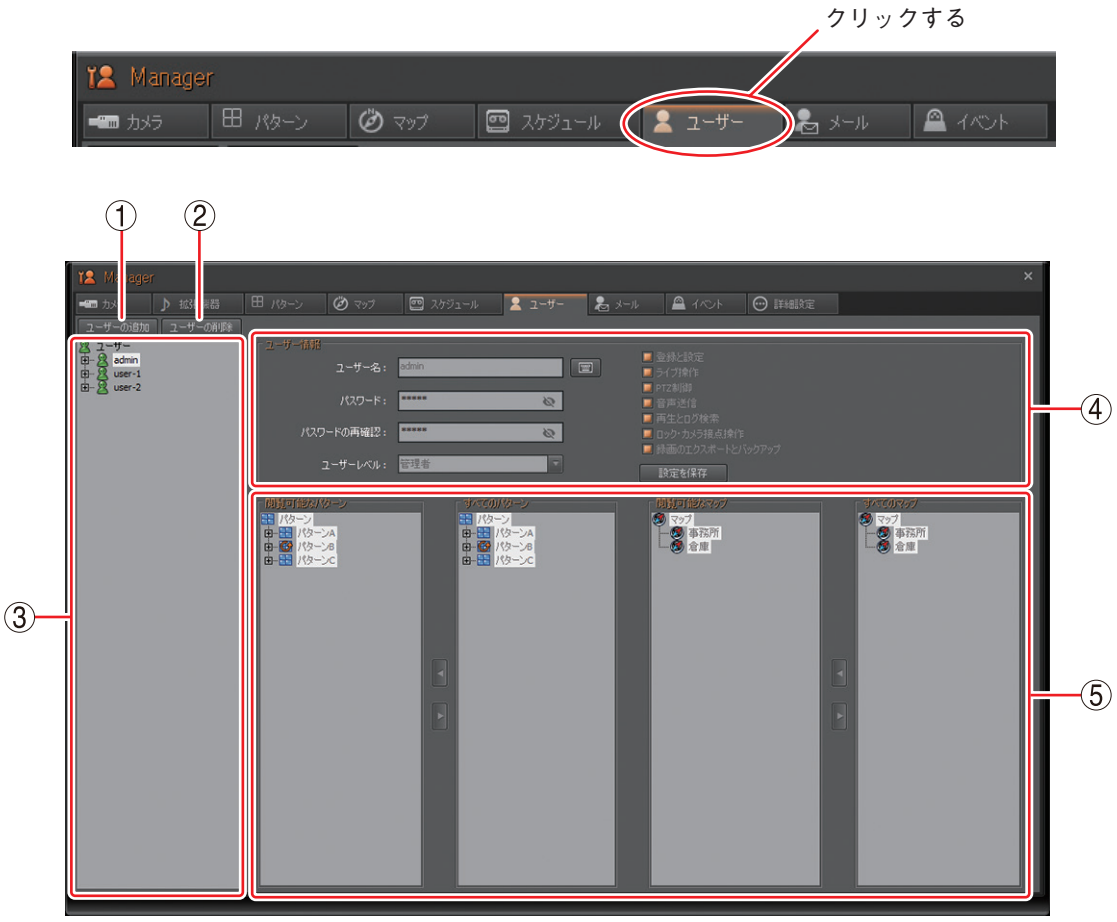
プリアラーム録画の場合、15 分単位で録画データを作成します。そのため、プリアラームからポストアラームで録画した時間を含めて、前後に最大 15 分の録画データが作成されます。

ユーザー設定

本機を操作できるユーザーを設定します。
ユーザーごとにマスタービューアーの操作権限を変更したり、閲覧可能なパターンやマップを設定することができます。

■ ユーザー設定画面

マネージャー画面切換タブで「ユーザー」をクリックすると、ユーザー設定画面が表示されます。



① ユーザーの追加　：ユーザーを登録します。「admin」を含めて最大 8 ユーザーの登録ができます。

② ユーザーの削除　：ユーザーリストから選択されたユーザーを削除します。

③ ユーザーリスト　：登録されたユーザーの一覧を表示します。

④ ユーザー情報　：ユーザーリストで選択されたユーザーのパスワード、ユーザーレベル、設定されている操作権限を表示します。また、これらの変更を行うことができます。

メ　モ

- をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。
- をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

⑤ 閲覧可能なパターン／マップ　：ユーザーリストで選択されたユーザーの閲覧可能なパターンやマップを表示します。また、「すべてのパターン（またはマップ）」から「閲覧可能なパターン（またはマップ）」にパターン（またはマップ）を登録したり、削除することで閲覧可能なパターン（またはマップ）を変更することができます。

■ ユーザーを登録する

ユーザーの登録を行います。
ユーザー登録した時点では、ユーザーレベルに応じた初期の操作権限は設定されますが、閲覧可能なパターンやマップは設定されません。ユーザー登録後に、操作権限の変更（パスワードの変更もできます）や閲覧可能なパターンやマップの設定を行ってください。

ご注意
すでに登録されているユーザー名と同じユーザー名を登録することはできません。

● ユーザーの追加画面

ユーザーの追加画面では、ユーザー登録を行うときのユーザー名、パスワード、ユーザーレベルを設定します。
ユーザー設定画面の「ユーザーの追加」をクリックすると表示されます。

① ユーザー名　：ユーザー名を入力します。最大 32 文字入力できます。

ご注意
- 日本語入力は使用しないでください。
- 大文字の英字は小文字の英字に変換されます。
- ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。

② パスワード　：パスワードを設定します。大文字と小文字の英字が使用できます。最大 32 文字入力できます。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

ご注意
キーボードで入力するときはキーボードの Caps Lock（ON/OFF）を確認してください。

③ パスワードの再確認　：再度、パスワードを入力します。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

④ ユーザーレベル　：ユーザーレベルを「一般ユーザー」または「管理者」から選択します。
一般ユーザー：ユーザー設定画面の「ユーザー情報」で操作権限を選択します。
管理者　　：ユーザー設定画面の「ユーザー情報」の操作権限はすべて付加されます。

ご注意
以下の操作と設定は、ユーザーレベルが管理者のユーザーのみ行うことができます。
・本機の終了　　・マネージャー設定
・オプション設定　・メンテナンス設定

⑤ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑥ OK　：ユーザーの登録を行います。

⑦ キャンセル　：ユーザーの登録を取り消します。

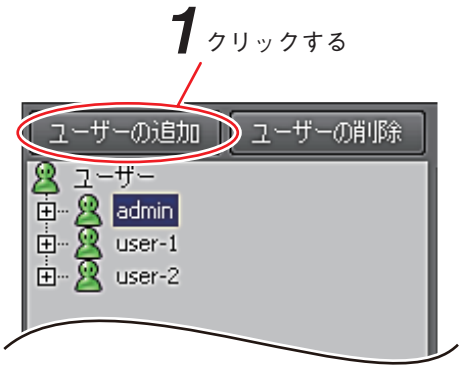
⑧ ×　：ユーザーの登録を取り消します。

● ユーザーを登録(追加)する

1 ユーザー設定画面の「ユーザーの追加」をクリックする。
ユーザーの追加画面が表示されます。

2 ユーザーの追加画面でユーザー名、パスワード、ユーザーレベルを設定する。

3 ユーザーの追加画面で「OK」をクリックする。
ユーザーリストにユーザーが追加されます。



■ ユーザー情報を設定する

ユーザーのパスワードやユーザーレベル、操作権限を変更することができます。
ユーザー設定画面のユーザー情報で変更します。

ご注意 初期ユーザーの「admin」は、パスワード以外変更することができません。

● ユーザー設定画面のユーザー情報

① ユーザー名　：ユーザーリストで選択されたユーザーのユーザー名を表示します。変更はできません。

② パスワード　：パスワードを変更するときに入力します。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

③ パスワードの再確認　：パスワードを変更するときに再度、パスワードを入力します。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

④ ユーザーレベル　：ユーザーレベルを変更するときに選択します。

⑤ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑥ ユーザーの操作権限　：チェックボックスをチェックする(橙色)と、その項目の操作権限を設定できます。

登録と設定　：本機の各種登録や設定を変更できます。ユーザーレベルが管理者のときに設定できます。

ライブ操作　：ライブを見たり、画面の操作ができます。ユーザーレベルにかかわらず常に権限が付与されます。

PTZ 制御　：ライブ画面のカメラ制御パネルで PTZ 操作ができます。また、ビュー上ではポイントビュー操作、ズームビュー操作ができます。

メ　モ

カメラ制御パネルおよびビュー上以外から PTZ 操作を受けた場合は、ユーザーレベルにかかわらず、その操作が実行されます。

音声送信　：ライブ画面の音声送信ボタンの操作、およびマップ画面で音声送信を伴う操作ができます。

メ　モ

ライブ画面およびマップ画面以外から音声送信の操作を受信した場合は、ユーザーレベルにかかわらず、その操作が実行されます。

再生とログ検索　　：再生の操作や、イベントログ、ヘルスチェックログ、システムログの検索ができます。

ロック・カメラ接点操作：マスタービューアー画面のロック操作、カメラの接点出力制御ができます。

メ　モ

接点入出力表示は、ユーザーレベルにかかわらず操作できます。

録画のエクスポートとバックアップ
：リムーバブルメディアに録画データを取り出す(エクスポートとバックアップ)操作ができます。

⑦ 設定を保存　　：ユーザー情報の設定を保存します。

● ユーザー情報を設定(変更)する

1 ユーザーリストからユーザーを選択する。
選択したユーザーのユーザー情報が表示されます。

2 ユーザー情報の設定を変更する。

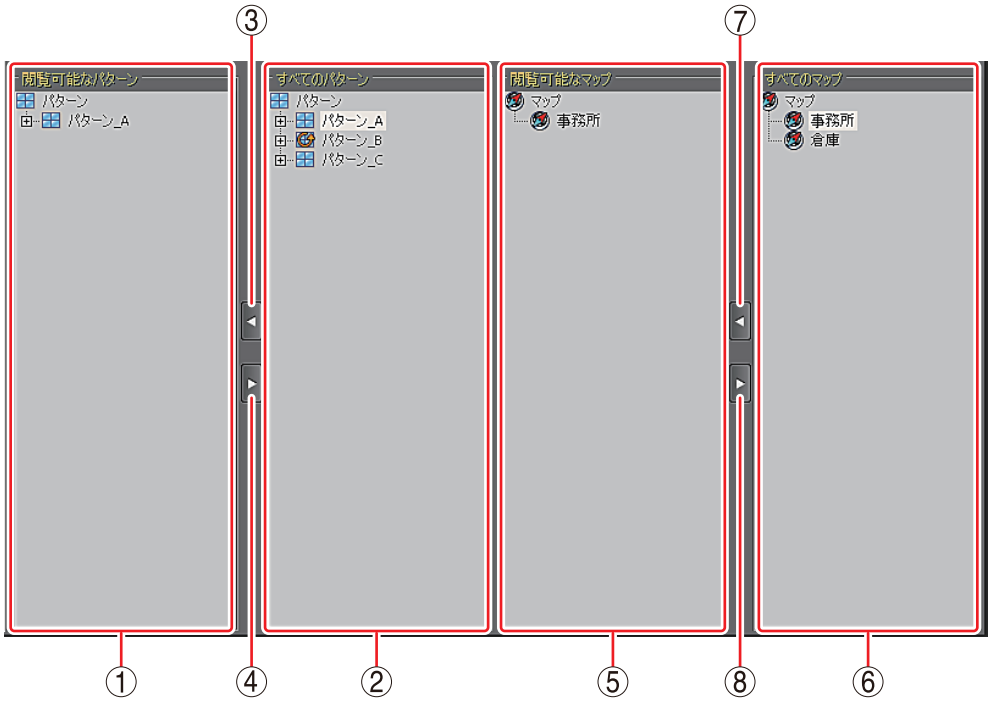
3 ユーザー情報の「設定を保存」をクリックする。
設定が保存されます。

■ 閲覧可能なパターン／マップを設定する

ユーザーが閲覧できるパターンやマップを設定することができます。ユーザー設定画面のパターン／マップ情報で設定します。

ご注意
初期ユーザーの「admin」は、閲覧可能なパターン／マップを編集することはできません。すべてのパターン／マップを閲覧することができます。

● ユーザー設定画面の閲覧可能なパターン／マップ



① 閲覧可能なパターン：ユーザーリストで選択されたユーザーの閲覧可能なパターンを表示します。

② すべてのパターン　：パターン設定で登録されたすべてのパターンを表示します。(☞ P. 2-30「パターン設定」)

③ ◀　：すべてのパターンで選択したパターンを閲覧可能なパターンに登録します。

④ ▶　：閲覧可能なパターンで選択したパターンを削除します。

⑤ 閲覧可能なマップ　：ユーザーリストで選択されたユーザーの閲覧可能なマップを表示します。

⑥ すべてのマップ　：マップ設定で登録されたすべてのマップを表示します。(☞ P. 2-40「マップ設定」)

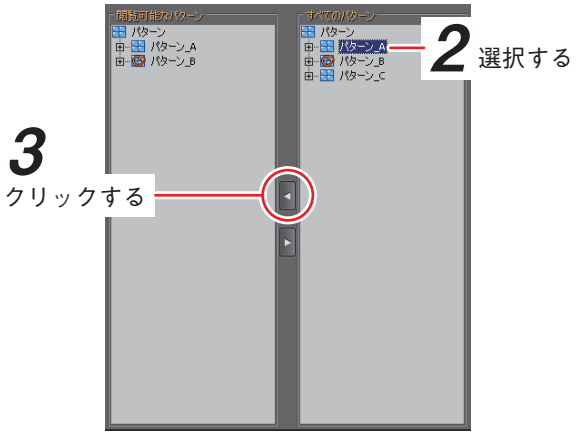
⑦ ◀　：すべてのマップで選択したマップを閲覧可能なマップに登録します。

⑧ ▶　：閲覧可能なマップで選択したマップを削除します。

● 閲覧可能なパターン／マップを登録する

閲覧可能なパターン／マップの設定手順は同じです。
ここではパターンの設定手順で説明します。

1 ユーザーリストからユーザーを選択する。
選択したユーザーの閲覧可能なパターンが表示されます。



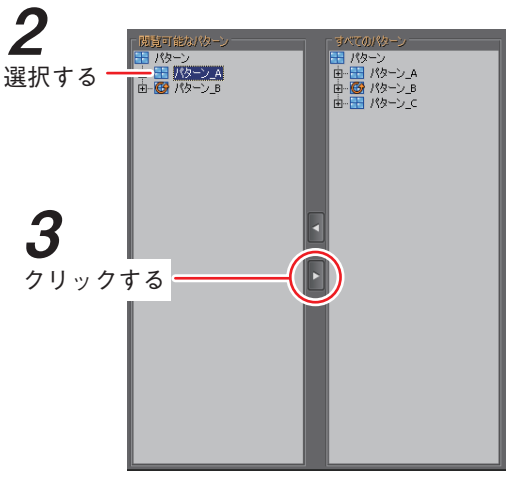
2 すべてのパターンから登録したいパターンを選択する。
選択したパターンが反転表示されます。

3 ◀ をクリックする。
すべてのパターンで選択したパターンが閲覧可能なパターンに登録されます。

● 閲覧可能なパターン／マップを削除する

閲覧可能なパターン／マップの削除手順は同じです。
ここではパターンの削除手順で説明します。

1 ユーザーリストからユーザーを選択する。
選択したユーザーの閲覧可能なパターンが表示されます。



2 閲覧可能なパターンから削除したいパターンを選択する。
選択したパターンが反転表示されます。

3 ▶ をクリックする。
削除を確認する画面が表示されます。

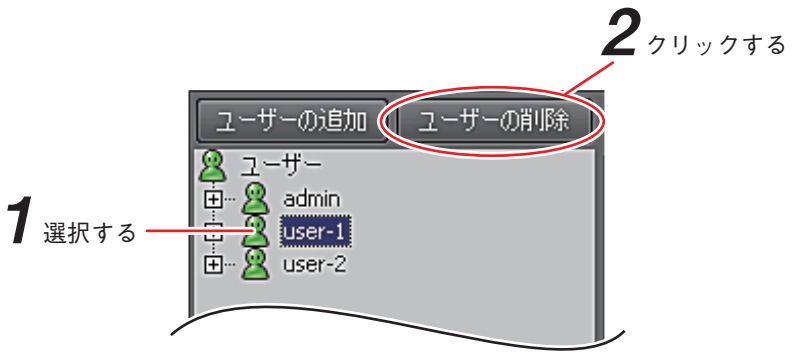
4 「はい」をクリックする。
閲覧可能なパターンで選択したパターンが削除されます。

■ ユーザーを削除する

登録したユーザーを削除します。

ご注意「admin」は削除することができません。

1 ユーザーリストから削除したいユーザー名を選択する。



2「ユーザーの削除」をクリックする。
削除を確認する画面が表示されます。

3「はい」をクリックする。
ユーザーが削除されます。

メール設定

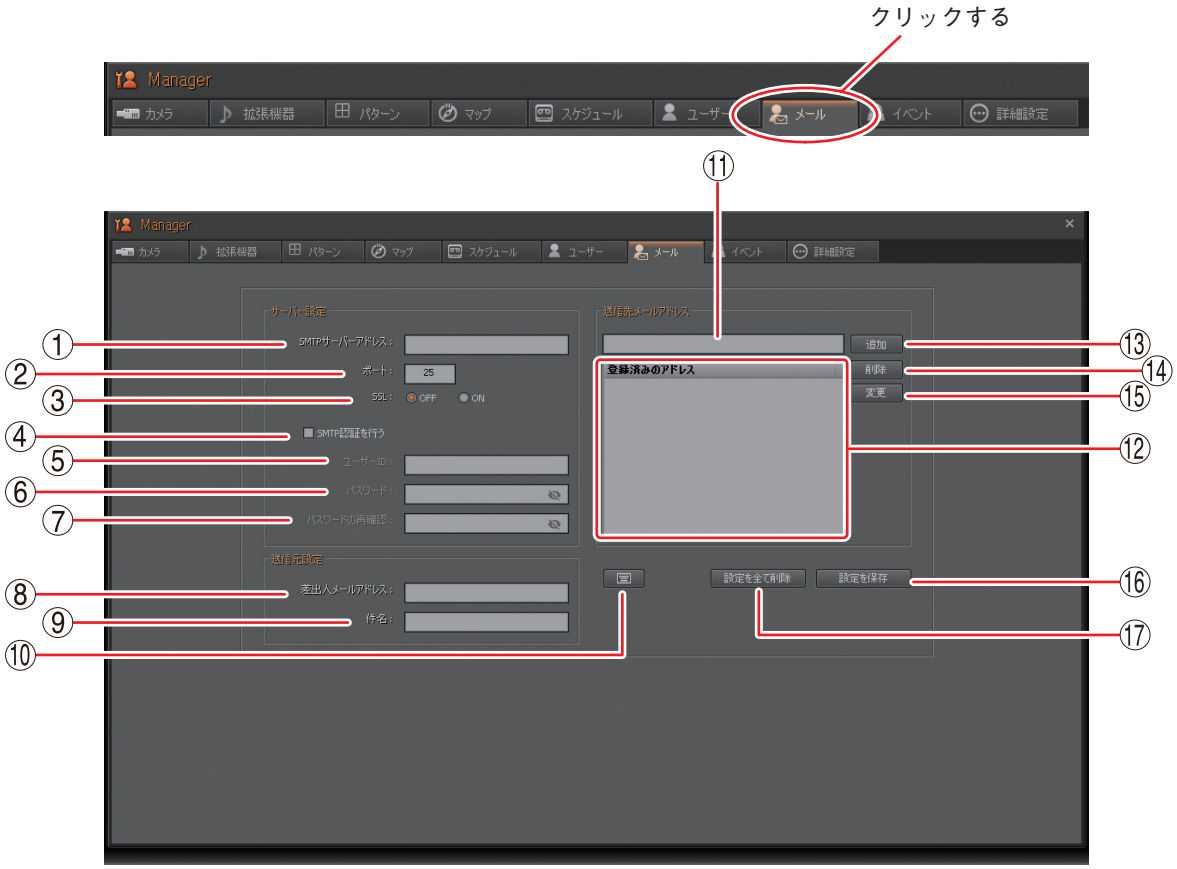
指定したアドレスへＥメールを送信するための設定を行います。最大４件のアドレスへ同時に送信することができます。

メ　モ

- 本機の異常動作が発生した場合にメールで知らせることができます。（☞ P. 2-70「イベント設定」）
- メールの内容は「異常の確認」で確認してください。（☞ P. 3-62「異常の確認方法」）

■ メール設定画面

マネージャー画面切換タブの「メール」をクリックすると、メール設定画面が表示されます。



① SMTP サーバーアドレス　：SMTP サーバーのサーバー名または IP アドレスを入力します。最大 32 文字まで入力できます。

② ポート　：SMTP サーバーのポート番号を入力します。

③ SSL　：SSL を使用してメールを送信する場合に ON を選択します。

④ SMTP 認証を行う　：SMTP 認証を行うときにチェックします。クリックするとチェックボックスが橙色になります。
認証は LOGIN と CRAM-MD5 に対応しています。

⑤ ユーザー ID　：SMTP 認証を行うときのユーザー ID を入力します。最大 32 文字まで入力できます。

⑥ パスワード　：SMTP 認証を行うときのパスワードを入力します。最大 32 文字まで入力できます。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

⑦ パスワードの再確認　：パスワードを再入力します。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

⑧ 差出人メールアドレス　：送信元のメールアドレスを入力します。最大 64 文字まで入力できます。

⑨ 件名　：件名を入力します。最大 64 文字まで入力できます。

メ　モ

ネットワークレコーダーが複数使用されている場合に区別がつくような件名を設定してください。

⑩ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

⑪ 送信先メールアドレス入力　：送信する先のメールアドレスを入力します。最大 64 文字まで入力できます。

⑫ 登録済みのアドレス　：登録されている送信先メールアドレスを表示します。

⑬ 追加　：⑪で入力した送信先メールアドレスを登録します。

⑭ 削除　：登録済みの送信先メールアドレスを削除します。

⑮ 変更　：登録済みの送信先メールアドレスを変更します。

⑯ 設定を保存　：サーバー設定、送信元設定、送信先メールアドレスの設定を保存します。

メ　モ

いずれかの設定が未入力の場合は、保存されません。

⑰ 設定を全て削除　：すべての設定を削除します。

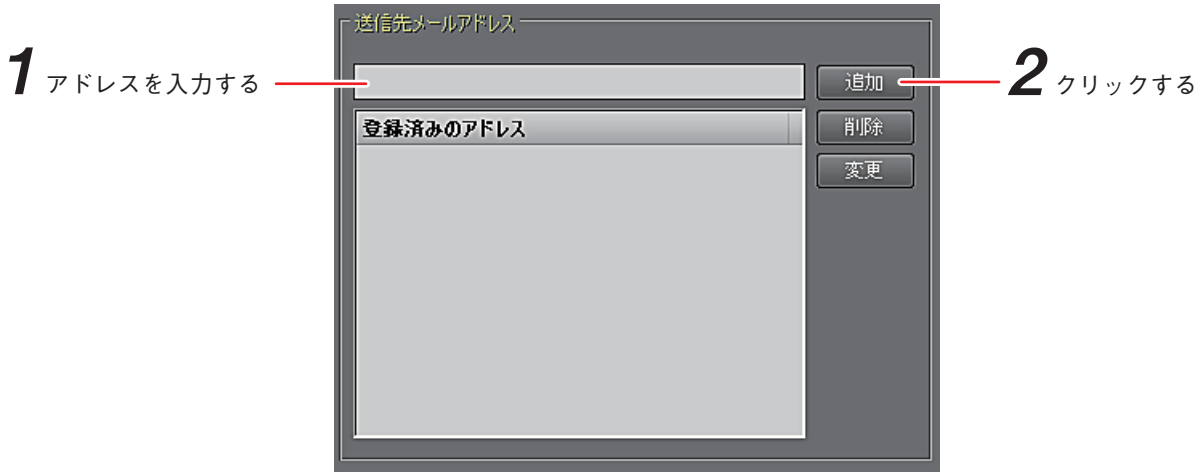
メ　モ

削除を実行すると、「設定を保存」を行わなくても削除が反映されます。

■ 送信先メールアドレスを登録する

登録できる送信先メールアドレスは、最大 4 件です。

1 送信先メールアドレス入力欄にアドレスを入力する。

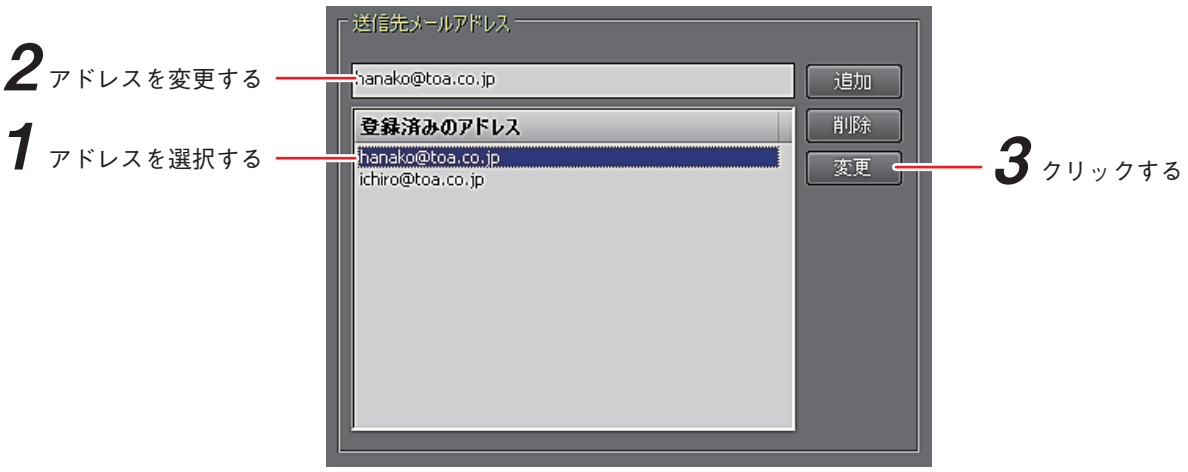


2 「追加」をクリックする。

登録済みのアドレスに追加されます。
続けて登録する場合は、手順 1、2 を繰り返してください。

■ 送信先メールアドレスを変更する

1 登録済みのアドレスから変更するアドレスを選択する。
選択したアドレスが反転表示され、送信先メールアドレス入力欄に表示されます。



2 送信先メールアドレス入力欄のアドレスを変更する。

3 「変更」をクリックする。
登録済みアドレスが変更されます。

■ 送信先メールアドレスを削除する

1 登録済みのアドレスから削除するアドレスを選択する。
選択したアドレスが反転表示されます。

2 「削除」をクリックする。
登録済みのアドレスから選択したアドレスが削除されます。

イベント設定

機器で発生するイベントをトリガーとして、アクションを設定することができます。
設定されたトリガーとアクションの組み合わせをプログラムイベントと呼びます。
例として、以下のようにプログラムイベントを設定することができます。

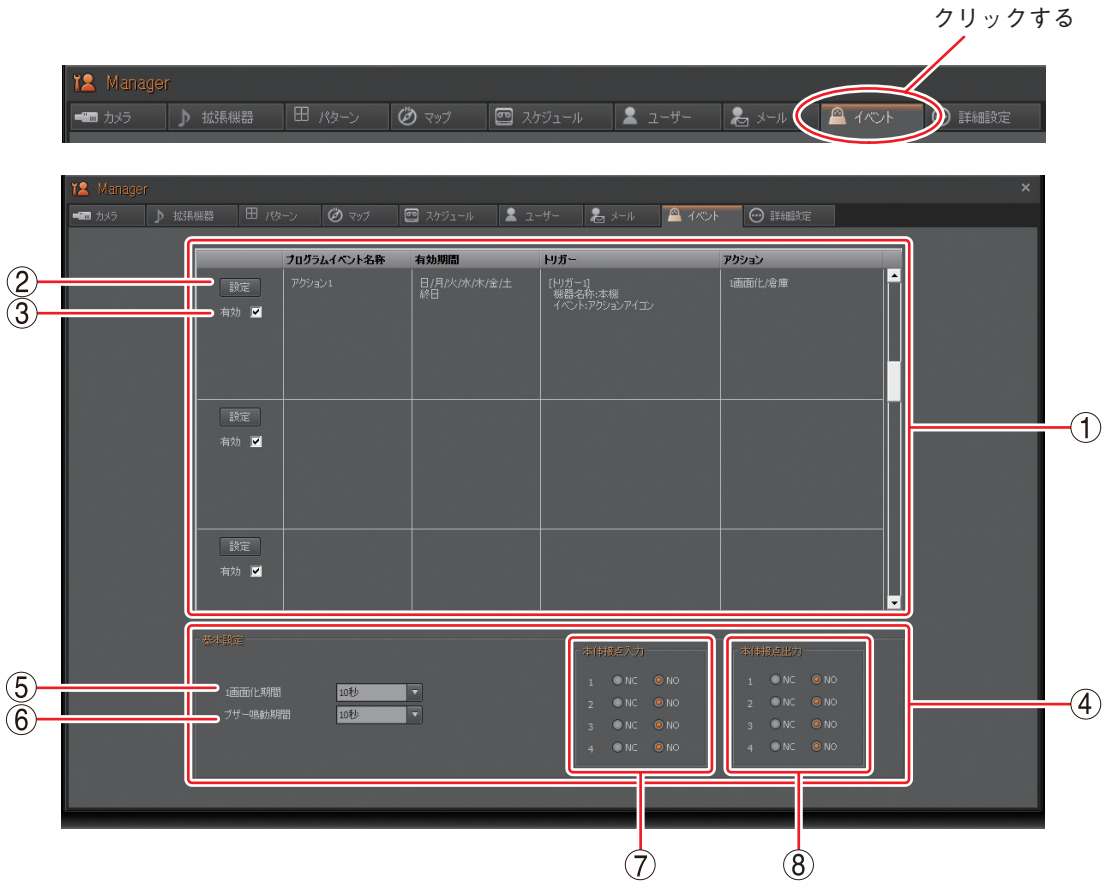
トリガー	アクション
カメラでモーションを検出する	そのカメラを連動録画する
レコーダーで接点入力 ON を検出する	メールを送信する
レコーダーで録画異常が発生する	ブザーを鳴らす

ご注意

本機で Netcansee シリーズのカメラのイベントを検知するためには、イベント送信先の設定を行う必要があります。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。

■ イベント設定画面

マネージャー画面切換タブで「イベント」をクリックすると、イベント設定画面が表示されます。



① プログラムイベントリスト　：設定されたプログラムイベントの設定内容を一覧表示します。

② 設定ボタン　　：プログラムイベントの設定画面が表示されます。
プログラムイベント名称、有効期間、トリガー、アクションを変更できます。
プログラムイベントは最大 20 件まで登録できます。

③ 有効　　：チェックボックスをチェックするとそのプログラムイベントが有効になります。

④ 基本設定　　：1 画面化期間、ブザー鳴動期間、本体接点入力、本体接点出力について設定します。

⑤ 1 画面化期間　　：ライブ画面に表示している特定のカメラを 1 画面表示する期間を設定します。
［選択］連続／ 10 秒／ 30 秒

⑥ ブザー鳴動期間　　：ブザーを鳴らす期間を設定します。
「連続」に設定すると、イベント発生時にイベント発生画面が表示され、「OK」をクリックするとブザーを停止できます。
［選択］連続／ 10 秒／ 1 分／ 3 分／ 10 分

⑦ 本体接点入力　　：本体接点入力の動作状態を設定します。
NO（Normally Open）：接点をメイクするとイベント発生、ブレイクするとイベント終了になります。
NC（Normally Close）：接点をブレイクするとイベント発生、メイクするとイベント終了になります。

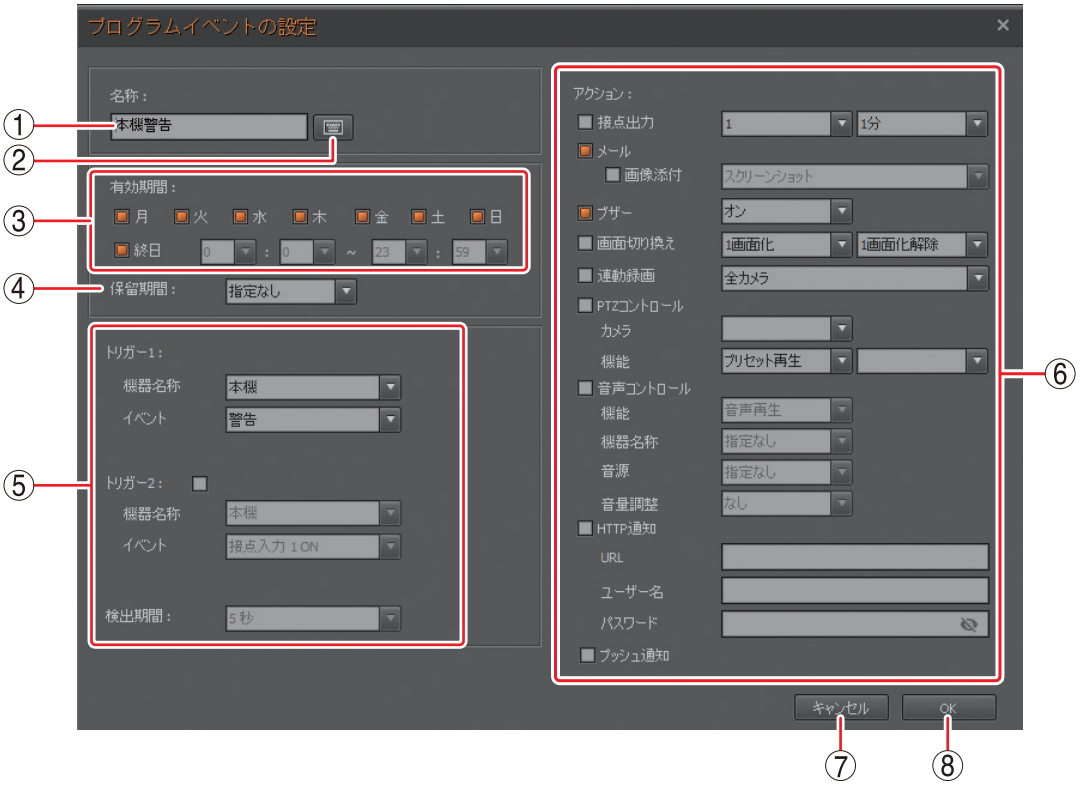
⑧ 本体接点出力　　：本体接点出力の動作状態を設定します。
NO（Normally Open）：イベントが発生すると接点をメイクし、イベントが終了するとブレイクします。
NC（Normally Close）：イベントが発生すると接点をブレイクし、イベントが終了するとメイクします。

メ　モ

工場出荷時設定では、本機警告と PoE 機器異常（N-R508P のみ）がプログラムイベントとして登録されています。

■ プログラムイベント設定画面

プログラムイベントの設定画面では、名称、有効期間、トリガー、アクションを設定します。
イベント設定画面で「設定」をクリックすると表示されます。



① 名称　：プログラムイベントリスト、プログラムイベントのログ、メール本文などに表示する名称を入力します。最大 32 文字入力できます。

ご注意

- ¥ / : * ? " . < > | ' % の記号は使用できません。
- プログラムイベント名称を変更すると、イベント画面で名称変更前のプログラムイベントのログが検索できなくなります。ログを検索したい場合は、元の名称に戻してください。（☞ P. 3-42「イベント画面」）

② 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

③ 有効期間　：プログラムイベントを有効にする期間を設定します。チェックボックスをチェックする（橙色）とその曜日と時間が有効になります。
［選択（複数可）］
曜日：月／火／水／木／金／土／日
時間：終日／ 00：00 から 23：59 までの範囲で 15 分単位で指定

ご注意

日付をまたぐ時間設定はできません。

④ 保留期間　：連続してプログラムイベントが実行されることを制限したいときに設定します。プログラムイベント実行後、保留期間の間は次のプログラムイベントは実行されません。
［選択］ 指定なし／ 10 秒／ 1 分／ 10 分／ 1 時間／ 6 時間／ 12 時間／ 24 時間

ご注意

アクションによっては最小の保留期間に制限があります。
制限があるアクションと最小保留期間は下表のとおりです。

アクション	最小保留期間
メール	1 分
HTTP 通知	1 分
プッシュ通知	1 分

⑤ トリガー　：トリガー１およびトリガー２を設定します。チェックボックスをチェックする（橙色）とトリガー２が有効になります。詳細は、P. 2-77「トリガーを設定する」を参照してください。

機器名称　：イベント発生元の機器を選択します。
［選択］ カメラ名称／全カメラ／本機

イベント　：イベントの種類を設定します。イベントは機器名称によって選択できる項目が異なります。
［選択］
カメラ名称、全カメラ：モーション／接点入力１～８ ON ／接点入力１～８ OFF ／警告／メーター*1 ／白杖認識*1 ／通過人数カウント*1 ／滞在人数カウント*1 ／ ONVIF イベント*2

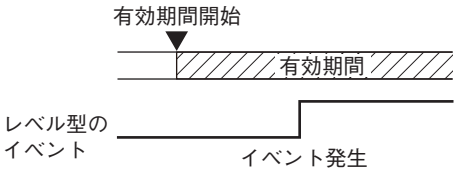
本機　：接点入力１～４ ON ／接点入力１～４ OFF ／リモート接点入力１～５ ON ／リモート接点入力１～５ OFF ／警告／録画異常／通信異常／ヘルスチェック異常／アクションアイコン／ PoE オートリブート*3 ／ PoE 機器異常*3 ／ PoE 供給電力超過*3

*1 TRIFORA（N-C5）シリーズの拡張機能が有効化されたカメラのみ選択できます。（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）
*2 ONVIF 対応のカメラのイベントは、機種や内容にかかわらず、すべて「ONVIF イベント」として扱われます。
*3 N-R508P のみ表示や選択ができます。

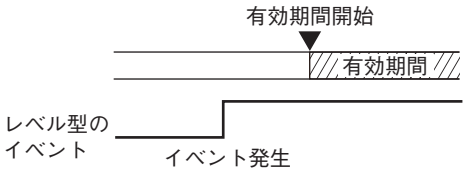
メ　モ
- トリガー１とトリガー２で、機器名称とイベントの組み合わせを同一に設定することはできません。
- トリガー１とトリガー２で、両方の機器名称に「全カメラ」を設定することはできません。
- 機器名称に設定したカメラをカメラリストから削除すると、機器名称は空白になります。機器名称が空白の場合、トリガーは動作しません。
- 本機のリモート接点入力機能の詳細は、弊社営業所にお問い合わせください。

ご注意
トリガーでレベル型のイベントを設定した場合、有効期間内にイベントが発生したときのみアクションが実行されます。以下は動作例です。

［アクションが動作する例］



［アクションが動作しない例］



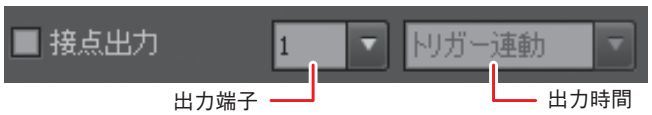
検出期間　：トリガー２のチェックボックスがチェック（橙色）されている場合のみ、設定可能です。２つのトリガーのうち、どちらかのトリガーが発生してから、検出期間として設定した時間内にもう１つのトリガーが発生すると、アクションが発生します。

［選択］ 5 秒／ 10 秒

メ　モ
トリガー１とトリガー２で設定したイベントの性質がともにレベル型の場合は、検出期間のプルダウンメニューがグレーアウトして設定できません。

⑥ アクション　：チェックボックスをチェックする（橙色）とそのアクションが有効になります。

接点出力　：出力端子と出力時間を設定します。接点出力の動作状態については、P. 2-70「イベント設定画面」の ⑧ で設定します。



出力端子　：本機後面の接点出力端子を選択します。
［選択］ 1 ／ 2 ／ 3 ／ 4

出力時間　：接点出力を保持する期間、または、接点出力のオフを設定します。
［選択］ 連続／ 1 秒／ 5 秒／ 10 秒／ 30 秒／ 1 分／ 3 分／ 10 分／ OFF

メ　モ
トリガーで選択したイベントの性質がレベル型の場合、出力時間はトリガー連動となります。詳細は P. 2-77「イベントの性質」を参照してください。

メール　　：メール設定で登録した送信先メールアドレスへのメールを送信します。（☞ P. 2-68「送信先メールアドレスを登録する」）
送信されるメールの内容については P. 3-48「メール送信による通知」を参照してください。

画像添付　：チェックすると画像添付メールを送信します。
プルダウンメニューで添付する画像を選択します。
［選択］カメラ名称／スクリーンショット

メ　モ

トリガーで選択した機器名称によって、添付されるカメラが自動で選択される場合があります。（P. 2-80「アクション設定で自動選択されるカメラについて」）スクリーンショットは、アクション発生時の操作画面全体の画像です。

ブザー　　：ブザーのオン、オフを選択します。ブザー鳴動の期間はイベント設定画面の基本設定で設定できます。（☞ P. 2-89「ブザー鳴動の期間を設定する」）

［選択］
オン：本機に内蔵のブザーを鳴らします。
オフ：ブザーが鳴動している場合、ブザーを停止します。

ご注意

ログアウト中にブザーを「オン」にするトリガーが発生しても、ブザーは鳴動しません。

画面切り換え：ライブ画面で特定のカメラを 1 画面表示に切り換えたり、特定のパターンに切り換えたりすることができます。また、切り換えた 1 画面表示を解除することもできます。
1 画面化の期間は、イベント設定画面の基本設定で設定できます。（☞ P. 2-88「1 画面化の期間を設定する」）

ご注意

- ログアウト中は、画面切り換えのアクションは動作しません。
- 1 画面化解除の対象は、プログラムイベントのアクション「画面切り換え」による 1 画面表示のみです。ライブ画面の操作による 1 画面表示は解除しません。（☞ P. 3-6「ライブ画面の表示を切り換える」）
- 1 画面化、パターン表示はメインモニターのライブ画面で動作します。
- 一度パターンを表示すると 5 秒間はそのパターンを維持します。その間、パターン表示を行う別のトリガーが発生してもパターンは切り換わりません。

［1 画面化する場合］
左側のプルダウンメニューで「1 画面化」、右側のプルダウンメニューで 1 画面化するカメラを選択します。トリガーで選択した機器名称によって、1 画面化するカメラが自動で選択される場合があります。詳細は P. 2-80「アクション設定で自動選択されるカメラについて」を参照してください。

［例］

［1 画面化解除する場合］
左側のプルダウンメニューで「1 画面化」、右側のプルダウンメニューで「1 画面化解除」を選択します。特定のカメラが 1 画面化されている場合、1 画面化を解除します。

［例］

［パターンを切り換える場合］
左側のプルダウンメニューで「パターン表示」、右側のプルダウンメニューで表示するパターンを選択します。パターンは多画面表示されます。

［例］

連動録画　　：トリガーが発生した場合に、特定のカメラを録画します。
プルダウンメニューで連動録画するカメラを選択します。トリガーで選択した機器名称によって、連動録画するカメラが自動で選択される場合があります。P. 2-80「アクション設定で自動選択されるカメラについて」を参照してください。
また、トリガーで選択したイベントの性質によって、連動録画の動作は異なります。詳細はP. 2-77「イベントの性質」を参照してください。

［例］

メ　モ

連動録画をするにはイベント設定のほかに以下の設定が必要です。
・スケジュール設定で「連動録画」を設定する。（☞ P. 2-52「テンプレートを設定する」）
・Netcansee シリーズのカメラの場合、イベント送信先を本機に設定する。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。

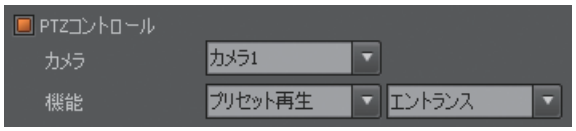
PTZ コントロール：カメラのプリセット再生を行います。対象のカメラとプリセットを指定します。

ご注意

本設定を行う前に、対象のカメラが接続されているか、また、プリセットが設定されているかを確認してください。カメラが接続されていない場合は、本設定を行うことはできません。

［設定例］
カメラ１の「エントランス」というプリセットを再生するとき

［例］

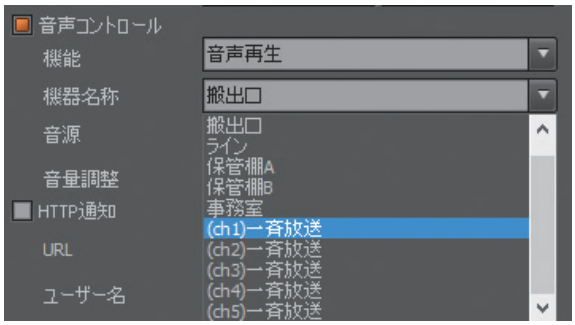


音声コントロール：IP スピーカーの音声再生制御を行います。
機能　　：音声再生
機器名称　：対象の IP スピーカーを選択します。
音源　　：IP スピーカーに設定済みの放送パターンを選択します。
音量調整　：オフセット音量調整を選択します。
［選択］+20 ～ −20

メ　モ

機器が IP-A1PG（送信端末）の場合は、機器名称からチャンネル（ch1 ～ ch5）を選択します。

［例］



ご注意

本設定を行う前に、対象の機器が接続されているか、また、放送パターンが設定されているかを確認してください。機器が接続されていない場合、本設定を行うことはできません。

HTTP 通知　：HTTP 通知を設定します。HTTP 通知により制御可能な他のシステムとの連動に使用できます。
URL　：URL を設定します。最大 256 文字入力できます。
ユーザー名　：ユーザー名を設定します。最大 32 文字入力できます。
パスワード　：パスワードを設定します。最大 32 文字入力できます。
をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

プッシュ通知　：プッシュ通知登録している TRIFORA Mobile にプッシュ通知を送信します。
送信されるプッシュ通知の内容については P. 3-49「プッシュ通知による通知」を参照してください。
プッシュ通知登録は、スマートフォンアプリケーション TRIFORA Mobile でレコーダーに初めてログインしたときに自動で行われます。

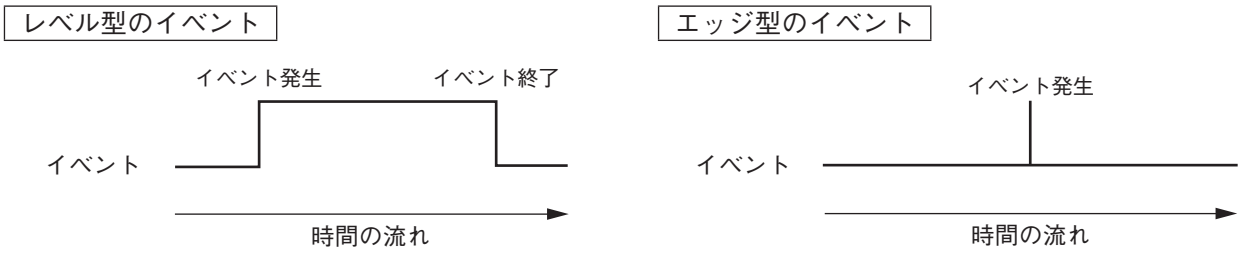
⑦ キャンセル　：設定を取り消します。

⑧ OK　：設定を有効にします。

● トリガーを設定する

［イベントの性質］

トリガーとして設定するイベントには、期間を持つレベル型のイベントと、期間を持たないエッジ型のイベントがあります。それぞれの動作は以下のとおりです。



また、機器名称によって選択できるイベントと、イベントの性質は以下のとおりです。

トリガー		イベントの性質
機器名称	イベント	
カメラ名称、全カメラ	接点入力 ON	レベル型
	モーション／接点入力 OFF ／警告／メーター*1 ／白杖認識*1 ／通過人数カウント*1 ／滞在人数カウント*1 ／ ONVIF イベント*2	エッジ型
本機	接点入力 ON	レベル型
	接点入力 OFF ／リモート接点入力 ON ／リモート接点入力 OFF ／警告／録画異常／通信異常／ヘルスチェック異常／アクションアイコン／PoE オートリブート*3 ／ PoE 機器異常*3 ／ PoE 供給電力超過*3	エッジ型

*1 TRIFORA（N-C5）シリーズの拡張機能が有効化されたカメラのみ選択できます。（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）
*2 ONVIF 対応のカメラのイベントは、機種や内容にかかわらず、すべて「ONVIF イベント」として扱われます。
*3 N-R508P のみ表示や選択ができます。

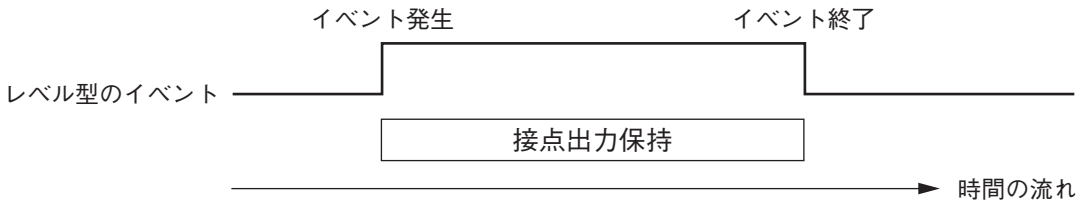
イベントの性質は以下の項目に関連します。

- プログラムイベントの有効期間
  P. 2-72「プログラムイベント設定画面」の ⑤ トリガーのご注意を参照してください。

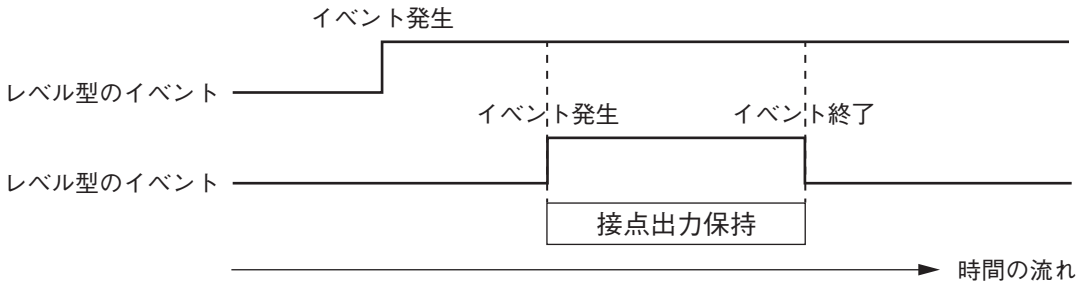
- プログラムイベントのトリガー 2 を設定する場合
  P. 2-79「トリガー 2 を設定する」を参照してください。

- プログラムイベントのアクションに「接点出力」を設定する場合
  トリガーで選択したイベントの性質によって、出力時間はトリガー連動または非トリガー連動となります。それぞれの条件と動作は以下のとおりです。

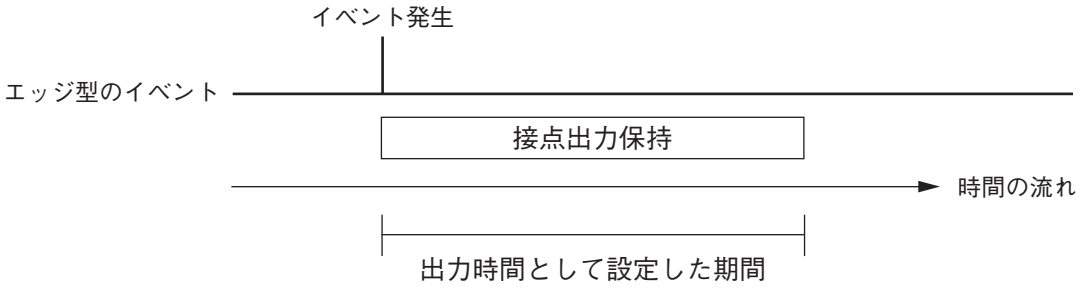
  ＜トリガー連動＞
  ・トリガー 1 のイベントがレベル型の場合



・トリガー１とトリガー２の両方のイベントがレベル型の場合

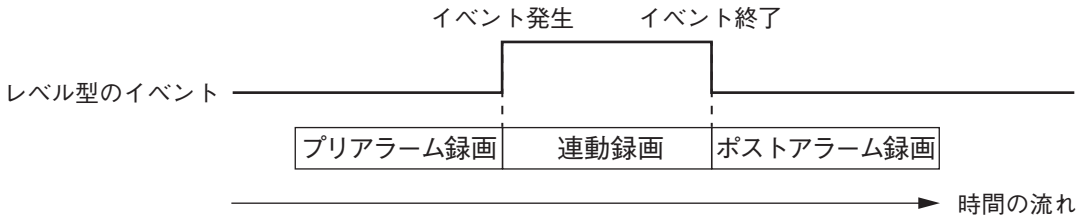


＜非トリガー連動＞

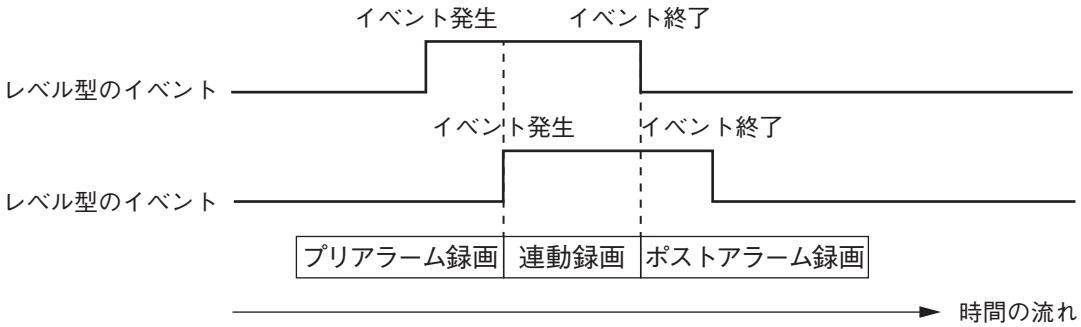


● プログラムイベントのアクションに「連動録画」を設定する場合
トリガーで選択したイベントの性質によって、連動録画の時間はトリガー連動または非トリガー連動となります。それぞれの条件と動作は以下のとおりです。

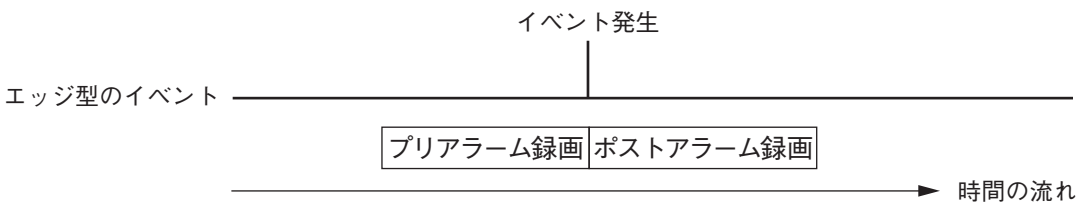
＜トリガー連動＞
・トリガー１のイベントがレベル型の場合



・トリガー１とトリガー２の両方のイベントがレベル型の場合



＜非トリガー連動＞



メ　モ

プリアラーム／ポストアラーム録画時間の設定については、P. 2-59「プリアラーム／ポストアラーム録画時間を設定する」を参照してください。

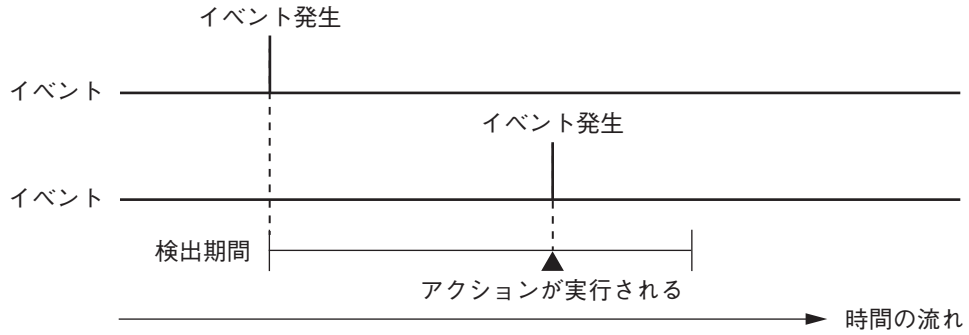
［トリガー２を設定する］

トリガー２を設定すると、アクションの実行条件をより詳細に制御することができます。

２つのトリガーのうちどちらかのトリガーが発生してから、設定した検出期間内にもう１つのトリガーが発生すると、アクションが実行されます。

メ　モ

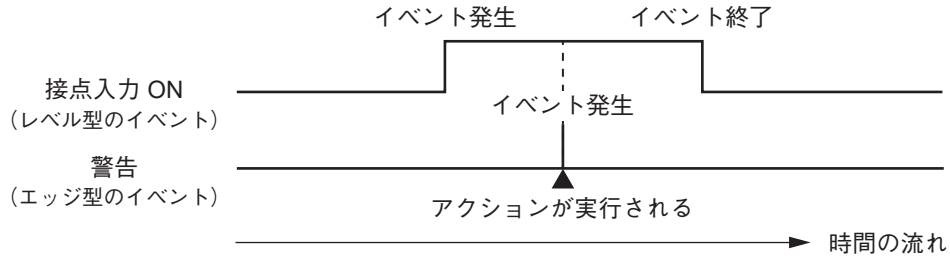
- トリガー１とトリガー２の発生する順番はアクションの実行に関係ありません。
- トリガー１のイベントでアクションアイコンを選択した場合は、トリガー２を設定できません。



ただし、以下の場合、検出期間は１回目のトリガーが発生中の期間となります。
１回目のトリガーが発生中に２回目のトリガーが発生すると、アクションが実行されます。

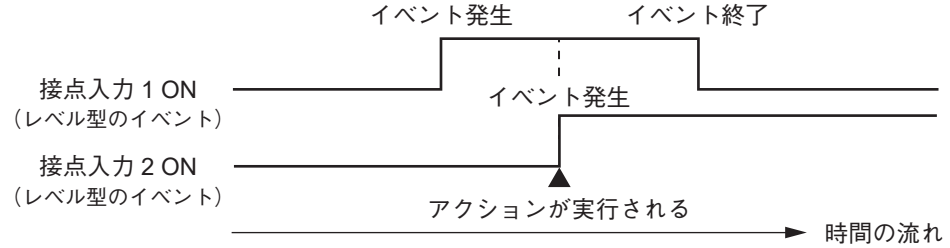
［レベル型のイベント → エッジ型のイベントの順でトリガーが発生する場合］

例：本機の「接点入力 ON」を検出中に、本機の「警告」を検出する



［レベル型のイベント → レベル型のイベントの順でトリガーが発生する場合］

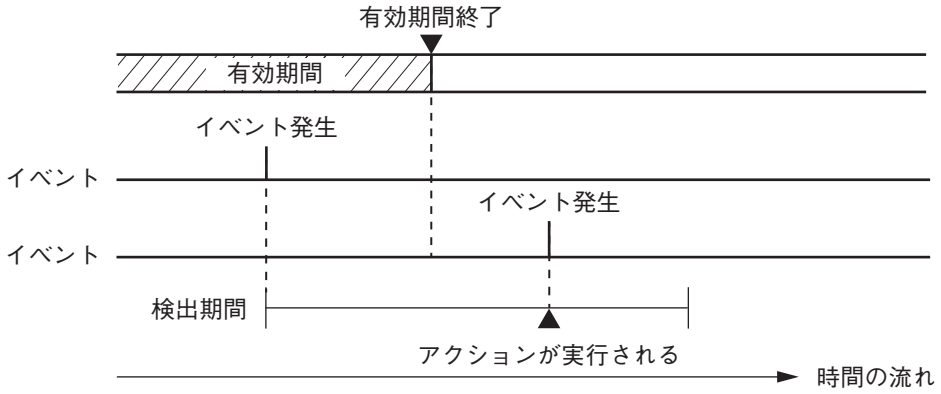
例：本機の「接点入力１ON」を検出中に、本機の「接点入力２ON」を検出する



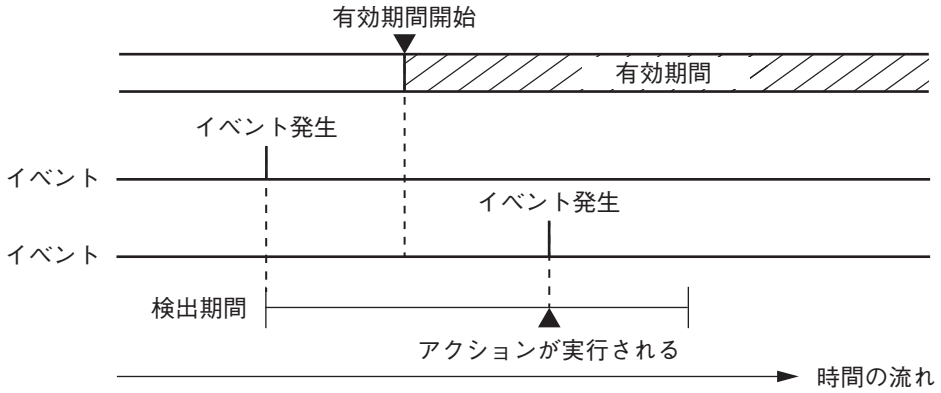
メ　モ

発生した２つのトリガーのどちらかがプログラムイベントの有効期間に含まれる場合は、アクションが実行されます。以下は動作例です。

●１回目のトリガーが有効期間に含まれる例



●２回目のトリガーが有効期間に含まれる例



[アクション設定で自動選択されるカメラについて]

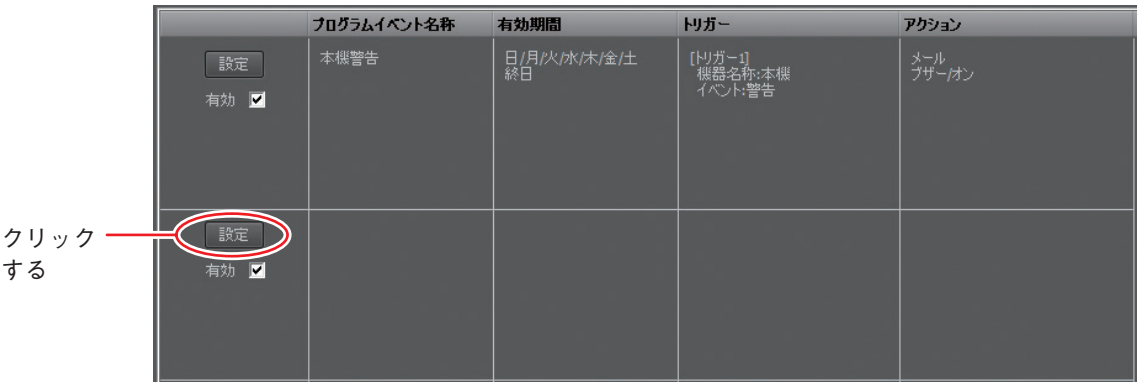
プログラムイベント設定画面で設定したトリガーが発生したときに、アクションの「画面切り換え（1画面化）」や「連動録画」などをするカメラを選択できます。
ただし、トリガーで選択した機器名称によって、アクション対象のカメラが自動で選択される場合があります。自動で選択される機器名称の組み合わせは以下のとおりです。

アクション対象が自動選択されるアクション
・画面切り換え（1画面化）
・連動録画
・メール／画像添付

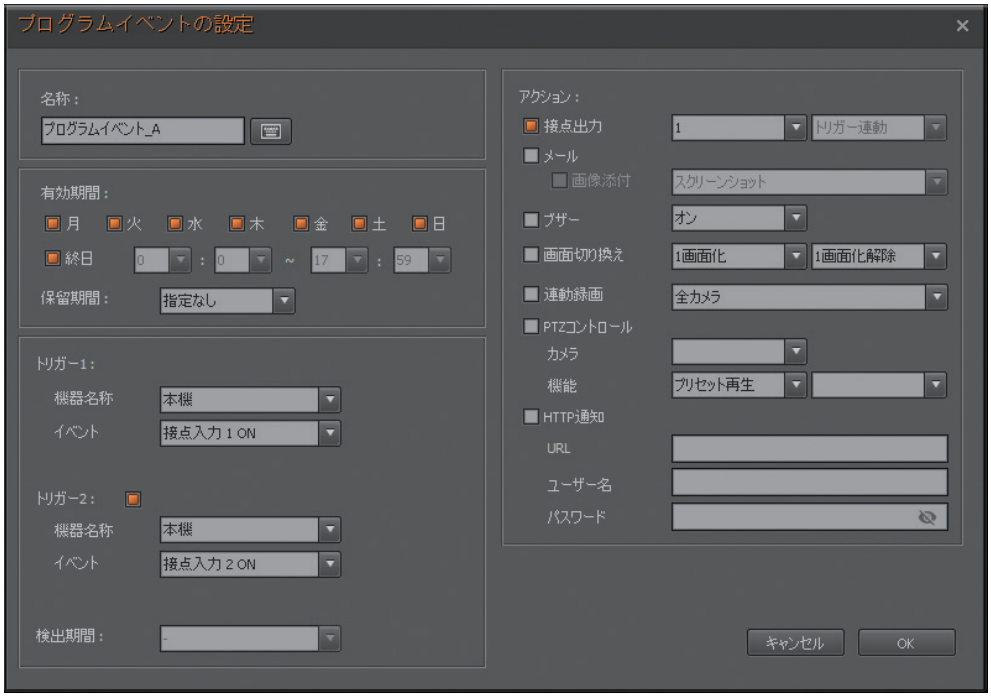
トリガー１ 機器名称	トリガー２ 機器名称	アクション対象のカメラ
カメラ名称	―	カメラ名称
全カメラ	―	イベント発生カメラ
全カメラ	本機	
本機	全カメラ	

■ プログラムイベントを設定する

1 イベント設定画面の「設定」をクリックする。



プログラムイベント設定画面が表示されます。

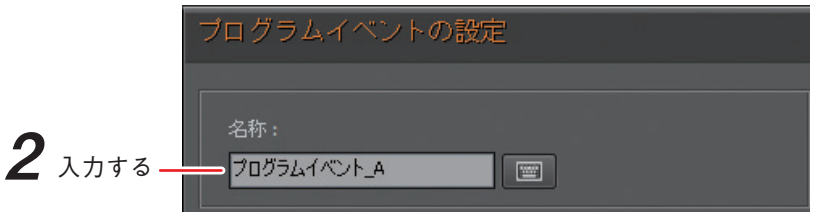


2 「名称」を入力する。

をクリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

ご注意

すでに登録されているプログラムイベントの名称と同じ名称は登録できません。



3 「有効期間」を選択する。

3-1 曜日を選択する。

チェックボックスをチェックして、有効にする曜日を選択します。

メ　モ

選択したチェックボックスは橙色、選択されていないチェックボックスは灰色で表示されます。

3-2 時間を指定する。

「終日」のチェックボックスをチェックすると、右側のプルダウンメニューがグレーアウトし、終日有効になります。

「終日」チェックボックスのチェックを外すと、右側のプルダウンメニューで 0 時から 24 時までの範囲で 15 分単位で指定できます。

4 「保留期間」を選択する。

連続してプログラムイベントが実行されることを制限したい場合は、「保留期間」を設定します。プログラムイベント実行後、保留期間の間は次のプログラムイベントは実行されません。

5 トリガー 1 を選択する。

5-1 機器名称を選択する。

5-2 イベントを選択する。

6 トリガー 2 を選択する。

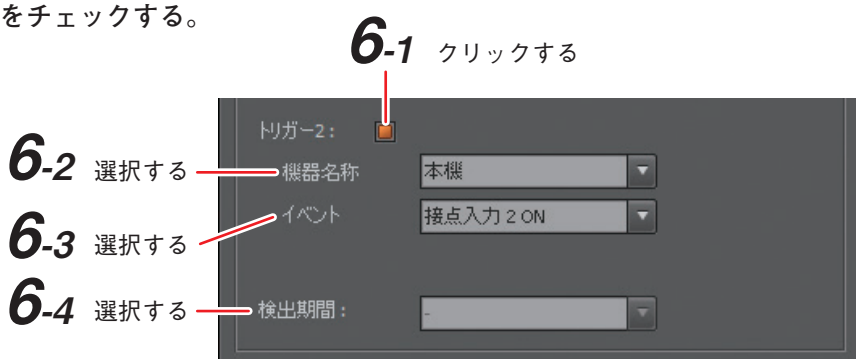
トリガー 2 を設定しない場合は手順 7 へ進んでください。

6-1 トリガー 2 のチェックボックスをチェックする。

6-2 機器名称を選択する。

6-3 イベントを選択する。

6-4 検出期間を選択する。



メ　モ

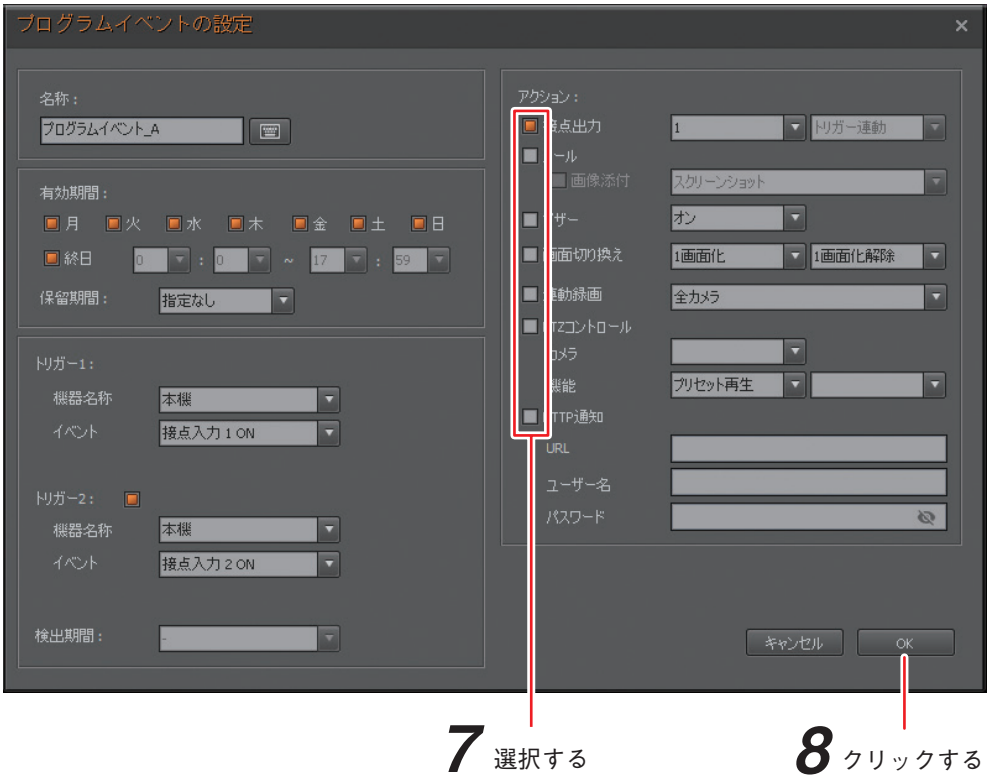
- トリガー 1 とトリガー 2 で、機器名称とイベントの組み合わせを同一に設定することはできません。
- トリガー 1 とトリガー 2 で、両方の機器名称に「全カメラ」を設定することはできません。

7 アクションを選択する。

チェックボックスをチェックし、有効にするアクションを選択します。

8 「OK」をクリックする。

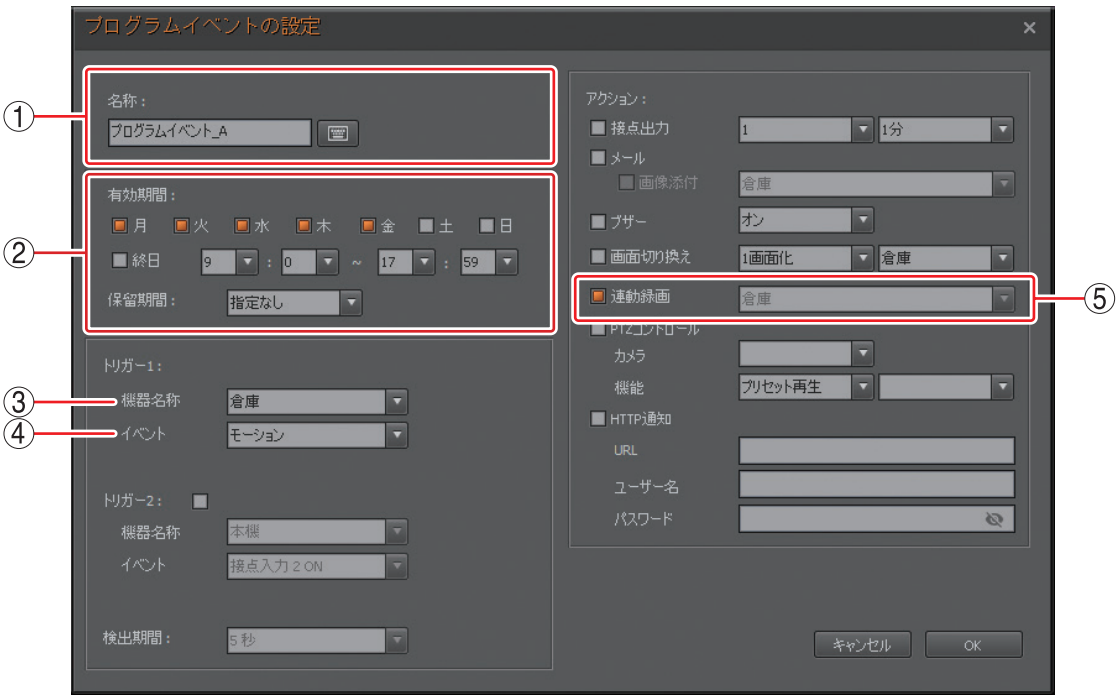
設定が保存されます。



● プログラムイベントの設定例

［例 1］特定の 1 台のカメラの「モーション」をトリガーとして、モーションを検出したカメラのみを連動録画する

連動録画をするにはイベント設定のほかに以下の設定が必要です。
- スケジュール設定で「連動録画」を設定する。（☞ P. 2-52「テンプレートを設定する」）
- Netcansee シリーズのカメラの場合、イベント送信先を本機に設定する。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。



① 任意の名称を入力します。

② プログラムイベントを有効にする期間を選択します。

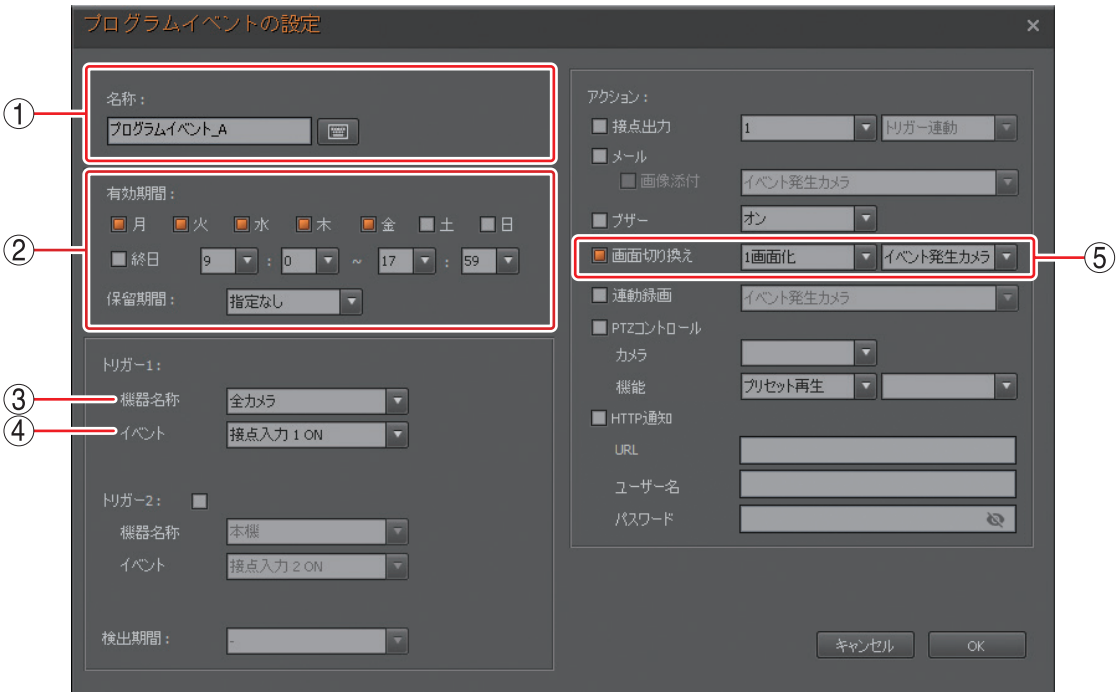
③ 連動録画するカメラを選択します。

④「モーション」を選択します。

⑤ 連動録画のチェックボックスをチェックします。

メ　モ
- 連動録画でパターン名を選択すると、選択したパターンに登録されているすべてのカメラを録画します。
- 連動録画以外のアクションのチェックボックスをチェックし、複数のアクションを同時に行うこともできます。

［例 2］全カメラの「接点入力 1 ON」をトリガーとして、「接点入力 1 ON」を受けた全カメラを 1 画面化する



① 任意の名称を入力します。

② プログラムイベントを有効にする期間を選択します。

③「全カメラ」を選択します。

④「接点入力 1 ON」を選択します。

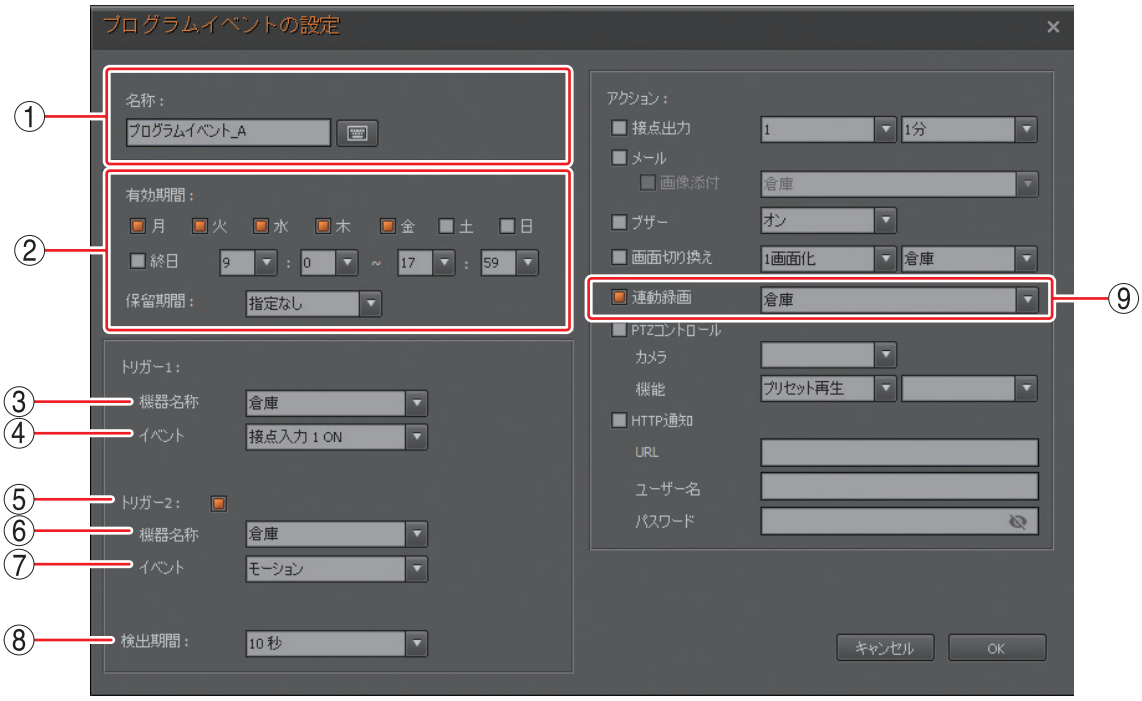
⑤ 画面切り換えのチェックボックスをチェックし、プルダウンメニューで「1 画面化」と「イベント発生カメラ」を選択します。1 画面化の期間は、イベント設定画面の基本設定で設定できます。（☞ P. 2-88「1 画面化の期間を設定する」）

メ　モ

画面切り換え以外のアクションのチェックボックスをチェックし、複数のアクションを同時に行うこともできます。

［例 3］特定のカメラ１台で「接点入力１ ON」を検出している間に「モーション」を検出した場合、そのカメラのみを連動録画する

連動録画をするにはイベント設定のほかに以下の設定が必要です。
- スケジュール設定で「連動録画」を設定する。（☞ P. 2-52「テンプレートを設定する」）
- Netcansee シリーズのカメラの場合、イベント送信先を本機に設定する。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。



① 任意の名称を入力します。

② プログラムイベントを有効にする期間を選択します。

③ 連動録画するカメラを選択します。

④「接点入力 1 ON」を選択します。

⑤ トリガー 2 のチェックボックスをチェックします。

⑥ 連動録画するカメラを選択します。

⑦「モーション」を選択します。

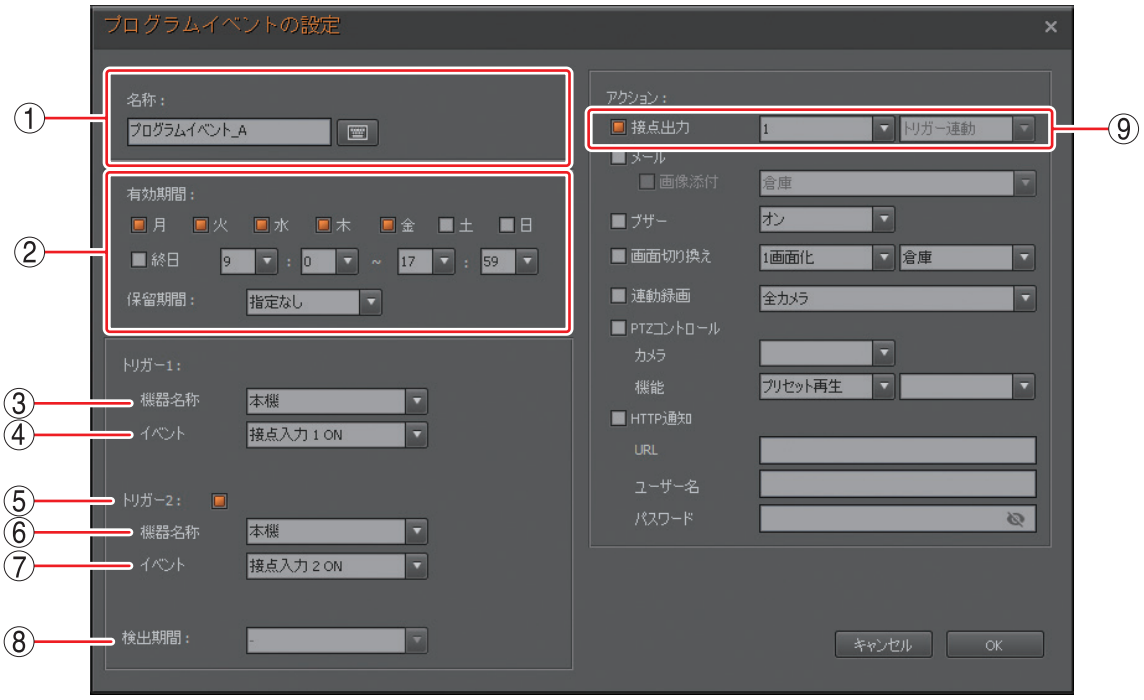
⑧「5 秒」または「10 秒」から選択します。

⑨ 連動録画のチェックボックスをチェックし、プルダウンメニューでトリガーに設定したカメラを選択します。

メ　モ

連動録画以外のアクションのチェックボックスをチェックし、複数のアクションを同時に行うこともできます。

［例 4］本機の「接点入力 1 ON」と「接点入力 2 ON」が同時に発生中、本機の「接点出力 1」を ON にする



① 任意の名称を入力します。

② プログラムイベントを有効にする期間を選択します。

③「本機」を選択します。

④「接点入力 1 ON」を選択します。

⑤ トリガー 2 のチェックボックスをチェックします。

⑥「本機」を選択します。

⑦「接点入力 2 ON」を選択します。

⑧ 設定できません。

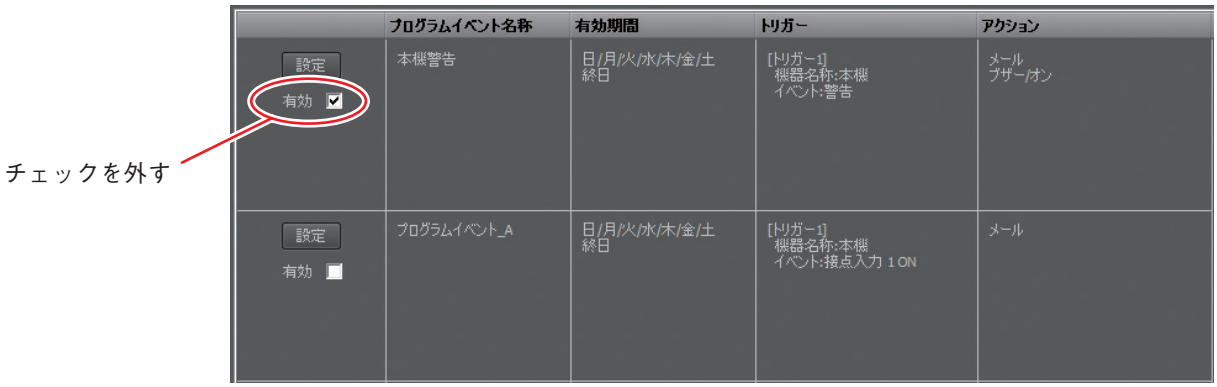
⑨「接点出力」のチェックボックスをチェックし、出力端子のプルダウンメニューで「1」を選択します。

メ　モ

「接点出力」以外のアクションのチェックボックスをチェックし、複数のアクションを同時に行うこともできます。

● プログラムイベントを無効にする

手順：プログラムイベントリストで、無効にしたいプログラムイベントの有効のチェックを外す。



■ 基本設定について

● 1 画面化の期間を設定する

1 画面化を行うトリガーが発生したときに 1 画面化する期間を設定します。

手順：1 画面化期間を選択する。

「連続」、「10 秒」、「30 秒」から選択できます。

メ　モ

- フルスクリーン表示中に 1 画面化が起こると、切り換わった画面もフルスクリーン表示になります。
- 1 画面化期間中でもカメラ制御、パターンの切り換え、画面切換タブなどの操作ができます。
- 1 画面化期間中は、シーケンス動作は中断されます。

ご注意

- 設定は登録したすべてのプログラムイベントに適用されます。個別に設定することはできません。
- 1 画面化は、ライブ画面表示中のときにだけ動作します。その他の画面やマネージャー画面などの設定画面表示中は動作しません。
- 1 画面化期間中にほかのカメラで 1 画面化を行うトリガーが発生しても、1 画面化してから 3 秒間は切り換わりません。3 秒経過した後、1 画面化期間中の最後に発生したトリガーの 1 画面化が行われます。
- 1 画面化期間中に 1 画面化解除を行うトリガーが発生しても、1 画面化してから 3 秒間は解除されません。3 秒経過したあと、1 画面化が解除されます。

● 1 画面化の解除

[1 画面化期間経過による解除]

1 画面化されてから設定した 1 画面化期間が経過すると 1 画面化が解除されます。（1 画面化期間が「連続」の場合を除く）
1 画面化が解除されたあとは、1 画面化前に表示していたパターンに戻ります。

[画面操作による解除]

以下の操作を行うと、1 画面化が解除されます。

- ビューをダブルクリックする*
- パターンを切り換える
- 表示切換ボタンで画面表示を切り換える*
- 画面切換タブを操作する

* この操作を行った場合は、1 画面化前に表示していたパターンに戻ります。

[アクションによる解除]
プログラムイベント設定でアクションに１画面化解除またはパターン表示を設定すると、トリガー発生時に１画面化が解除されます。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）
１画面化解除アクションによって１画面化が解除されたあとは、１画面化前に表示していたパターンに戻ります。

● ブザー鳴動の期間を設定する

ブザーを「オン」にするトリガーが発生したときに、ブザー鳴動する期間を設定します。

手順：ブザー鳴動期間を選択する。

「連続」、「10 秒」、「1 分」、「3 分」、「10 分」から選択できます。

メ　モ

- 期間を「連続」に設定するとブザー鳴動時にイベント発生画面が表示され、「OK」をクリックするとブザーを停止できます。
- 期間を「連続」以外に設定すると、ブザーは設定した期間鳴り続けます。
- ブザーは本機前面のブザー停止キーを押すと停止します。

ご注意

設定は登録されたすべてのプログラムイベントに適用されます。個別に設定することはできません。

● ブザーを停止する

[画面操作による解除]
ブザー鳴動期間を「連続」にすると、イベント発生時にブザーが鳴り続け、マスタービューアーの画面上にイベント発生画面が表示されます。
ブザーを停止するときは、イベント発生画面の「OK」をクリックしてください。
ブザーが停止し、イベント発生画面が消えます。

メ　モ

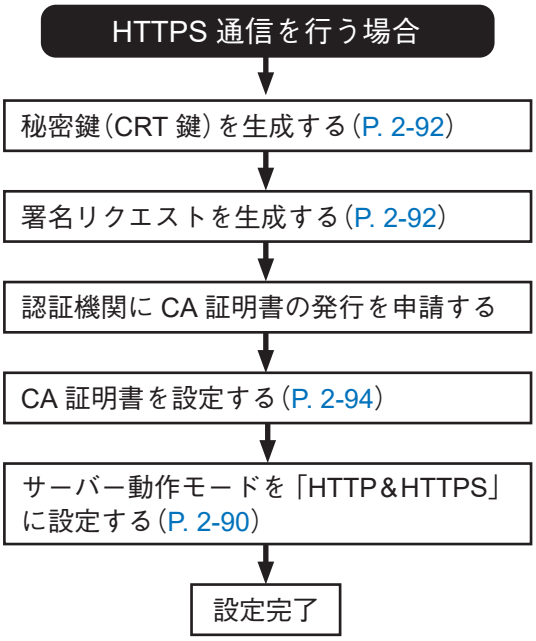
ブザー鳴動期間を「連続」以外の設定にすると、ブザーは設定した時間鳴り続けます。

[ブザー停止キーによる解除]
本機前面のブザー停止キーを押すと、ブザーが停止します。

[アクションによる解除]
プログラムイベント設定でアクションのブザーを「オフ」に設定すると、トリガー発生時にブザーが停止します。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）

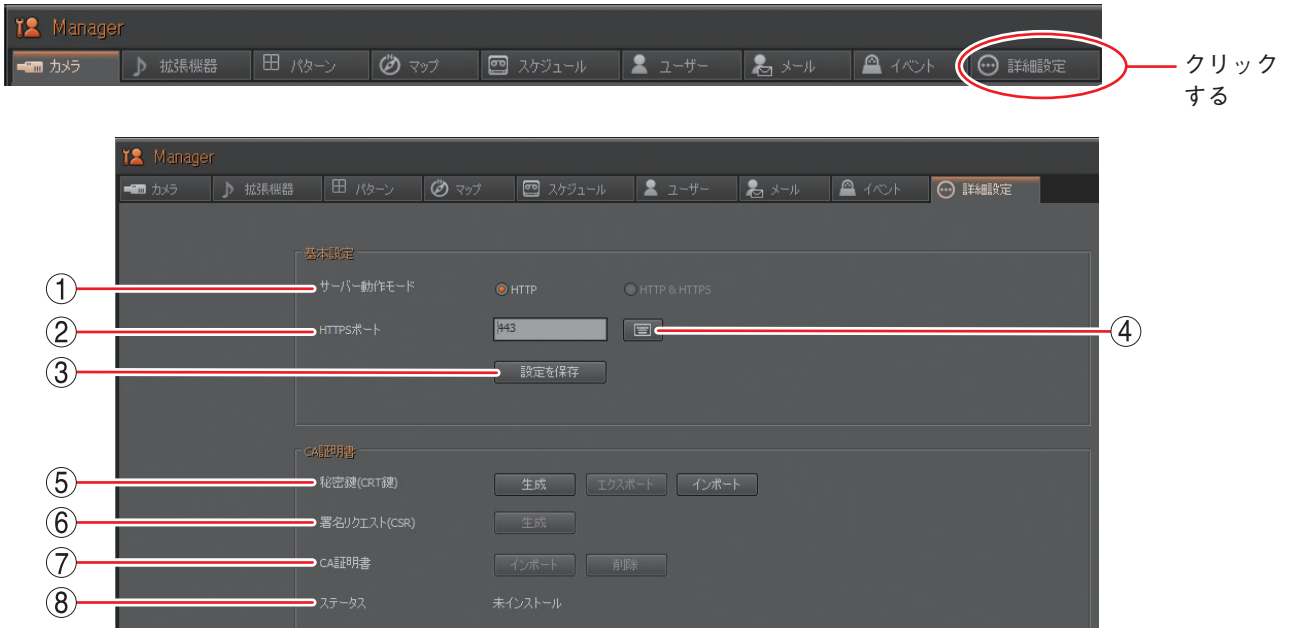
詳細設定

TRIFORA Mobile との通信時に HTTPS 通信を行うか、HTTP 通信を行うかを選択できます。
HTTPS 通信を使用することで本機との通信を暗号化し、通信の安全性を高めることができます。
HTTPS 通信を行うためには、認証機関で発行された CA 証明書をサーバー証明書として本機にインストールする必要があります。設定の流れは右図のようになります。



■ 詳細設定画面

マネージャー画面切換タブの「詳細設定」をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。



① サーバー動作モード：サーバーの動作モードを設定します。（工場出荷時：HTTP）
［選択］
HTTP　　：HTTP のみで本機にアクセスします。
HTTP&HTTPS：HTTP と HTTPS の両方の方式で本機にアクセスできます。

メ　モ

CA 証明書のステータスが「未インストール」の場合は「HTTP&HTTPS」はグレーアウトし選択できません。

② HTTPS ポート　：本機の HTTPS サーバーポートの番号を設定します。
通常は工場出荷時設定のままで使用することをお勧めします。（工場出荷時：443）
［入力］443、1025 ～ 49151

③ 　：クリックすると、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

④ 設定を保存　：基本設定を保存します。

⑤ 秘密鍵（CRT 鍵）
生成　：本機に秘密鍵を生成します。（☞ P. 2-92）
エクスポート　：秘密鍵の情報をリムーバブルメディアに保存します。（☞ P. 2-95）
インポート　：エクスポートした秘密鍵の情報を本機に反映させます。（☞ P. 2-95）

⑥ 署名リクエスト（CSR）：CA 証明書を発行するために必要な署名リクエストを生成します。（☞ P. 2-92）

⑦ CA 証明書　：本機で作成した署名リクエストを用いて、認証機関から取得したファイルを管理します。
インポート　：認証機関から取得したファイルを本機に保存します。（☞ P. 2-94）
削除　：インストールされている CA 証明書を削除します。（☞ P. 2-96）

⑧ ステータス　：本機にインストールされている CA 証明書の状態を表示します。
未インストール　：CA 証明書が本機にインストールされていません。
インストール済み：CA 証明書が本機にインストールされています。署名リクエスト生成時に入力したディスティングイッシュネームも合わせて表示されます。
期限切れ　：CA 証明書が本機にインストールされていますが、有効期限が切れています。
有効な CA 証明書を設定してください。

■ 秘密鍵（CRT 鍵）の生成

手順：秘密鍵（CRT 鍵）の「生成」ボタンをクリックする。

CA 証明書がインストール済みの場合はグレーアウトしています。

ご注意

本機で生成した秘密鍵（CRT 鍵）と署名リクエスト（CSR）の組み合わせに対して、証明書が発行されます。認証機関に申請したあとに、秘密鍵（CRT 鍵）を再生成すると、発行される証明書が使用できなくなります。

■ 署名リクエストを生成する

署名リクエストを生成し、リムーバブルメディアに保存します。

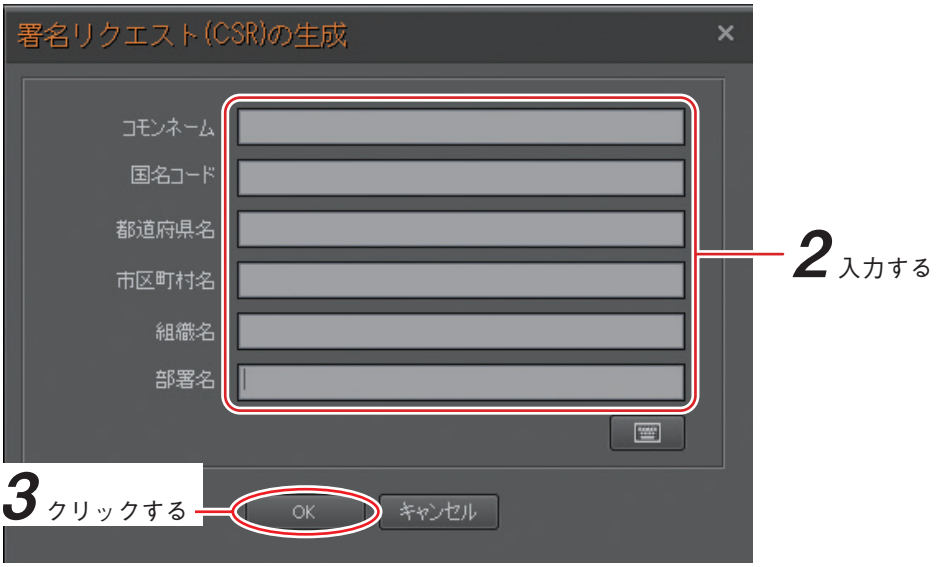
1 **リムーバブルメディアを本機に挿入する。**

2 **署名リクエスト（CSR）の「生成」ボタンをクリックする。**

3 **ディスティングイッシュネーム（証明書情報）に必要事項を入力する。**

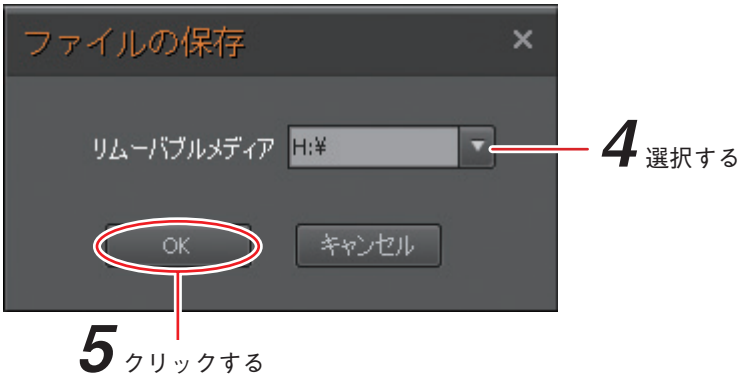
各項目の入力文字の制限は以下のとおりです。

項目	文字数	入力可能文字
コモンネーム	3 ～ 64 文字	半角英数字（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z） 半角記号 ( ) , . / _ + - *
国名コード	2 文字	半角英語（A ～ Z）
都道府県名	3 ～ 64 文字	半角英数字（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z） 半角スペース 半角記号 ( ) , . / _ + -
市区町村名		
組織名		
部署名		



3 「OK」ボタンをクリックする。

4 保存するリムーバブルメディアを選択する。



5 「OK」ボタンをクリックする。

選択したリムーバブルメディアに「signing_request_［レコーダーの IP アドレス］.csr」が保存されます。

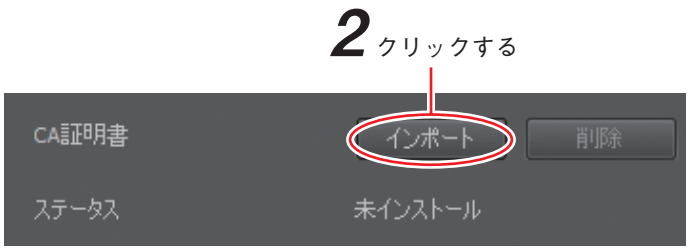
■ CA 証明書を設定する

ご注意

認証機関から発行された CA 証明書をあらかじめリムーバブルメディアに保存しておいてください。

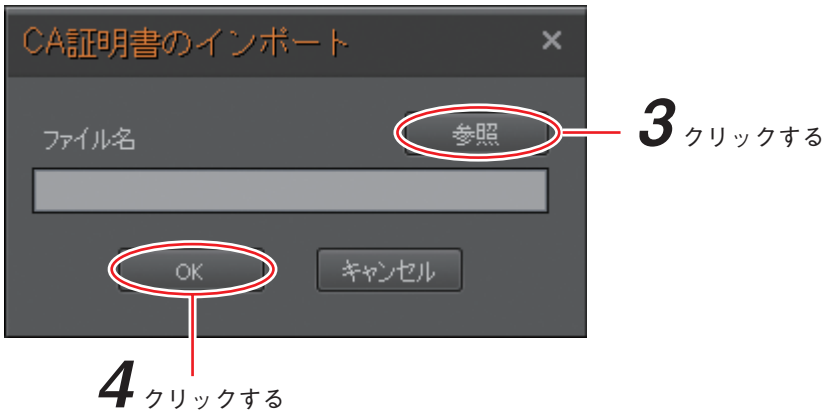
1 リムーバブルメディアを本機に挿入する。

2 CA 証明書の「インポート」ボタンをクリックする。



3 「参照」ボタンをクリックして、インポートする CA 証明書を選択する。

対象は以下のいずれかの拡張子となります。
「.pem」、「.cer」、「.crt」



4 「OK」ボタンをクリックする。

ステータスが「未インストール」から「インストール済み」状態に変わり、署名内容および有効期限が表示されます。

■ その他の操作

● 秘密鍵のエクスポート

リムーバブルメディアに秘密鍵の情報を保存します。

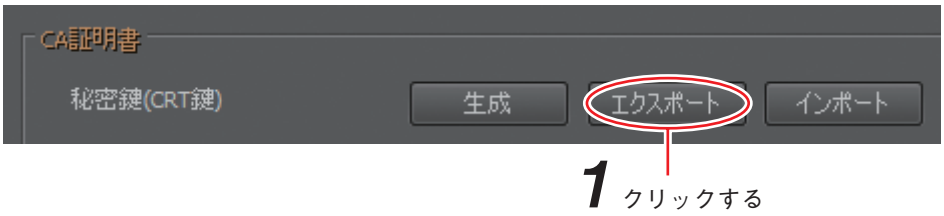
ご注意

- 生成した秘密鍵はメンテナンスメニューの「工場出荷時設定に戻す」を行うと削除されます。事前にエクスポートしてください。
- エクスポートした秘密鍵が流出した場合、過去の暗号化した通信内容がすべて解読できるようになります。秘密鍵の取り扱いには十分注意してください。

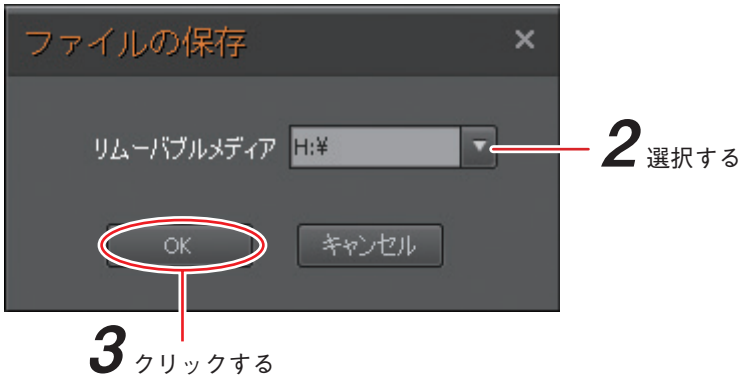
メ　モ

生成した秘密鍵はメンテナンスメニューの「設定の初期化」をしても削除されません。

1 秘密鍵（CRT 鍵）の「エクスポート」ボタンをクリックする。



2 保存するリムーバブルメディアを選択する。



3 「OK」ボタンをクリックする。

選択したリムーバブルメディアに「private_backup.pem」が保存されます。

● 秘密鍵のインポート

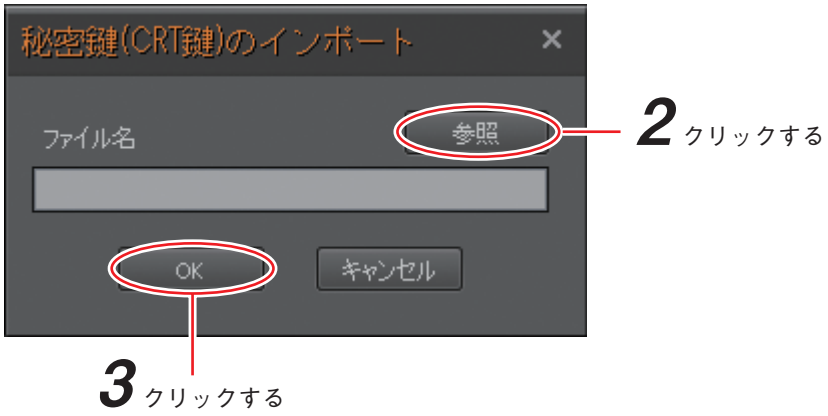
エクスポートした秘密鍵の情報を本機に反映させます。

1 秘密鍵（CRT 鍵）の「インポート」ボタンをクリックする。

2 「参照」ボタンをクリックして、インポートする秘密鍵（CRT 鍵）を選択する。

対象は以下の拡張子となります。

「.pem」



3 「OK」ボタンをクリックする。

● CA 証明書の削除

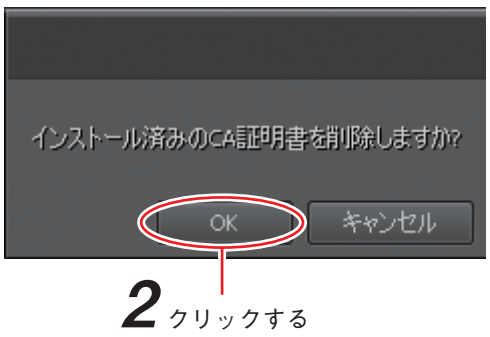
インストールされている CA 証明書を削除します。

メ　モ

サーバー動作モードを「HTTP&HTTPS」に設定しているときは削除できません。

1 CA 証明書の「削除」ボタンをクリックする。

2 保存先のリムーバブルメディアを選択し「OK」ボタンを押す。



オプション設定

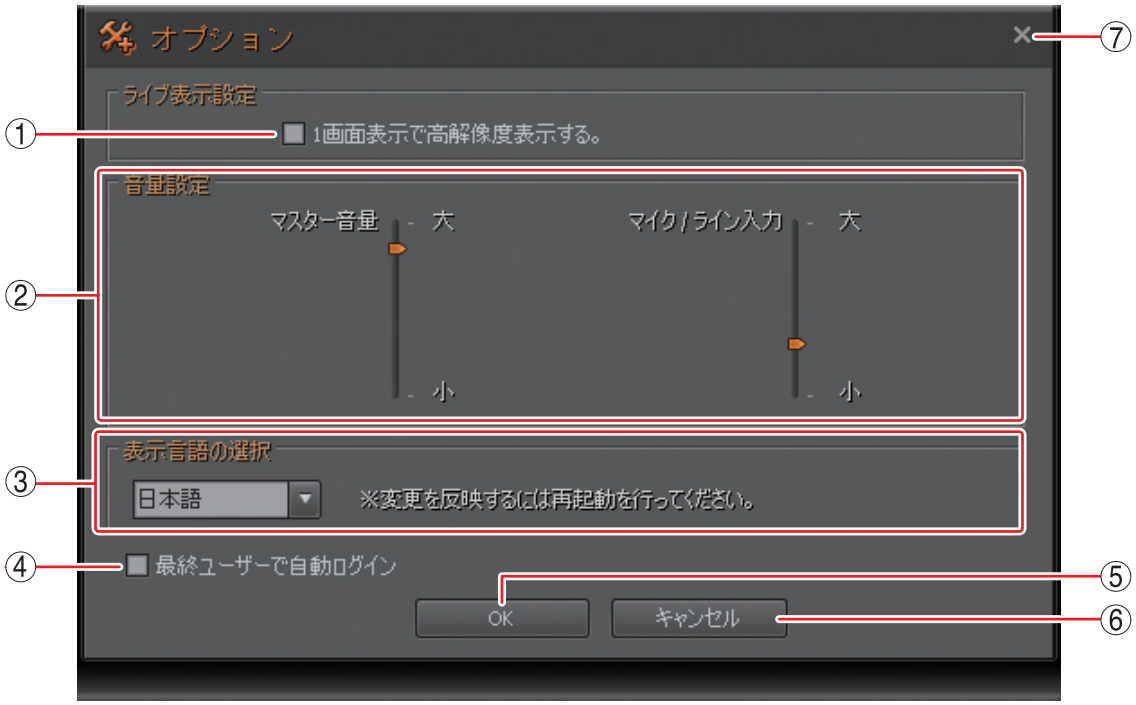
■ オプション設定でできること

オプション設定画面では、以下の設定が行えます。

- ライブ表示設定
  ライブ画面で TRIFORA シリーズのカメラまたは ONVIF 対応カメラを 1 画面表示にしたときに、高解像度の画像サイズに切り換えることができます。高解像度表示の有効／無効の設定をします。
- 音量設定
  本機とカメラの送信、受信する音声のレベルを調整します。
- 表示言語の選択
  マスタービューアー画面の表示言語を日本語または英語に切り換えることができます。
  本機を再起動したあとに表示言語が切り換わります。
- 最終ユーザーで自動ログイン
  本機を起動したときに、本機終了時の最終ユーザーでマスタービューアーに自動でログインします。
  電源の異常発生、復旧時に UPS との連動で本機が停止、再起動、メンテナンス設定から戻った場合にマスタービューアーに自動でログインします。

■ オプション設定画面

マスタービューアー画面右上の「オプション」ボタンをクリックすると、オプション設定画面が表示されます。



① １画面表示で高解像度表示する　：チェックを入れると、ライブ画面で１画面表示にしたときに、高解像度の画像サイズに切り換えることができます。

ご注意

- 高解像度の表示は TRIFORA シリーズカメラ、ONVIF 対応カメラのみ対応しています。
- 高解像度の表示は、カメラパラメーター設定画面の「録画設定」に従います。
- 高解像度で表示する場合は、カメラへの接続数に注意してください。カメラの配信能力を超えたときは、映像は表示されません。

② 音量設定　：本機のスピーカーとマイク、ライン入力の音量を調整します。
スライドバーのつまみをクリックしたまま上下に動かして、適切な音量になるように設定します。

マスター音量　　：カメラから受信する音声の音量を調整します。

マイク／ライン入力　：本機からのマイク入力の音量を調整します。

ご注意

マスター音量、マイク／ライン入力の録音レベルは、設置状況に応じて調整してください。

③ 表示言語の選択　：マスタービューアー画面の表示言語を切り換えます。

日本語：本機を再起動したあとに、画面が日本語で表示されます。

英語　：本機を再起動したあとに、画面が英語で表示されます。

④ 最終ユーザーで自動ログイン　：本機を起動したときに、本機終了時の最終ユーザーでマスタービューアーに自動でログインします。チェックボックスをクリックして設定します。

⑤ OK　：設定を有効にします。

⑥ キャンセル　：設定を取り消します。

⑦ ×　：オプション設定画面を終了します。「キャンセル」と同じ動作をします。

メンテナンス設定

本機のネットワーク、日付と時刻、モニター、メンテナンスメニューの設定を行います。

ご注意

- 設定変更時に録画の停止が必要な場合があります。その場合は、確認ダイアログが表示されます。
- メンテナンス設定を表示している間はイベントを検知できないため、イベントの録画やログの記録を行うことができません。

■ メンテナンス設定の起動と終了

● メンテナンス設定を起動する

本機を起動すると、マスタービューアーのログイン画面が表示されます。
ログイン画面をキャンセルして、以下の手順でメンテナンス設定を起動します。

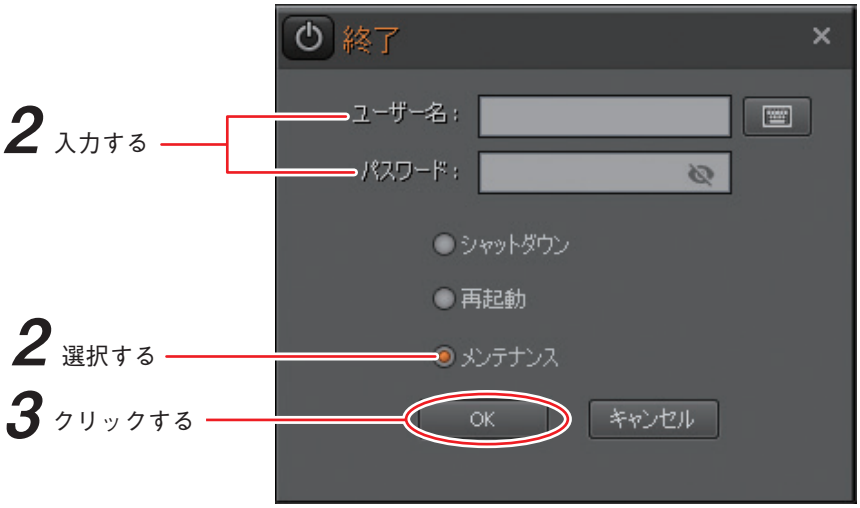
1 マスタービューアー画面右上の「終了」ボタンをクリックする。

終了画面が表示されます。

2 「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「メンテナンス」を選択する。

をクリックすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

 をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。



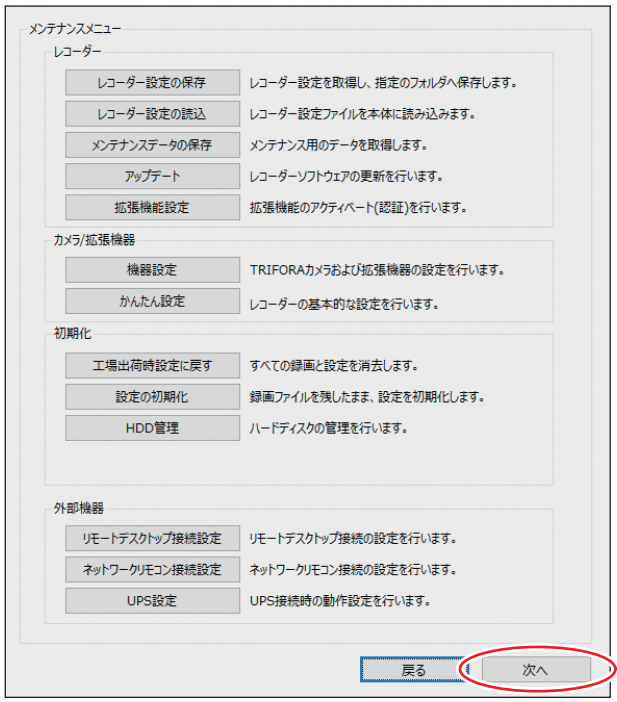
3 「OK」をクリックする。

メンテナンス設定が起動し、ネットワーク画面が表示されます。
各画面の「次へ」をクリックすると、「ネットワーク」→「日付と時刻」→「モニター」→「メンテナンスメニュー」の順で画面を移動します。

● メンテナンス設定を終了する

1 メンテナンスメニューで「次へ」をクリックする。

メンテナンス設定の終了方法の選択画面が表示されます。



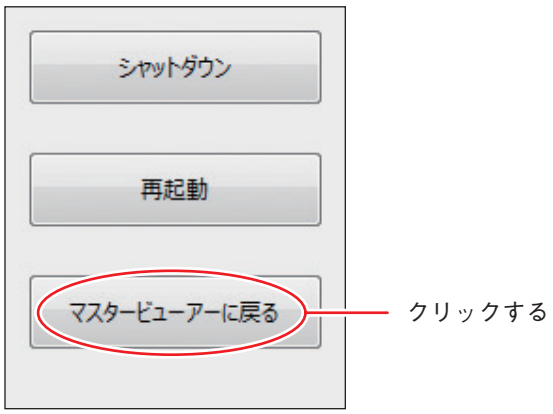
※ 画面は N-R500R の操作画面です。

2 「マスタービューアーに戻る」をクリックする。

マスタービューアー表示の確認画面が表示されます。

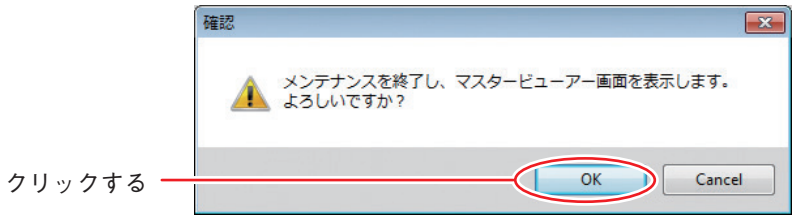
メ　モ　設定完了後に本機を使用しない場合は「シャットダウン」を選択してください。

ご注意　初回起動時やメンテナンスメニューで工場出荷時設定に戻す操作を行ったときは、「再起動」を選択してください。



3 「OK」をクリックする。

メンテナンス設定が完了し、マスタービューアーのログイン画面が表示されます。また、メンテナンス設定中に録画が停止された場合、録画が再開されます。

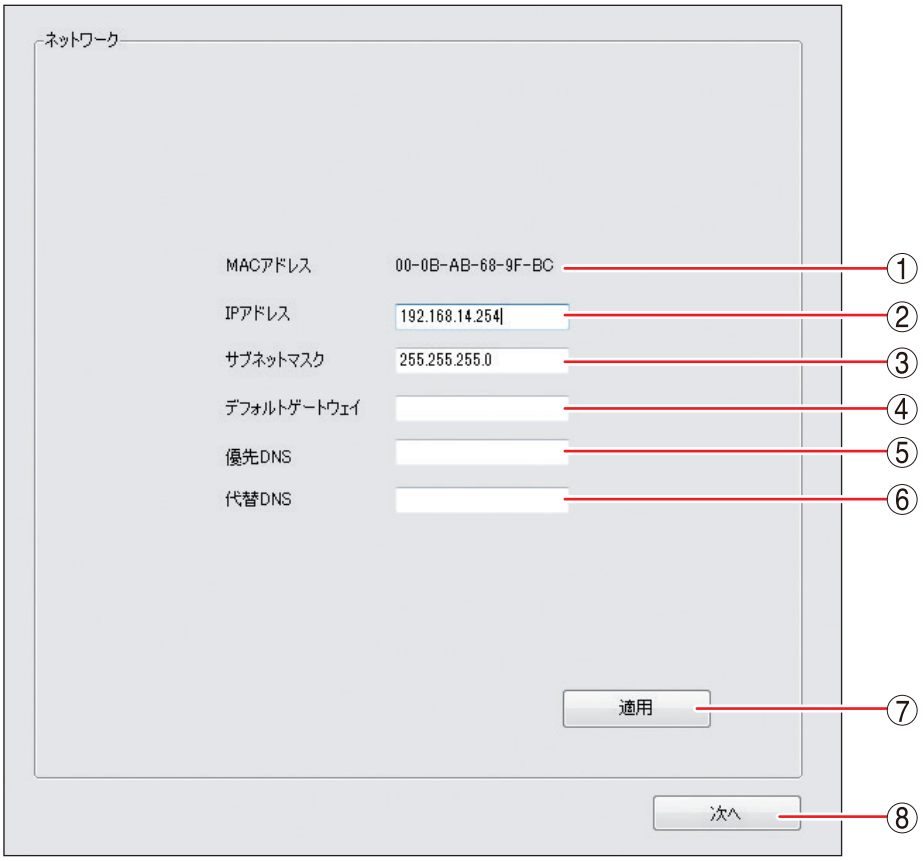


■ ネットワーク

本機をネットワークに接続するための設定を行います。
各項目を入力後、「適用」をクリックして設定値を反映させてください。

ご注意

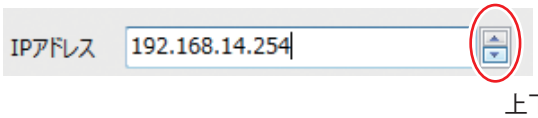
「適用」をクリックせずに次の画面に移動したときは、設定が反映されません。



① MAC アドレス　　：MAC アドレスを表示します。
② IP アドレス　　：IP アドレスを設定します。
③ サブネットマスク　　：サブネットマスクを設定します。
④ デフォルトゲートウェイ　：デフォルトゲートウェイを設定します。
⑤ 優先 DNS　　：優先 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。
⑥ 代替 DNS　　：代替 DNS サーバーの IP アドレスを設定します。
⑦ 適用　　：設定した内容を反映します。
⑧ 次へ　　：日付と時刻画面に移動します。

メ　モ

「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「優先 DNS」、「代替 DNS」の入力欄をクリックすると（上下）キーが表示されます。変更したい値にカーソルを合わせ、キーをクリックして値を変更できます。

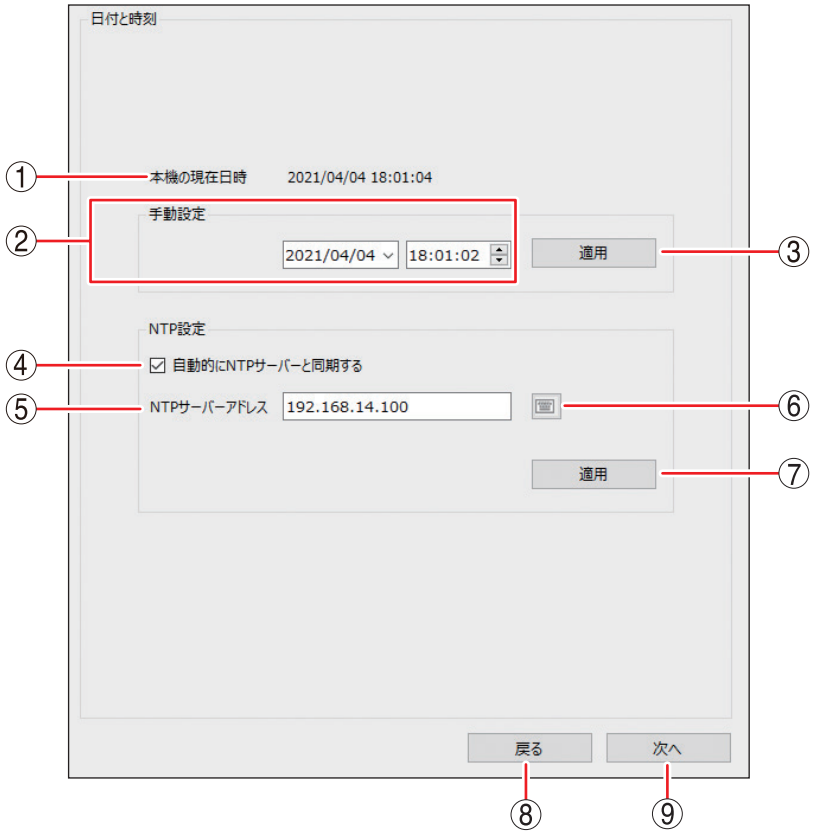


上下キー

■ 日付と時刻

本機の日付、時刻の設定を行います。
また、NTP サーバーに接続して、本機の現在時刻を調時することもできます。
各項目を入力後、「適用」をクリックして設定値を反映させてください。

ご注意「適用」をクリックせずに次の画面に移動したときは、設定が反映されません。



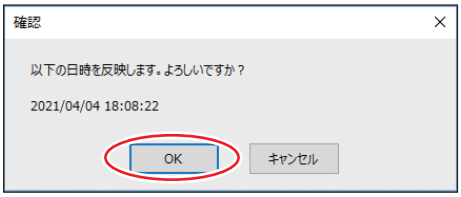
① 本機の現在日時　：レコーダーの日時を表示します。

② 手動設定　：手動で日時(年月日、時分秒)を設定します。

③ 適用　：手動で設定した日時を反映します。

ご注意

手動設定で「適用」をクリックすると、設定を確認するための画面が表示されます。「OK」をクリックして設定を反映させてください。



④ 自動的に NTP サーバーと同期する
：チェックボックスにチェックを入れると、自動的に NTP サーバーと時刻を同期します。

メ　モ

起動後から 1 時間ごとに NTP サーバーに接続して同期を取ります。

⑤ NTP サーバーアドレス：NTP サーバーのアドレスを設定します。

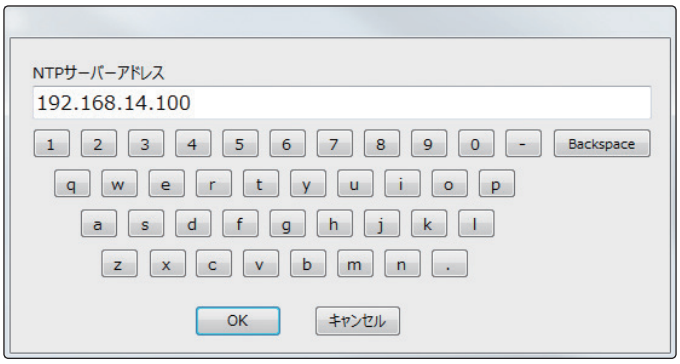
⑥ 　：クリックすると NTP サーバーアドレス入力画面(P. 2-103)が表示されます。

⑦ 適用　：設定した内容を反映します。NTP サーバーに接続します。

⑧ 戻る　：ネットワーク画面に戻ります。

⑨ 次へ　：モニター画面に移動します。

［NTP サーバーアドレス入力画面］

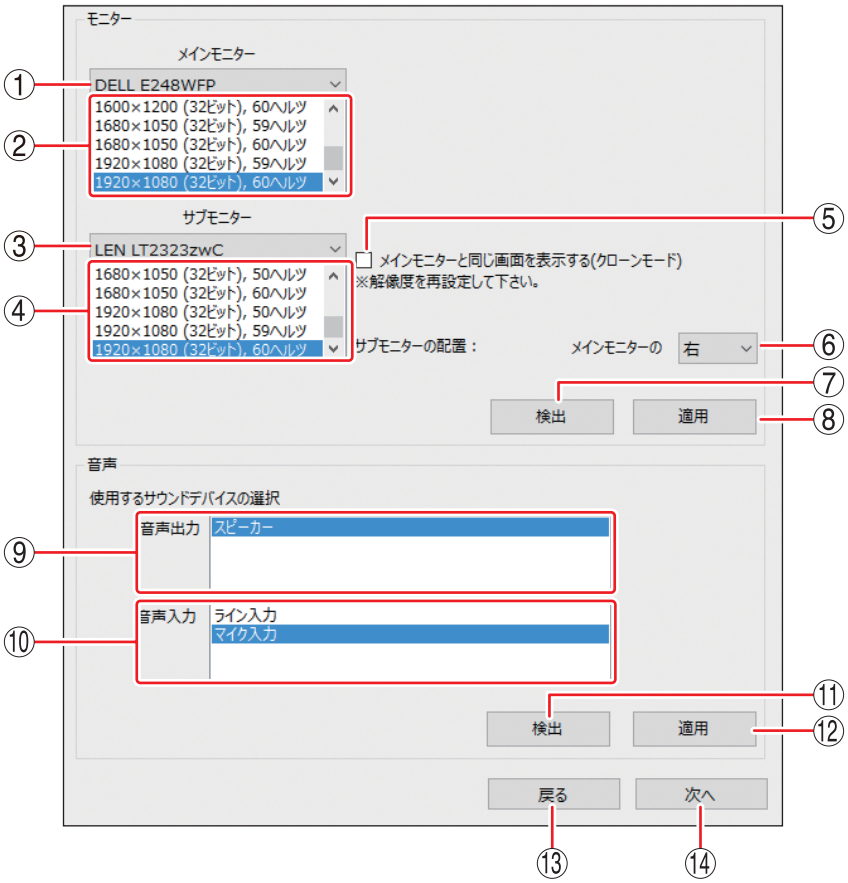


キーをクリックすると文字が入力されます。
「OK」をクリックすると NTP サーバーアドレスに入力されます。

■ モニター、音声

本機に接続されたモニターと音声の設定が表示されます。
モニターの解像度、モニターの配置、メインモニターの選択、クローンモード切換、音声入出力デバイスの設定を行うことができます。モニターの設定後は「適用」をクリックして設定値を反映させてください。

ご注意
「適用」をクリックせずに次の画面に移動したときは、モニターの設定が反映されません。



① メインモニター選択　　：メインモニターの名称が表示されます。2 台以上のモニターを接続している場合はモニターを切り換えることができます。

② メインモニターのモード一覧：メインモニターの有効な画面解像度、画面色(ビット)、リフレッシュレート(ヘルツ)の一覧を表示します。複数表示されるときは、画面解像度が最大のモードを選択してください。

③ サブモニター選択　　：2 台以上のモニターを接続している場合は、サブモニターとして使用することができます。サブモニターにはライブ画面またはマップ画面の表示ができます。

④ サブモニターのモード一覧　：サブモニターの有効なモードが表示されます。

⑤ メインモニターと同じ画面を表示する(クローンモード)
：2 台のモニターに同じ画面を表示するときにチェックをいれます。解像度が異なるモニターを接続している場合、両方のモニターで表示可能な解像度を選択する必要があります。

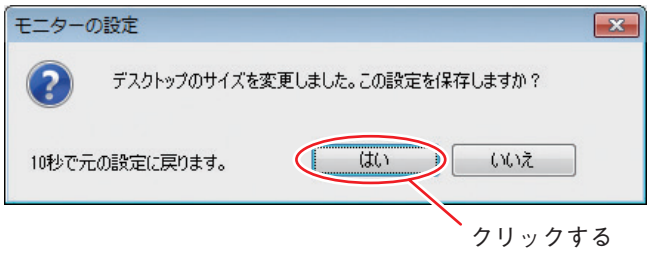
⑥ サブモニターの配置　　：メインモニターに対するサブモニターの位置を指定することができます。実際のモニターの配置に合わせて選択してください。

⑦ 検出　　：現在のモニターの設定を読み込み、画面に反映します。

⑧ 適用　　：設定した内容を反映します。

ご注意

モニターで「適用」をクリックすると、設定を確認するためのモニターの設定画面が表示されます。10 秒以内に「はい」をクリックして設定を反映させてください。



⑨ 音声出力　：音声の出力先の一覧を表示します。
ここで選択したデバイスに、カメラの音声が出力されます。

⑩ 音声入力　：音声の入力元の一覧を表示します。
ここで選択したデバイスからカメラまたは IP スピーカーへ音声を送信することができます。

⑪ 検出　　：現在の音声入出力の設定を読み込み、画面に反映します。

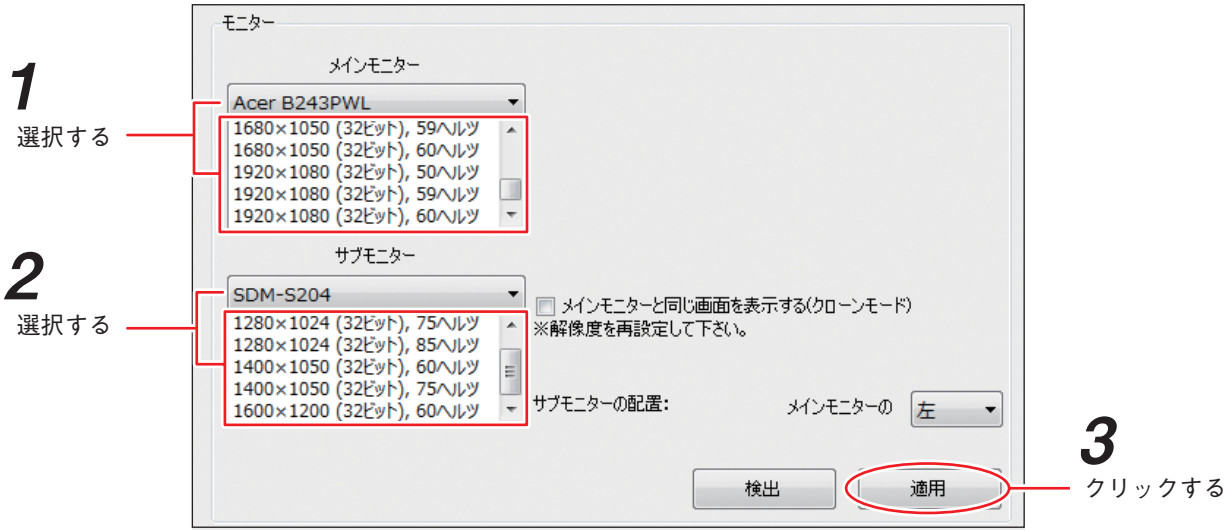
⑫ 適用　　：音声の設定内容を反映します。

⑬ 戻る　　：日付と時刻画面に戻ります。

⑭ 次へ　　：メンテナンスメニュー画面に移動します。

● モニターの設定を行う

モニターの解像度やサブモニターの配置などを設定します。



1 メインモニターとモードを選択する。

通常は解像度が最大のモードを選択してください。1 台のモニターしか使用しない場合は手順 3 へ進んでください。

2 サブモニターのモード、配置を選択する。

通常は解像度が最大のモードを選択してください。また、実際の配置に合わせてメインモニターに対するサブモニターの位置を選択してください。

メ　モ

サブモニターにメインモニターと同じ画面を表示したい場合は、「メインモニターと同じ画面を表示する(クローンモード)」にチェックを入れてください。

3 「適用」をクリックする。

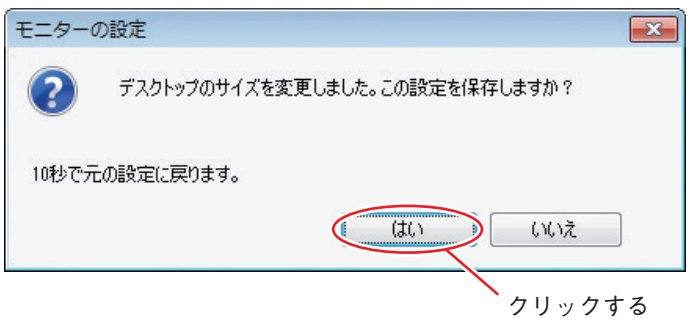
設定が変更され、「モニターの設定」画面が表示されます。

4 10 秒以内に「はい」をクリックする。

モニターの設定が完了します。
10 秒以内に「はい」をクリックしなかった場合は、自動的に変更前の設定に戻ります。

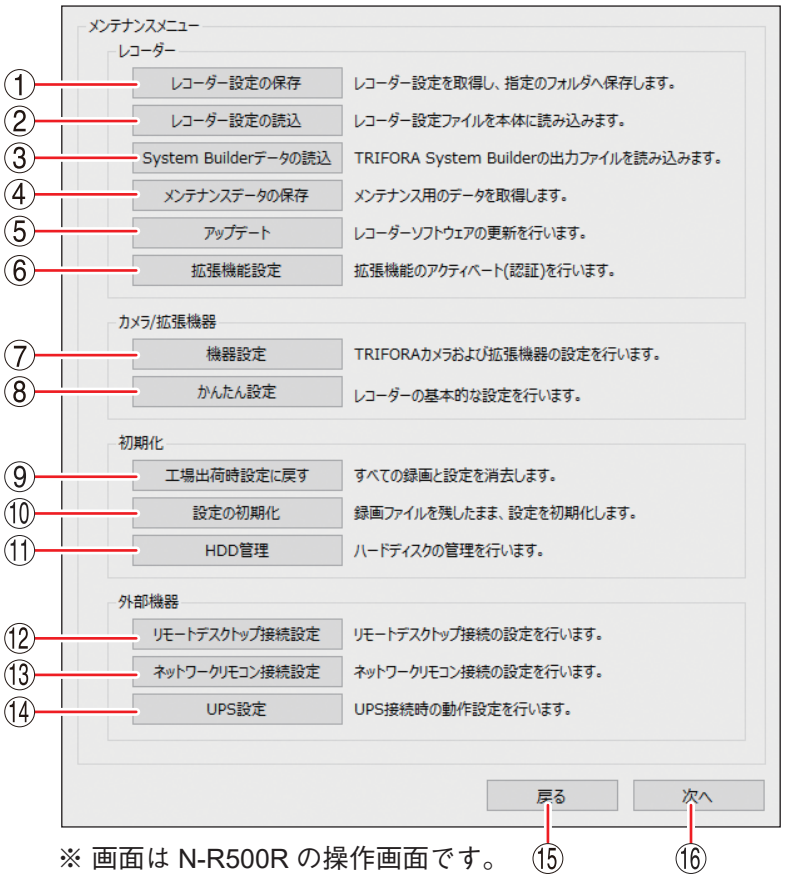
ご注意

クローンモードに変更したときは、メインモニターの「モード一覧」でモードを再度選択し、手順 3 からの操作を行ってください。



■ メンテナンスメニュー

メンテナンスメニューでは、本機の設定データの保存や読み込み、各種ログの保存、本機のアップデート、機器設定の起動、工場出荷時設定への初期化、録画データの全消去、未フォーマットドライブの有効化を行います。



※ 画面は N-R500R の操作画面です。

① レコーダー設定の保存　：マネージャー設定、オプション設定の設定データ、およびスマートフォンのプッシュ通知設定をリムーバブルメディアに保存します。

② レコーダー設定の読込　：「レコーダー設定の保存」でリムーバブルメディアに保存された設定データを読み込みます。

③ System Builder データの読込　：リムーバブルメディアに保存された TRIFORA System Builder で生成したレコーダー設定ファイルを読み込みます。

④ メンテナンスデータの保存　：本機の機器メンテナンス用のログ情報をリムーバブルメディアに保存します。

ご注意

マスタービューアーのログ画面（ヘルスチェックログ、システムログ）に表示されているログとは異なります。機器メンテナンス用です。

⑤ アップデート　：本機のアップデートソフトウェアを保存したリムーバブルメディアから、本機のソフトウェアを更新します。

⑥ 拡張機能設定　：拡張機能のアクティベート（認証）を行います。（N-R500R のみ）

⑦ 機器設定　：機器設定（IP 設定ツール）を起動します。カメラや拡張機器の設定画面を表示したり、IP アドレスの一括設定を行ったりします。

⑧ かんたん設定　：かんたん設定を起動します。（☞ P. 1-15）

ご注意

レコーダーの設定をすでに行っている場合、かんたん設定が完了するとメンテナンス設定を除くレコーダーの設定は初期化されます。

⑨ 工場出荷時設定に戻す　：すべての録画データを消去し、本機の設定を工場出荷時の設定に戻します。
⑩ 設定の初期化　：録画ファイルを残したまま、本機の設定を工場出荷時の設定に戻します。
⑪ HDD 管理　：録画データの消去、RAID の構築(N-R500R のみ)、未フォーマットドライブの有効化(N-R508P/516/532 のみ)を行います。
⑫ リモートデスクトップ接続設定：リモートデスクトップ接続に関する設定を行います。
⑬ ネットワークリモコン接続設定：ネットワークリモコン接続の設定を行います。設定画面で「使用する」に設定すると、ネットワークリモコンからパターン切換や画面の表示切換、PTZ カメラの操作などを行うことができます。
⑭ UPS 設定　：電源異常が発生してから本機のシャットダウンを開始するまでの時間（電源異常待機時間）を設定します。
⑮ 戻る　：モニター画面に戻ります。
⑯ 次へ　：メンテナンス設定の終了方法の画面に移動します。

● レコーダー設定を保存する

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。
* N-R508P のみ

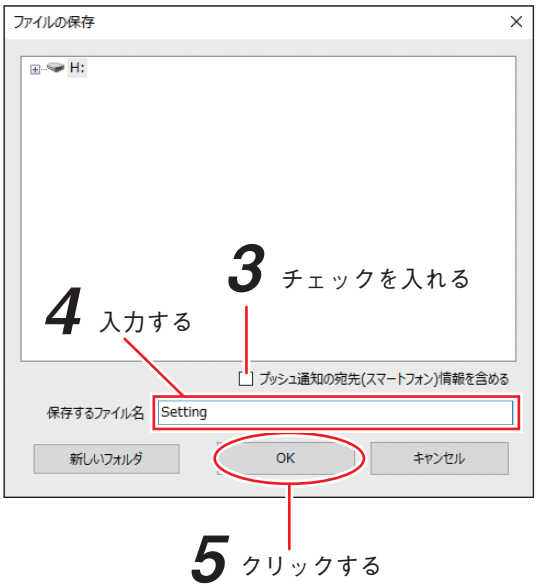
2 メンテナンスメニューの「レコーダー設定の保存」をクリックする。
ファイルの保存画面が表示されます。

3 「プッシュ通知の宛先（スマートフォン）情報を含める」にチェックを入れる。
プッシュ通知情報が保存されます。

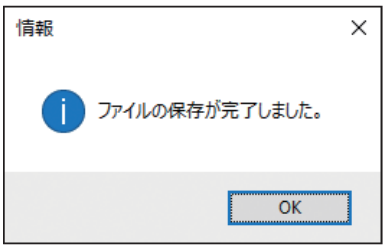
メ　モ
プッシュ通知情報の保存が不要な場合は、チェックを入れないでください。

4 保存先フォルダーを選択し、保存するファイル名を入力する。

メ　モ
「新しいフォルダー」をクリックすると選択された場所にフォルダーを追加することができます。



5 「OK」をクリックする。
処理中画面が表示され、ファイル拡張子「N-R500R：.500cnf」、「N-R508P：508cnf」、「N-R516：.516cnf」、「N-R532：.532cnf」のファイルの保存を開始します。保存が終了すると、完了画面が表示されます。



6 完了画面で「OK」をクリックし、リムーバブルメディアを取り外す。
クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

● レコーダー設定を読み込む、TRIFORA System Builder データを読み込む

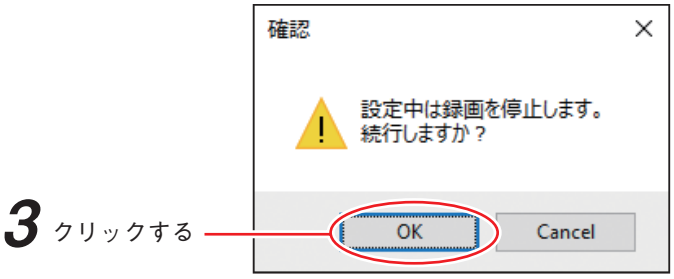
1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

* N-R508P のみ

2 メンテナンスメニューの「レコーダー設定の読込」または「System Builder データの読込」をクリックする。

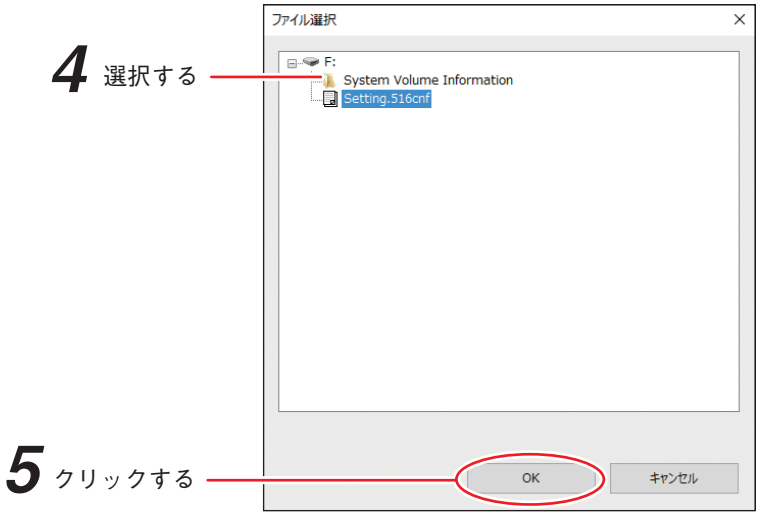
録画停止の確認画面が表示されます。

メ　モ　すでに録画停止しているとき、確認画面は表示されません。手順 4 へ進んでください。



3「OK」をクリックする。

ファイル選択画面が表示されます。

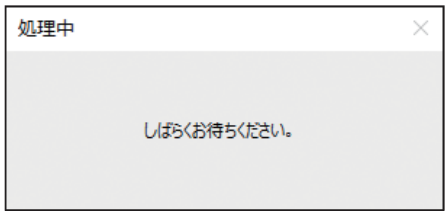


4 保存先フォルダーから読み込むファイルを選択する。

読み込むファイル ＼ レコーダー	N-R500R	N-R508P	N-R516	N-R532
レコーダー設定の場合	.500cnf	.508cnf	.516cnf	.532cnf
TRIFORA System Builder データの場合	.500cnf2	.508cnf2	.516cnf2	.532cnf2

5「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、ファイルの読み込みを開始します。



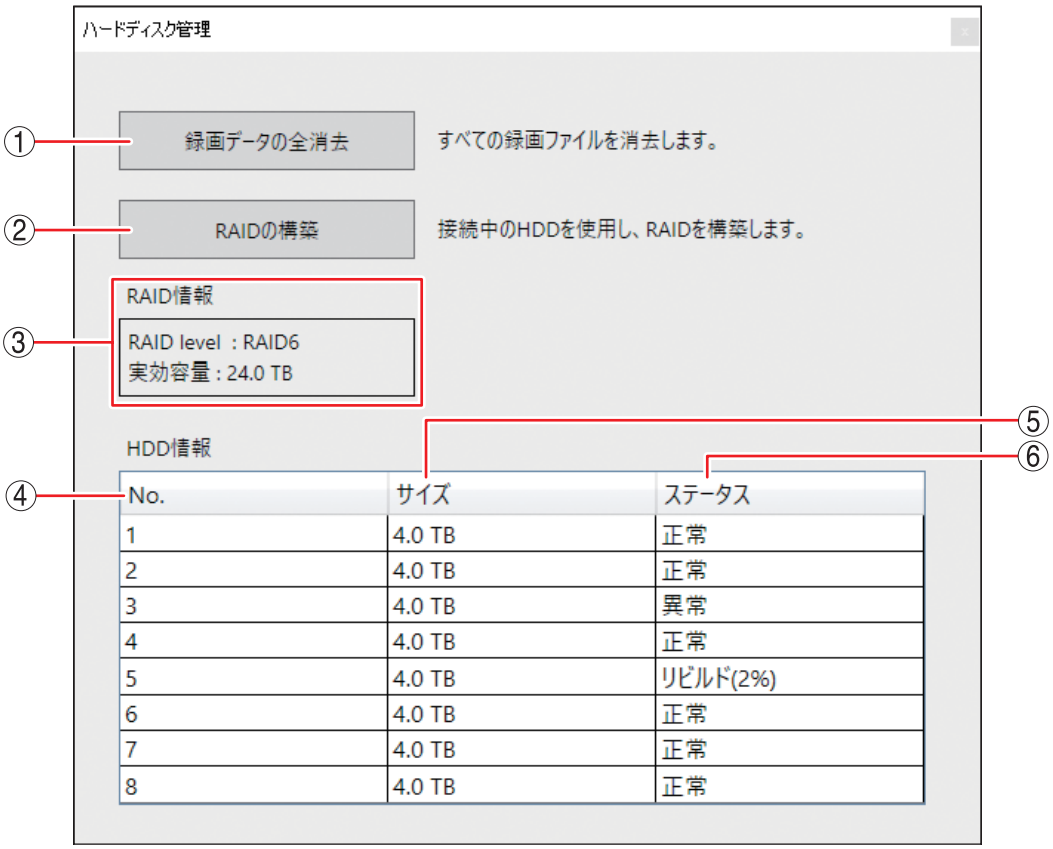
6 ファイルの読み込みが完了してから、リムーバブルメディアを取り外す。

ファイルの読み込みが完了すると処理中画面が消え、メンテナンスメニューに戻ります。

● HDD 管理を行う

ハードディスクに関する操作をします。
メンテナンスメニューの「HDD 管理」をクリックすると、ハードディスク管理画面が表示されます。

・N-R500R



① 録画データの全消去 ：すべての録画ファイルを消去します。

② RAID の構築 ：接続中の HDD を使用して、RAID を構築します。

③ RAID 情報

RAID level ：構築中の RAID レベルを表示します。
RAID6 ：RAID6 が構築済みです。
－－ ：RAID は構築されていません。

実効容量 ：録画に使用される HDD の総容量を表示します。
xx TB ： 実効容量が表示されます。
－－ ： RAID は構築されていません。

メ　モ

RAID6 は、HDD 2 台分の容量をシステムが使用します。

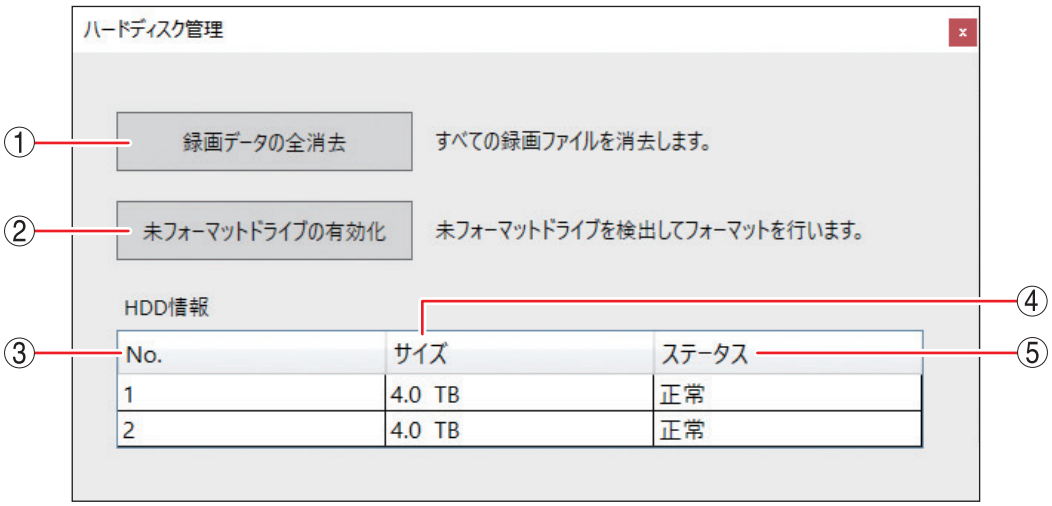
④ No. ：HDD 番号を表示します。

⑤ サイズ ：HDD の容量（TB 単位）を表示します。

⑥ ステータス ：HDD の状態を表示します。

正常	：正常に稼働しています。
異常	：異常または未接続です。
準備完了	：RAID の構築を実行する準備ができています。
リビルド（xx %）	：RAID の再構築中です。（進捗率をパーセントで表示します。）
待機中	：リビルド待機中です。リビルド中の HDD が完了したあと、リビルドを開始します。
未フォーマット	：リビルドできない HDD が接続されています。使用するには RAID の構築を行ってください。

・N-R508P/516/532



① 録画データの全消去　　：すべての録画ファイルを消去します。

② 未フォーマットドライブの有効化：未フォーマットドライブを検出してフォーマットを行います。

③ No.　　：HDD 番号を表示します。

④ サイズ　　：HDD の容量（TB 単位）を表示します。

⑤ ステータス　　：HDD の状態を表示します。
正常：正常に稼働しています。
異常：異常または未接続です。

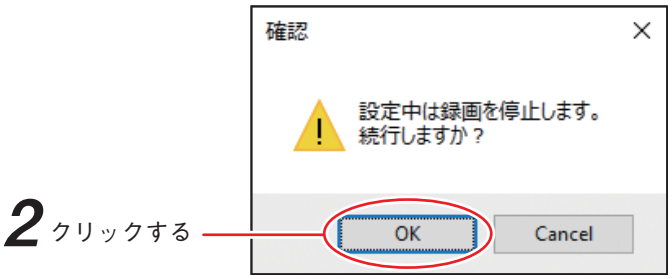
［録画データの全消去］

1 「録画データの全消去」をクリックする。

録画停止の確認画面が表示されます。

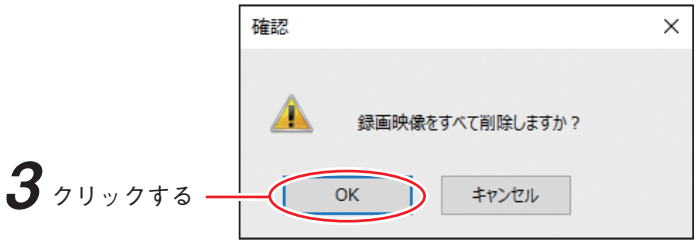
メ　モ

すでに録画停止しているとき、確認画面は表示されません。手順３へ進んでください。



2 「OK」をクリックする。

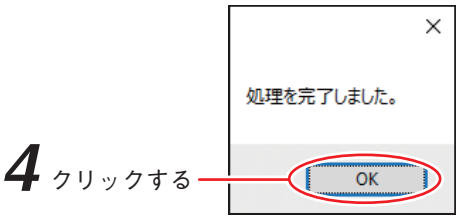
録画データの全消去を確認する画面が表示されます。



3 「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、すべての録画データの消去を開始します。

処理が終了すると完了画面が表示されます。



4 完了画面で「OK」をクリックする

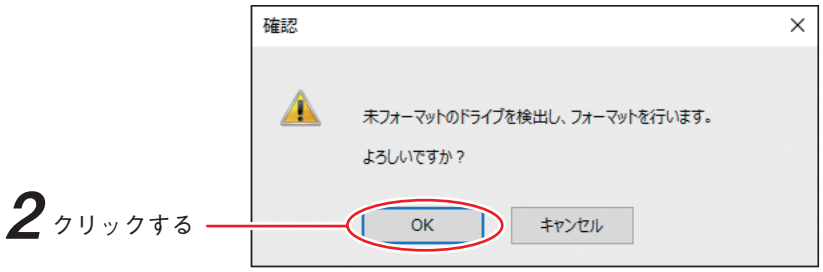
完了画面が閉じます。

[未フォーマットドライブの有効化(N-R508P/516/532 のみ)]

フォーマットされていないハードディスクを検知し、検知された場合はフォーマットを行い本機で使用可能な状態にします。

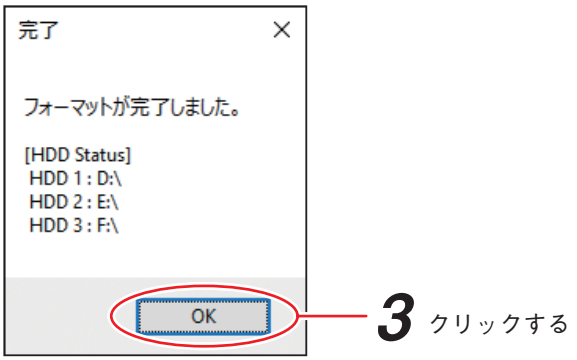
1 「未フォーマットドライブの有効化」をクリックする。

フォーマット実行の確認画面が表示されます。



2 フォーマット実行の確認画面で「OK」をクリックする。

クリックすると未フォーマットドライブの検知を開始し、検知した場合はフォーマットを行います。
フォーマットが終了すると完了画面が表示されます。



3 完了画面で「OK」をクリックする。

完了画面が閉じます。

[RAID の構築(N-R500R のみ)]

接続中の HDD を使用し、RAID の構築を行います。
HDD ユニット(別売品)を取り付けたあと、運用(録画)を開始する前に実施します。
HDD ユニットの取り付けかたについては、別冊の取扱説明書 設置編をご覧ください。

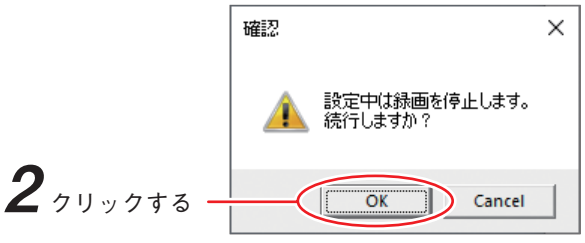
ご注意

リビルド中(HDD ステータス LED が橙色で点滅中)は RAID の構築を行わないでください。処理が正常に完了しない場合があります。

1 「RAID の構築」ボタンをクリックする。

録画停止確認画面が表示されます。

ご注意 RAID の構築を開始すると録画が停止します。

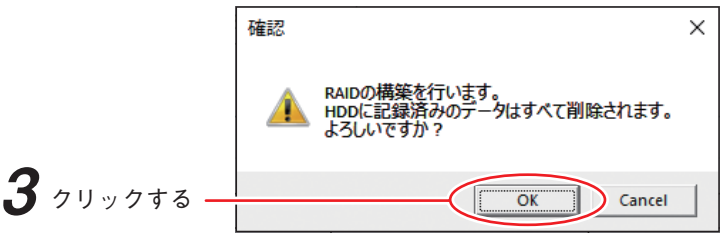


2 「OK」をクリックする。

HDD に記録済みのデータの消去確認画面が表示されます。

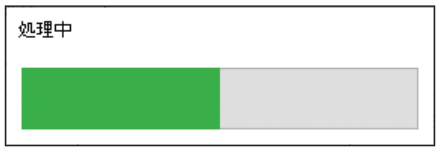
ご注意

RAID の構築を開始すると HDD に記録済みのデータはすべて削除されます。
処理は途中で停止できません。



3 「OK」をクリックする。

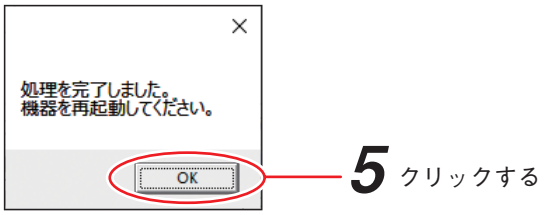
処理中画面が表示されます。



4 作成が完了すると作成完了画面が表示されます。

5 「OK」をクリックする。

作成完了画面が閉じます。



6 構築された RAID の情報を確認する。

ハードディスク管理画面（P. 2-110）の実効容量と RAID level が、ご使用の HDD ユニットの実効容量と RAID level と同じか確認してください。（☞ P. 1-4「HDD ユニットについて（N-R500R のみ）」）

7 機器を再起動する。

メンテナンスメニューで「次へ」をクリックし、「再起動」を選択してください。（☞ P. 2-100）

［メッセージと対処］

メッセージ内容	対　処
RAID を構築するには HDD を 8 台接続してください。	HDD ユニットが正しく接続されて、すべての HDD パワー LED が点灯していることを確認し、RAID の構築を再度実行してください。
リムーバブルメディアを検出しました。リムーバブルメディアを取り外し、再度実行してください。	リムーバブルメディアを取り外し、RAID の構築を再度実行してください。
RAID の構築に失敗しました。	HDD ユニットが正しく接続されて、すべての HDD パワー LED が点灯していることを確認し、RAID の構築を再度実行してください。RAID の構築を再度実行しても表示される場合は、販売店にお問い合わせください。
処理を中止しました。	機器を再起動してください。再起動後もメッセージが表示される場合は、販売店にお問い合わせください。

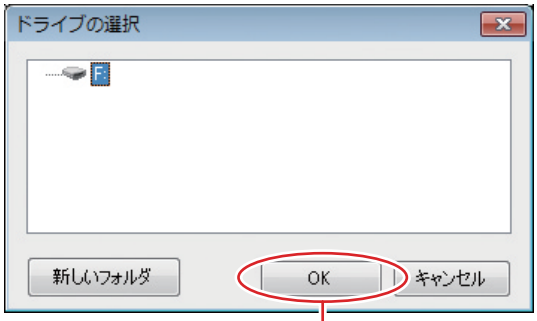
● メンテナンスデータを保存する

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

* N-R508P のみ

2 メンテナンスメニューの「メンテナンスデータの保存」をクリックする。

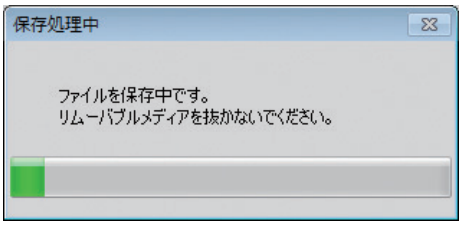
ドライブの選択画面が表示されます。



3 保存先フォルダーを選択し、「OK」をクリックする。

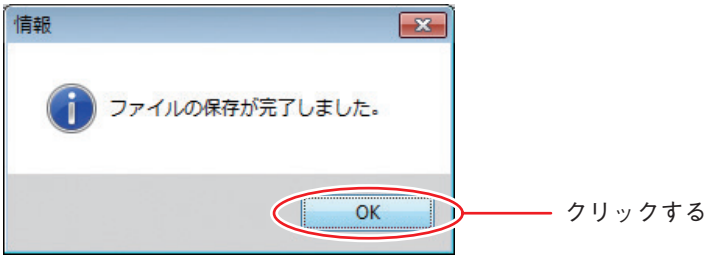
保存処理中画面が表示され、メンテナンスデータの保存を開始します。

メ　モ 「新しいフォルダー」をクリックすると選択された場所にフォルダーを追加することができます。



4 「OK」をクリックする。

情報画面が表示され、ファイルの保存が完了します。



5 リムーバブルメディアを取り外す。

● 機器設定を行う

メンテナンスメニューの「機器設定」をクリックすると、IP 設定ツールが表示されます。
機器設定の詳細については、P. 2-126「機器設定」を参照してください。

● 本機のソフトウェアをアップデートする

1 PC を使用して、リムーバブルメディアに本機のアップデートソフトウェアを保存する。

以下の TOA 商品データダウンロードサイトから品番検索をして、「バージョンアップソフト」をダウンロードしてください。

https://www.toa-products.com/download/

2 手順 1 で保存したリムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

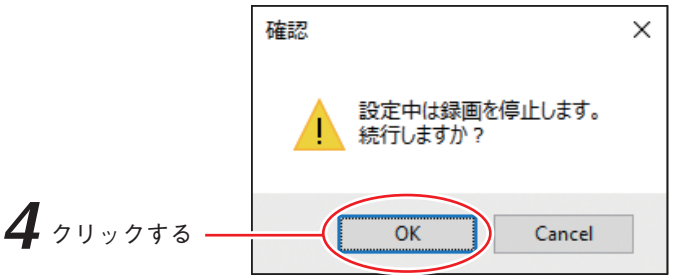
* N-R508P のみ

3 メンテナンスメニューの「アップデート」をクリックする。

録画停止の確認画面が表示されます。

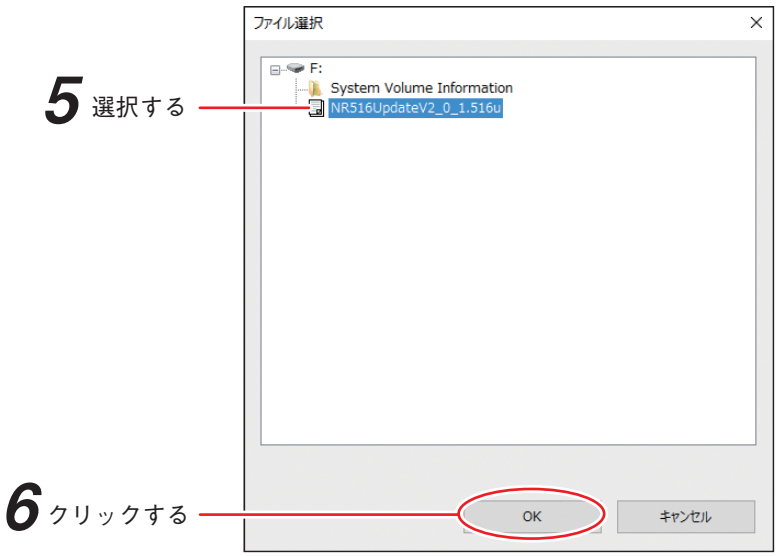
メ　モ

すでに録画停止しているとき、確認画面は表示されません。手順 5 へ進んでください。



4 「OK」をクリックする。

ファイル選択画面が表示されます。



5 アップデートソフトウェアのファイルを選択する。

6 「OK」をクリックする。

ネットワークレコーダーのアップデート画面が表示され、アップデートが行われます。

アップデートが完了すると、本機は自動的に再起動します。

● 工場出荷時設定に戻す

ご注意

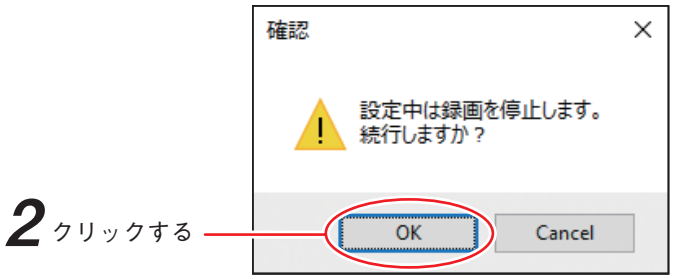
- この操作を行うと、設定の初期化（工場出荷時設定に戻す）だけでなく、録画データもすべて消去されます。
- CA 証明書を使用している場合は、秘密鍵をあらかじめエクスポートしてください。同じ秘密鍵を使用しないと CA 証明書が使用できなくなります。

1 メンテナンスメニューの「工場出荷時設定に戻す」をクリックする。

録画停止の確認画面が表示されます。

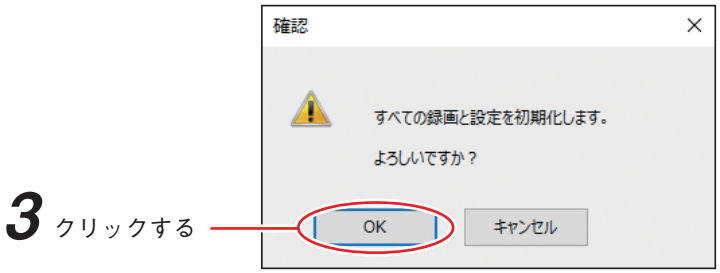
メ　モ

すでに録画停止しているとき、確認画面は表示されません。手順 3 へ進んでください。



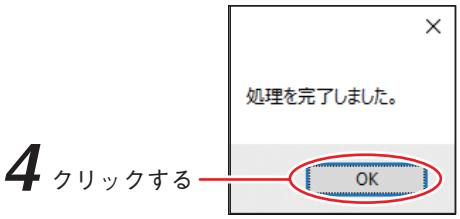
2 「OK」をクリックする。

録画データの消去と設定の初期化を確認する画面が表示されます。



3 「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、録画データの消去と設定の初期化を開始します。
処理が終了すると完了画面が表示されます。



4 完了画面で「OK」をクリックする

クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

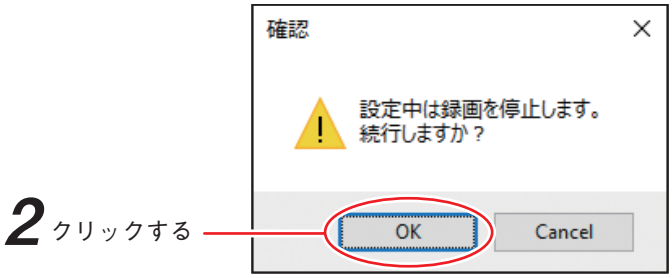
メ　モ

次に本機を起動するときは、初回起動時の動作になります。（☞ P. 2-99「メンテナンス設定を起動する」）

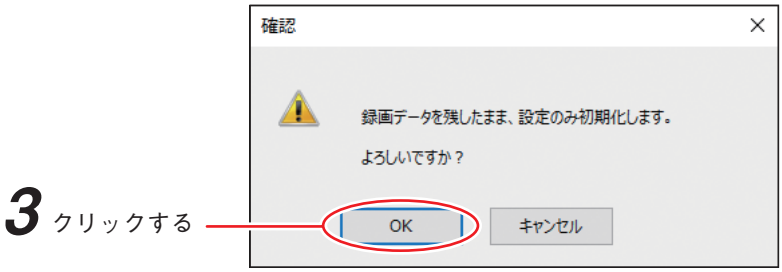
● 設定の初期化を行う

1 メンテナンスメニューの「設定の初期化」をクリックする。
録画停止の確認画面が表示されます。

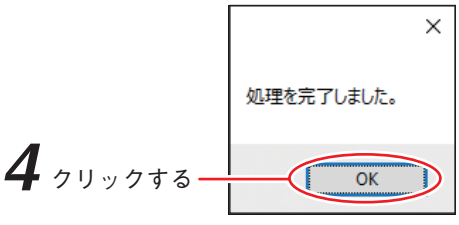
メ　モ
すでに録画停止しているとき、確認画面は表示されません。手順３へ進んでください。



2 「OK」をクリックする。
設定の初期化を確認する画面が表示されます。



3 「OK」をクリックする。
処理中画面が表示され、設定の初期化を開始します。
処理が終了すると完了画面が表示されます。



4 完了画面で「OK」をクリックする。
クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

● ネットワークリモコン接続の設定を行う

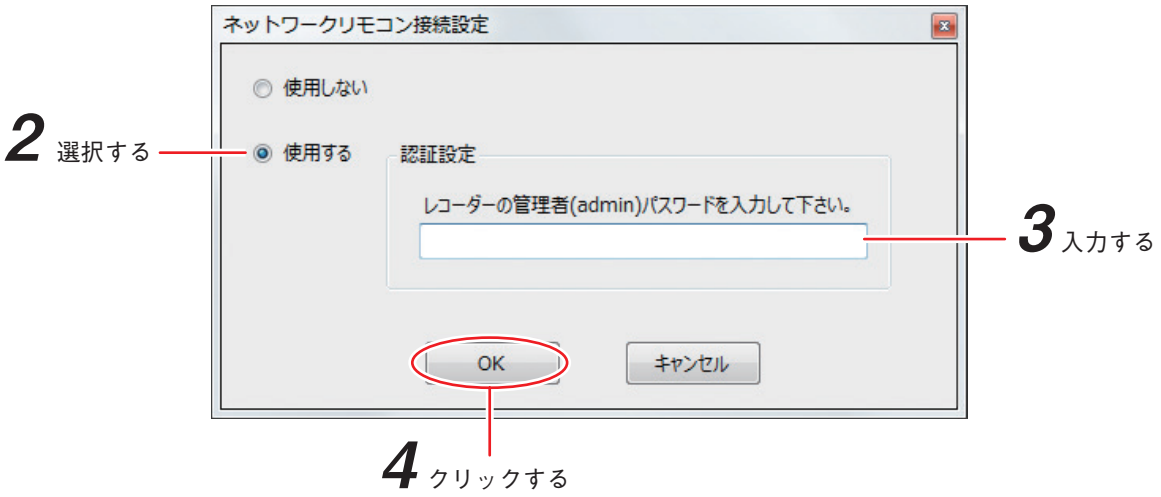
本機にネットワークリモコンを接続すると、主に以下の操作を行うことができます。

・パターンの切換
・多画面表示と 1 画面表示の切換、フルスクリーン表示の切換
・シーケンスの中断／再開
・選択中のビューに登録されている PTZ カメラの操作
・レコーダーのブザー停止

メ　モ
1 台のレコーダーに対し、最大 2 台のネットワークリモコンを同時に接続できます。

1 メンテナンスメニューの「ネットワークリモコン接続設定」をクリックする。

ネットワークリモコン接続設定画面とソフトウェアキーボードが表示されます。



2 「使用する」を選択する。

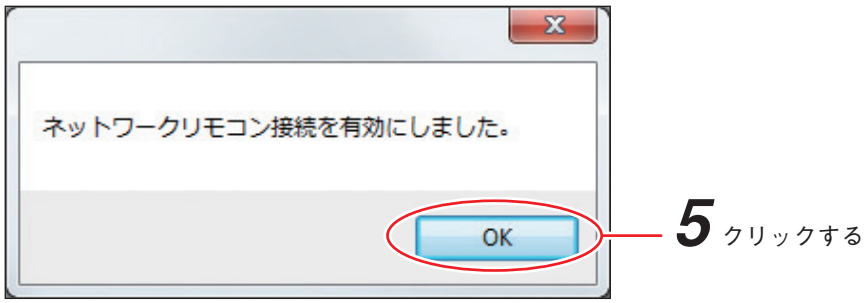
メ　モ
ネットワークリモコンの使用をやめる場合は「使用しない」を選択し、手順 4 へ進んでください。

3 管理者パスワードを入力する。

レコーダーの管理者（admin）パスワードを入力します。

4 「OK」をクリックする。

ダイアログが表示されます。



5 「OK」をクリックする。

ネットワークリモコン接続の設定が完了しました。
クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

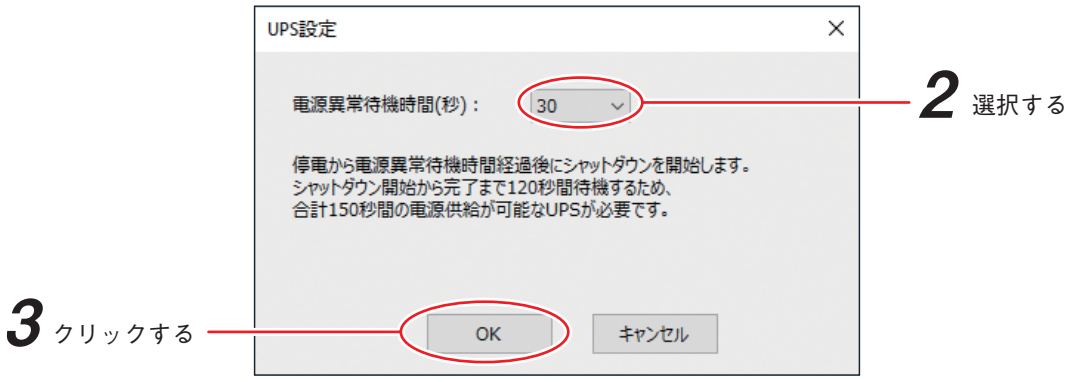
メ　モ 設定した内容はレコーダーの再起動後も有効です。

● UPS 接続時の動作設定を行う

電源異常が発生してから本機のシャットダウンを開始するまでの時間（電源異常待機時間）を設定します。
本機と UPS の接続については、別冊の取扱説明書 設置編をご覧ください。

1 メンテナンスメニューの「UPS 設定」をクリックする。

UPS 設定画面が表示されます。



2 電源異常待機時間（秒）を選択する。

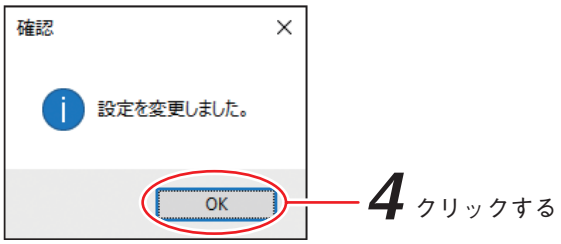
［選択］30 ／ 60 ／ 120 ／ 180 ／ 300 ／ 600

ご注意

本機はシャットダウン開始から完了まで 120 秒間待機します。
選択する電源異常待機時間に 120 秒加算した時間の電源供給が可能な UPS を使用してください。

3 「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、設定の保存が開始されます。
設定が保存されると確認画面が表示されます。



4 「OK」をクリックする。

クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

メ　モ

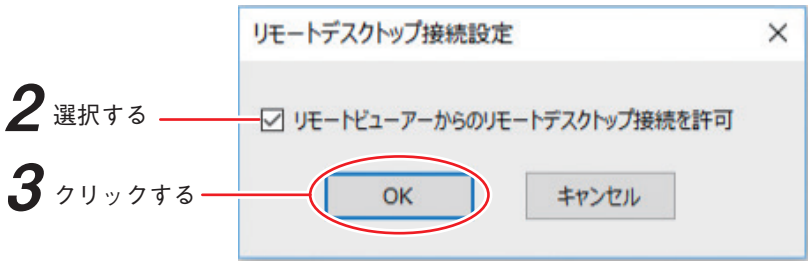
設定した内容はレコーダー再起動後も有効です。

● リモートデスクトップ接続設定を行う

リモートビューアーから本機へのリモートデスクトップ接続に関する設定をします。

1 メンテナンスメニューの「リモートデスクトップ接続設定」をクリックする。

リモートデスクトップ接続設定画面が表示されます。

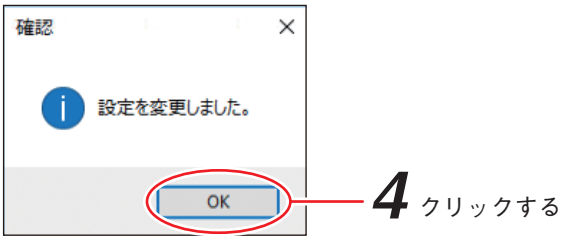


2 リモートデスクトップ接続の可否を選択する。

チェックあり：リモートデスクトップ接続を許可します。（工場出荷時設定）
チェックなし：リモートデスクトップ接続を拒否します。

3 「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、設定の変更が開始されます。
設定が変更されると確認画面が表示されます。



4 「OK」をクリックする。

クリックするとメンテナンスメニューに戻ります。

［リモートデスクトップ接続の不正アクセス検出機能について］

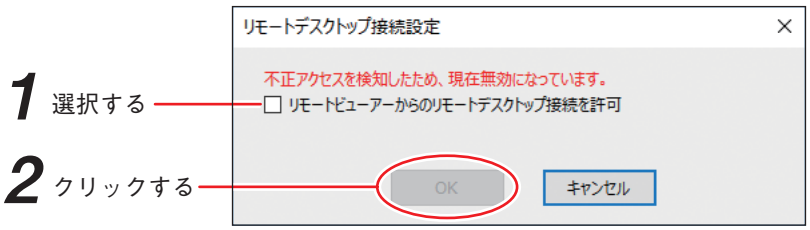
不正なリモートデスクトップ接続を機器が検出した場合、接続を拒否する設定に切り換わり以下の画面が表示されます。

ご注意

本機能が動作している場合は、不正アクセスの可能性がありますので機器管理担当者へ確認してください。

本機能動作後、接続許可設定へ切り換わる条件は以下のとおりです。

・本機能動作後、30 分間経過した場合
・ユーザー操作で許可設定へ変更した場合（以下の手順 1、2 を参照）
・機器が再起動した場合



1 リモートビューアーからのリモートデスクトップ接続を許可を選択する。

2「OK」をクリックする。

● 拡張機能設定を行う（N-R500R のみ）

拡張機能に対応したアクティベーションファイルを登録することで、拡張機能を利用可能にします。

メ　モ

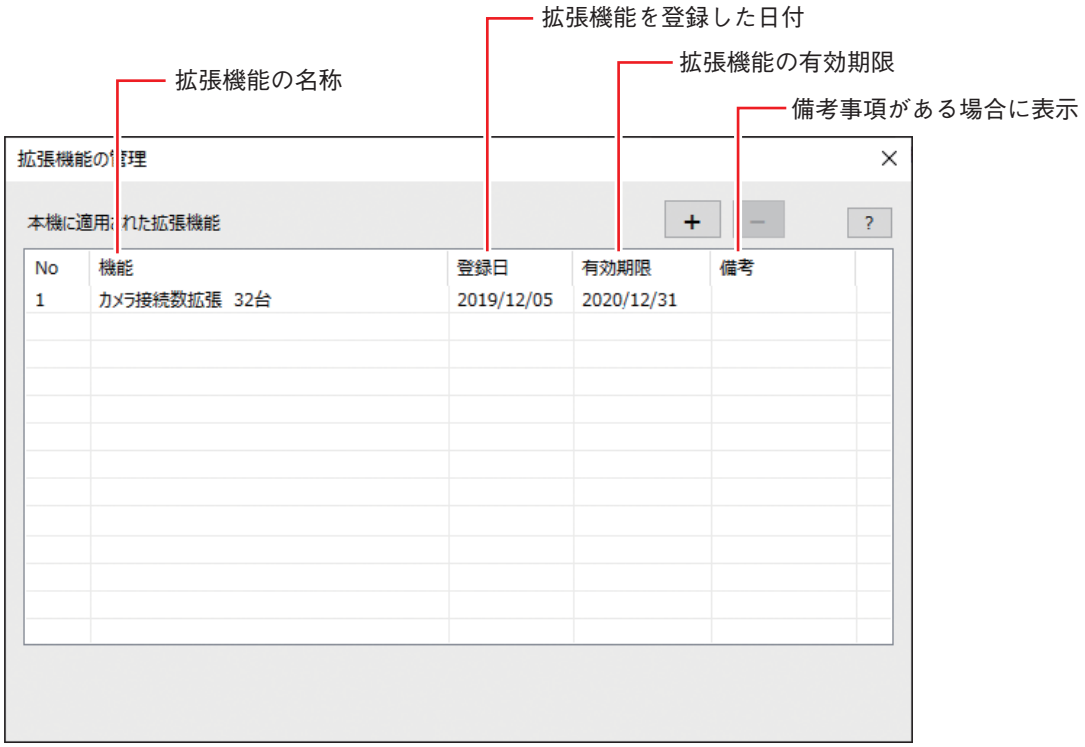
事前にアクティベーションファイルの準備をしてください。アクティベーションファイルの入手方法については、各拡張機能のライセンスに付属のドキュメントを確認してください。

［拡張機能のアクティベート（認証）］

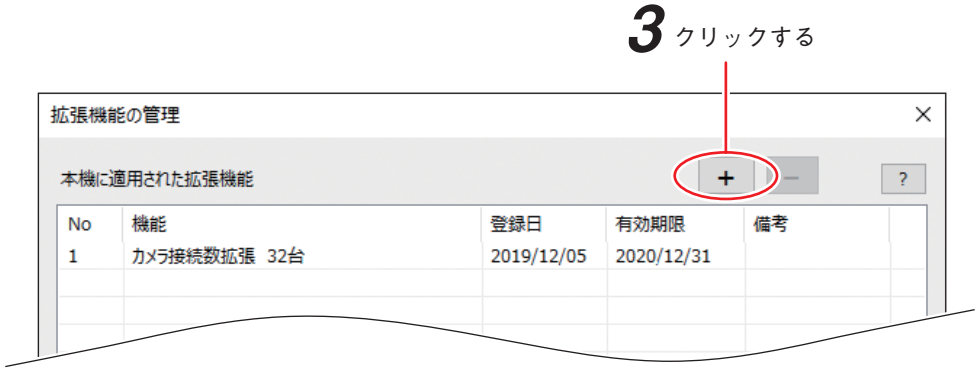
1 アクティベーションファイルが保存されたリムーバブルメディアをシリアルポートに接続する。

2 メンテナンスメニューの「拡張機能設定」をクリックする。

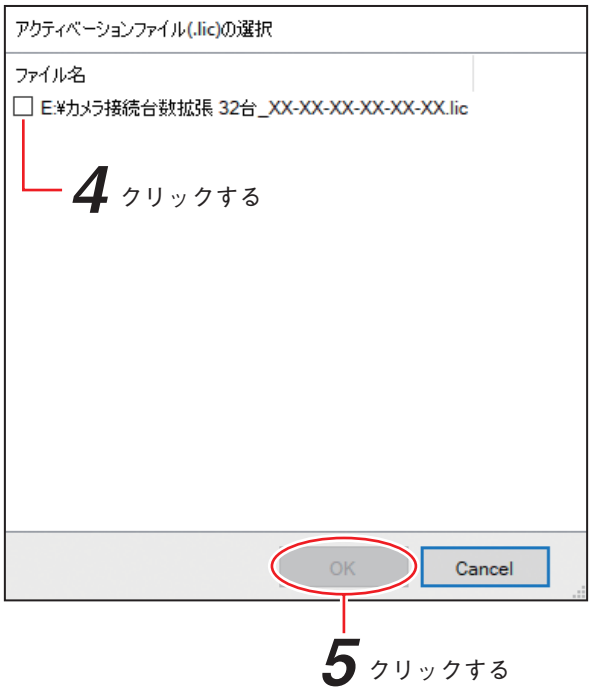
拡張機能設定画面が表示され、登録済みの拡張機能が表示されます。



3 「＋」ボタンをクリックする。



ファイル選択画面が表示されます。



4 読み込むアクティベーションファイルを選択する。

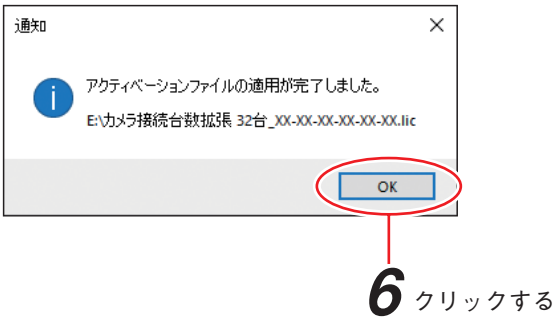
対象ファイルのチェックボックスを選択します。

ご注意

アクティベーションファイルは機器固有です。本機の MAC アドレスが申請内容と一致しているか確認してください。

5 「OK」をクリックする。

処理完了画面が表示されます。



6 「OK」をクリックする。

処理完了画面が閉じます。

7 拡張機能設定画面に対象の機能が表示されていることを確認し、リムーバブルメディアを取り外す。

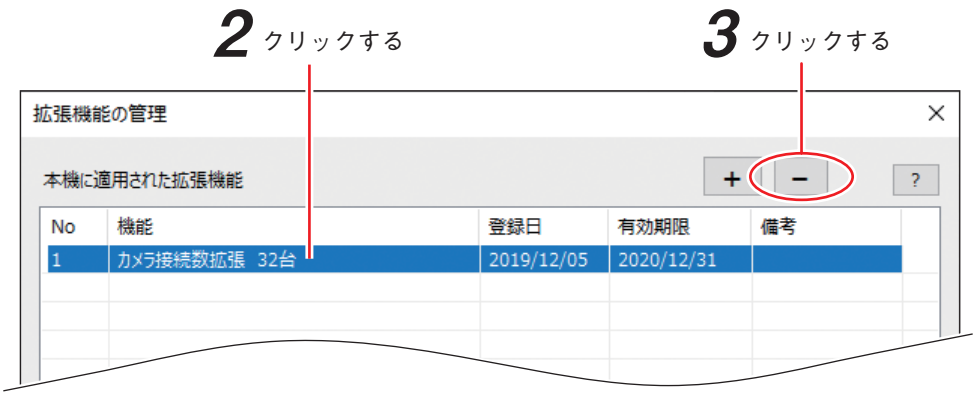
8 メンテナンス設定を終了する。

メンテナンス設定を終了すると拡張機能が利用可能になります。(☞ P. 2-100「メンテナンス設定を終了する」)

［拡張機能の解除］

1 メンテナンスメニューの「拡張機能設定」をクリックする。

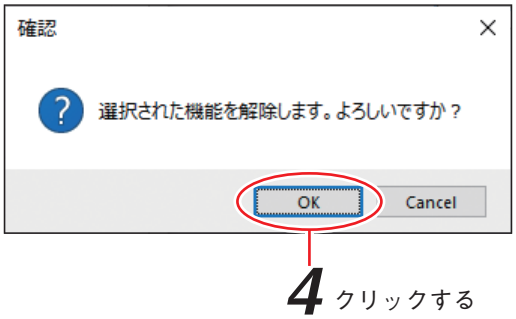
拡張機能設定画面が表示され、登録済みの拡張機能が表示されます。



2 登録済みの拡張機能から対象の機能を選択する。

3 「−」ボタンをクリックする。

解除確認ダイアログが表示されます。



4 「OK」をクリックする。

処理中画面が表示され、拡張機能を解除します。

5 拡張機能設定画面に対象の機能が表示されていないことを確認する。

6 メンテナンス設定を終了する。

メンテナンス設定を終了すると拡張機能の解除が反映されます。（☞ P. 2-100「メンテナンス設定を終了する」）

［メッセージと対処］

メッセージ内容	対　　処
リムーバブルメディアが挿入されていません。	リムーバブルメディアを本機に接続してください。
アクティベーションファイルが不正です。（MAC アドレスの不一致）	本機の MAC アドレスが申請内容と一致しているか確認してください。
アクティベーションファイルが不正です。（品番の不一致）	本機が対応している拡張機能であることを確認してください。
アクティベーションファイルが不正です。（読取不可）	販売店へご相談ください。

機器設定

■ 機器設定でできること

機器設定では、主に以下の設定と操作を行うことができます。

ご注意

ファイルのアップロードおよびダウンロードには USB メモリーを使用してください。USB 外付ハードディスクは使用できません。

- ネットワーク設定　：機器のネットワーク設定を行います。
- 機器設定画面の表示　：それぞれの機器の設定画面を表示します。
- LED 点滅、音声鳴動　：機器の識別に使用します。機器の LED を点滅させたり、テスト用音声を鳴らしたりすることができます。
- 設定ファイルアップロード　：リムーバブルメディアに保存した機器の設定ファイルを機器に送信（アップロード）して反映します。
- 設定ファイルダウンロード　：機器の設定をリムーバブルメディアに保存します。
- ファームウェアアップデート　：リムーバブルメディアに保存した機器のファームウェアを機器に送信（アップロード）してアップデートします。
- 再起動　：機器を再起動します。
- IP アドレスを指定して画面表示　：機器の IP アドレスを入力し、設定画面を表示します。

■ 機器設定の流れ

機器設定の流れは、以下のとおりです。

1. IP 設定ツールを起動する
   ☞ P. 2-127「IP 設定ツール（機器設定）の起動と終了」
2. 管理者アカウント登録を行う
   ☞ P. 2-129「管理者アカウント登録（IP 設定ツール）」
3. ネットワーク設定を行う
   ☞ P. 2-131「ネットワーク設定（IP 設定ツール）」
4. 機器設定画面を表示する
   ☞ P. 2-133「機器設定画面の表示」
5. ネットワーク以外の設定を行う
   - ・カメラの設定を行う
   - ・拡張機器の設定を行う

   TRIFORA カメラおよび拡張機器（P. 1-5）の設定方法については対象機種の取扱説明書をご覧ください。
6. IP 設定ツールを終了する
   ☞ P. 2-127「IP 設定ツール（機器設定）の起動と終了」

IP 設定ツール（機器設定）の起動と終了

■ IP 設定ツール（機器設定）を起動する

1 メンテナンス設定画面のメンテナンスメニューを表示する。

メンテナンス設定画面の表示方法は、P. 2-99「メンテナンス設定」を参照してください。

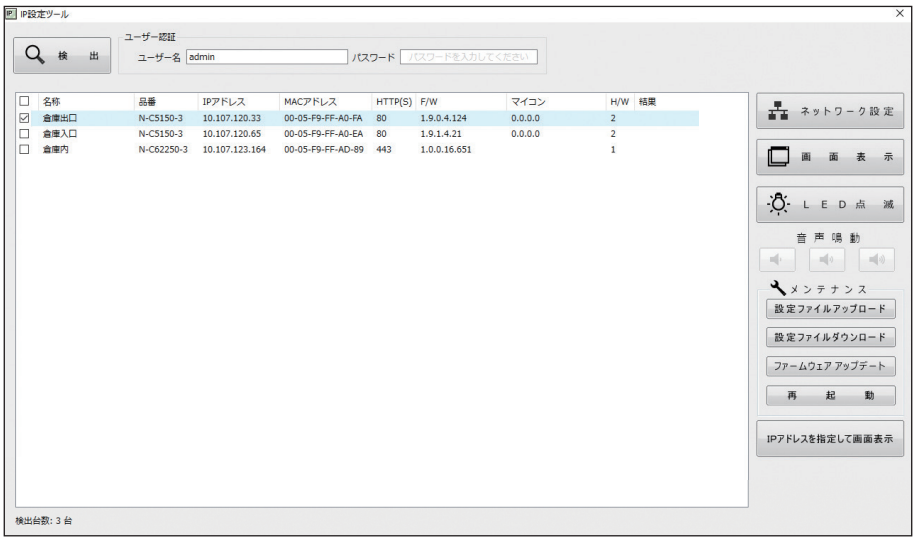
2 「機器設定」をクリックする。

IP 設定ツールのメイン画面とソフトウェアキーボードが表示されます。
この画面から TRIFORA シリーズのカメラや拡張機器の設定を行います。

ソフトウェアキーボードの操作のしかたについては、P. 1-3 を参照してください。

メ　モ

ソフトウェアキーボードを閉じたあとに再度表示する場合は、IP 設定ツールを終了し、再度手順 2 から行ってください。



■ IP 設定ツール（機器設定）を終了する

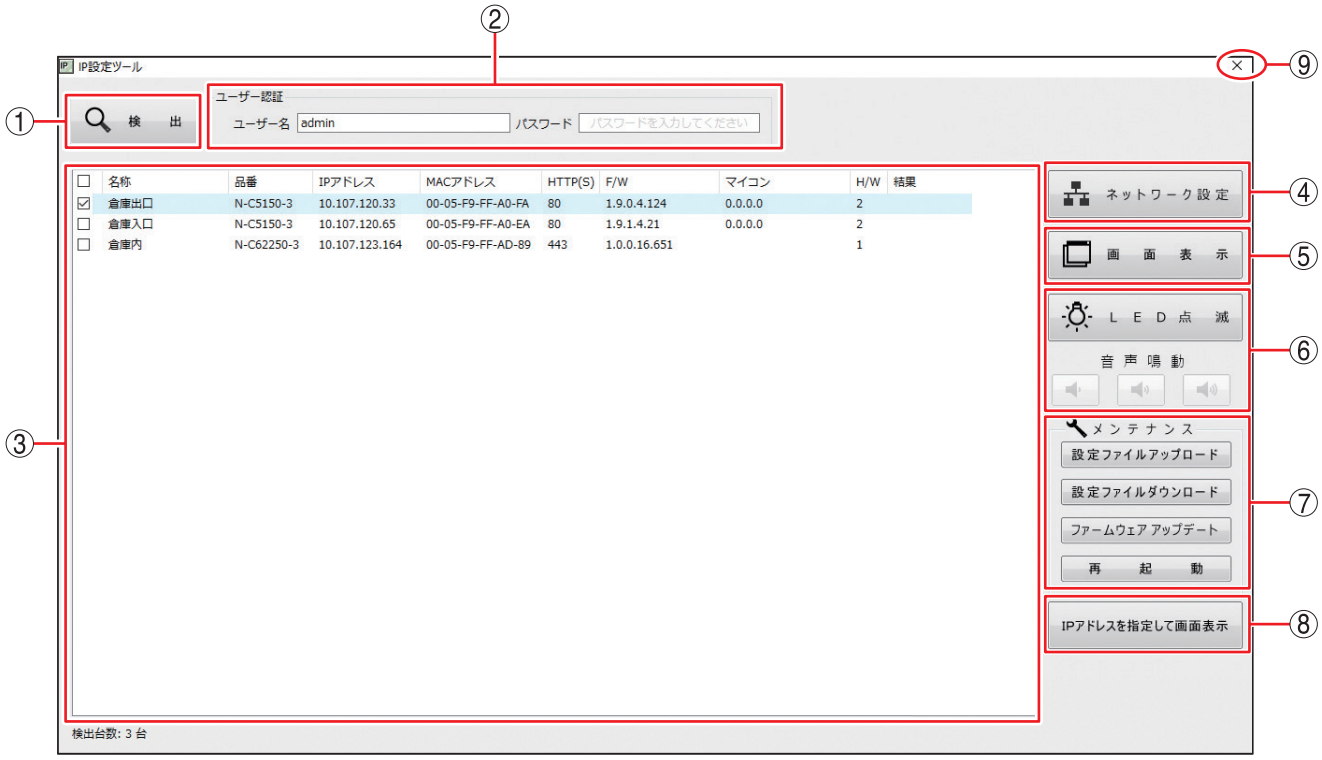
手順：IP 設定ツールのメイン画面の「×」をクリックする。

IP 設定ツールが終了します。

IP 設定ツールのメイン画面

IP 設定ツールのメイン画面からカメラや拡張機器の操作や設定を行います。

［IP 設定ツールのメイン画面］



① 検出　：ネットワークに接続されている機器の検出を開始します。

ご注意

ローカルブロードキャストが届く範囲で検出ができます。

② ユーザー認証　：機器の管理者の認証情報を入力します。

③ 機器リスト　：検出された機器の情報がリスト表示されます。
リストの下部に検出台数を表示します。

メ　モ

Netcansee シリーズのカメラも検出されますが、設定などの操作を行うことはできません。

④ ネットワーク設定　：機器のネットワーク設定を行います。

⑤ 画面表示　：機器の設定画面を表示します。

⑥ LED 点滅、音声鳴動　：機器の識別に使用します。機器の LED を点滅させたり、テスト用音声を鳴らしたりすることができます。

⑦ メンテナンス　：機器のメンテナンスを行います。

⑧ IP アドレスを指定して画面表示　：機器の IP アドレスを指定して、設定画面を表示します。

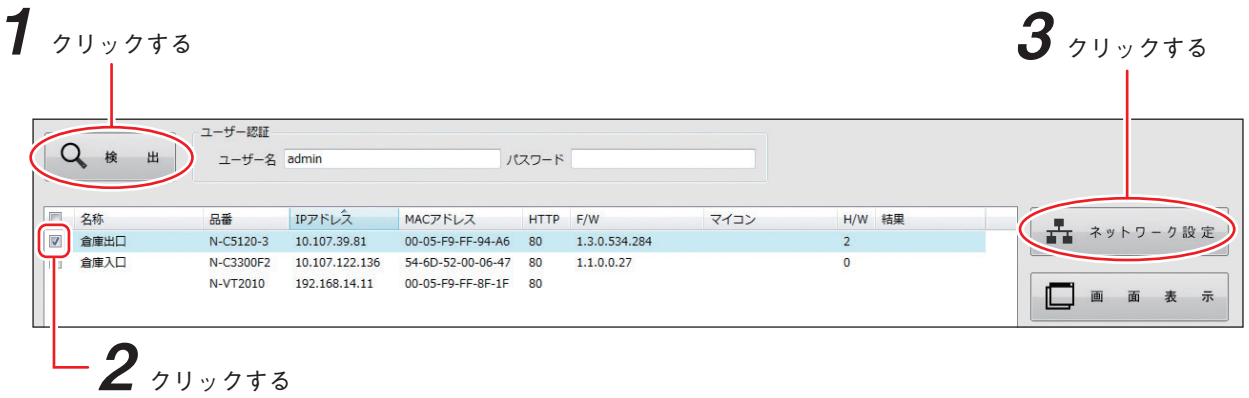
⑨ ×　：IP 設定ツールを終了します。

■ 管理者アカウント登録（IP 設定ツール）

本機で使用する機器の管理者アカウント登録を行います。複数の機器に対して一括で設定することもできます。
TRIFORA（N-C6）シリーズのカメラは必ず管理者アカウント登録を行ってください。

1 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器の検出を開始します。



2 管理者アカウント登録を行う機器のチェックボックスをクリックする。

クリックした機器にチェックが入り、選択状態になります。複数の機器を選択できます。

ご注意

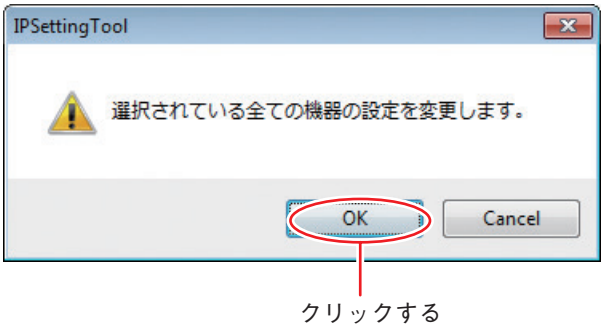
- Netcansee シリーズのカメラにチェックを入れることはできません。
- TRIFORA（N-C5）シリーズや TRIFORA（N-C3）シリーズのカメラ、拡張機器の管理者アカウント登録を行うことはできません。

3 「ネットワーク設定」をクリックする。

複数の機器を選択している場合、確認画面が表示されます。
1 台の機器を選択している場合は、手順 5 へ進んでください。

4 確認画面で「OK」をクリックする。（複数選択時のみ）

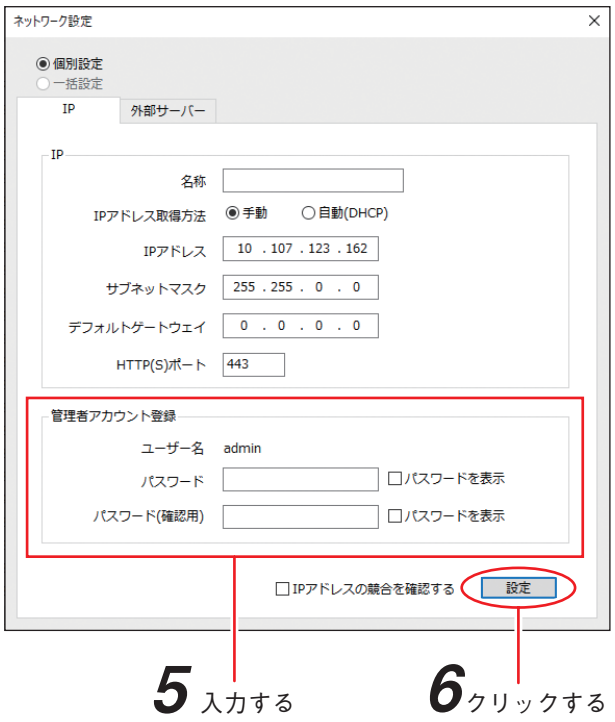
ネットワーク設定画面が表示されます。



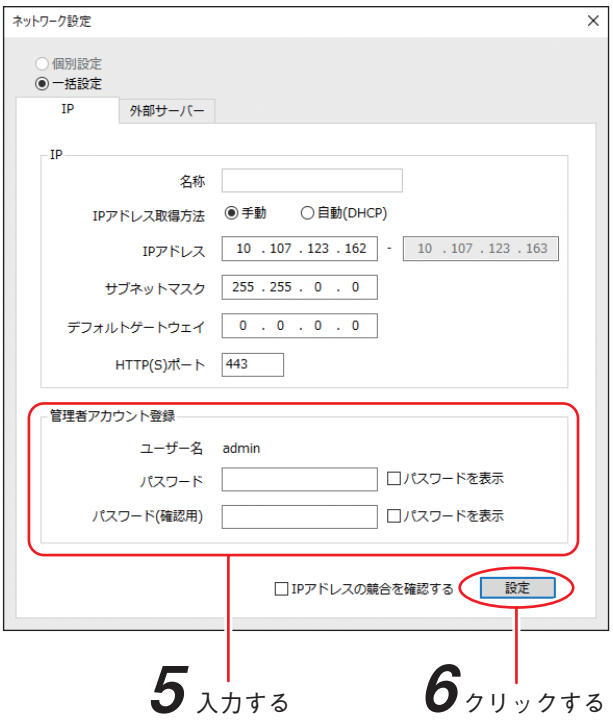
5 ネットワーク設定画面の管理者アカウント登録に設定値を入力する。

管理者アカウントに登録するパスワードを入力します。
選択した機器が１台の場合は個別設定、複数の場合は一括設定の画面が表示されます。
以下は TRIFORA カメラの設定画面です。

［個別設定］



［一括設定］



6 「設定」をクリックする。

管理者アカウントが登録されます。機器リストの結果に「OK」と表示されると、管理者アカウント登録が完了します。

7 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器が検出され、機器リストが更新されます。

■ ネットワーク設定（IP 設定ツール）

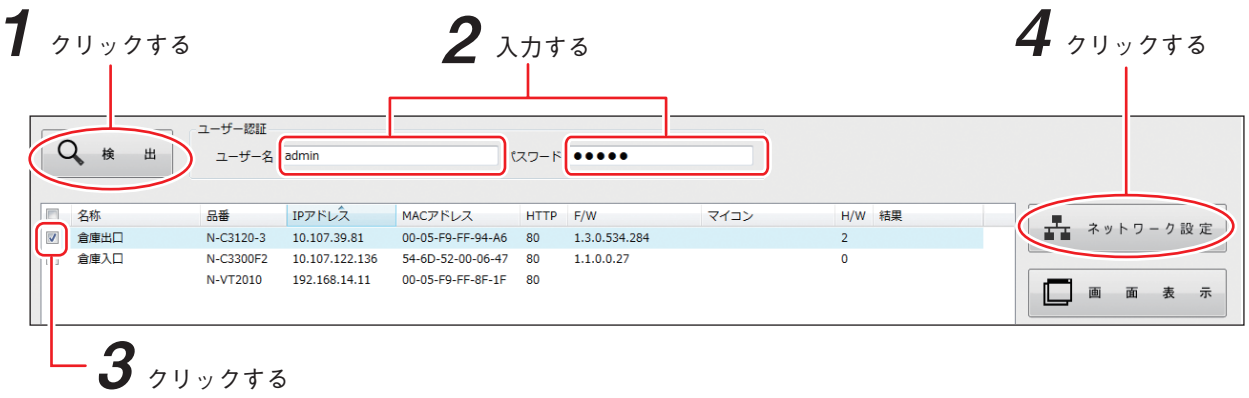
本機で使用する機器のネットワーク設定を行います。複数の機器に対して一括で設定することもできます。

ご注意

ネットワーク設定は、カメラの管理者アカウントを正しく登録してから行ってください。（☞ P. 2-129「管理者アカウント登録（IP 設定ツール）」）

1 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器の検出を開始します。



2 「ユーザー認証」に機器の管理者のユーザー名とパスワードを入力する。

メ　モ

初期状態は以下のユーザー名とパスワードが入力されています。

ユーザー名　：admin
パスワード　：空白

3 ネットワーク設定を行う機器のチェックボックスをクリックする。

クリックした機器にはチェックが入り、選択状態になります。複数の機器を選択できます。

ご注意

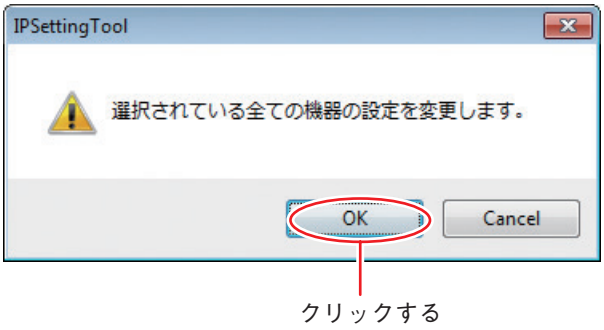
Netcansee シリーズのカメラにチェックを入れることはできません。

4 「ネットワーク設定」をクリックする。

複数の機器を選択している場合、確認画面が表示されます。
1 台の機器を選択している場合は、手順 6 へ進んでください。

5 確認画面で「OK」をクリックする。（複数選択時のみ）

ネットワーク設定画面が表示されます。

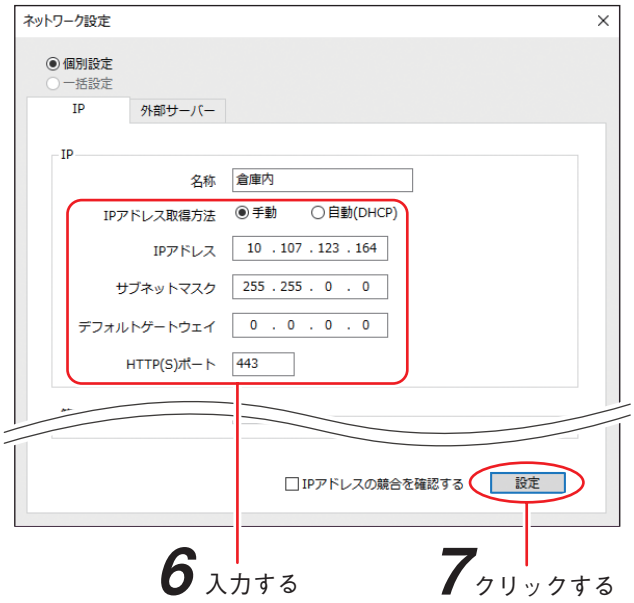


6 ネットワーク設定画面に設定値を入力する。

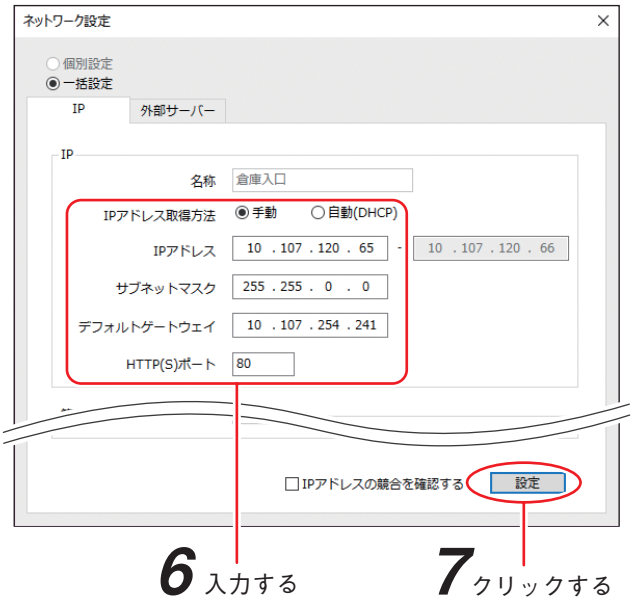
ネットワークの各設定値を入力します。
選択した機器が１台の場合は個別設定、複数の場合は一括設定の画面が表示されます。
一括設定の場合は IP アドレスが連番で割り当てられるため、連番の先頭となる IP アドレスを入力してください。
以下は TRIFORA カメラの設定画面です。

● IP 設定

［個別設定］

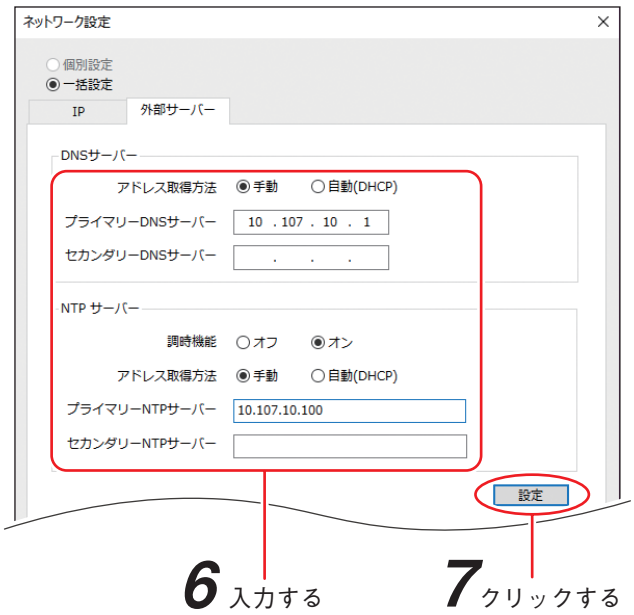


［一括設定］

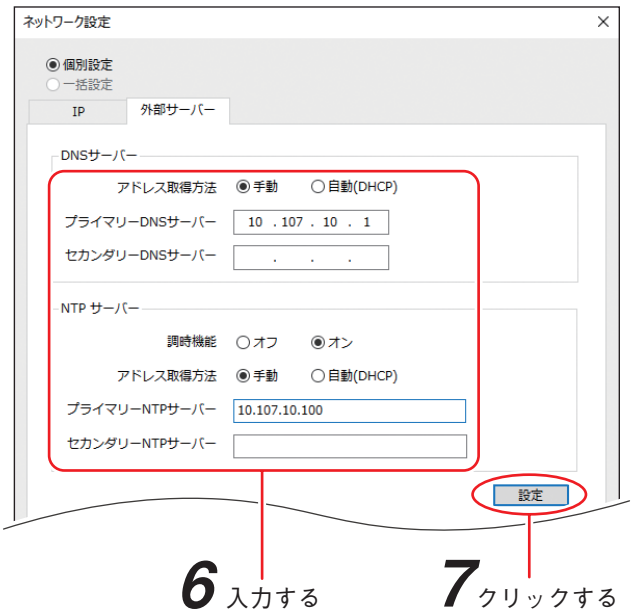


● 外部サーバー設定

［個別設定］



［一括設定］



7 「設定」をクリックする。

ネットワーク設定が反映されます。機器リストの結果に「OK」と表示されると、ネットワーク設定が完了します。

8 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器が検出され、機器リストが更新されます。

■ 機器設定画面の表示

ネットワーク設定以外は、機器の設定画面を個別に開いて行います。

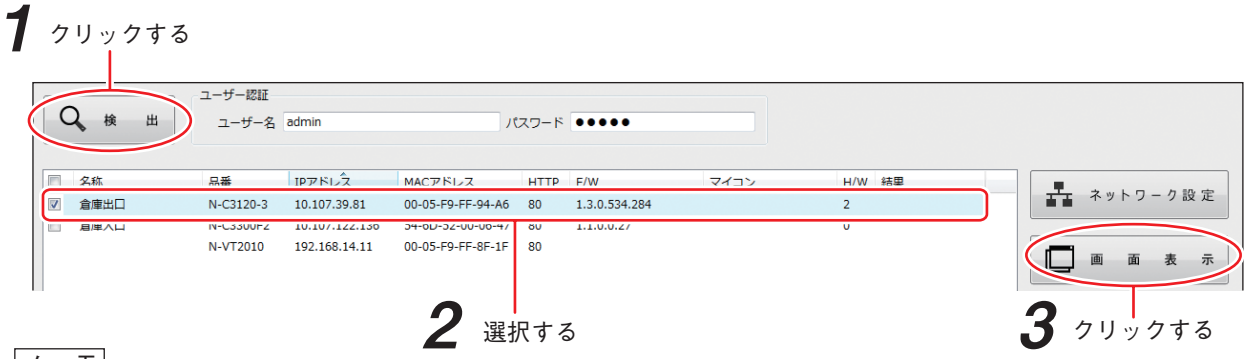
メ　モ

機器設定画面を表示するためには、カメラの管理者アカウント登録(P. 2-129)、およびネットワーク設定(P. 2-131)が完了している必要があります。

● 機器設定画面を表示する

1 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器が検出されます。



メ　モ

IP 設定ツールで検出できない機器の画面表示を行いたい場合は、P. 2-134「IP アドレスを指定して機器設定画面を表示する」を参照してください。

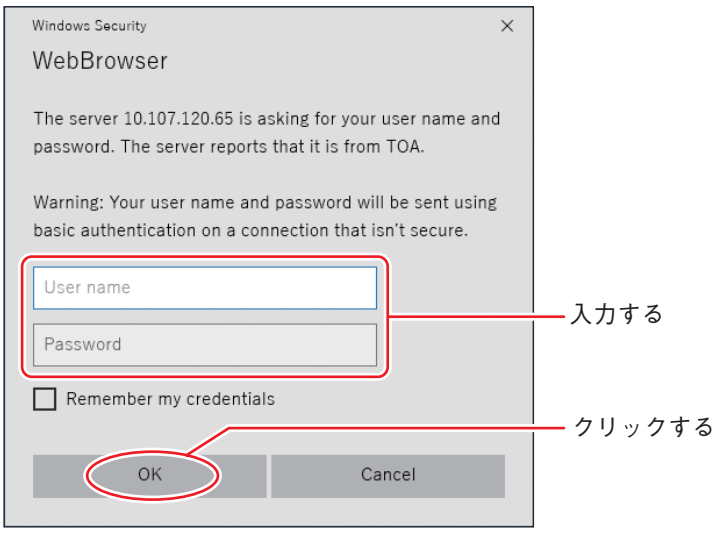
2 機器リストで、画面表示を行う機器をクリックする。

クリックした機器にはチェックが入り、選択状態になります。

3 「画面表示」をクリックする。

機器への接続が開始され、認証画面が表示されます。

4 以下の認証画面で、ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックする。



認証が成功すると、機器設定画面が表示されます。

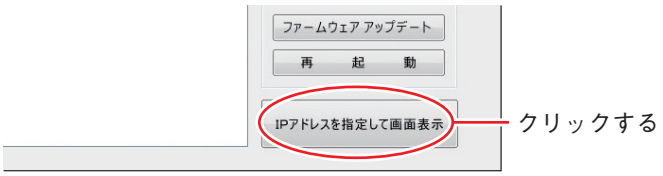
TRIFORA カメラおよび拡張機器の設定のしかたについては、対象機種の取扱説明書をご覧ください。

● IP アドレスを指定して機器設定画面を表示する

ブロードキャストが届かない範囲に接続されている機器の設定画面を表示します。

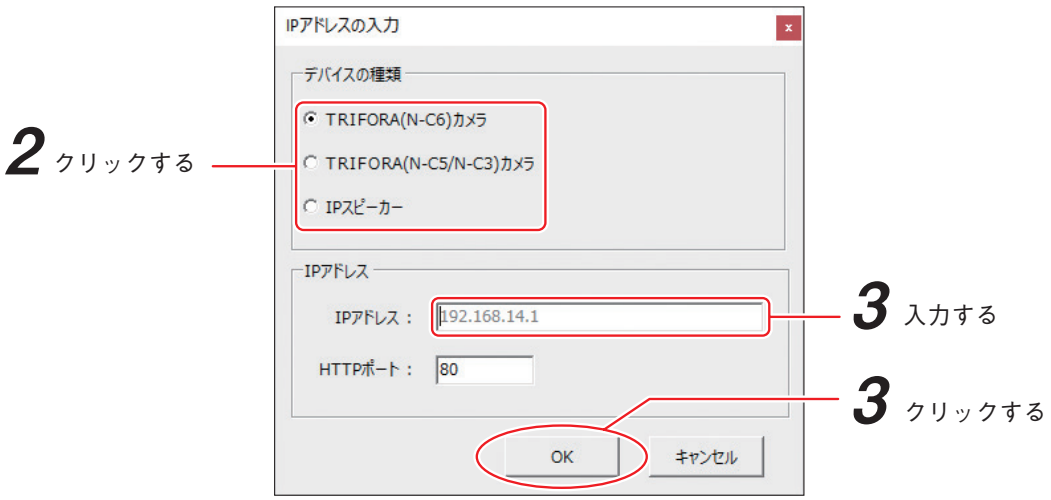
1 「IP アドレスを指定して画面表示」をクリックする。

「IP アドレスの入力」画面が表示されます。



2 デバイスの種類をクリックする。

接続先の機器に合わせて、デバイスの種類を選択してください。



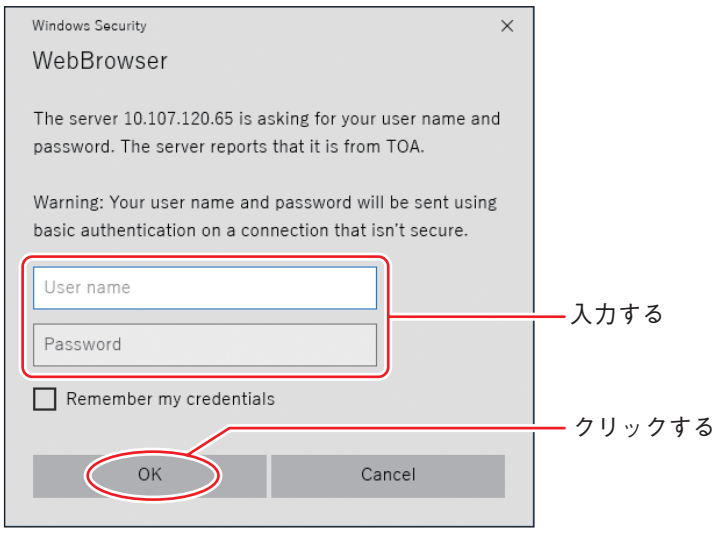
3 IP アドレスを入力し、「OK」をクリックする。

接続が成功すると、認証画面が表示されます。

メ　モ

HTTP ポートは通常 80 で運用されます。変更が必要な場合は「HTTP ポート」も入力してください。

4 以下の認証画面でユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックする。



認証が成功すると、機器設定画面が表示されます。

TRIFORA カメラおよび拡張機器の設定のしかたについては、対象機種の取扱説明書をご覧ください。

カメラのファームウェア更新

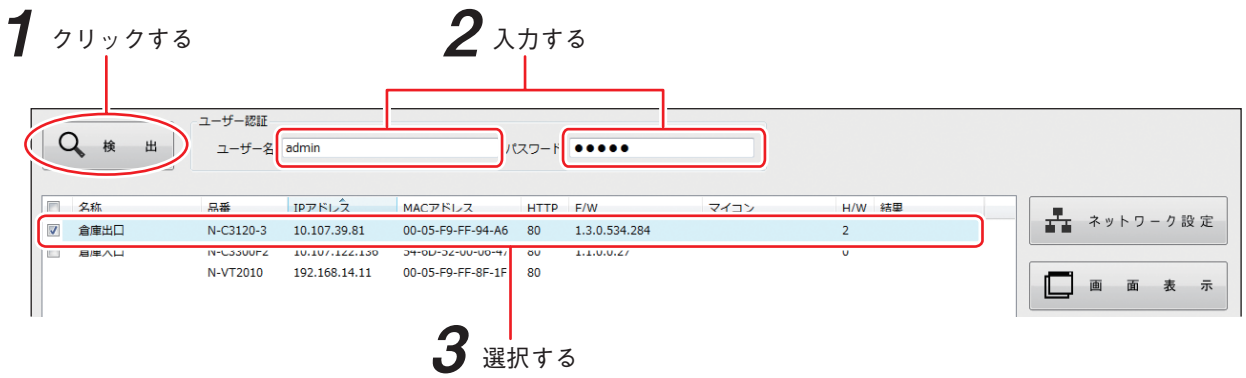
IP 設定ツールからカメラのファームウェアを更新することができます。必要な場合は、以下の手順に従って更新してください。

ご注意
ファームウェアのアップデートは、カメラの管理者アカウント登録（P. 2-129）、およびネットワーク設定（P. 2-131）を正しく設定してから行ってください。

● カメラのファームウェアを更新する

1 「検出」をクリックする。

ネットワーク上の機器の検出を開始します。



2 「ユーザー認証」にカメラの管理者のユーザー名とパスワードを入力する。

メ　モ　初期状態は以下のユーザー名とパスワードが入力されています。
ユーザー名　：admin
パスワード　：空白

3 ネットワーク設定を行う機器のチェックボックスをクリックする。

クリックした機器にはチェックが入り、選択された状態になります。

ご注意　Netcansee シリーズのカメラにチェックを入れることはできません。

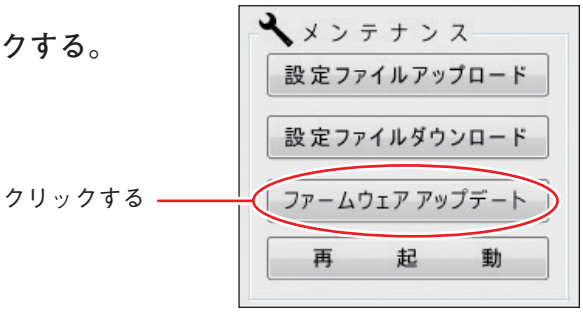
4 ファームウェアを保存したリムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に挿入する。

* N-R508P のみ

ご注意　USB メモリーを使用してください。USB 外付ハードディスクは使用できません。

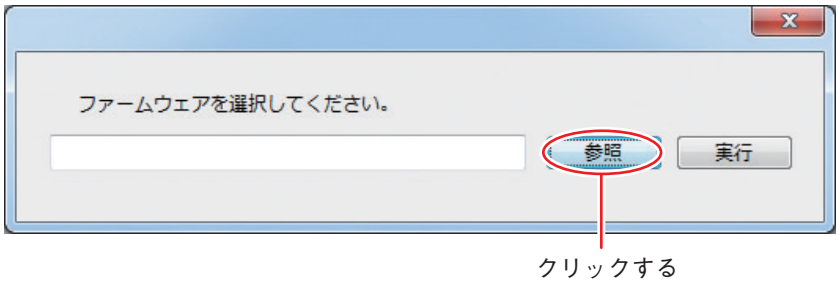
5 「ファームウェア アップデート」をクリックする。

アップデート実行画面が表示されます。



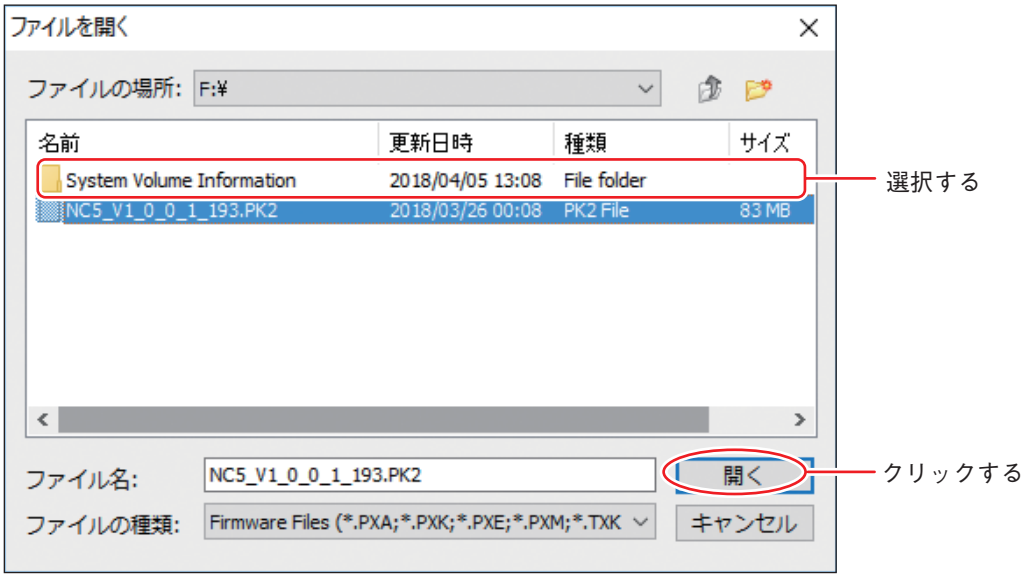
6 アップデート実行画面の「参照」をクリックする。

ファイル選択画面が表示されます。



7 アップデートするファイルを選択し、「開く」をクリックする。

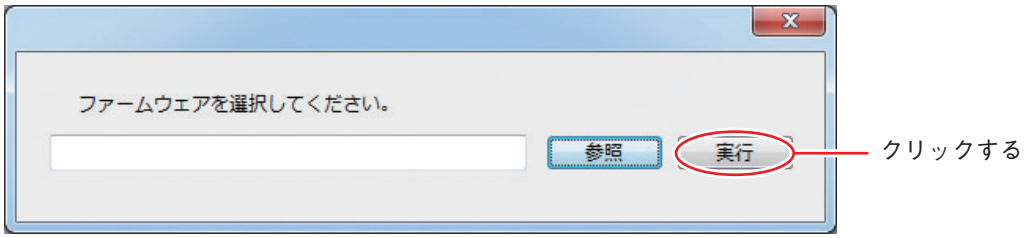
ファイルを選択します。



8 アップデート実行画面の「実行」をクリックする。

カメラにアップデートファイルが送信され、アップデートが開始されます。
進捗状況はカメラリストの「結果」の列に表示されます。

「100%」と表示されたあと、カメラが再起動しアップデートが完了します。

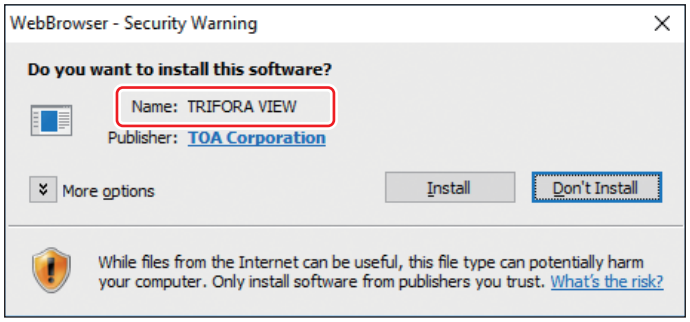


TRIFORA ソフトウェアの更新

カメラの設定画面を表示しているとき、映像表示に使用するソフトウェア「TRIFORA VIEW」、「TRIFORA DECODER」の更新画面が表示される場合があります。この画面が表示されたときは、以下の手順に従って更新してください。

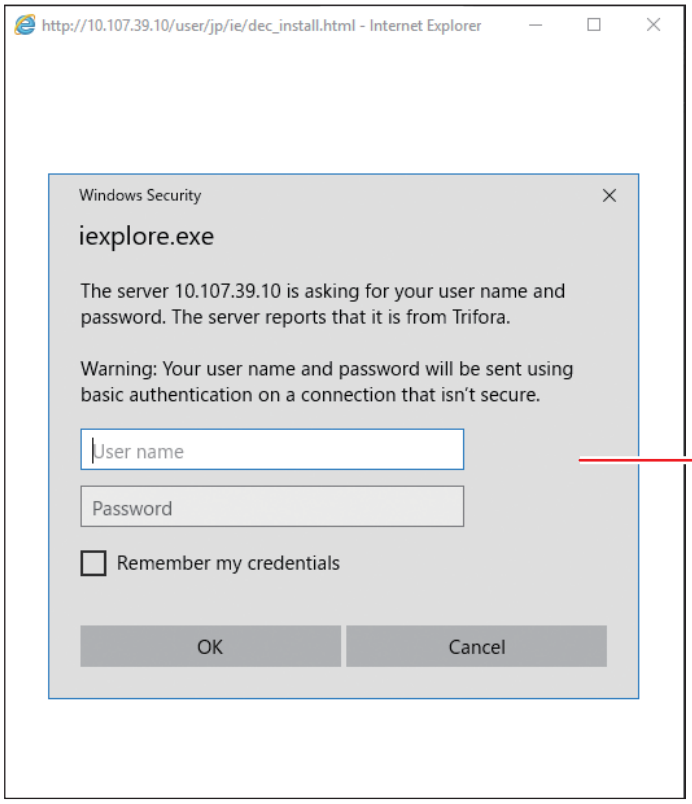
［TRIFORA VIEW の場合］

Name の項目に「TRIFORA VIEW」と記載されています。



［TRIFORA DECODER の場合］

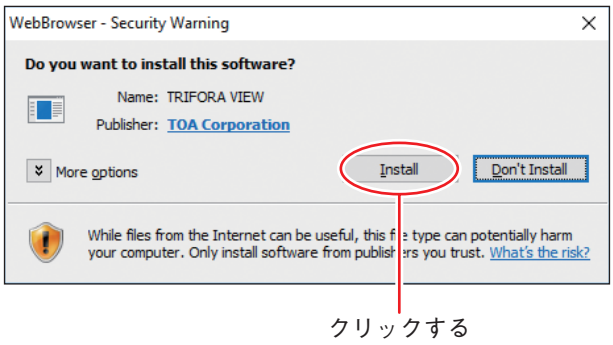
白い画面と認証画面が表示されます。



■ TRIFORA VIEW の更新

1 「Install」をクリックする。

「TRIFORA VIEW セットアップ」画面が表示されます。



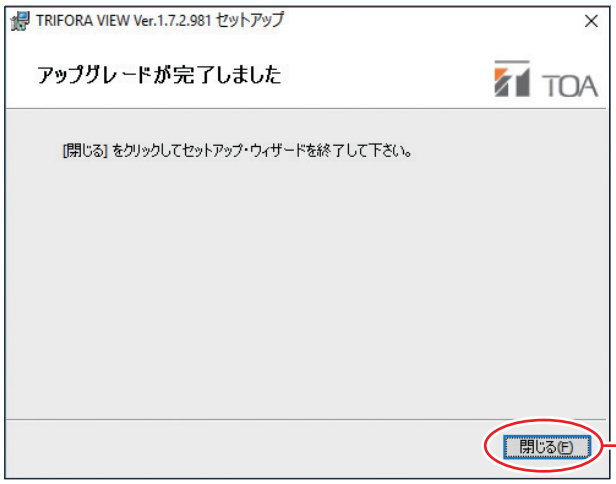
2 「アップグレード」をクリックする。

インストールが開始されます。

「インストールが完了しました」と表示されるまでお待ちください。

3 「閉じる」をクリックする。

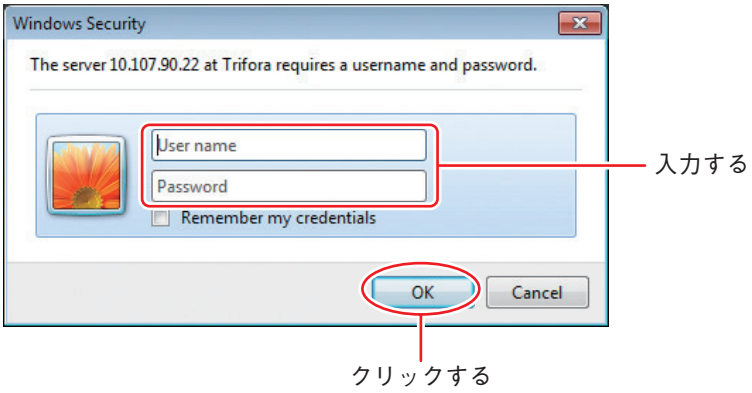
TRIFORA VIEW の更新が完了します。



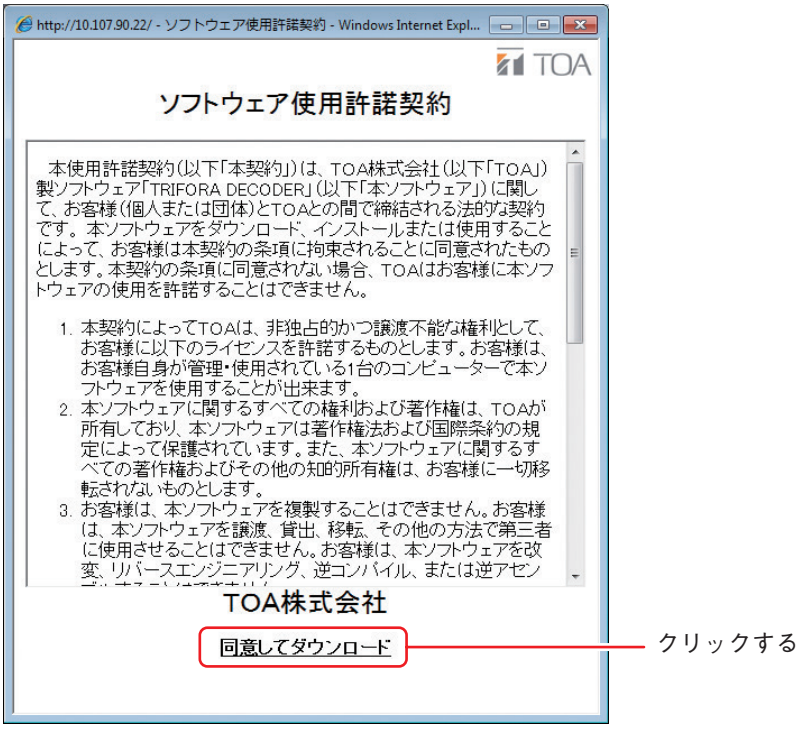
■ TRIFORA DECODER の更新

1 認証画面でユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックする。

認証に成功するとソフトウェア使用許諾契約画面が表示されます。

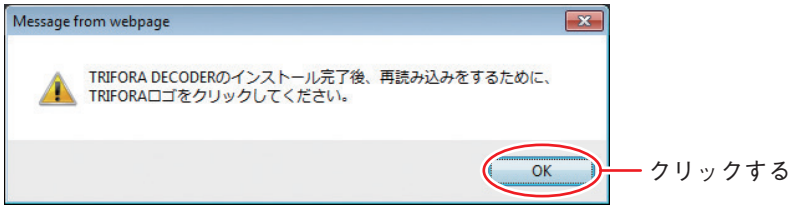


2 ソフトウェア使用許諾契約書を読み、「同意してダウンロード」をクリックする。

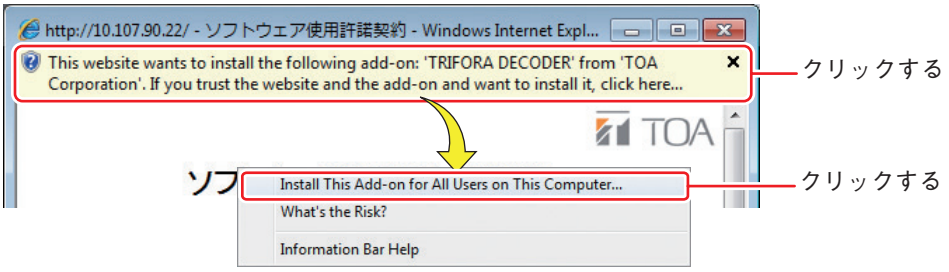


「インストールが完了しました」と表示されるまでお待ちください。

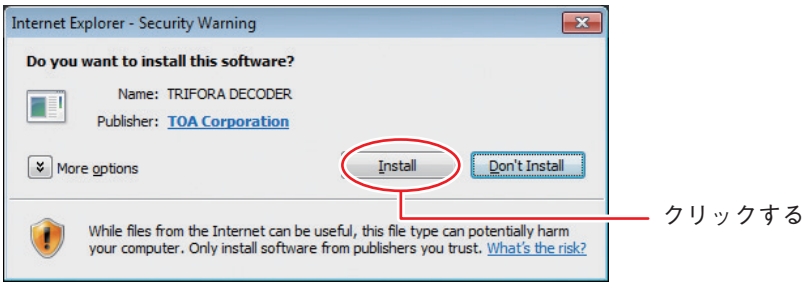
3 「OK」をクリックする。



4 ソフトウェア使用許諾契約画面の上部に表示される黄色い部分をクリックし、「Install This Add-on for All Users on This Computer...」をクリックする。

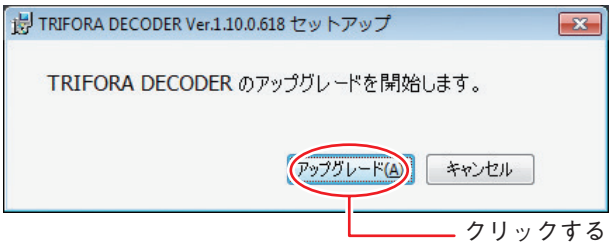


5 「Install」をクリックする。



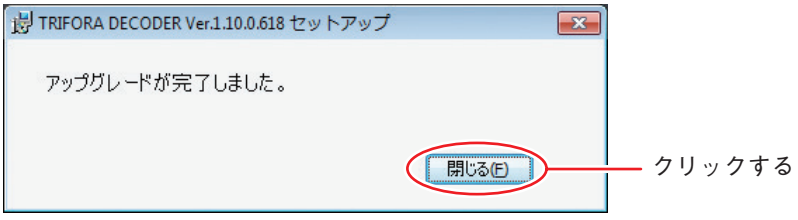
6 「アップグレード」をクリックする。

ファームウェアのアップグレードが開始します。



7 「閉じる」をクリックする。

アップグレードが完了します。



8 ソフトウェア使用許諾契約画面の「×」をクリックする。

ソフトウェア使用許諾契約画面が閉じてから、カメラの設定画面の操作を行ってください。

第３章

操作のしかた

ライブ

本機に接続しているカメラの現在の映像を、モニターを通して表示することを「ライブ」と呼びます。

ご注意

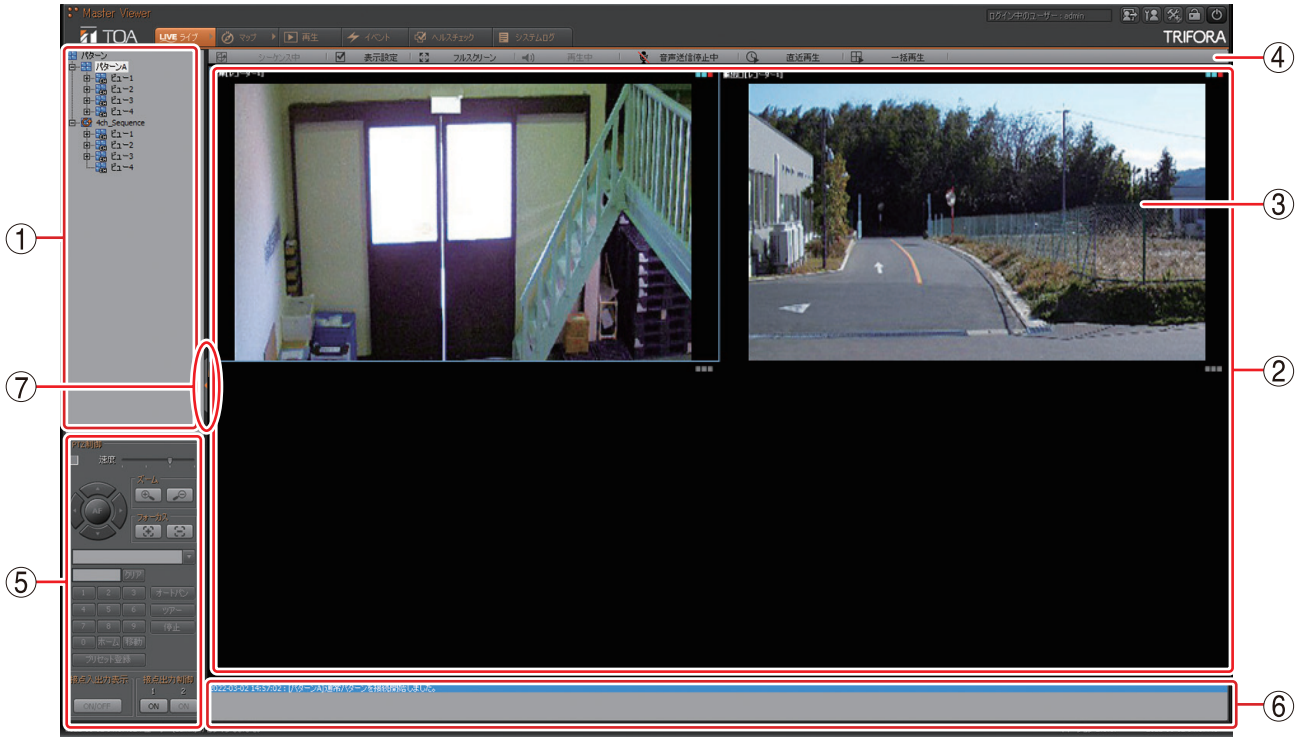
ライブ映像のフレームレートは、ネットワーク状況、カメラが映している被写体、カメラの画質設定などによって変動します。そのため、カメラパラメーター設定画面で設定されたフレームレート値以下に落ちることがあります。

■ ライブ画面とビュー

マスタービューアー画面切換タブの「ライブ」をクリックすると、ライブ画面が表示されます。

● ライブ画面

ライブ画面では、カメラのライブ映像を監視することができます。



① パターンリスト　：カメラ映像表示領域の分割数を設定したパターンとパターンのビューに登録されたカメラのリストを表示します。

② カメラ映像表示領域　：選択したパターンに登録されているカメラ映像を表示します。

③ ビュー　：カメラ映像表示領域にあるカメラ映像と情報バーを合わせた領域です。（☞ P. 3-3「ビュー」）

④ コントロールボタン　：ライブ映像のシーケンス動作の切り換え、ビューの表示設定、ライブ画面のフルスクリーン表示、ライブ映像の音声のミュート切り換え、機器への音声送信の切り換え、直近再生、一括再生を行うことができます。

⑤ カメラ制御パネル　：コンビネーションカメラの PTZ 制御やカメラの接点入出力の操作を行います。

⑥ 動作ログ表示領域　：ライブ画面での動作ログが表示されます。

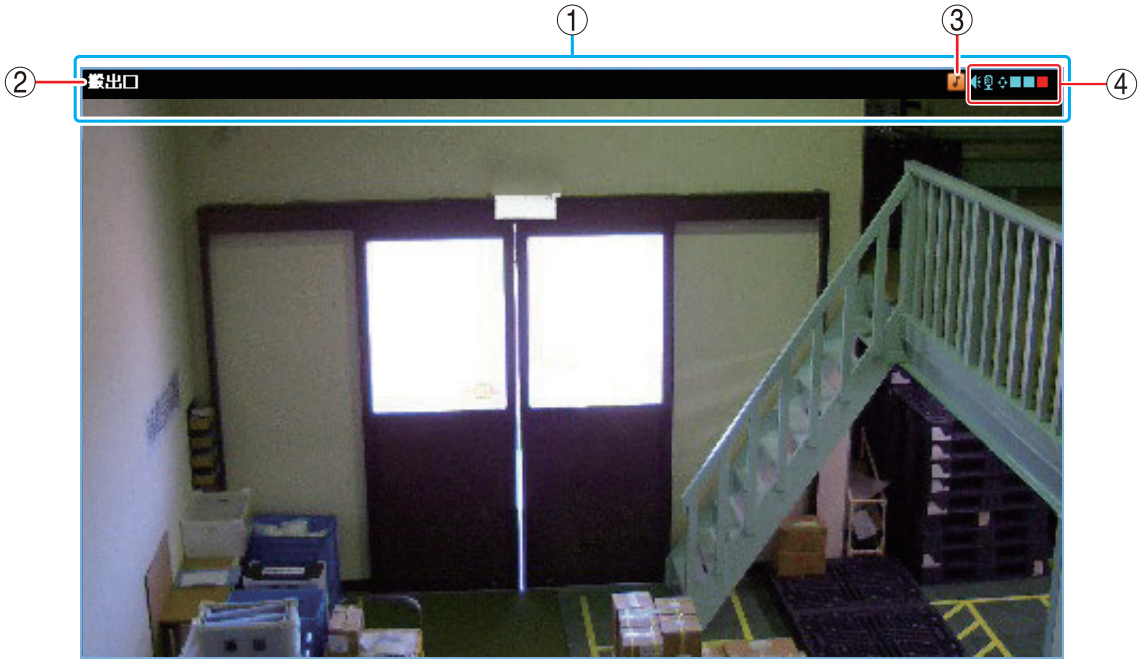
⑦ 表示／非表示ボタン　：パターンリストとカメラ制御パネルの表示／非表示を切り換えます。

● ビュー

ライブ画面のカメラ映像表示領域にあるカメラ映像と情報バーを合わせた領域を「ビュー」と呼びます。
ビュー上部に情報バーが表示されます。ビューをクリックして選択すると、ビューが青枠で表示されます。

メ　モ

- コントロールボタンの「表示設定」で、情報バー表示を OFF に設定すると、情報バーは表示されません。（☞ P. 3-4「ビューの表示設定を行う」）
- イベント発生時は、イベントが発生したビューの外枠が橙色で点滅します。（☞ P. 3-47「ライブ画面での通知」）

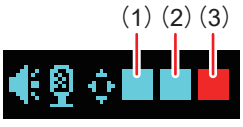


① 情報バー　：カメラ名称と拡張機器の登録状態、接続カメラの状態を表示します。

② カメラ名称　：カメラパラメーター設定画面で設定したカメラの名称を表示します。マウスオーバーするとカメラ名称、IP アドレスが表示されます。（☞ P. 2-7「カメラパラメーター設定画面」）

③ 　：ビューに登録されている拡張機器のアイコンを表示します。マウスオーバーすると機器名称、IP アドレスが表示されます。

④ 接続カメラの状態　：ライブ映像を表示しているカメラの状態を表示します。



スピーカーアイコン　：音声受信の設定がされて音声受信できる状態です。

マイクアイコン　：音声送信の設定がされて音声送信できる状態です。

PTZ 制御アイコン　：コンビネーションカメラが接続されて PTZ 制御できる状態です。

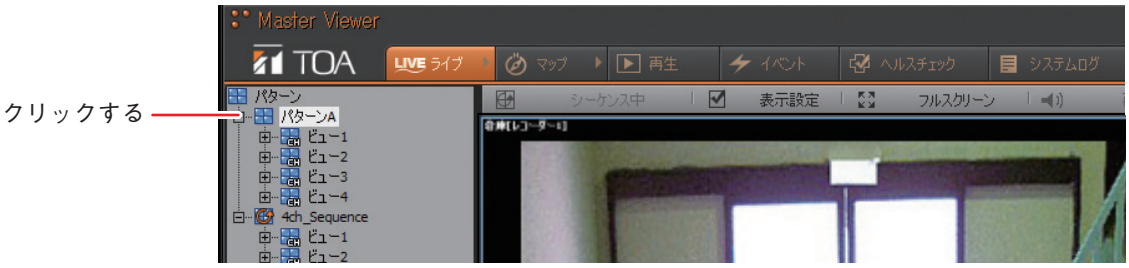
(1) 接続表示灯　：青色はカメラ接続中の状態です。

(2) カメライベント表示灯　：青色はカメライベント入力待機中、赤色はカメライベント入力中の状態です。

(3) 録画表示灯　：青色は録画待機中、赤色は録画中、灰色は録画設定なしの状態です。

■ ライブ映像を表示する

パターンリストからライブ映像を表示したいパターンをクリックすると、パターンに登録されたカメラのライブ映像が表示されます。
パターンリストから、ライブ映像を表示したいカメラをクリックしても、ライブ映像が表示されます。



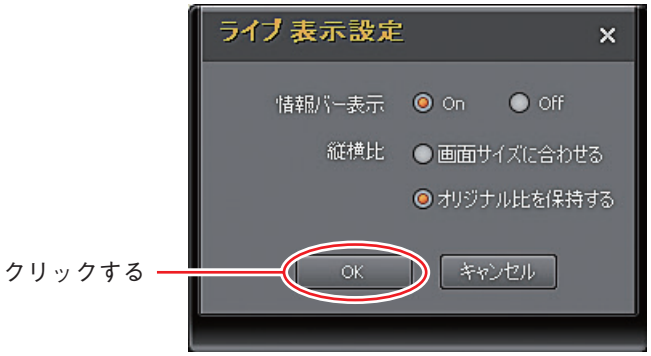
■ ビューの表示設定を行う

ビュー上部に表示される情報バーの表示／非表示および画面の縦横比を設定します。

1 コントロールボタンの「表示設定」をクリックする。

ライブ表示設定画面が表示されます。

2 各項目を選択して「OK」をクリックする。



情報バー表示：ビュー上部に表示される情報バーの表示／非表示を選択します。
縦横比　　：ビューに表示されるカメラ映像の縦横比を選択します。
　画面サイズに合わせる　　：ビューの画面サイズに合わせてライブ映像が表示されます。
　オリジナル比を保持する　：縦横比を保持したままライブ映像が表示されます。

■ ライブ画面の表示切換

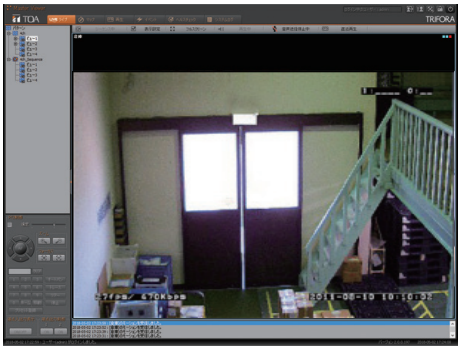
4 種類のライブ画面の表示に切り換えることができます。

● ライブ画面の表示の種類

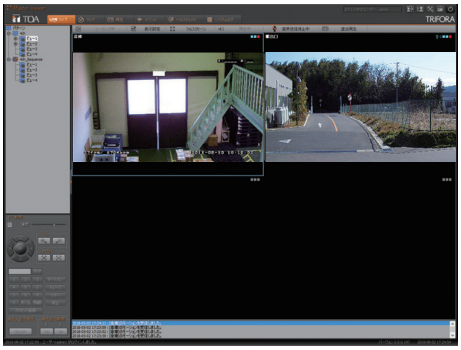
ライブ画面の表示には、以下の 4 種類があります。

1 画面表示　：1 画面表示です。
多画面表示　：多画面表示です。
1 画面フル　：1 画面のフルスリーン表示です。
多画面フル　：多画面のフルスリーン表示です。

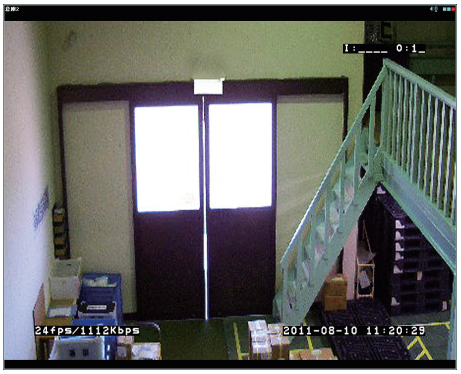
［1 画面表示］



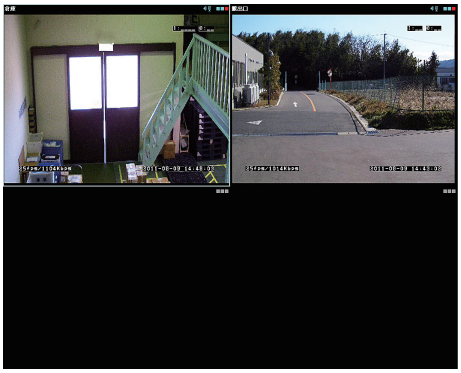
［多画面表示］



［1 画面フル］



［多画面フル］



● ライブ画面の表示を切り換える

ライブ画面の表示切換を表示切換ボタンから操作することができます。
1 画面表示、多画面表示、1 画面フル、多画面フルの 4 種類の表示に切り換えることができます。

1 表示切換を行いたいビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

ご注意

1 画面表示または 1 画面フルに切り換える場合のみ、手順 1 が必要です。多画面表示や多画面フルに切り換える場合は、手順 1 は必要ありません。

2 マウスのポインターをカメラ映像表示領域の下端に移動する。

表示切換ボタンが表示されます。

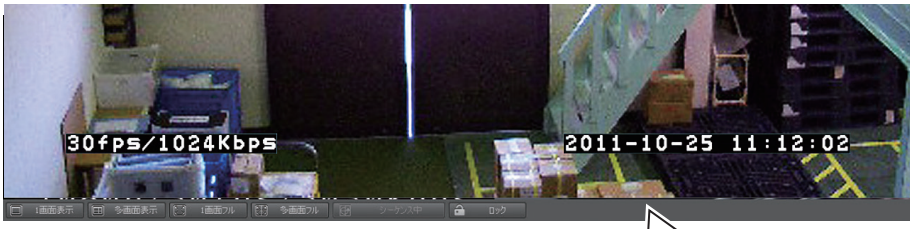
メ　モ

フルスクリーン表示時は、画面の下端にマウスポインターを移動すると表示切換ボタンが表示されます。

［1 画面、多画面表示］

マウスポインターをカメラ映像表示領域の下端へ移動する

［フルスクリーン表示］



マウスポインターを画面の下端へ移動する

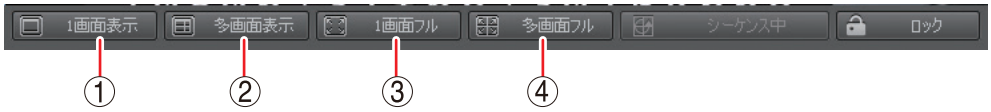
3 表示切換を行いたいボタンをクリックする。

ライブ画面の表示が切り換わります。

メ　モ

- 多画面と 1 画面の切り換えは、切り換えたいビューをクリックで選択し、そのビュー上でダブルクリックをして切り換えることができます。
- 「1 画面表示」→「1 画面フル」、「多画面表示」→「多画面フル」の切り換えは、コントロールボタンにある フルスクリーン をクリックして切り換えることができます。フルスクリーン表示から表示切換をするときは、表示切換ボタンから操作してください。

[表示切換ボタン]



① 1 画面表示　：1 画面表示に切り換えます。

② 多画面表示　：多画面表示に切り換えます。

③ 1 画面フル　：1 画面フルスクリーンに切り換えます。

④ 多画面フル　：多画面フルスクリーンに切り換えます。

■ ライブ映像のシーケンス動作を切り換える

ライブ映像のシーケンス動作を中断、再開することができます。ライブ映像を表示しているパターンのすべてのビューに適用されます。シーケンスとは、複数台のカメラのライブ映像を順番に表示する機能です。各ビュー上でそれぞれ独立してシーケンスを行います。

ご注意

シーケンスを行うには、シーケンスを設定したパターンの登録とシーケンスを行うカメラの登録が必要です。（☞ P. 2-30「パターン設定」）

1 パターンリストから、シーケンスを設定しているパターンをクリックする。

シーケンスが設定されているパターン をクリックすると、ライブ映像が表示されます。

2 コントロールボタンのシーケンスボタンをクリックする。

シーケンスボタンは以下の 2 種類あります。

：シーケンス中です。

：シーケンスが停止中です。

メ　モ

- シーケンス動作中にライブ画面を 1 画面表示または 1 画面フルスクリーン表示にすると（P. 3-5「ライブ画面の表示切換」）、シーケンスは中断します。ライブ画面を多画面表示または多画面フルスクリーン表示にすると、シーケンスは再開します。
- パターンの登録、編集画面（P. 2-31）の分割数で「1 ch」に設定していても、上記と同様にシーケンス動作を切り換えることができます。
- マウスポインターをカメラ映像表示領域の下端に移動すると表示切換ボタンが表示され、「シーケンス中」、「シーケンス停止中」をクリックして操作することができます。
  フルスクリーン表示中は、画面の下端にマウスポインターを移動すると表示切換ボタンが表示されます。
  下図は、表示切換ボタンに「シーケンス中」が表示されている場合です。

■ サブモニターにライブ画面を表示する

画面切換ボタンのライブタブにある ▶ ボタンをクリックすることで、サブモニターにライブ画面がフルスクリーン表示されます。

メ　モ

- デュアルモニターを使用時にシングルモニターになると、メインモニター画面を優先して表示します。メインモニターとの通信が切断されると、メインモニターに表示されている画面がサブモニターに表示されます。
- モニターをクローンモードで使用しているときやサブモニターを接続していないときは ▶ ボタンは表示されません。
- サブモニターのライブ画面は、フルスクリーン表示の固定画面になります。すべての操作ができません。また、ビューの外枠の色表示、1 画面化も行いません。
- シーケンスパターンをライブ表示する場合は、シーケンス表示します。
- ビューの表示設定は、メインモニターに連動します。（☞ P. 3-4「ビューの表示設定を行う」）

ご注意

- サブモニターでライブ画面を表示中に、メインモニターでカメラ 4 台の同期再生をすると、ライブ画面のフレームレートが低下することがあります。
- メインモニターとサブモニターに表示されているカメラの台数の合計が 49 以上の場合、ライブのフレームレートが 15 fps 以上に設定されているカメラの表示は 1 fps に制限されます。

1 サブモニターに表示するパターンを選択する。

2 ライブ画面の ▶ ボタンを押す。

サブモニターに選択したパターンがフルスクリーン表示されます。

● サブモニターのライブ画面を解除する

ライブ画面の ◀ ボタンをクリックすると、サブモニターに表示されていたライブ画面が閉じます。

■ 音　声

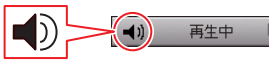
音声に関する操作を行うことができます。

● ライブ映像の音声のミュートを切り換える

ライブ映像の音声のミュート（消音機能）を切り換えることができます。

1 **音声受信を設定しているビュー（ が表示されているビュー）をクリックする。**
ビューが青枠で表示されます。

2 **コントロールボタンのミュートボタンをクリックする。**
ミュートボタンは以下の 2 種類あります。



：音声を再生中です。

：音声をミュート中です。

ご注意
本機は Netcansee シリーズカメラおよび ONVIF 対応カメラからの音声は受信できません。

● 機器への音声送信を切り換える（IP スピーカーがビューに登録されていない場合）

カメラへの音声送信を切り換えることができます。

1 **音声送信を設定しているビュー（ が表示されているビュー）をクリックする。**
ビューが青枠で表示されます。

2 **コントロールボタンの音声送信ボタンをクリックする。**
音声送信ボタンは以下のとおり、状態によって表示が変わります。

：音声送信を停止していることを表します。
クリックすると音声送信が開始されます。

：音声送信中であることを表します。
クリックすると音声送信が停止されます。

：音声送信中ですが、カメラがその音声を受け付けていないことを表します。
クリックすると音声送信が停止されます。

ご注意
- TRIFORA シリーズカメラへ音声の送信を行うには、音声機能に対応した TRIFORA シリーズカメラを使用してください。
- 本機は Netcansee シリーズカメラおよび ONVIF 対応カメラへの音声送信はできません。
- 複数の機器へ同時に音声送信することはできません。
- メインモニターまたはサブモニターのどちらかで音声送信制御中の場合、もう一方のモニターでは制御操作をすることはできません。

● 機器への音声送信を切り換える（IP スピーカーがビューに登録されている場合）

カメラへの音声送信、IP スピーカーへの音声送信の切り換えおよび IP スピーカーの内蔵音源の再生制御ができます。

1 **音声送信を設定しているビュー（ が表示されているビュー）、または、IP スピーカーが登録されているビュー（ が表示されているビュー）をクリックする。**

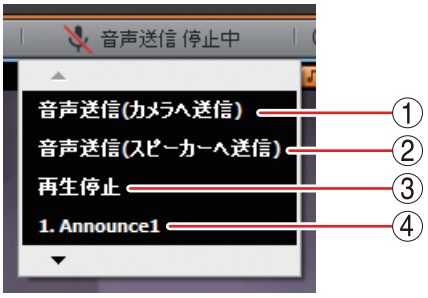
ビューが青枠で表示されます。

2 **コントロールボタンの音声送信ボタンをクリックし切り換える。**

状態によって音声送信ボタンの表示が変わります。

音声送信 停止中 ：音声送信が停止しています。クリックすると音声制御メニューが表示されます。メニューから行いたい操作を選択します。

［音声制御メニュー］



メ　モ

音声送信（カメラへ送信）はカメラがビューに登録されている場合のみ表示されます。

① カメラへ音声送信を開始します。
② IP スピーカーへ音声送信を開始します。
③ 再生中の内蔵音源の再生を停止します。
④ IP スピーカーの内蔵音源の放送を開始します。番号 . 放送パターン名称が表示されています。

音声送信 ON ：音声送信中、または IP スピーカーの内蔵音源の再生に成功したことを表します。クリックすると音声送信が停止されます。

音声送信 FAIL ：音声送信中ですが、機器がその音声を受け付けていないことを表します。または、IP スピーカーの内蔵音源の再生に失敗したことを表します。クリックすると音声送信が停止されます。

ご注意

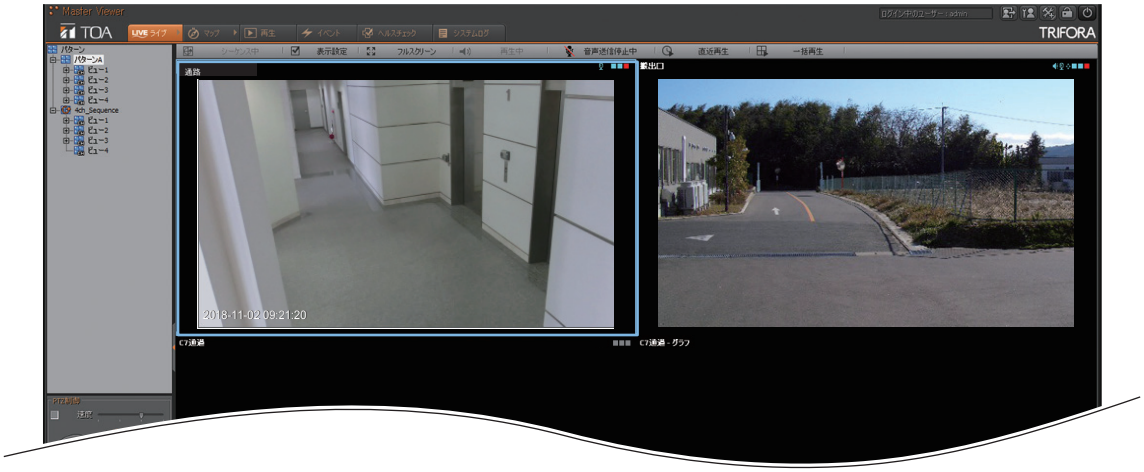
- TRIFORA シリーズカメラへ音声の送信を行うには、音声機能に対応した TRIFORA シリーズカメラを使用してください。
- 本機は Netcansee シリーズカメラおよび ONVIF 対応カメラへの音声送信はできません。
- 複数の機器へ同時に音声送信することはできません。
- メインモニターまたはサブモニターのどちらかで音声送信制御中の場合、もう一方のモニターでは制御操作をすることはできません。
- 放送パターンを再生中に、別の放送パターンの再生操作をしても再生されない場合があります。
  IP スピーカーは放送パターンごとに優先度が設定されているため、優先度が高い放送パターンを再生中は、優先度が低い放送パターンを再生できません。再生するには「再生停止」を行った後に、再生操作を行ってください。
  ただし、放送回数（Play Count）が 2 以上で放送間隔（Interval）が設定されている場合は、「再生停止」を行った後でも、放送間隔で設定した期間は再生できません。期間を置いて操作してください。

■ 直近再生

ライブ画面上で、直近の録画映像をポップアップ再生することができます。

1 再生を行いたいカメラのビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。



2 コントロールボタンの「直近再生」をクリックする。

再生ビューがポップアップ表示され、録画映像の逆再生が開始されます。

（例）1 Mbps の録画設定の場合、約 30 秒前の録画映像が逆再生されます。

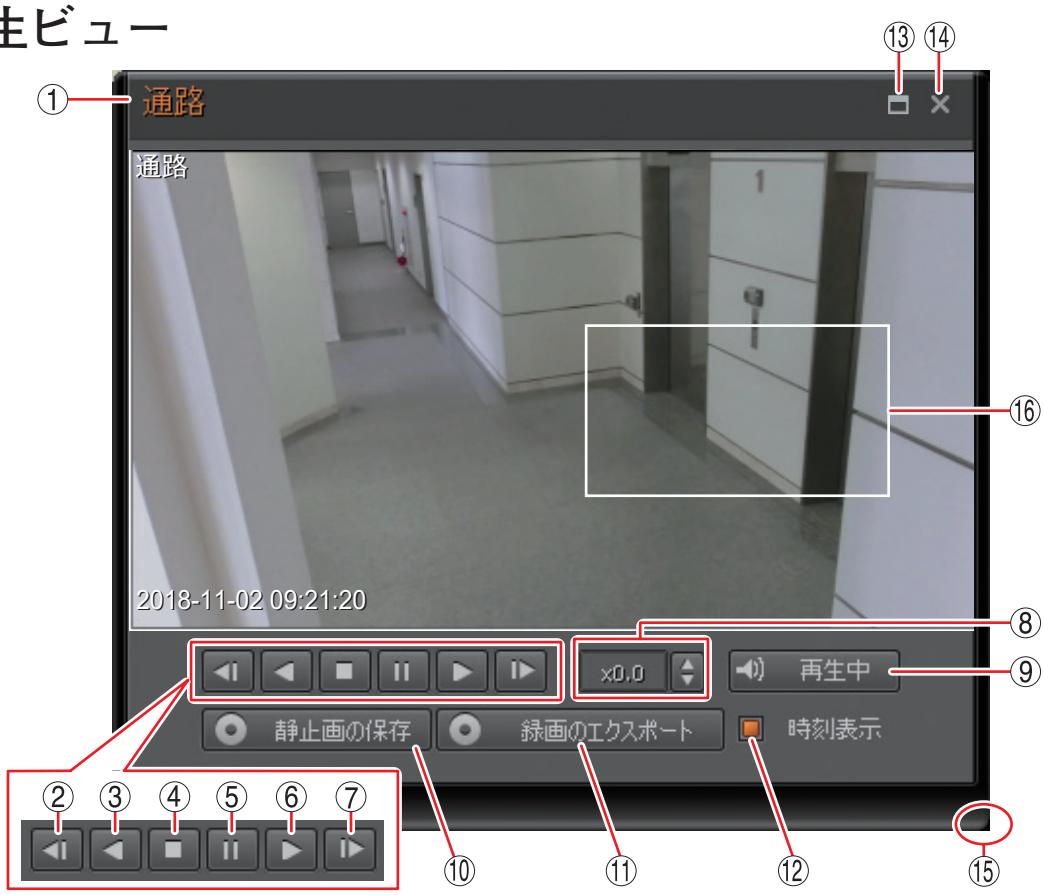
メ　モ

- シーケンス中は、映像が表示されているカメラの再生ビューが表示されます。
- 録画映像の再生がすべて終わったときは、再生を停止して黒い画面になります。「×」をクリックして再生ビューを閉じてください。

ご注意

- 同時に複数のカメラの直近再生を行うことはできません。
- 録画を行っていないカメラの直近再生を行うことはできません。
- 直近再生を行っているときは、他の画面の操作を行うことができません。
- 直近再生を行っているときは、ライブ画面の音声は出力されません。
- 通常録画を行っていないカメラの場合、録画映像が存在しないときは直近再生を行うことはできません。

■ 再生ビュー



① 機器名称　：再生している機器名称を表示します。

② 　：一時停止中に映像をコマ戻しします。

③ 　：逆再生します。

④ 　：再生、逆再生を停止し、画面を閉じます。

⑤ 　：再生、逆再生を一時停止します。

⑥ 　：再生を行います。

⑦ 　：一時停止中に映像をコマ送りします。

⑧ 　：再生中または逆再生中の再生速度を選択します。
［選択］0.25 倍／ 0.5 倍／ 1 倍／ 2 倍／ 4 倍／ 8 倍／ 16 倍／ 32 倍

⑨ 　：音声のミュートを切り換えます。

⑩ 　：再生中の 1 場面を静止画（JPEG）として保存します。
操作方法については、P. 3-36「録画映像の静止画を保存する」の手順 4、5 を参照してください。

⑪ 　：再生中の録画ファイルを外部に取り出します。
操作方法については、P. 3-32「録画ファイルをエクスポートする」の手順 4 ～ 6 を参照してください。

⑫ 　：カメラ名称（画面左上）と時刻情報（画面左下）の表示を切り換えます。

⑬ 　：再生ビューを最大化します。

⑭ 　：再生ビューを閉じます。

⑮ 画面枠　：ドラッグして再生ビューのサイズを広げることができます。

⑯ ズーム範囲　：再生ビュー上をドラッグしてズームアップすることができます。

ご注意

- すべての録画フレームを再生したい場合は、1 倍速再生またはコマ送りを行ってください。
- 録画のエクスポートを開始すると、再生が一時停止します。

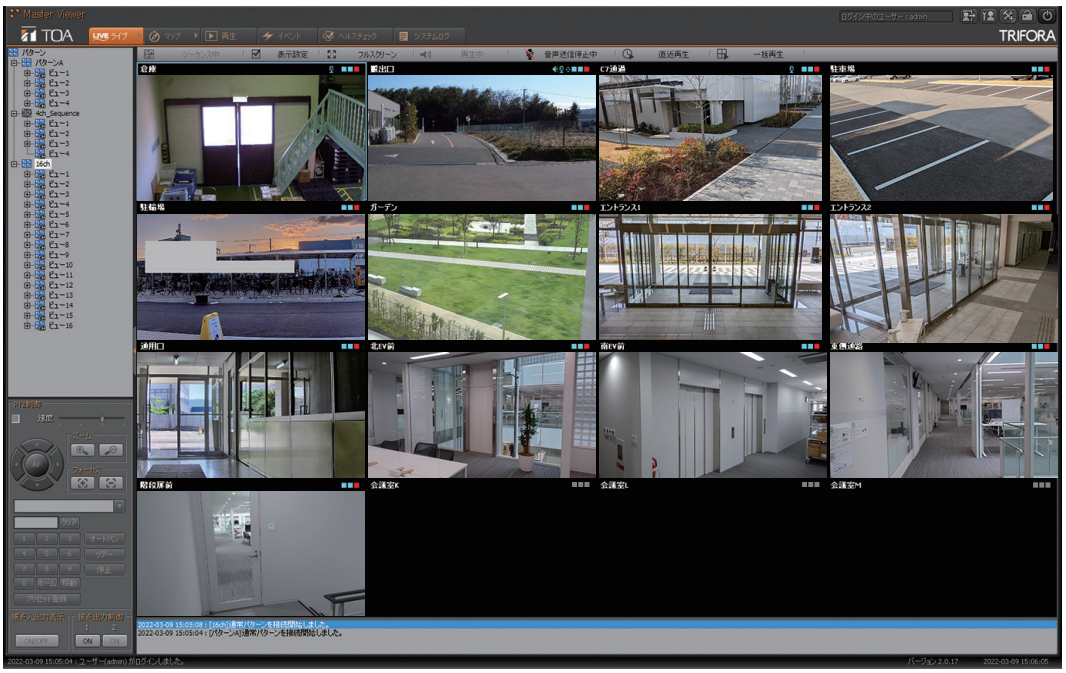
■ 一括再生

ライブ画面に表示しているビューのまま録画映像を再生することができます。
一括再生は、メインモニターに 1 ～ 16 ch のパターンをライブ表示しているときのみ可能です。
詳しい操作方法については、P. 3-15「一括再生の操作」を参照してください。

ご注意

再生する日時の録画データがないカメラの映像やグラフを表示するビューは黒画面で表示されます。

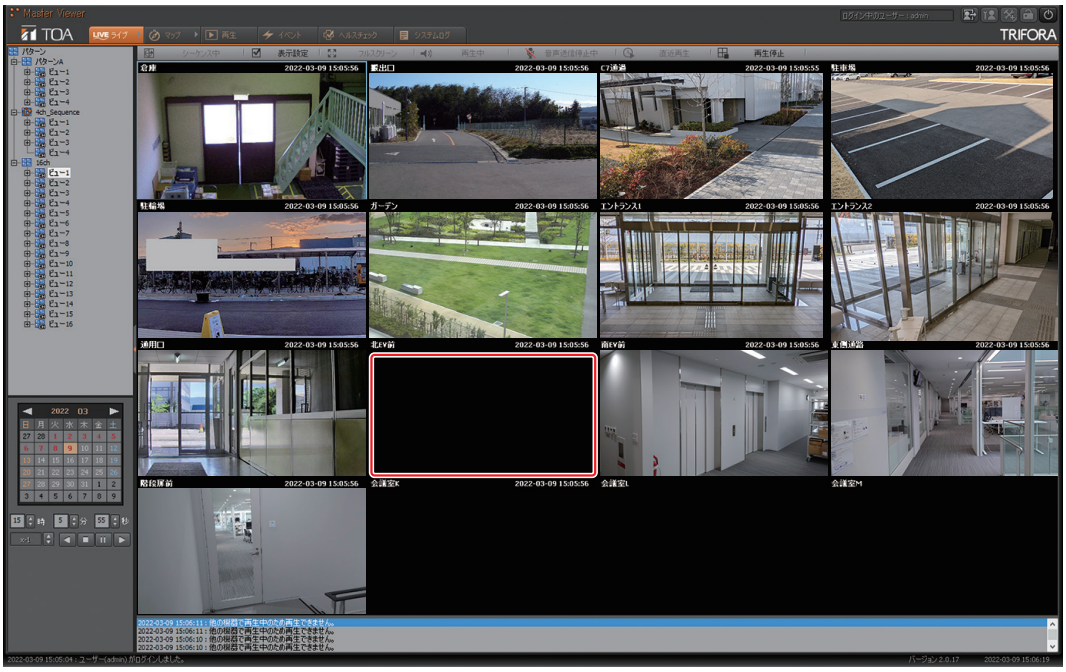
1 一括再生を行いたいパターンのライブ映像をメインモニターに表示する。



2 コントロールボタンの「一括再生」をクリックする。

ライブ表示しているビューのまま録画映像の逆再生が始まります。
（例）1 Mbps の録画設定の場合、約 30 秒前の録画映像が逆再生されます。

日付が変わる時刻まで再生するか、その日の録画データの再生がすべて終わると、自動的に再生が停止して黒画面になります。



3 コントロールボタンの「再生停止」をクリックする。

ライブ画面に戻ります。

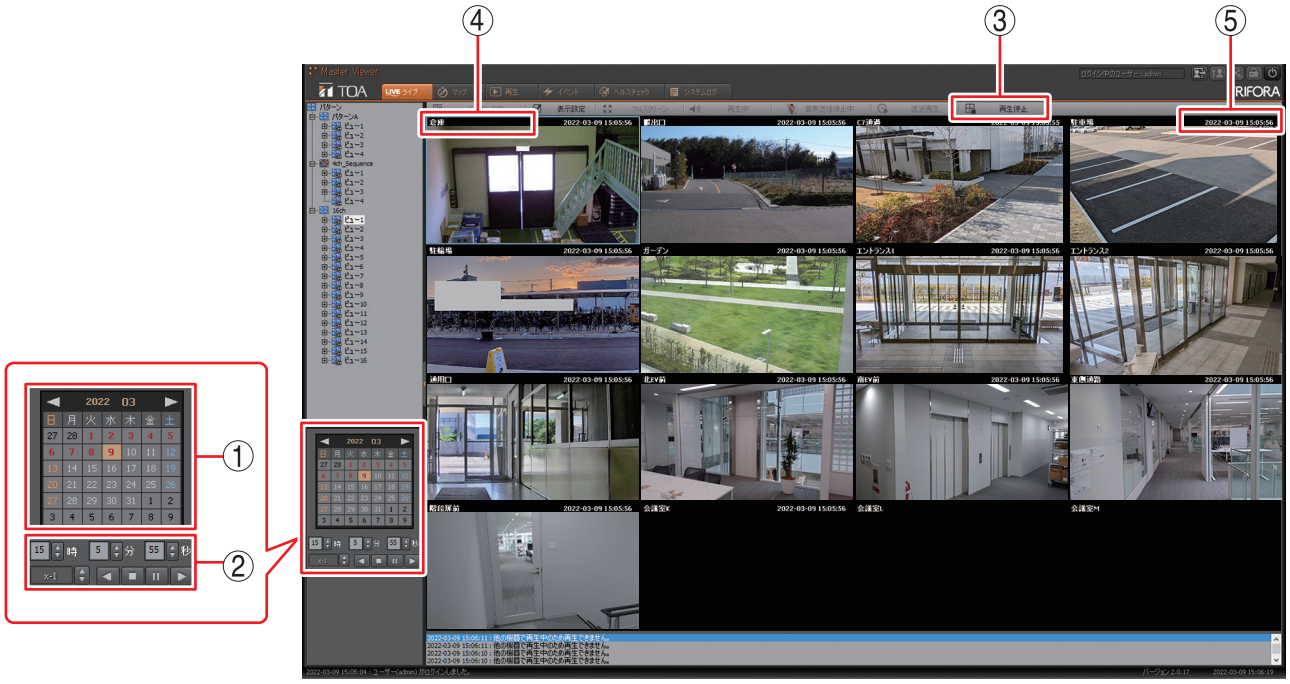
メ　モ

一括再生コントローラーの（■）をクリックして停止することもできます。

メ　モ

- 一括再生画面の多画面表示から 1 画面表示したいビューをダブルクリックすると、1 画面表示に切り換わります。再度ビューをダブルクリックすると、多画面表示に戻ります。
- シーケンスパターンでは一括再生できません。
- パターンを切り換えると一括再生は終了し、ライブ表示になります。
- 一括再生中は、以下の操作や表示などに制限がかかります。
  - ・再生フレームレートは 1 fps になります。
  - ・音声は再生されません。
  - ・フルスクリーン表示はできません。
  - ・デジタルズームはできません。
  - ・プログラムイベントによるパターン切り換えはできません。
  - ・サブモニターを ON に切り換えることができません。
  - ・画像サイズが 1080p（1920 × 1080）を超える録画データが含まれている場合、録画映像の再生は最大 4 台までに制限されます。
  - ・画面の分割数によって、サブモニターのライブ表示のフレームレートが 5 fps に制限される場合があります。
  - ・TRIFORA Mobile のリモコンモードからの操作はできません。
  - ・他の機器で再生（同期再生、直近再生、一括再生、TRIFORA Mobile のビューアーモードでの再生）することはできません。また、他の機種から再生を行っているときは一括再生を開始できません。

● 一括再生の操作



① 録画検索カレンダー　：録画データが保存されている日は赤文字で表示されます。
多画面表示時は、選択中のパターンに含まれるカメラのうち、いずれかのカメラが録画されている日を赤文字で表示します。
1 画面時は、表示中のカメラが録画されている日を赤文字で表示します。

② 一括再生コントローラー

x-1　：再生中または逆再生中の再生速度を選択します。
［選択］x1.0 ／ x2.0 ／ x4.0 ／ x8.0 ／ x16.0 ／ x32.0

◀　：逆再生します。

■　：再生、逆再生を停止しライブ表示に戻ります。

⏸　：再生、逆再生を一時停止します。

▶　：再生を行います。

③ 再生停止ボタン　：再生、逆再生を停止しライブ表示に戻ります。

④ カメラ名　：再生している映像のカメラ名を表示します。

⑤ 録画日時　：再生している映像の録画日時を表示します。

ご注意

- 一括再生ではコマ送りやコマ戻し、x1.0 よりも遅い速度で再生することはできません。
- ビューごとに異なる時刻が表示される場合があります。

■ コンビネーションカメラの PTZ 制御

コンビネーションカメラの PTZ 制御（パン、チルト、ズーム）は、カメラ制御パネルで操作することができます。また、ポイントビュー機能、ズームビュー機能を使用して、ビュー上で PTZ 制御を操作することができます。

ご注意

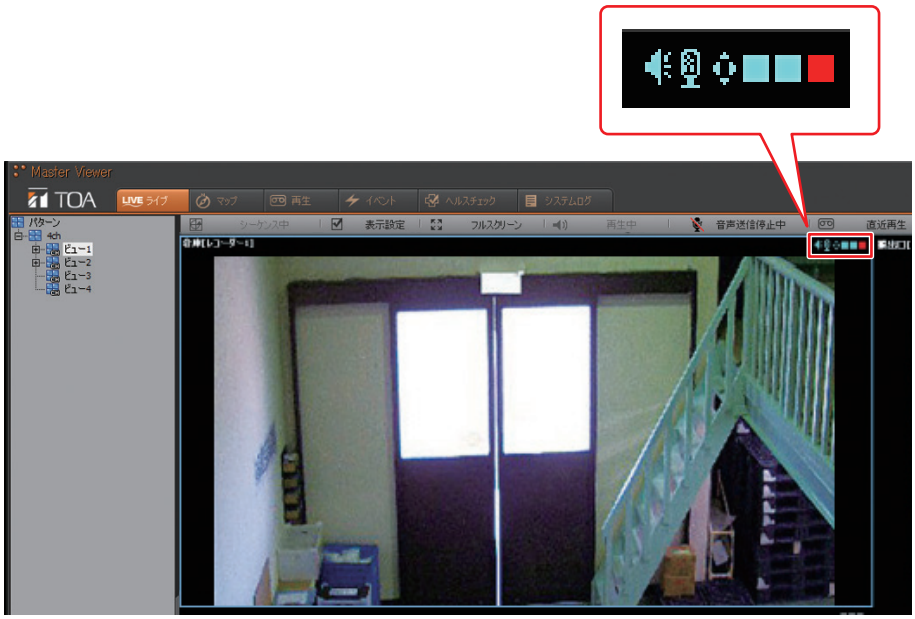
シーケンス動作中は PTZ 制御を行うことができません。シーケンス動作を停止するか、1 画面表示にして操作を行ってください。

● カメラ制御パネルで PTZ 制御を行う

カメラ制御パネルを使用して、コンビネーションカメラの PTZ 制御を行います。

ご注意

フルスクリーン表示中はカメラ制御パネルが隠れるため、操作できなくなります。操作を行うにはフルスクリーン表示を解除してください。



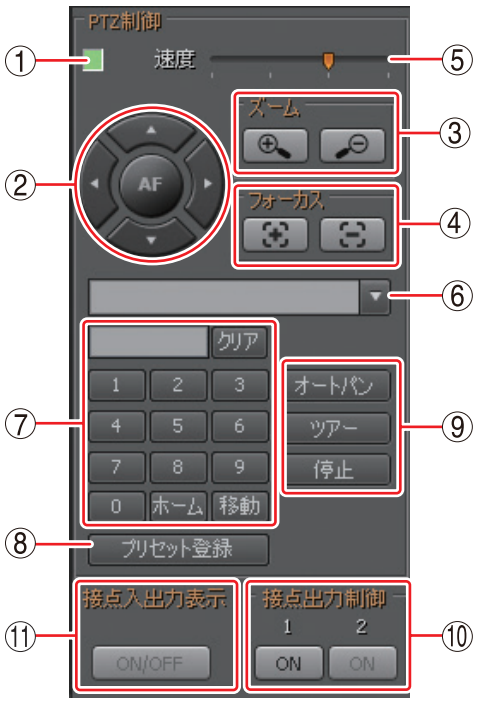
1 コンビネーションカメラに接続されているビュー（ PTZ 制御アイコン表示）をクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

2 カメラ制御パネルで PTZ 制御を行う。

カメラ制御パネルについては、P. 3-17 を参照してください。

［カメラ制御パネル］



① PTZ 制御インジケーター
：PTZ 制御可能なときは緑色に点灯します。

② AF　：オートフォーカスをします。
▲ ▼ ◀ ▶　：上下左右方向にカメラを動かします。

③ 　：望遠表示にします。
　：広角表示にします。

④ 　：フォーカスを遠くに合わせます。
　：フォーカスを近くに合わせます。

⑤ 速度　：パン・チルト、フォーカス、ズームの速度を設定します。速度設定は 4 段階です。右に設定するほど速くなります。

⑥ プリセットメニュー
：プルダウンメニューでカメラに登録されているプリセットが表示されます。クリックして選択すると、プリセットポジションにカメラが移動します。

⑦ 0 ～ 9　：プリセットポジション番号やツアー番号を入力します。
クリア　：入力表示部に表示された数値をクリアするときに使用します。
ホーム　：プリセット登録したホームポジションに移動します。

ご注意

ホームポジションのプリセット登録については、カメラの設定説明書をご覧ください。

移動　：プリセット番号を入力したあとにクリックすると、プリセットポジションにカメラが移動します。
入力表示部　：0 ～ 9 のボタンで入力された数値を表示します。

⑧ プリセット登録：登録したいポジション番号を入力してクリックすると、現在のカメラポジションがプリセット登録されます。

ご注意

プリセット登録については、カメラの設定説明書をご覧ください。

⑨ オートパン　：オートパンを行います。
ツアー　：ツアーを行います。
停止　：オートパン、ツアーの動作を停止します。

メ　モ

ワイパーやランプ機能のあるカメラを接続すると、ボタンが表示されて操作できます。

ご注意

- カメラによっては使用できない機能があります。
- オートパン、ツアーの設定は、カメラパラメーター設定画面の詳細設定またはメンテナンスメニューの機器設定から設定できます。詳細や設定方法については、カメラの設定説明書をご覧ください。

⑩ 接点出力制御　：接続しているカメラの接点出力を切り換えることができます。接点出力 1 と接点出力 2 をそれぞれ操作することができます。（☞ P. 3-19「カメラ接点出力を制御する」）

⑪ 接点入出力表示：ライブ画面のカメラ接点入出力表示を表示、非表示に切り換えることができます。（☞ P. 3-20「ライブ画面のカメラ接点入出力表示を切り換える（Netcansee シリーズ）」）

ご注意

- 本機では ONVIF 対応カメラに対して、以下の機能が使用できません。
  ・フォーカス制御　・オートフォーカス制御　・オートパン　・ツアー
  ・プリセット登録　・接点入出力表示　・接点出力制御
- TRIFORA シリーズのビデオエンコーダーは、ズームやフォーカスの速度設定はできません。

● ポイントビュー機能、ズームビュー機能で PTZ 制御を行う

ポイントビュー機能、ズームビュー機能を使用して、ビュー上でコンビネーションカメラの PTZ 制御を行います。ポイントビューではカメラが旋回し、ズームビューではズームアップします。

1 コンビネーションカメラに接続されているビュー（PTZ 制御アイコン表示）をクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

2 ポイントビュー、ズームビューの操作を行う。

ポイントビューとズームビューの操作は以下のとおりです。

[ポイントビュー]

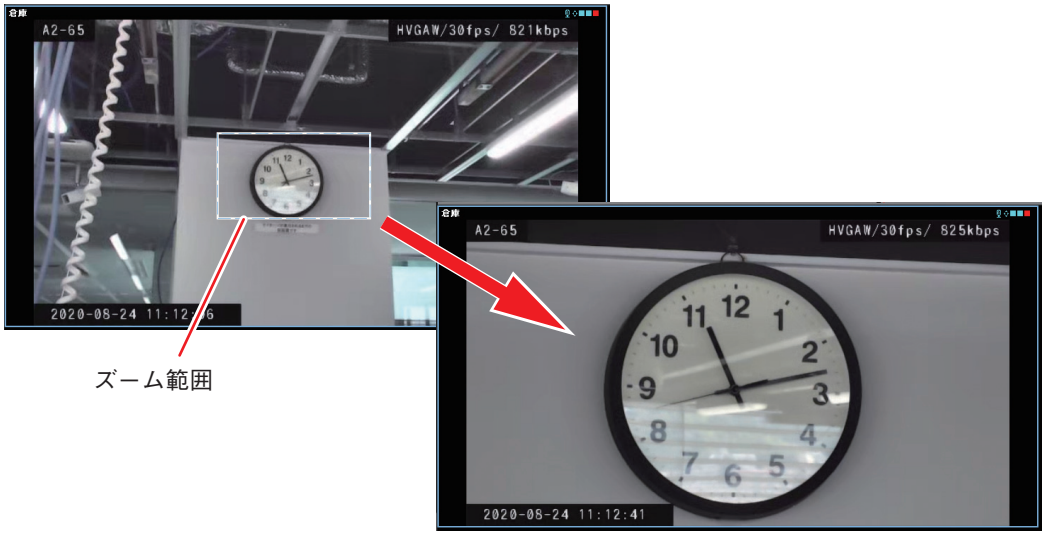
ビュー上でクリックします。クリックした位置が中心になるようにカメラが旋回します。

[ズームビュー]

ビュー上でドラッグします。選択した範囲（長方形の枠内）がズームアップされます。ズームアウトするには、カメラ制御パネルで をクリックするかホイール操作でズームアウトしてください。

[ズームアップ、ズームアウト]

ビュー上でマウスのホイールを操作します。ホイールを手前に回すとズームアウト、奥に回すとズームアップします。



ご注意

- Netcansee シリーズのカメラは、ポイントビュー、ズームビュー、マウスのホイール操作によるズームアップ、ズームアウトはできません。
- ONVIF 対応カメラは、ポイントビューとズームビューはできません。
- TRIFORA シリーズのビデオエンコーダーは、ポイントビューとズームビューはできません。

■ カメラ接点入出力

カメラ接点出力の制御やライブ画面のカメラ接点入出力表示は「カメラ制御パネル」を使用して操作することができます。

ご注意

- シーケンス動作中は操作できません。シーケンス動作を停止するか、1 画面表示にして操作を行ってください。
- フルスクリーン表示中はカメラ制御パネルが隠れるため、操作できなくなります。操作を行うにはフルスクリーン表示を解除してください。

● カメラ接点出力を制御する

接続しているカメラの接点出力を切り換えることができ、接点出力 1 と接点出力 2 をそれぞれ操作できます。
カメラが接点出力に非対応の場合、接点出力制御ボタンがグレーアウトされます。

ご注意

- Netcansee シリーズのカメラに対して接点出力制御を行うためには、接点出力の「ソース」を「リモート接点入力」にしてください。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。
- 本機は ONVIF 対応カメラの接点出力制御はできません。

1 接点出力を制御したいカメラのビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

2 接点出力制御の「ON」をクリックする。

カメラ接点出力が「ON」になります。
カメラ側の接点出力保持時間を設定している場合は、接点出力が ON になってから保持時間が経過したあと、自動的に接点出力が「OFF」になります。

3 接点出力制御の「OFF」をクリックする。

カメラ接点出力が「OFF」になります。

● ライブ画面のカメラ接点入出力表示を切り換える（Netcansee シリーズ）

Netcansee シリーズのカメラに接続しているとき、ライブ画面のカメラ接点入出力表示を表示、非表示に切り換えることができます。

メ　モ

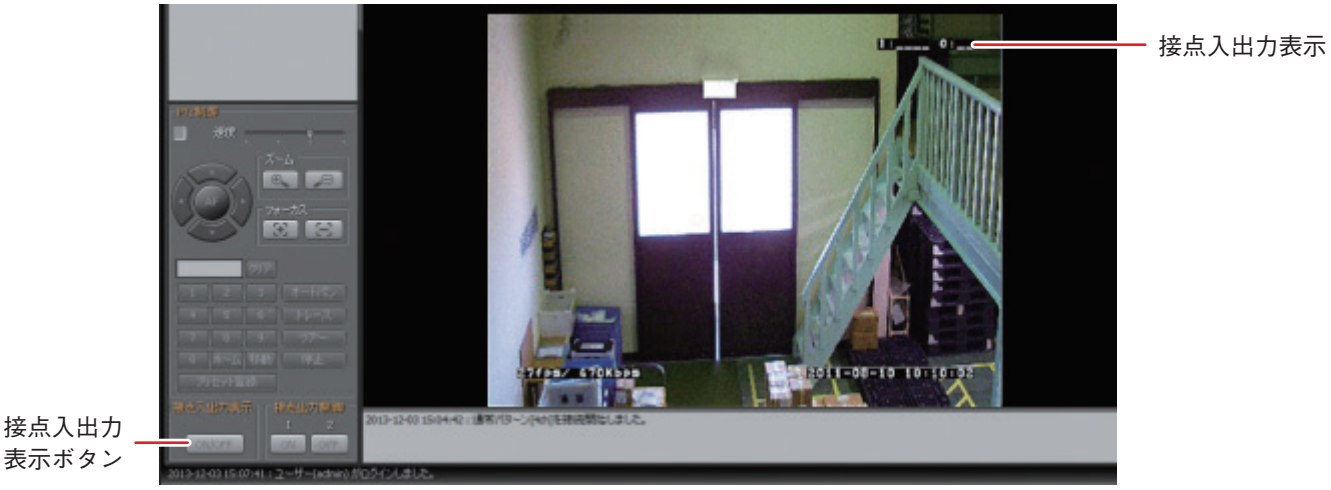
TRIFORA シリーズカメラおよび ONVIF 対応カメラでは、ライブ画面の接点入出力表示ボタンはグレーアウトされます。

1 接点入出力表示を切り換えたいカメラのビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。

2 接点入出力表示の「ON/OFF」をクリックする。

接点入出力表示が切り換わります。
「ON/OFF」をクリックするごとに、接点入出力表示が表示または非表示に切り換わります。



■ デジタルズームを行う

ライブ画面のビューをデジタルズームでズームアップすることができます。
多画面表示、１画面表示のどちらでもズームアップできます。

1 ズームアップしたいビューをクリックする。

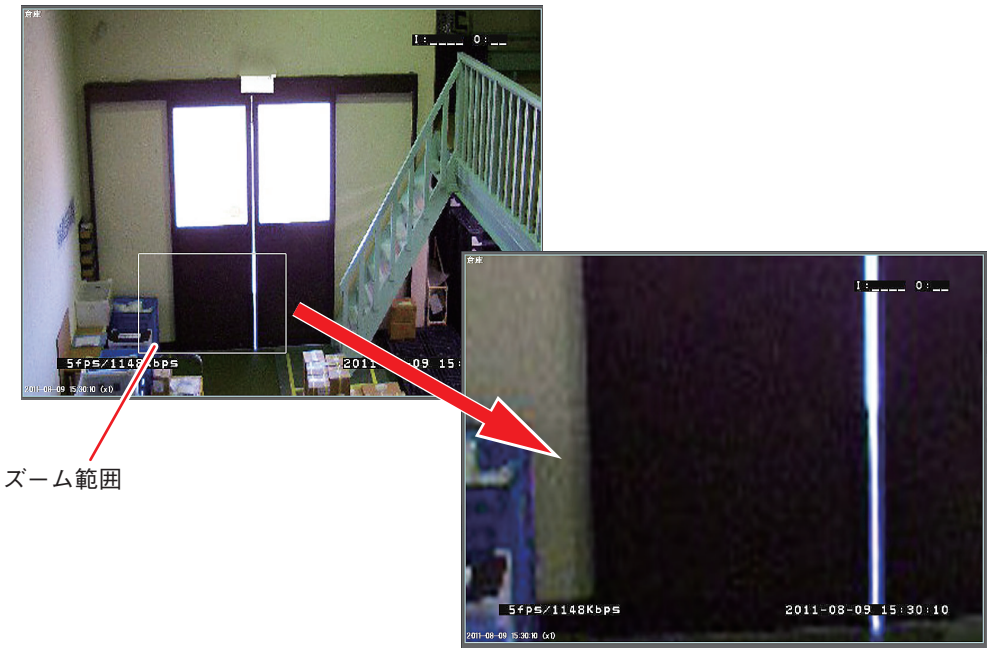
外枠が青色で表示されます。

2 ビュー上でドラッグする。

選択した範囲（長方形の枠内）がズームアップされます。

メ　モ

- ズームアップ後、ビューをクリックするとズームアップ前の表示に戻ります。
- PTZ 制御に対応したカメラはズームビュー（P. 3-18）が実行されます。ただし、TRIFORA シリーズのビデオエンコーダーは、デジタルズームが実行されます。



マップ

登録したマップに配置されたカメラアイコンから、カメラ映像を表示することができます。
マップに配置されたマップアイコンやパターンアイコンから、他のマップの表示やライブ画面のパターンの切り換え、ライブ画面のビューの１画面表示と多画面表示の切り換えができます。また、拡張機器アイコンから拡張機器の制御を行ったり、アクションアイコンから任意のタイミングでプログラムイベントを開始することができます。
モニターを２台以上接続している場合は、マップモニター機能を使ってサブモニターにマップ画面を表示することもできます。

ご注意

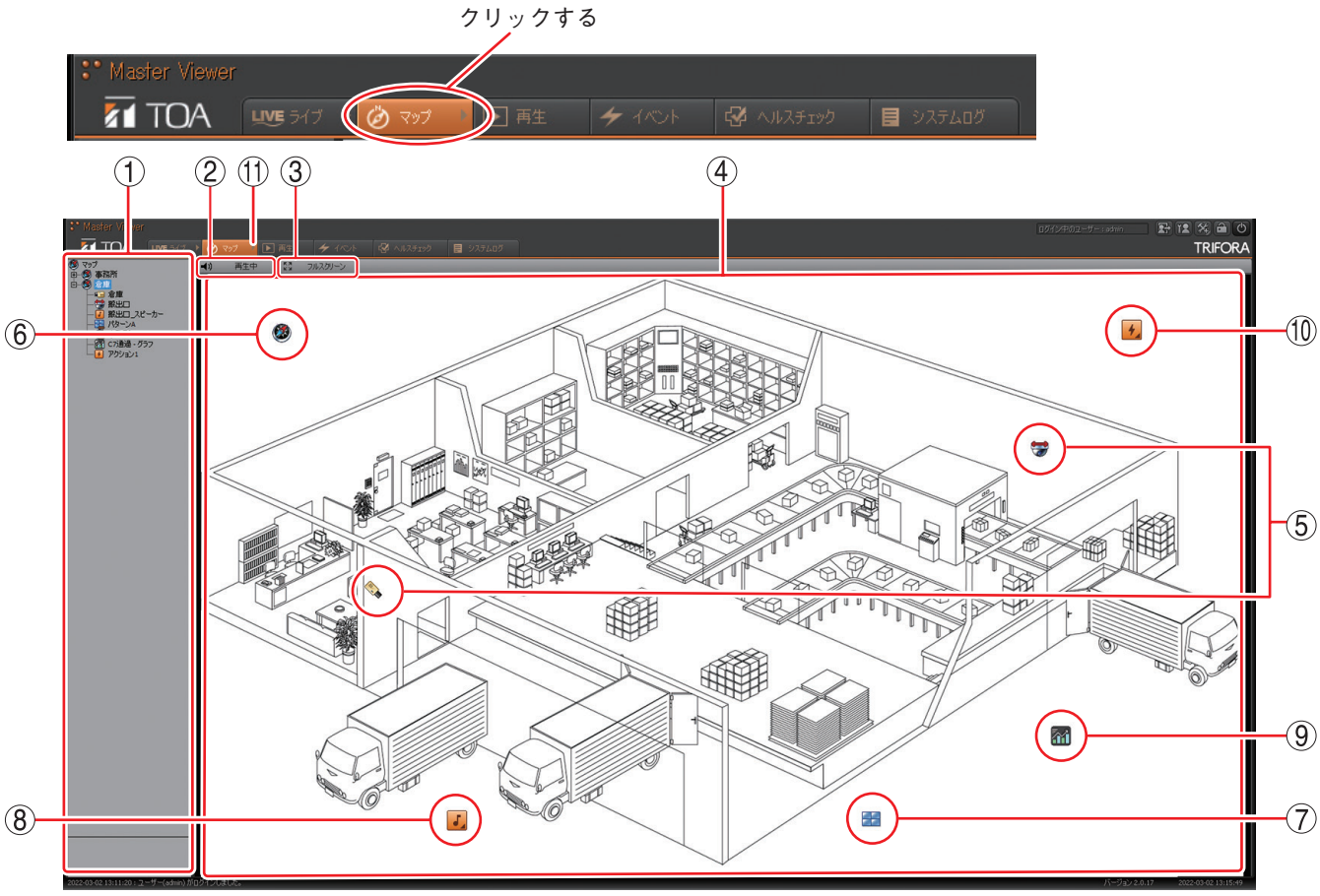
マップモニター機能を使っているときは、メインモニターにマップ画面を表示できません。

■ マップ画面

マップ画面を表示するには、マスタービューアー画面切換タブの「マップ」をクリックします。

メ　モ

マップモニターが使用できる場合は、「マップ」タブ内に ▶ ボタンが表示されます。ボタンをクリックすると、マップモニターの表示を切り換えることができます。



① マップリスト　：マップとマップに配置された各アイコンを表示します。マップリストの項目を選択するとアイコンが青色で点灯します。

② ミュート　：すべてのライブビューの音声のミュート（消音機能）を切り換えます。

③ フルスクリーン　：マップ表示領域を画面全体に表示します。

④ マップ表示領域　：マップを表示します。マップ内にはマップに配置されたカメラアイコン、拡張機器アイコン、パターンアイコン、マップアイコン、グラフアイコン、アクションアイコンが表示されます。

⑤ カメラアイコン　：左ボタンでダブルクリックすると、ライブビューでカメラ映像を表示します。右ボタンでダブルクリックすると、ライブ画面の対象カメラのビューで 1 画面表示と多画面表示の切り換えを行います。
マウスオーバーするとカメラ名称、アドレスを表示します。
アイコンは状態に応じて以下のように変化します。

：未選択時

：マップリストの項目を選択しているとき

：イベント* を受信しているとき（☞ P. 3-46「イベント再生を行う」）

* ONVIF 対応カメラのイベントを除きます。

メ　モ

画面上に映像が表示されているカメラのアイコンには青丸 が表示されます。

⑥ マップアイコン　：ダブルクリックすると、マップアイコンのリンク先マップがマップ表示領域に表示されます。マウスオーバーするとマップ名称を表示します。

⑦ パターンアイコン：ダブルクリックすると、パターンアイコンのリンク先パターンのライブ映像がライブ画面に表示されます。マウスオーバーするとパターン名称を表示します。

⑧ 拡張機器アイコン（IP スピーカー）：クリックすると音声制御メニューが表示されます。音声送信、内蔵音源の再生制御ができます。

⑨ グラフアイコン　：ダブルクリックすると、グラフアイコンのリンク先グラフがマップ表示領域に表示されます。マウスオーバーするとグラフ名称、アドレスを表示します。

⑩ アクションアイコン：クリックすると操作メニューが表示されます。操作メニューの開始ボタンをクリックするとアクションを実行します。

⑪ ▶　：マップモニターが使用可能なとき、表示を切り換えるボタンが表示されます。クリックすると、マップモニター表示の有効／無効が切り換わります。

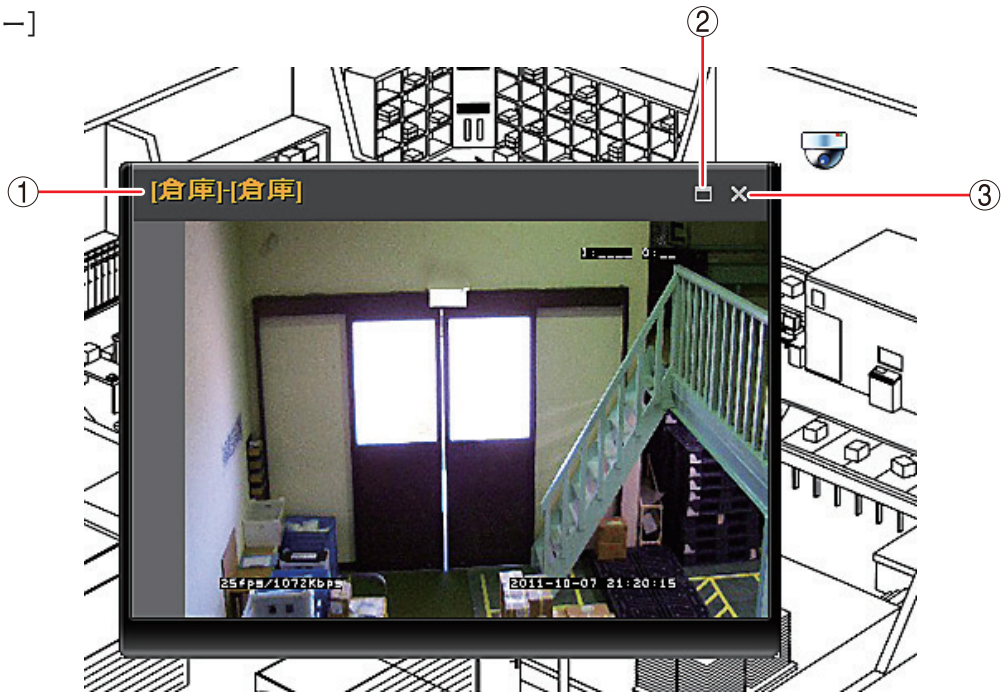
■ カメラのライブ映像を確認する

マップに配置されたカメラアイコンを左ボタンでダブルクリックすると、ライブビューでカメラ映像の確認ができます。右ボタンでダブルクリックすると、ライブ画面の対象カメラの 1 画面表示と多画面表示を切り換えることができます。ライブビューは複数表示することができます。また、ポイントビューおよびマウスホイールによるズーム操作ができます。

ご注意

- 表示できるライブビューは 16 個までです。
- マップモニターで表示できるライブビューは 1 つです。
- Netcansee シリーズのカメラおよび ONVIF 対応カメラは、ポイントビュー、ズームビューを行うことができません。
- パターンに登録されていないカメラはライブビューの表示やライブ画面の対象カメラの 1 画面表示と多画面表示を切り換えることができません。カメラをパターンに登録してください。（☞ P. 2-36「パターンへカメラを登録する」）

［ライブビュー］



① マップ名称とカメラ名称　：マップ名称とマップに配置されたカメラアイコンのカメラ名称を表示します。たとえば、マップ名称が MAP1、カメラ名称が CAMERA1 の場合、［MAP1］–［CAMERA1］と表示されます。

② 最大化表示切換　：ライブビューを最大化表示に切り換えます。

③ ×　：ライブビューを閉じます。

メ　モ

- 選択中のライブビューのみ、ライブ映像の音声を聞くことができます。選択するには、ライブビューをクリックしてください。
- 「マップ名称とカメラ名称」の部分をドラッグして、ライブビューを任意の位置に移動できます。

［ライブ画面の対象カメラの 1 画面表示／多画面表示の切り換え］

メインモニターにライブ画面、サブモニターにマップ画面が表示されているときにカメラアイコンを右ボタンでダブルクリックすると、ライブ画面の対象カメラの 1 画面表示と多画面表示を切り換えることができます。

メ　モ

カメラアイコンを右ボタンでダブルクリックして多画面表示に切り換える操作は、操作対象のカメラのビューがライブ画面で 1 画面表示されている状態に限り実行されます。

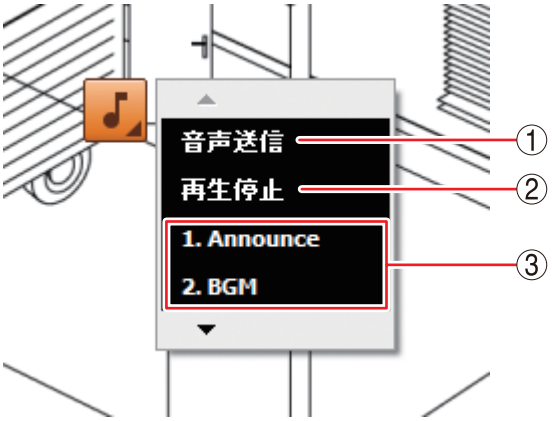
■ IP スピーカーの制御をする

マップに配置された IP スピーカー（拡張機器）アイコンをクリックすると制御メニューが表示され、IP スピーカーの制御をすることができます。可能な制御は以下のとおりです。

・IP スピーカーへの音声送信
・IP スピーカーに内蔵されている音源の再生（パターンの再生）

ご注意

- 複数の機器へ同時に音声送信することはできません。
- メインモニターまたはサブモニターのどちらかで音声送信制御中の場合、もう一方のモニターでは制御操作をすることはできません。
- 放送パターンを再生中に、別の放送パターンの再生操作をしても再生されない場合があります。
  IP スピーカーは放送パターンごとに優先度が設定されているため、優先度が高い放送パターンを再生中は、優先度が低い放送パターンを再生できません。再生するには「再生停止」を行った後に、再生操作を行ってください。
  ただし、放送回数（Play Count）が 2 以上で放送間隔（Interval）が設定されている場合は、「再生停止」を行った後でも、放送間隔で設定した期間は再生できません。期間を置いて操作してください。



① 音声送信　　：IP スピーカーへ音声送信を開始します。
② 再生停止　　：IP スピーカーへの音声送信の停止、および再生中の内蔵音源の再生を停止します。
③ 番号 . 放送パターン名称：IP スピーカーの内蔵音源の再生を開始します。

IP スピーカーの制御アイコンは状態によって以下のように表示が変わります。

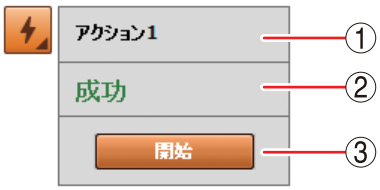
：音声送信中または内蔵音源の再生に成功

：音声送信または内蔵音源の再生に失敗

：未制御状態

■ アクションを実行する

マップに配置されたアクションアイコンをクリックすると操作メニューが表示されます。
操作メニューの開始ボタンをクリックするとアクションを実行します。



① アクション名　：プログラムイベント名称を表示します。
② 実行結果表示　：アクションの実行結果を表示します。
③ 開始ボタン　　：クリックするとアクションを実行します。

メ　モ

設定が有効になっていないプログラムイベントは、開始ボタンをクリックしてもアクションの実行に失敗します。イベント設定画面で有効にしてください。（☞ P. 2-70「イベント設定画面」）

■ マップ画面の表示切換

● フルスクリーン表示する

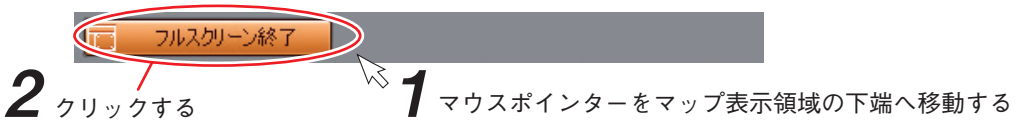
手順：コントロールボタンのフルスクリーンボタンをクリックする。

マップ表示領域が画面全体に表示されます。

● フルスクリーン表示を解除する

1 マウスのポインターをマップ画面の下端に移動する。

フルスクリーン表示終了ボタンが表示されます。



2 フルスクリーン終了ボタンをクリックする。

フルスクリーン表示が解除されます。

● マップモニターを表示する

手順：画面切換ボタンのマップタブにある ▶ ボタンをクリックする。

サブモニターにマップ画面が表示されます。

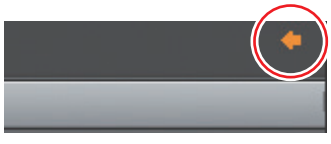
メ　モ

- デュアルモニターを使用時にシングルモニターになると、メインモニター画面を優先して表示します。メインモニターとの通信が切断されると、メインモニターに表示されている画面がサブモニターに表示されます。
- モニターをクローンモードで使用しているときや、サブモニターを接続していないときは ▶ ボタンは表示されません。

● マップモニターを解除する

手順：マップ画面の ◀ ボタンをクリックする。

サブモニターに表示されていたマップ画面が閉じてマスタービューアーに表示されます。



メ　モ

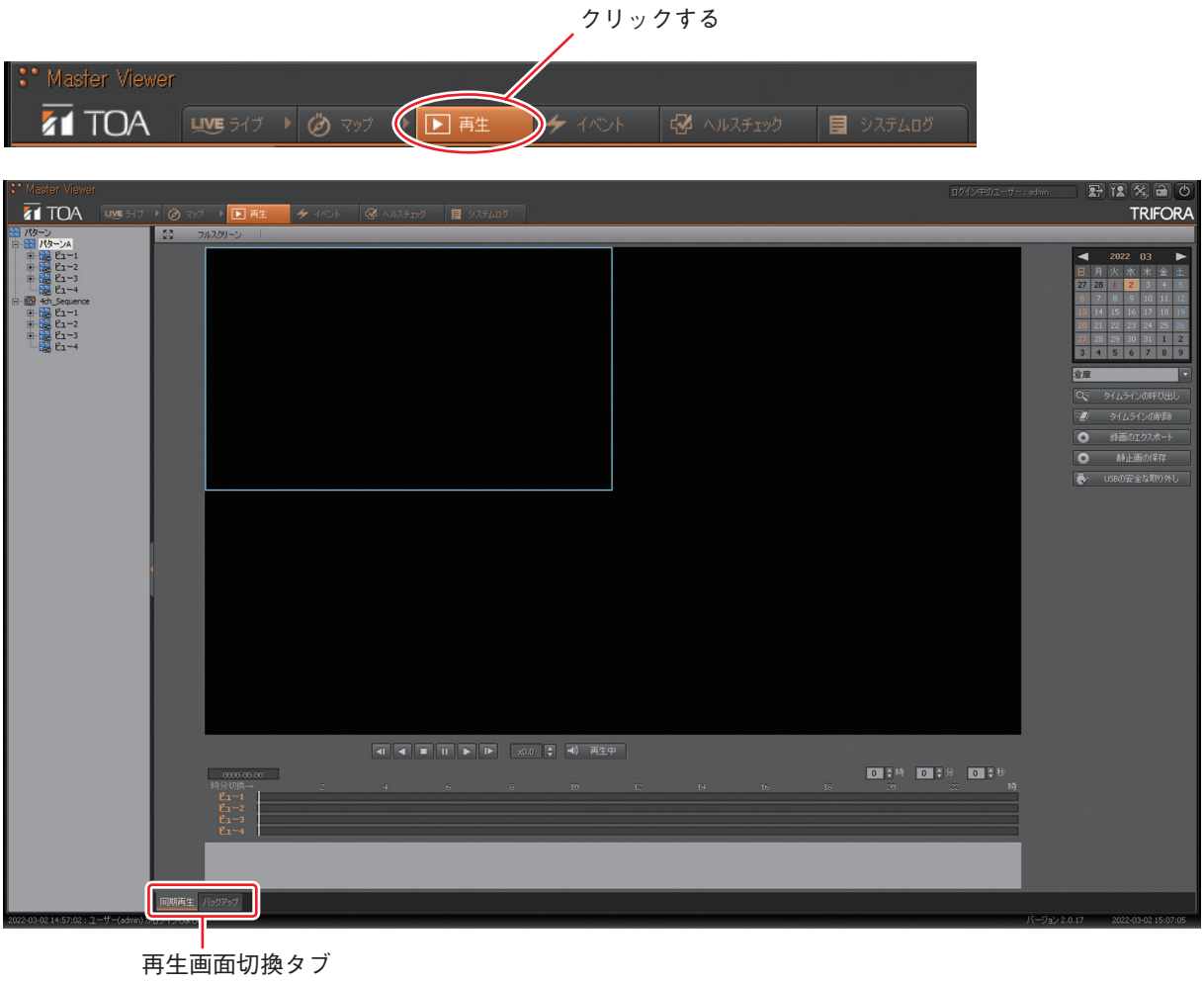
マップタブの ◀ ボタンをクリックしてマップモニターを解除することもできます。

再　生

録画映像を再生します。
録画データの外部への取り出しもこの画面から行うことができます。
イベント再生については、P. 3-46「イベント再生を行う」を参照してください。

■ 再生の操作を開始する

マスタービューアー画面切換タブの「再生」をクリックして、再生の操作を開始します。
同期再生画面、バックアップ画面は、再生画面切換タブで切り換えます。



再生画面切換タブ

同期再生　　：同期再生画面を表示します。

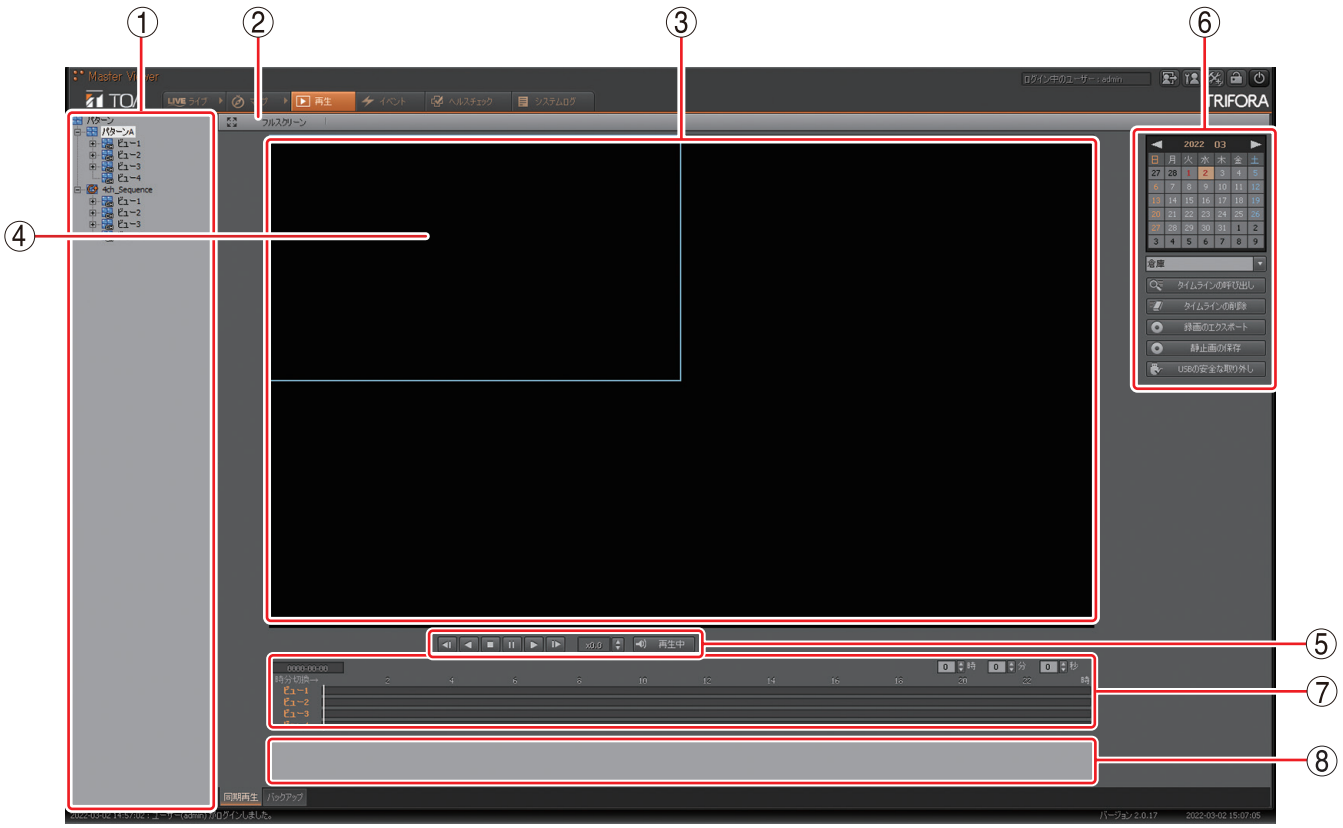
バックアップ　：バックアップ画面を表示します。

■ 同期再生

同期再生では、同じ日時に録画された最大４つの録画映像を、時間を同期させて再生することができます。

● 同期再生画面

再生画面切換タブの「同期再生」をクリックすると、同期再生画面が表示されます。



① パターンリスト　　：パターンとパターンのビューに登録されたカメラのリストを表示します。

② フルスクリーン　　：再生表示領域と再生操作部を画面全体に表示します。

③ 再生表示領域　　：録画映像を再生表示します。
カメラの名称、再生時刻、再生映像が表示されます。

④ ビュー　　：再生表示領域にある各録画映像が表示される領域です。

⑤ 再生操作部　　：再生操作を行います。

：一時停止中に映像をコマ戻しします。

：逆再生します。

：再生、逆再生を停止します。

：再生、逆再生を一時停止します。

　：再生を行います。

　：一時停止中に映像をコマ送りします。

：再生中または逆再生中の再生速度を選択します。
［選択］0.25 倍／ 0.5 倍／ 1 倍／ 2 倍／ 4 倍／ 8 倍／ 16 倍／ 32 倍

：音声のミュートを切り換えます。

ご注意

すべての録画フレームを再生したい場合は、1 倍速再生またはコマ送りを行ってください。

メ　モ

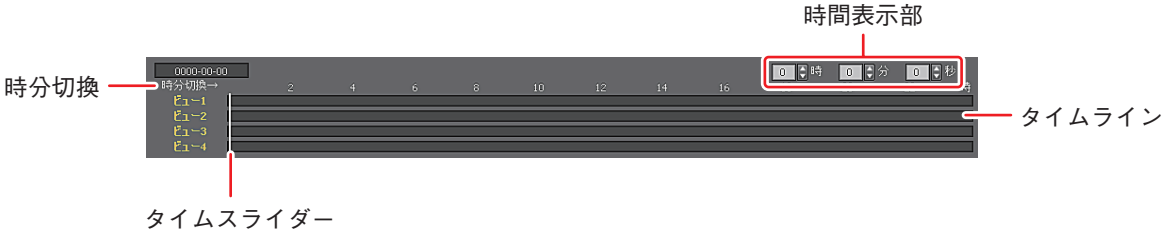
全方位映像の補正表示機能に対応しているカメラを選択しているときは、以下のボタンが表示されて操作できます。ただし、補正後の映像は、静止画の保存や録画のエクスポートで取り出しすることはできません。

・1 画面補正：補正映像を 1 画面で表示します。画面上クリックで中心位置の移動、マウスホイールスクロールでズーム倍率を変更できます。
・4 画面補正：補正映像を 4 分割画面で表示します。各画面上クリックで中心位置の移動、マウスホイールスクロールでズーム倍率を変更できます。

⑥ 各種操作部　：再生に関連する操作や録画のエクスポートなど各種操作を行います。

録画検索カレンダー	：録画映像が保存されている日は「赤太字」で表示されます。
カメラ選択	：再生するカメラをプルダウンメニューから選択します。
タイムラインの呼び出し	：カレンダーで選択した日の録画された時間帯をタイムラインに表示します。
タイムラインの削除	：タイムラインの表示を消去します。
録画のエクスポート	：本機に保存されている録画ファイルを外部に取り出します。（☞ P. 3-32「録画ファイルのエクスポート（外部取り出し）と再生」）
静止画の保存	：再生中の 1 場面を静止画（JPEG）として保存します。
USB の安全な取り外し	：リムーバブルメディアを取り外すときに使用します。

⑦ タイムライン操作部　：タイムラインに関連する操作を行います。



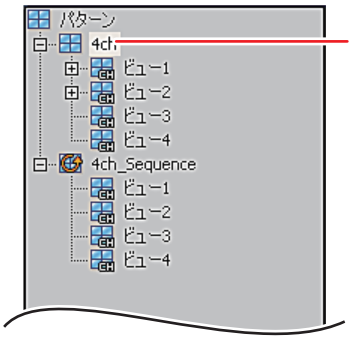
タイムライン	：再生範囲を示しています。録画された時間帯は、録画モードに応じて色表示されます。4 つのビューに対してそれぞれタイムラインが存在します。 通常録画　：橙色 連動録画　：紫色 メ　モ タイムラインは、1 分未満の録画の場合も 1 分単位で表示します。色表示された時間帯すべてに録画ファイルが存在することを示すものではありません。
タイムスライダー	：再生位置を示しています。再生中にタイムラインに沿ってタイムスライダーをドラッグして、再生位置を動かすことができます。
時分切換	：「時分切換」をクリックまたはタイムライン上で右クリックすると、タイムラインの再生範囲を切り換えることができます。24 時間と 60 分の再生範囲があります。
時間表示部	：タイムスライダーが位置する時間を表示します。時間を入力すると、タイムスライダーが入力された時間に移動します。

⑧ 動作ログ表示領域　：再生で行われた動作ログを表示します。

● 同期再生を行う

同じ日に録画されたカメラのタイムラインをそれぞれ呼び出して、録画された時間を確認しながら時間を同期させて再生を行います。

1 パターンリストから、同期再生したいカメラが登録されているパターンをクリックする。



2 「カメラ選択」のプルダウンメニューから、同期再生したいカメラを選択する。

3 録画検索カレンダーから、同期再生したい日をクリックする。

メ　モ

録画映像が保存されている日は「赤太字」で表示されています。

4 「タイムラインの呼び出し」をクリックする。

タイムラインが表示されます。

ご注意

- すでにタイムラインの呼び出しを行っている場合、表示されているタイムラインと同じ日のみ呼び出すことができます。別の日のタイムラインを呼び出すには、「タイムラインの削除」をクリックして、手順 1 からやり直してください。
- 録画された時間帯がタイムラインに反映されるには、録画直後から最大 15 分かかります。また、通常録画を無効にしてプリアラーム録画のみを行っているカメラの場合は、さらに 10 分程度かかることがあります。

5 手順 1、2、4 を繰り返して、同期再生したいカメラのタイムラインを呼び出す。

メ　モ

- カメラは最大 4 台まで同期再生できます。
- 録画映像は、再生表示領域の左上、右上、左下、右下のビューの順番で優先的に配置されます。配置を指定することはできません。

ご注意

- カメラ 4 台の同期再生中に、サブモニターにライブ画面を表示すると、ライブ画面のフレームレートが低下することがあります。
- 2 台以上のカメラを同期再生する場合、画像サイズが 1080p（1920 × 1080）を超えるカメラが含まれていると、再生フレームレートは 1 fps に制限されます。

6 再生操作部の ▶ をクリックする。

再生表示領域で同期再生を開始します。再生の開始位置でタイムラインをダブルクリックして再生を開始することもできます。

メ　モ

ほかの画面に切り換えると再生を終了します。

■ 再生画面の多画面表示／１画面表示を切り換える

同期再生画面の多画面表示から１画面表示したいビューをダブルクリックすると、１画面表示に切り換わります。再度ビューをダブルクリックすると、多画面表示に戻ります。

■ 再生画面をフルスクリーン表示する

同期再生画面のフルスクリーンボタンをクリックすると、再生表示領域と再生操作部を画面全体に表示することができます。フルスクリーン表示を解除するときは、画面の下端へマウスポインターを移動するとフルスクリーン終了ボタンが表示されますので、それをクリックしてください。

マウスポインターを再生画面の下端へ移動する

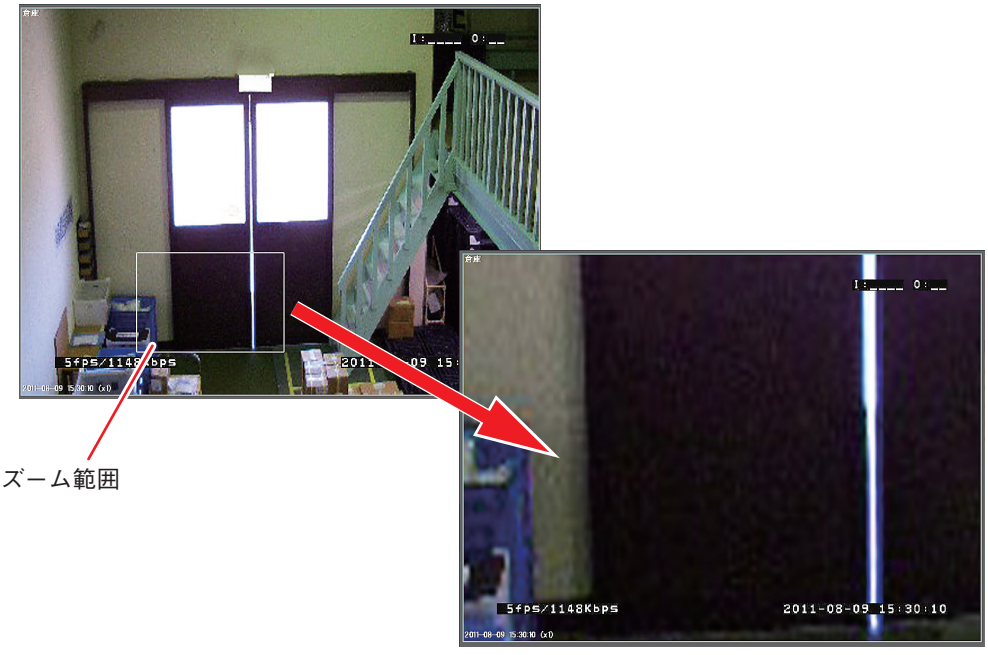
■ デジタルズームを行う

同期再生画面のビューをデジタルズームでズームアップすることができます。
多画面表示、１画面表示のどちらでもズームアップできます。

1 ズームアップしたいビューをクリックする。
外枠が青色で表示されます。

2 ビュー上でドラッグする。
選択した範囲（長方形の枠内）がズームアップされます。

メ　モ　ズームアップ後、ビューをクリックするとズームアップ前の表示に戻ります。



■ 録画ファイルのエクスポート(外部取り出し)と再生

ネットワークレコーダーに録画されている画像を、リムーバブルメディアを使用して外部に取り出すことができます。外部に取り出した録画ファイルは PC で再生できます。

● 録画ファイルをエクスポートする

1 回のエクスポートにつき 1 つの録画ファイルをエクスポートします。
ファイルの形式は、「独自形式(nr5)」または「MP4 形式」から選択できます。

メ　モ

「MP4 形式」でエクスポートした録画ファイルは、汎用の再生ソフトウェアで再生することができます。
また、再生に必要なソフトウェアはご利用環境に応じて導入してください。

ご注意

- Netcansee シリーズカメラの録画ファイルは「MP4 形式」でエクスポートできません。
- 録画が途切れた録画ファイルを「MP4 形式」でエクスポートすると、ファイルが分割されます。
- 映像と音声が同期しない場合があります。
- 「MP4 形式」でエクスポートした録画映像には本機の時刻情報が含まれません。録画ファイル名に録画した時刻が記録されるため、録画ファイル名を変更する場合は注意してください。

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

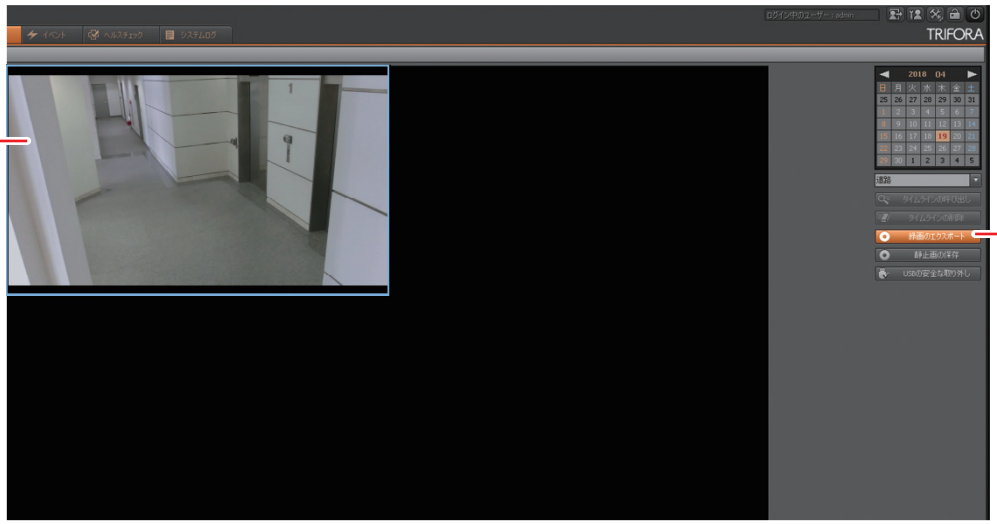
* N-R508P のみ

2 同期再生を行う。

再生のしかたについては、P. 3-30「同期再生を行う」を参照してください。

3 エクスポートしたい映像のビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。



4 エクスポートしたい再生時間で、「録画のエクスポート」をクリックする。

ファイルの保存画面が表示されます。

5 リムーバブルメディア、開始時刻、期間、ファイル形式を選択し、「OK」をクリックする。

録画のエクスポートを開始します。「リムーバブルメディアを抜かないで下さい。」と画面が表示されます。録画のエクスポートが完了すると画面が消えます。

ご注意

- 録画のエクスポートは完了するまで、すべての操作を行うことができません。また、録画のエクスポートを中止することもできません。
- ファイル形式は、以下の音声圧縮方式に対応しています。カメラの音声圧縮方式の設定については、各カメラの取扱説明書をご覧ください。
  独自形式(nr5)　：AAC、g.711
  MP4 形式　　：AAC のみ(g.711 で録音した録画ファイルをエクスポート可能ですが、音声再生はできません。)

リムーバブルメディア　：エクスポート先のリムーバブルメディアを選択します。
開始時刻　　：エクスポートの開始時刻を選択します。
期間(分)　　：エクスポートする期間(分)を選択します。最大 15 分まで選択できます。
ファイル形式　　：エクスポートする録画ファイルの形式を選択します。
「独自形式(nr5)」または「MP4 形式」から選択できます。

メ　モ

- 「独自形式(nr5)」でエクスポートした場合、1ChPlayer_ver3.exe（再生用 PC ソフトウェア)も同時に保存されます。
- エクスポートした録画ファイル名は選択したファイル形式によって異なります。
  独自形式(nr5)　：カメラ名 _ 年月日 _ 時分秒 .nr5
  MP4 形式　　：カメラ名 _ 年月日 _ 時分秒 .mp4
  ［例］ カメラ名が CAMERA1、録画ファイルの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒の独自形式(nr5)のファイル名
  CAMERA1_20140123_150000.nr5

6 エクスポート完了後、「USB の安全の取り外し」をクリックする。

エクスポートを終了する場合はこの操作を行ってからリムーバブルメディアを取り外してください。

ご注意

「USB の安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、エクスポートしたファイルが壊れることがあります。

● 独自形式(nr5)でエクスポートした録画ファイルを再生する

リムーバブルメディアを使用して外部に取り出した録画ファイルを再生します。

ご注意

録画ファイルを再生するには、別途 PC が必要です。パーソナルコンピューター要件は以下のとおりです。

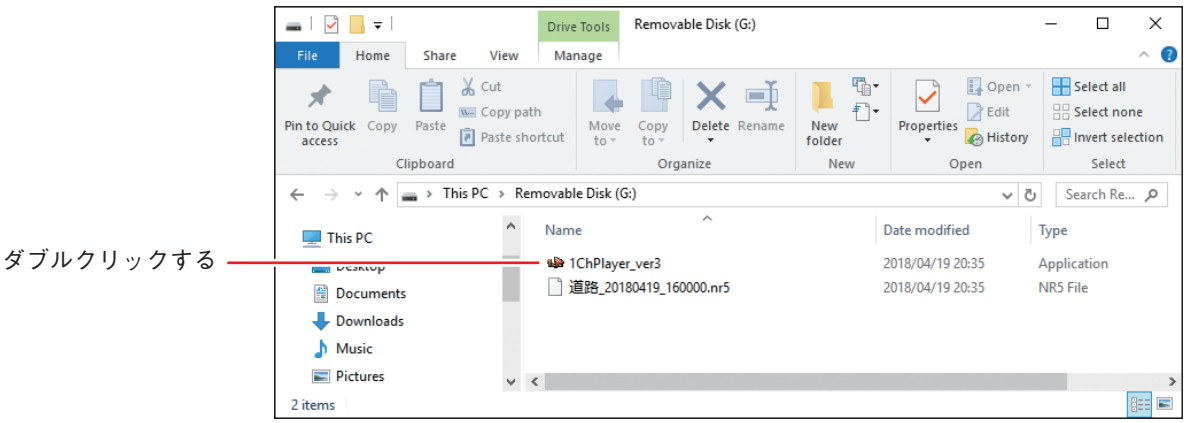
ハードウェア	CPU　　：Intel Core i シリーズ第 4 世代以降 メモリー　　：4 GB 以上 ディスプレイ　　：1280 × 1024 ドット以上、High Color（65,536 色）
OS	Windows 7 Professional（32/64 bit 版）Service Pack 1 Windows 8.1 Pro（32/64 bit 版） Windows 10 Pro（32/64 bit 版）

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※ Intel Core は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

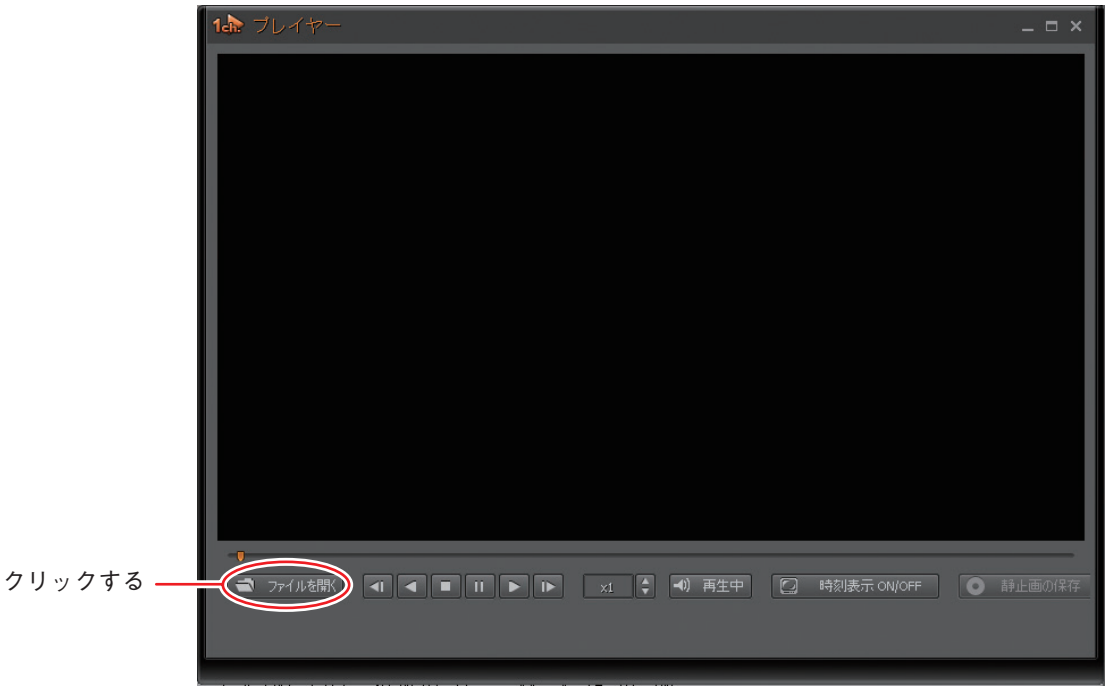
1 PC に、録画のエクスポートを行ったリムーバブルメディアを接続する。

2 リムーバブルメディアの最上層にある実行ファイル「1ChPlayer_ver3.exe」をダブルクリックする。

再生用 PC ソフトウェア 1ch プレイヤーが起動します。

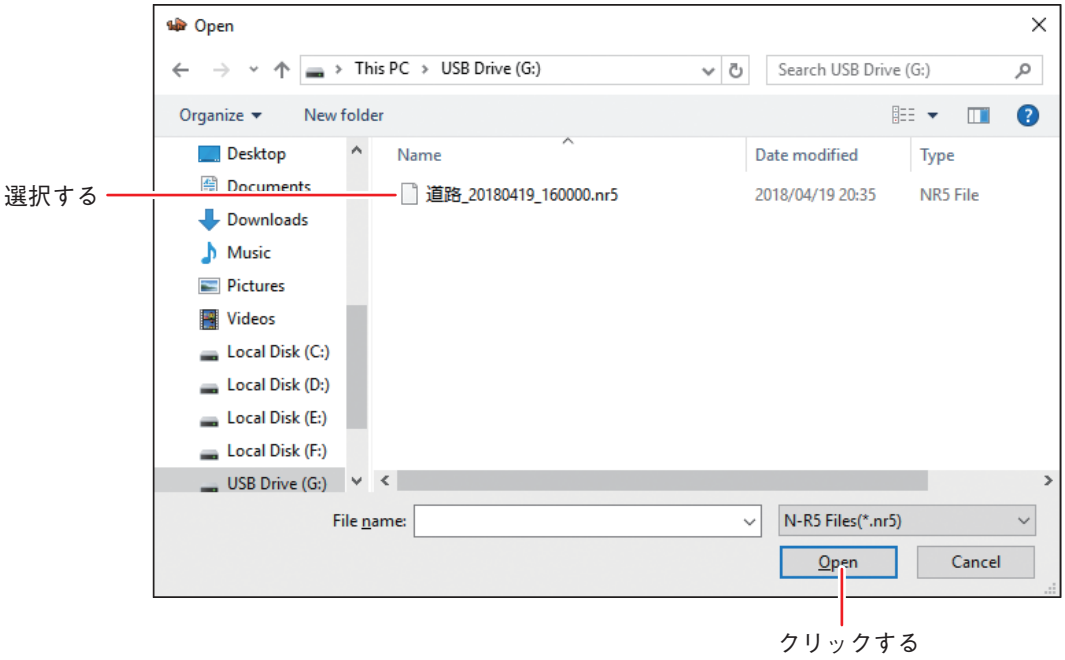


3 1ch プレイヤー画面で「ファイルを開く」をクリックする。



4 録画ファイルをクリックで選択し、「開く」をクリックする。

録画ファイルの再生を開始します。



メ　モ

1ch プレイヤーの操作方法については、再生ビューの操作と同様です。（☞ P. 3-12「再生ビュー」）
また、1ch プレイヤーだけが持つ機能を以下に示します。

- 1ch プレイヤーの 時刻表示 ON/OFF は、時刻情報と再生速度の表示を切り換えます。
- 1ch プレイヤーの 静止画の保存 は、再生中の 1 場面を静止画（JPEG）として保存します。（☞ P. 3-36「録画映像の静止画を保存する」）

録画ファイルに音声が含まれているときは、音声を再生することができます。

■ 録画映像の静止画を保存する

再生中の録画映像の静止画(JPEG)をリムーバブルメディアに保存します。

1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

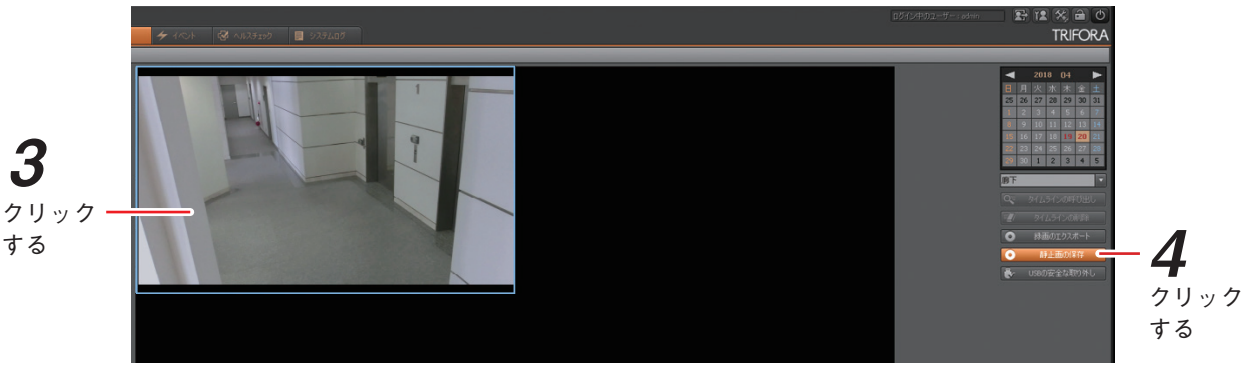
* N-R508P のみ

2 同期再生または独自形式(nr5)でエクスポートした録画ファイルの再生を行う。

再生のしかたについては、P. 3-30「同期再生を行う」または P. 3-34「独自形式(nr5)でエクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。

3 静止画を保存したい映像のビューをクリックする。

ビューが青枠で表示されます。
エクスポートした録画ファイルの再生を行った場合は、手順 3 は必要ありません。



4 保存したい再生時間で一時停止し、「静止画の保存」をクリックする。

エクスポートした録画ファイルの再生を行った場合は、1ch プレイヤー画面の「静止画の保存」をクリックしてください。
ファイルの保存画面が表示されます。

5 リムーバブルメディアの参照先を選択し、「OK」をクリックする。

静止画(JPEG)がリムーバブルメディアに保存されます。

メ　モ

静止画のファイル名は、「カメラ名 _ 年月日 _ 時分秒 .jpg」となります。同じ再生時間で複数の静止画の保存を行った場合、2 回目からは拡張子の前に括弧書きで数値が付きます。

[例] カメラ名が CAMERA1、静止画で保存した再生時間が 2014 年 1 月 23 日 15 時 05 分 32 秒、2 回目の保存のファイル名

CAMERA1_20140123_150532 (1) .jpg

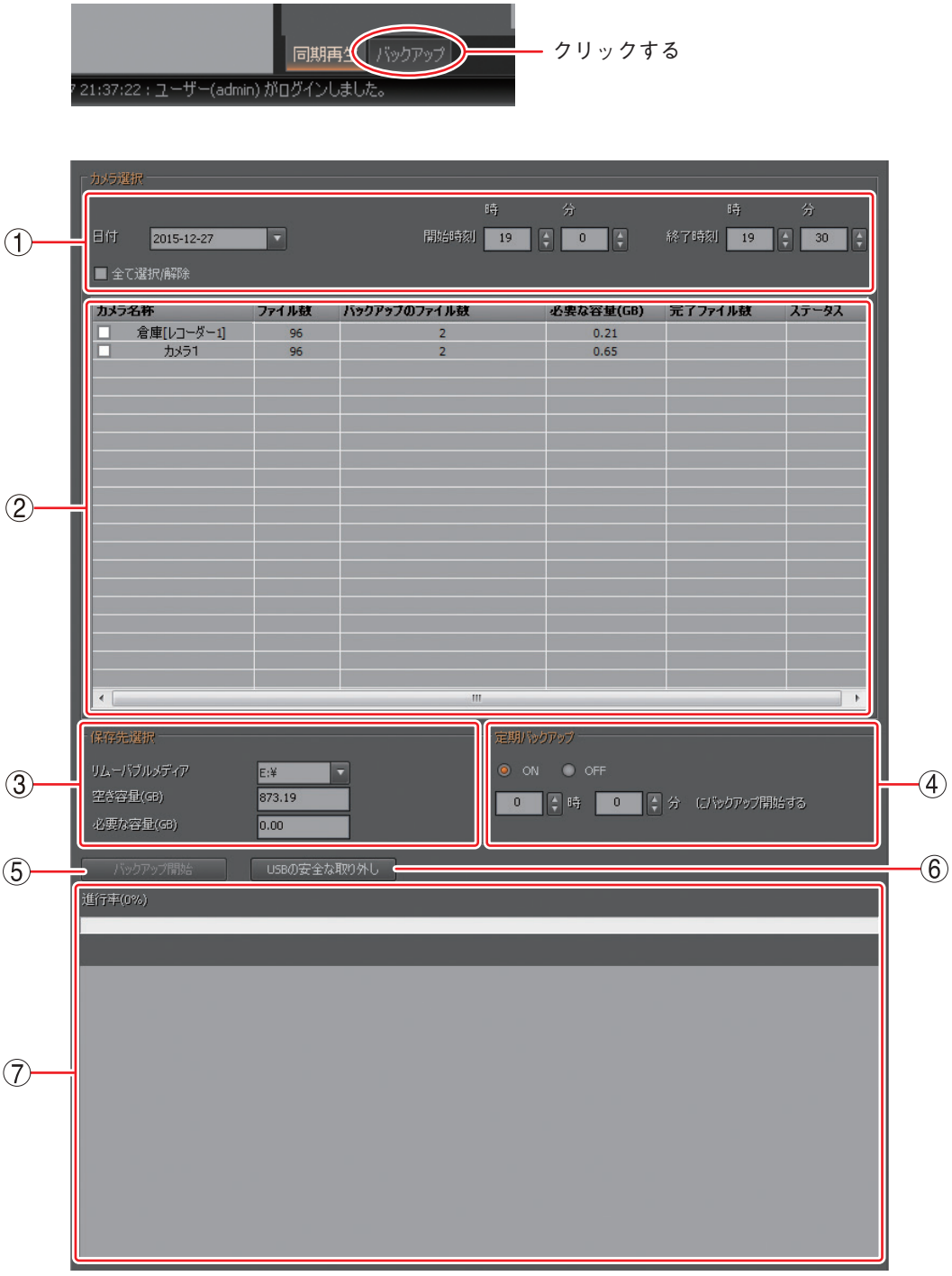
■ バックアップ（録画ファイルの外部取り出し）

バックアップでは、複数のカメラの録画映像を、リムーバブルメディアを使用して外部に取り出すことができます。バックアップする時間は、0 時から 24 時までの範囲で、15 分単位で指定することができます。
外部に取り出した録画ファイルは PC で再生できます。再生方法は P. 3-34「独自形式（nr5）でエクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。

メ　モ

バックアップを高速で行うには、USB3.0 に対応したリムーバブルメディアを本機後面のシリアルポートへ、N-R508P の場合は USB3.0 端子へ接続してください。

● バックアップ画面



① 日時指定　：バックアップを行う録画映像の範囲を、日付と時刻で指定します。

② カメラ選択リスト　：バックアップが可能なカメラのリストが表示されます。カメラ名称にチェックを入れてバックアップ対象のカメラを指定します。「ファイル情報取得」をクリックすると、バックアップを実行したときの録画映像のファイル数とファイルサイズが表示されます。またバックアップを実行するとバックアップ完了数とステータスが表示されます。

③ 保存先選択　：バックアップ先のリムーバブルメディアを選択します。カメラ選択リストでファイル情報を取得しているとき、リムーバブルメディアの空き容量とバックアップに必要な容量が表示されます。

④ 定期バックアップ　：指定された時刻に毎日バックアップします。

⑤ バックアップ開始　：指定された条件でバックアップを開始します。バックアップ中は「バックアップ停止」と表示され、クリックするとバックアップを中断することができます。

⑥ USB の安全な取り外し　：リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*から取り外すときにクリックします。

* N-R508P のみ

メ　モ　バックアップ中はクリックできません。

⑦ 情報表示部　：バックアップの進行状況とログを表示します。

● バックアップを行う

1 パターンリストからバックアップしたいカメラが登録されているパターンをクリックする。

2 日付、開始時刻、終了時刻を選択する。

バックアップを行いたい録画映像の日付、開始時刻および終了時刻を選択します。

3 バックアップしたいカメラ名称にチェックを入れる。

メ　モ

「全て選択／解除」をクリックすると、すべてのカメラのチェックを操作することができます。

4 リムーバブルメディアを選択する。

選択したリムーバブルメディアにバックアップされます。

メ　モ

リムーバブルメディアの空き容量とバックアップに必要な容量が表示されます。空き容量が確保されていることを確認してください。

5 「バックアップ開始」をクリックする。

選択したカメラ、選択した日時のバックアップが開始されます。

メ　モ

- バックアップ中でもバックアップ画面以外の操作が可能です。
- バックアップを開始すると、「バックアップ開始」ボタンが「バックアップ停止」ボタンに変わります。「バックアップ停止」ボタンをクリックするとバックアップを中断することができます。中断すると、バックアップが完了したファイルのみ保存されます。
- バックアップ中にログアウトまたはメンテナンス設定の起動を行うとバックアップが停止されます。

6 バックアップ完了後、「USB の安全な取り外し」をクリックする。

バックアップを終了する場合はこの操作を行ってからリムーバブルメディアを取り外してください。

ご注意

「USB の安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、バックアップしたファイルが壊れることがあります。

メ　モ

- 1ChPlayer_ver3.exe（再生用 PC ソフトウェア）も同時に保存されます。
  1ch プレイヤーの操作方法は P. 3-34「独自形式（nr5）でエクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。
- バックアップしたファイルは「NRBACKUP」–「日付」–「カメラ名称」フォルダーに保存されます。
  ファイル名は「時分秒 .nr5」となります。
  [例]
  カメラ名が CAMERA1、バックアップの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒 の場合
  NRBACKUP¥20140123¥CAMERA1¥150000.nr5

● 定期バックアップを行う

指定された時刻に毎日バックアップされます。

メ　モ

バックアップを高速で行うには、USB3.0 に対応したリムーバブルメディアを本機後面のシリアルポートへ、N-R508P の場合は USB3.0 端子に接続してください。

ご注意

次回バックアップ開始時刻までにバックアップが完了しない場合は処理が中断されます。
その場合は以下の設定を変更してください。

- カメラパラメーター設定で録画のビットレートを低くする
- バックアップ対象カメラ台数を減らす
- バックアップ対象期間を短くする

1 パターンリストから、バックアップしたいカメラが登録されているパターンをクリックする。

2 日付、開始時刻、終了時刻を選択する。

バックアップしたい時間帯を設定します。
定期バックアップ設定後は、日付にかかわらず前日のデータをバックアップします。

3 バックアップしたいカメラ名称にチェックを入れる。

4 リムーバブルメディアを選択する。

選択したリムーバブルメディアにバックアップされます。

5 定期バックアップを「ON」にして、定期バックアップの開始時刻を設定する。

開始時刻になると前日の録画データをバックアップします。
また、残容量を推測して、3 日前から交換をすすめるポップアップ画面を表示します。

ご注意

バックアップリストを作成するため、指定した時刻よりも 5 分ほどバックアップの開始時刻が遅れることがあります。

6 定期バックアップを行っていないときに、「USB の安全な取り外し」をクリックする。

リムーバブルメディアは、いっぱいになる前に交換してください。
交換前にリムーバブルメディアがいっぱいになった場合、その日のバックアップはできません。
その場合は、バックアップを一度「OFF」にして、バックアップできなかった日のデータを手動で保存してください。バックアップできなかった日はログから検索することができます。

ご注意

「USB の安全な取り外し」をクリックしないで、リムーバブルメディアを取り外した場合、バックアップしたファイルが壊れることがあります。

メ　モ

- 1ChPlayer_ver3.exe（再生用 PC ソフトウェア）も同時に保存されます。
  1ch プレイヤーの操作方法は P. 3-34「独自形式（nr5）でエクスポートした録画ファイルを再生する」を参照してください。
- バックアップしたファイルは「NRBACKUP」–「日付」–「カメラ名称」フォルダーに保存されます。
  ファイル名は「時分秒 .nr5」となります。
  ［例］
  カメラ名が CAMERA1、バックアップの開始日時が 2014 年 1 月 23 日 15 時 00 分 00 秒 の場合
  NRBACKUP¥20140123¥CAMERA1¥150000N.nr5

イベント

イベント画面では、「プログラムイベント」と「機器イベント」を検索対象として、過去のイベントログの検索と保存を行うことができます。また、イベント発生時の録画映像を再生することができます。
プログラムイベントについては、P. 2-70「イベント設定」を参照してください。
機器イベントの種類は以下のとおりです。

- 本体接点入力の ON/OFF、本機のリモート接点入力の ON/OFF
- カメラの機器イベント

メ　モ

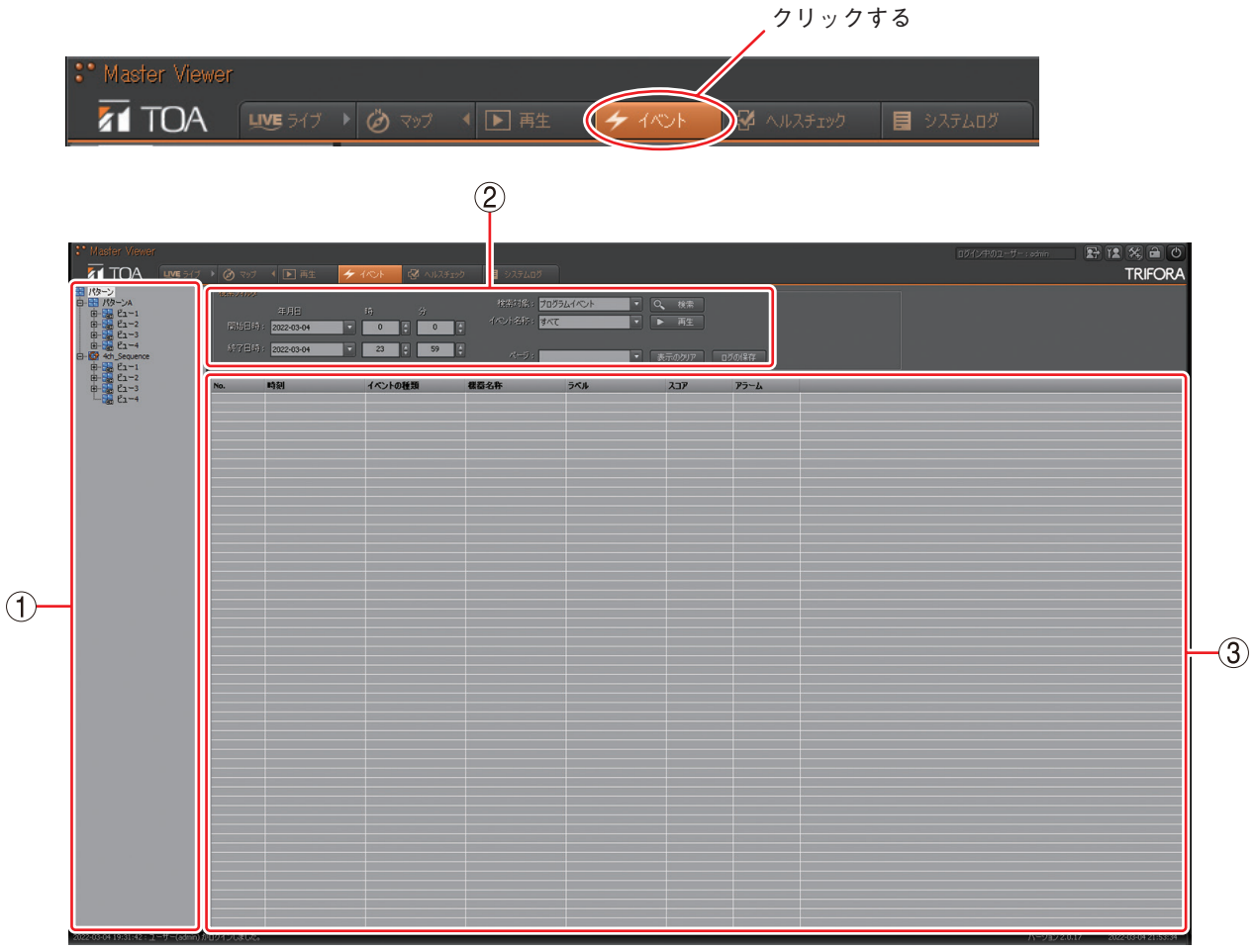
カメラに対するリモート接点入力の ON/OFF も、カメラ接点入力イベントとして扱われます。使用できるリモート接点入力の番号は 1 ～ 8 です。

ご注意

- 本機では、いたずら検知はモーションのイベントとして扱います。
- カメラのイベントを使用するためには設定が必要です。（☞ P. 1-10「カメラのイベントを使用するために」）
- メンテナンス設定時など、マスタービューアーが起動していない間のイベントログは残りません。
- イベントが発生してから検索できるようになるまで、最大で 1 分程度かかることがあります。

■ イベント画面

マスタービューアー画面で「イベント」タブをクリックすると、イベント画面が表示されます。



① パターンリスト　：パターン設定で登録したパターンとパターンのビューに登録されたカメラのリストを表示します。（☞ P. 2-30「パターン設定」）

② 検索フィルタ　：検索日時範囲、検索対象を選択して検索します。

開始日時　：検索する開始日時を選択します。

終了日時　：検索する終了日時を選択します。

検索対象　：検索する対象を選択します。
「プログラムイベント」を選択した場合と「機器イベント」を選択した場合で、検索フィルタの表示が以下のように切り換わります。

［選択］プログラムイベント／機器イベント

● プログラムイベントを選択した場合

イベント名称：検索するプログラムイベントを選択します。

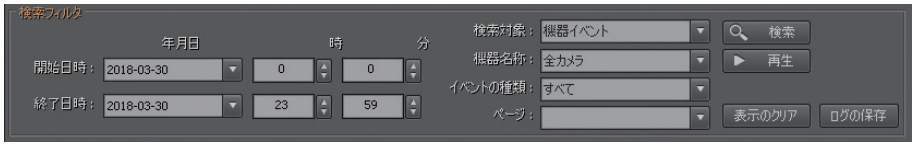
すべて　：すべてのプログラムイベント

プログラムイベント名称：選択したプログラムイベントのみ

ご注意

プログラムイベント設定画面でプログラムイベント名称を変更すると、名称変更前のプログラムイベントのログが検索できなくなります。ログを検索したい場合は、元の名称に戻してください。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）

● 機器イベントを選択した場合



機器名称　：イベント発生元の機器を選択します。

全カメラ　：本機および選択されているパターンに含まれているカメラ

本機　：本機（ネットワークレコーダー）

カメラ名称：パターンリストに登録済みのカメラ

イベントの種類：イベントの種類を表示します。イベントの種類は選択した検索対象によって異なります。

カメラ名称、全カメラ：すべて、モーション、接点入力１～８ ON、接点入力１～８ OFF、メーター*1、白杖認識*1、通過人数カウント*1、滞在人数カウント*1、ONVIF イベント*2

本機　：すべて、接点入力１～４ ON、接点入力１～４ OFF、リモート接点入力１～５ ON、リモート接点入力１～５ OFF

*1 TRIFORA（N-C5）シリーズの拡張機能が有効化されたカメラのみ選択できます（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）。また、このイベントは「すべて」を選択しても検索できません。個別に指定してください。

*2 ONVIF 対応のカメラのイベントは、機種や内容にかかわらず、すべて「ONVIF イベント」として扱われます。

ページ　：検索結果のページ番号を選択します。
1 ページに最大 1,000 件表示できます。検索結果が 1,000 件より多い場合は、複数のページに分割して検索結果を表示します。（最大 10,000 件）

検索　：検索を開始します。

再生　：検索結果から再生したいプログラムイベントのログのカメラ名称を選択して「再生」をクリックすると、イベント発生時の映像が再生されます。

表示のクリア　：検索結果のログ情報を表示します。
ログの保存　　：検索結果のログ情報をリムーバブルメディアに保存します。

③ 検索結果　　：検索結果のログ情報を表示します。

No.　　：検索結果の通し番号が表示されます。
時刻　　：ログ情報を取得した時刻を表示します。
イベントの種類：イベントの種類を表示します。イベントの種類は検索対象によって異なります。
プログラムイベント：プログラムイベント名称
機器イベント　　：モーション、接点入力 1 ～ 8 ON、接点入力 1 ～ 8 OFF、リモート接点入力 1 ～ 5 ON、リモート接点入力 1 ～ 5 OFF、メーター、白杖認識、通過人数カウント、滞在人数カウント、ONVIF イベント*

* ONVIF 対応のカメラのイベントは、機種や内容にかかわらず、すべて「ONVIF イベント」として扱われます。

機器名称　　：機器名称を表示します。

メ　モ

- 検索対象にプログラムイベントを選択した場合、機器名称は「ー」と表示されます。
- 連動録画が有効な場合、1 行下に連動録画対象のカメラ名称が表示されます。

ラベル　　：イベントのラベルが表示されます。
拡張機能が有効化されたカメラのみ表示されます。機能の詳細は各説明書をご覧ください。（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）

スコア　　：イベントのスコアが表示されます。
拡張機能が有効化されたカメラのみ表示されます。機能の詳細は各説明書をご覧ください。（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）

アラーム　　：イベントのアラームが表示されます。
拡張機能が有効化されたカメラのみ表示されます。機能の詳細は各説明書をご覧ください。（☞ P. 1-6「カメラの拡張機能」）

■ イベントログの検索と保存を行う

イベントログを検索し、検索結果を表示します。また、検索結果をリムーバブルメディアに保存します。

1 **リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。**

* N-R508P のみ

2 **パターンリストから、検索したいカメラを含むパターンをクリックする。**

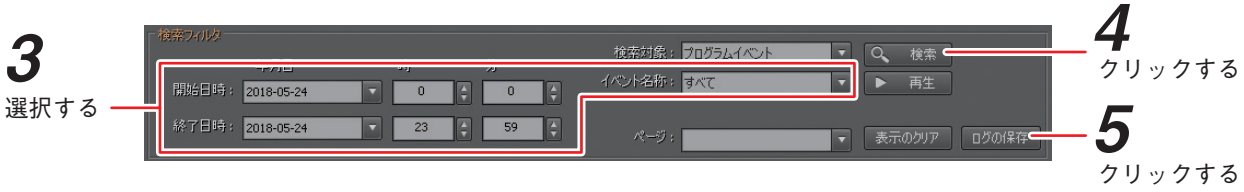
メ　モ

本機に発生したイベントのみ検索したい場合は、手順 2 は必要ありません。

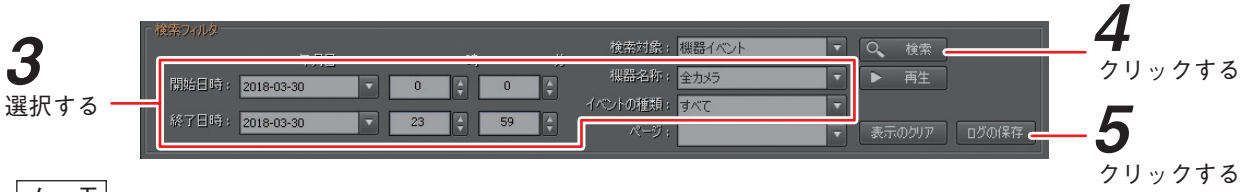
3 **検索フィルタの開始日時、終了日時、検索対象を選択する。**

プログラムイベントを選択した場合と機器イベントを選択した場合では、検索フィルタの表示が異なります。

［プログラムイベントを選択した場合］



［機器イベントを選択した場合］



メ　モ

検索結果にログ情報が表示されているときは、「表示のクリア」をクリックし、ログ情報を消去してから操作してください。

4 **「検索」をクリックする。**

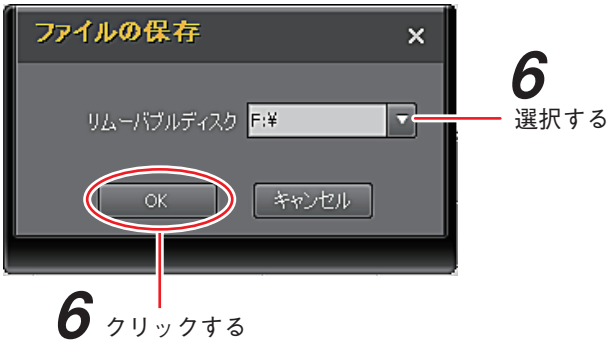
検索結果にログ情報が表示されます。
1,000 件を超える検索結果は次ページ以降に表示されます。ページのプルダウンメニューでページ番号を選択してください。（最大 10,000 件）

5 **「ログの保存」をクリックする。**

ファイルの保存画面が表示されます。
検索結果に表示されているログのみ保存します。

6 **リムーバブルメディアの参照先を選択し、「OK」をクリックする。**

CSV 形式形式のファイルで保存されます。



メ　モ

イベントログのファイル名は「Event_From 年月日時分 00_To 年月日時分 00.csv」となります。検索結果の全ページが保存対象です。

［例］

開始日時が 2014 年 1 月 23 日 0 時 0 分、終了日時が 2014 年 1 月 23 日 23 時 59 分のときのファイル名
Event_From20140123000000_To20140123235900.csv

■ イベント再生を行う

イベントログの検索結果からイベント再生を行います。
イベント再生を行うことができるイベントログは以下のとおりです。

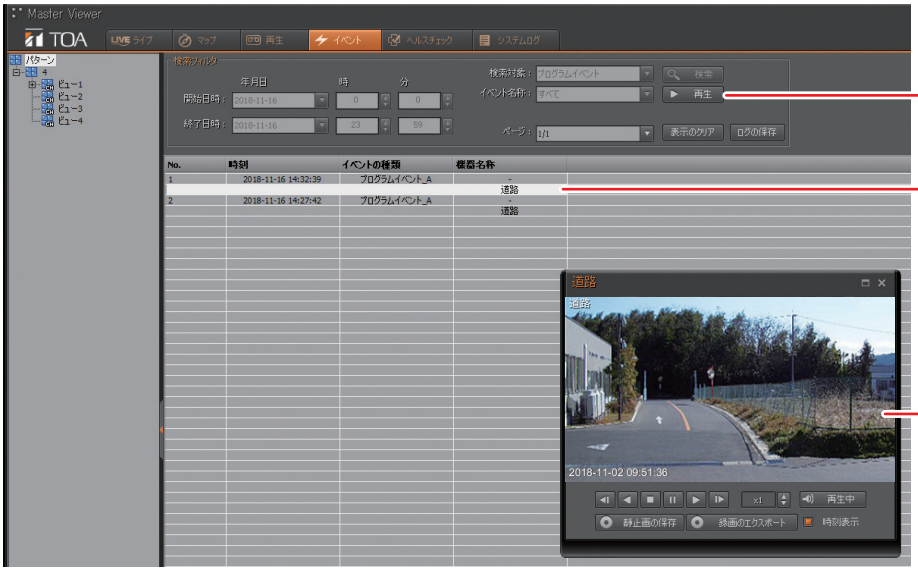
・連動録画を設定したネットワークレコーダーのプログラムイベントのログ
・カメラの機器イベント（モーション、接点入力 ON/OFF）のログ

1 再生したいイベントを検索する。

イベントの検索については、P. 3-45「イベントログの検索と保存を行う」を参照してください。

2 検索結果から再生したいイベントのカメラ名称を選択する。

選択した行が反転表示されます。



3 「再生」をクリックする。

再生ビューが表示されます。
再生したいイベントのカメラ名称をダブルクリックしても、再生ビューが表示され再生を開始します。
再生ビューの操作方法については、P. 3-12 を参照してください。

ご注意

- イベント発生時の録画映像は、イベント発生直後から再生が可能になるまでに最大 15 分かかります。
- トリガーの機器名称に「本機」、アクションに「連動録画」を設定したネットワークレコーダーのプログラムイベントのログを検索すると、連動録画の対象として設定したカメラが検索結果に表示されます。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）
- 録画データがあるカメラのみ再生可能です。

■ イベント発生の通知機能

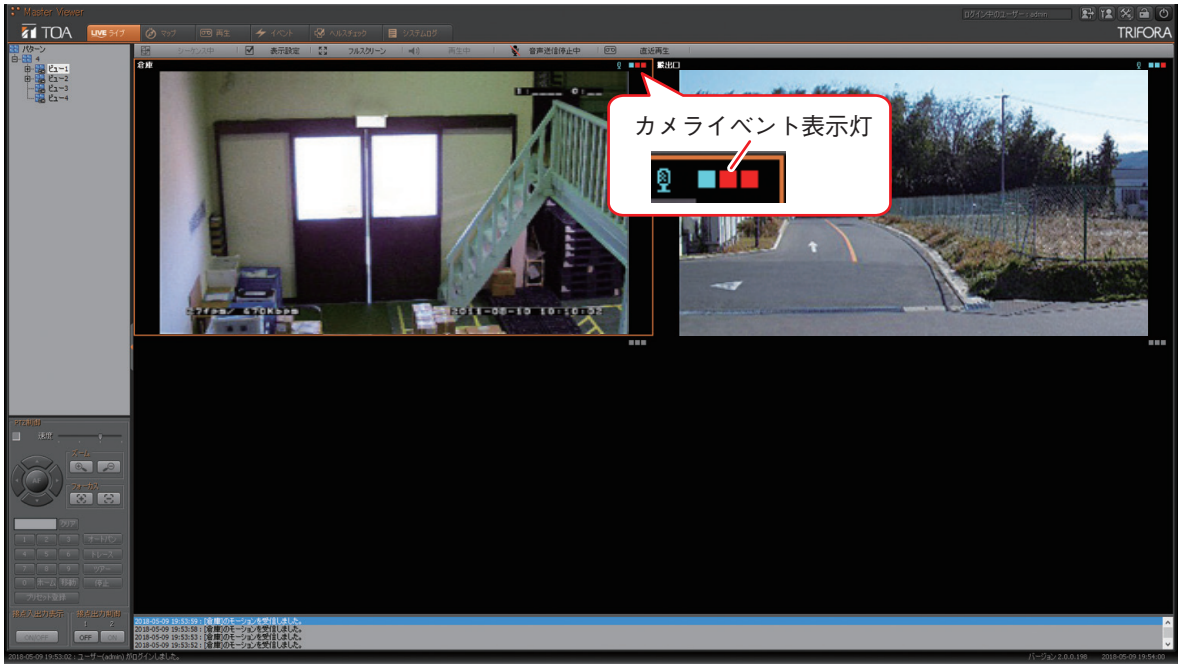
イベント発生を通知することができます。

● ライブ画面での通知

ビューに表示中のカメラでイベントが発生すると、そのイベントが発生したビューの外枠が橙色で点滅します。また、ビューのカメライベント表示灯が赤色に点灯します。

ご注意

ONVIF 対応カメラのイベントは通知されません。

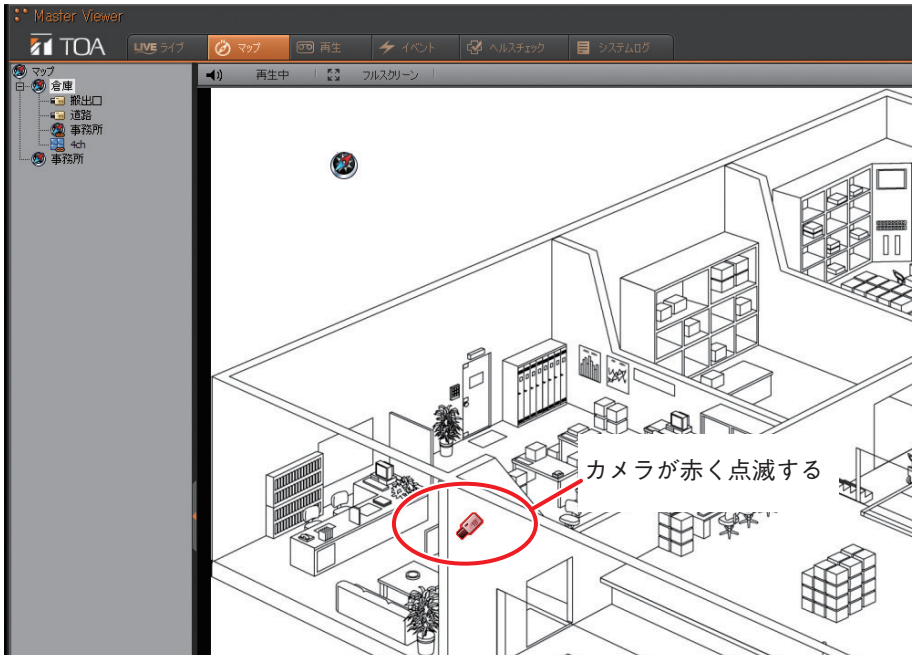


● マップ画面での通知

イベントが発生したカメラのカメラアイコンが赤色で点滅します。
カメラアイコンをダブルクリックするとライブ映像を確認できます。

ご注意

ONVIF 対応カメラのイベントは通知されません。



● 本体接点出力による通知

マネージャーのイベント設定でアクションに接点出力を設定すると、イベント発生時に本体接点が出力されます。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）

メ　モ

本体接点出力のアラーム保持時間を「連続」に設定すると、イベント発生時にアラーム発生画面が表示されます。「OFF にする」をクリックすると、本体接点出力を停止することができます。

［アラーム発生画面］

● メール送信による通知

プログラムイベント設定でアクションにメールの送信を設定すると、イベント発生時にメールが送信されます。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）
イベント発生時に送信されるメール内容は、トリガーとして設定する「機器名称」と「イベント」によって異なります。
トリガーのイベントに警告や異常を設定した場合のメール内容については、P. 3-62「異常の確認方法」を参照してください。

機器名称	メール内容
全カメラ／カメラ名称	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss * EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［カメラ名称］［IP アドレス］ Type（例）：モーションの場合　：Make camera motion detect alarm 接点入力 ON の場合　：Make camera/remote contact in alarm 接点入力 OFF の場合：Break camera/remote contact in alarm
本機	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss * EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［RECORDER］［IP アドレス］ Type（例）：接点入力 ON の場合　：Make recorder contact x input alarm 接点入力 OFF の場合：Break recorder contact x input alarm

* y（年）、m（月）、d（日）、h（時）、m（分）、s（秒）を表します。

メ　モ

トリガー 2 を設定した場合、メール内容の Device と Type にはトリガー 1 とトリガー 2 の機器名称とイベントが以下のように表示されます。

［例］　発生日時：2018 年 12 月 11 日 15 時 16 分 00 秒、プログラムイベント名称：本機警告、
トリガー 1　機器名称：CAMERA1、IP アドレス：192.168.14.1、イベント：モーション
トリガー 2　機器名称：本機、IP アドレス：192.168.14.254、イベント：接点入力 1ON

メール内容
Date　：2018/12/11 15:16:00 EventName：本機警告 Devices　：[CAMERA1][192.168.14.1] / [RECORDER][192.168.14.254] Type　：Make camera motion detect alarm/Make recorder contact 1 input alarm

● プッシュ通知による通知

プログラムイベント設定(P. 2-72)のアクションでプッシュ通知を設定すると、イベント発生時にプッシュ通知登録しているスマートフォンにプッシュ通知が届きます。
送信されるプッシュ通知内容は、トリガーとして設定する「機器名称」と「イベント」によって以下の例のように表示されます。

［例］　発生日時：2018 年 12 月 11 日 15 時 16 分 00 秒、プログラムイベント名称：本機警告

トリガー 1　機器名称：CAMERA1、IP アドレス：192.168.14.1、イベント：モーション
トリガー 2　機器名称：本機、IP アドレス：192.168.14.254、イベント：接点入力 1 ON

プッシュ通知内容	
プログラムイベント名称	本機警告
発生日時	2018/12/11 15:16
トリガー 1	
イベント名称	モーション
機器名称	CAMERA1
機器 IP	192.168.14.1
トリガー 2	
イベント名称	接点入力 1 ON
機器名称	Recorder
機器 IP	192.168.14.254

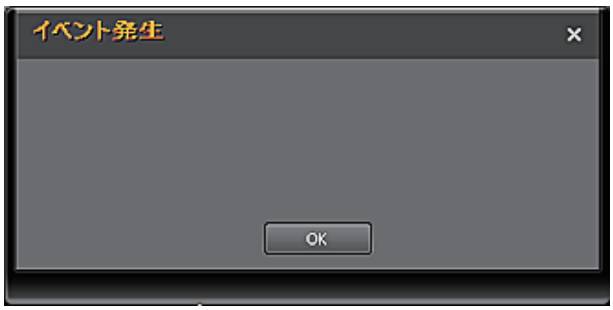
● ブザーによる通知

プログラムイベント設定でアクションのブザーを「オン」に設定すると、イベント発生時にブザーが鳴動します。(☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」)

メ　モ

- 本機前面のブザー停止キーを押して鳴動を停止することができます。
- ブザー鳴動期間を「連続」に設定しておくと、イベント発生時にイベント発生画面が表示され、「OK」をクリックするとブザーを停止できます。プログラムイベント設定で、トリガーの機器名称に本機、イベントに警告や異常を設定した場合、警告や異常の内容がイベント発生画面に表示されます。(☞ P. 3-62「異常の確認方法」)

［イベント発生画面］

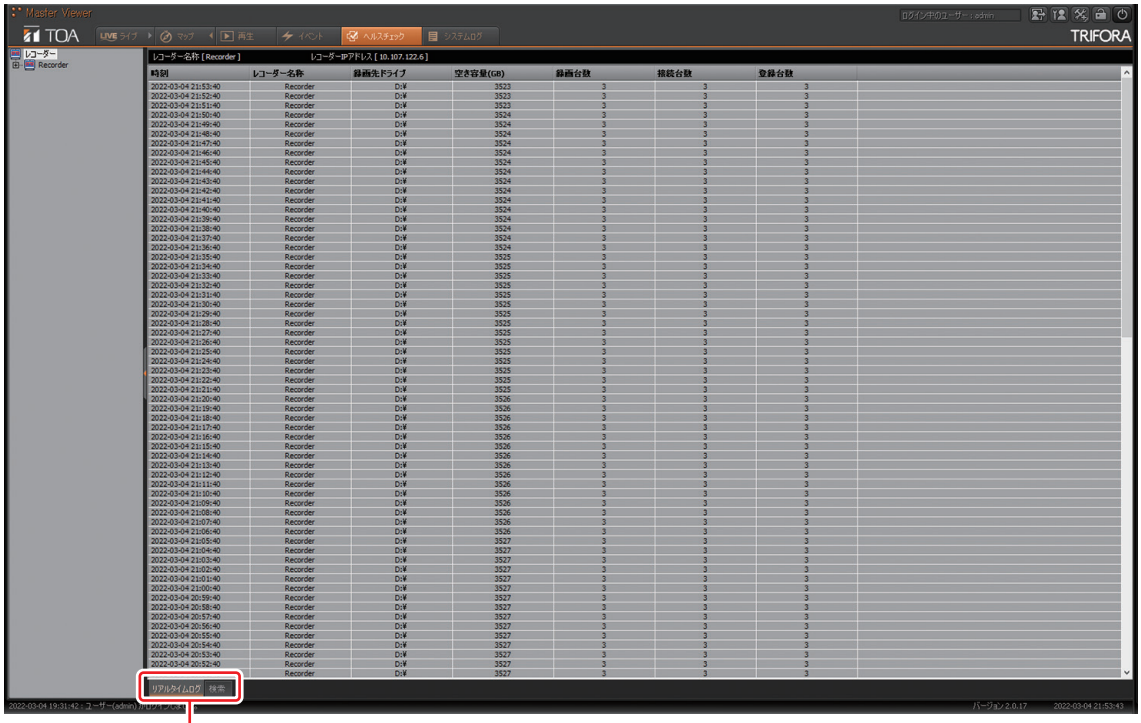


ヘルスチェック

カメラの接続状況や録画状況、ハードディスクの空き容量を確認することができます。

■ ヘルスチェックの操作を開始する

マスタービューアー画面で「ヘルスチェック」タブをクリックして、ヘルスチェックの操作を開始します。
リアルタイムログ画面と検索画面は、ヘルスチェック画面切換タブで切り換えます。



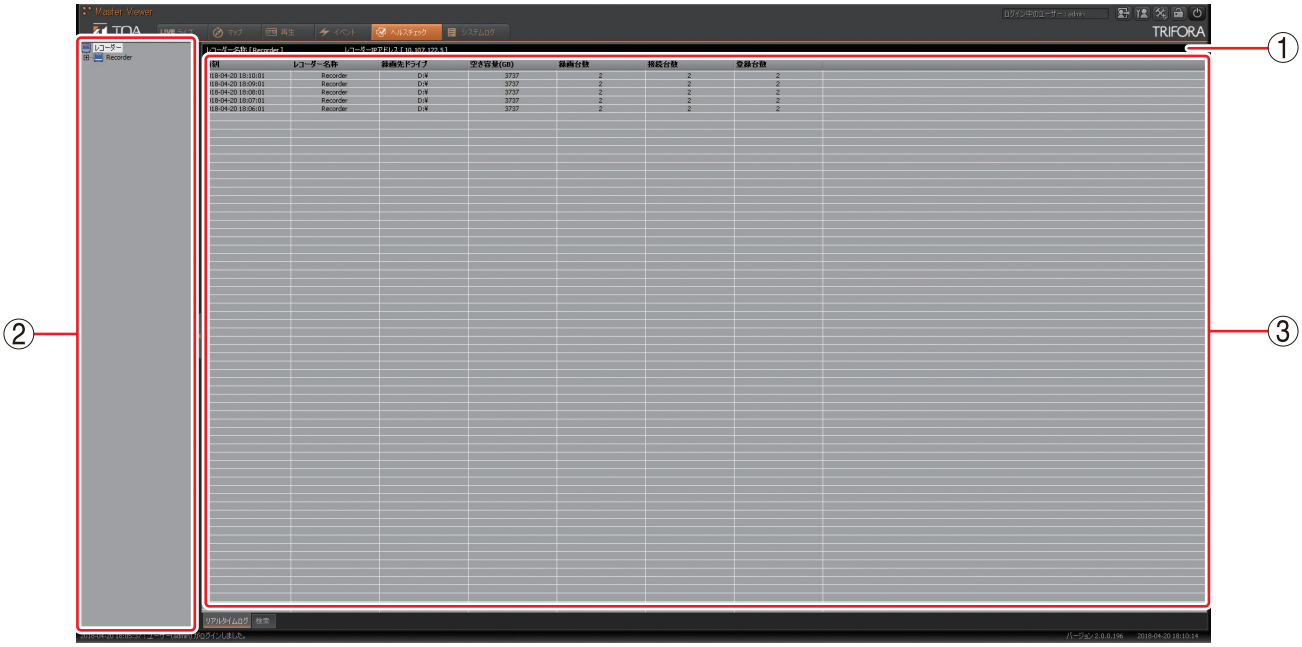
ヘルスチェック画面切換タブ

リアルタイムログ　　：リアルタイムログ画面を表示します。

検索　　：検索画面を表示します。

■ ヘルスチェックのリアルタイムログを確認する

ヘルスチェック画面切換タブの「リアルタイムログ」をクリックすると、リアルタイムログ画面が表示されます。リアルタイムログ画面では、マスタービューアーにログインしている間のヘルスチェックログを１分間隔で表示します。



① レコーダー情報　：レコーダー名称と IP アドレスを表示します。

② 録画カメラリスト　：録画登録されたカメラを表示します。

③ ログ情報　：ログ情報を表示します。最大 1,000 件まで表示できます。

- 時刻　：ログ情報を取得した時刻を表示します。
- レコーダー名称　：［Recorder］と表示します。
- 録画先ドライブ　：録画データを保存しているハードディスクを表示します。
- 空き容量(GB)　：録画先ドライブの空き容量を表示します。
- 録画台数　：接続台数に含まれるカメラで録画しているカメラの台数を表示します。

  ご注意

  接続台数に比べて録画台数の表示が少ないときは、録画待機中または録画スケジュールが設定されていません。

- 接続台数　：登録台数に含まれるカメラで接続、通信しているカメラの台数を表示します。

  ご注意

  登録台数に比べて接続台数の表示が少ないときは、カメラとの通信が切断されています。このとき、本機は録画異常または通信異常と判断します。

- 登録台数　：録画カメラ登録リストに登録されているカメラの台数を表示します。

■ ヘルスチェックログの検索

ヘルスチェックログの検索画面からヘルスチェックログの検索を行うことができます。

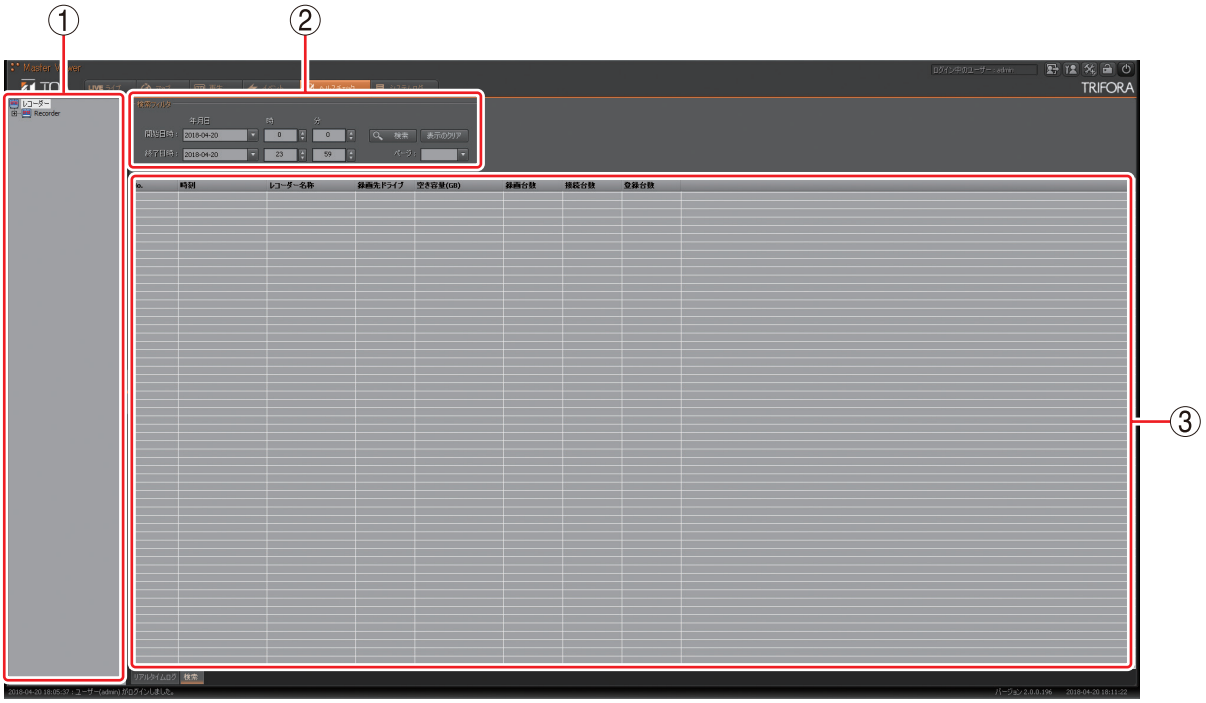
ご注意

- メンテナンス設定時など、マスタービューアーが起動していない間のヘルスチェックログは残りません。
- ヘルスチェックログは、空き容量、録画台数、接続台数、登録台数、または本機の状態に変化があったときのみ保存します。

● ヘルスチェックログの検索画面

ヘルスチェック画面切換タブの「検索」をクリックすると、ヘルスチェックログの検索画面が表示されます。

クリックする



① 録画カメラリスト：登録された録画カメラを表示します。

② 検索フィルタ　　：検索日時範囲を選択して検索します。

　開始日時　　：検索する開始日時を選択します。

　終了日時　　：検索する終了日時を選択します。

　検索　　：検索を開始します。

　ページ　　：検索結果のページ番号を選択します。
　1 ページに最大 30 件表示できます。検索結果が 30 件より多い場合は、複数のページに分割して検索結果を表示します。

　表示のクリア　：検索結果を消去します。

③ 検索結果　　：検索結果のログ情報を表示します。

● ヘルスチェックログの検索を行う

ヘルスチェックログの検索画面でヘルスチェックログの検索を行い、検索結果を表示します。

1 **検索フィルタの開始日時、終了日時を選択する。**

ご注意

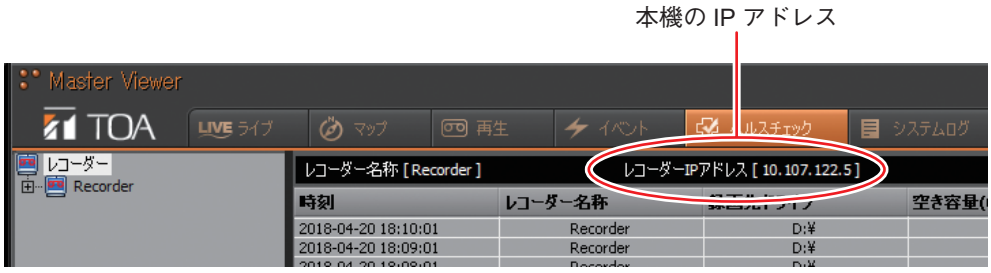
検索結果にログ情報が表示されているときは、「表示のクリア」をクリックし、ログ情報の表示を消去してから操作してください。

2 **「検索」をクリックする。**

検索結果にログ情報が表示されます。
30 件を超える検索結果は次ページ以降に表示されます。ページのプルダウンメニューでページ番号を選択してください。

■ 本機の IP アドレスを確認する

ヘルスチェックのリアルタイムログ画面を表示して、本機の IP アドレスを確認することができます。
IP アドレスは、リアルタイムログ画面のレコーダー情報に表示されます。

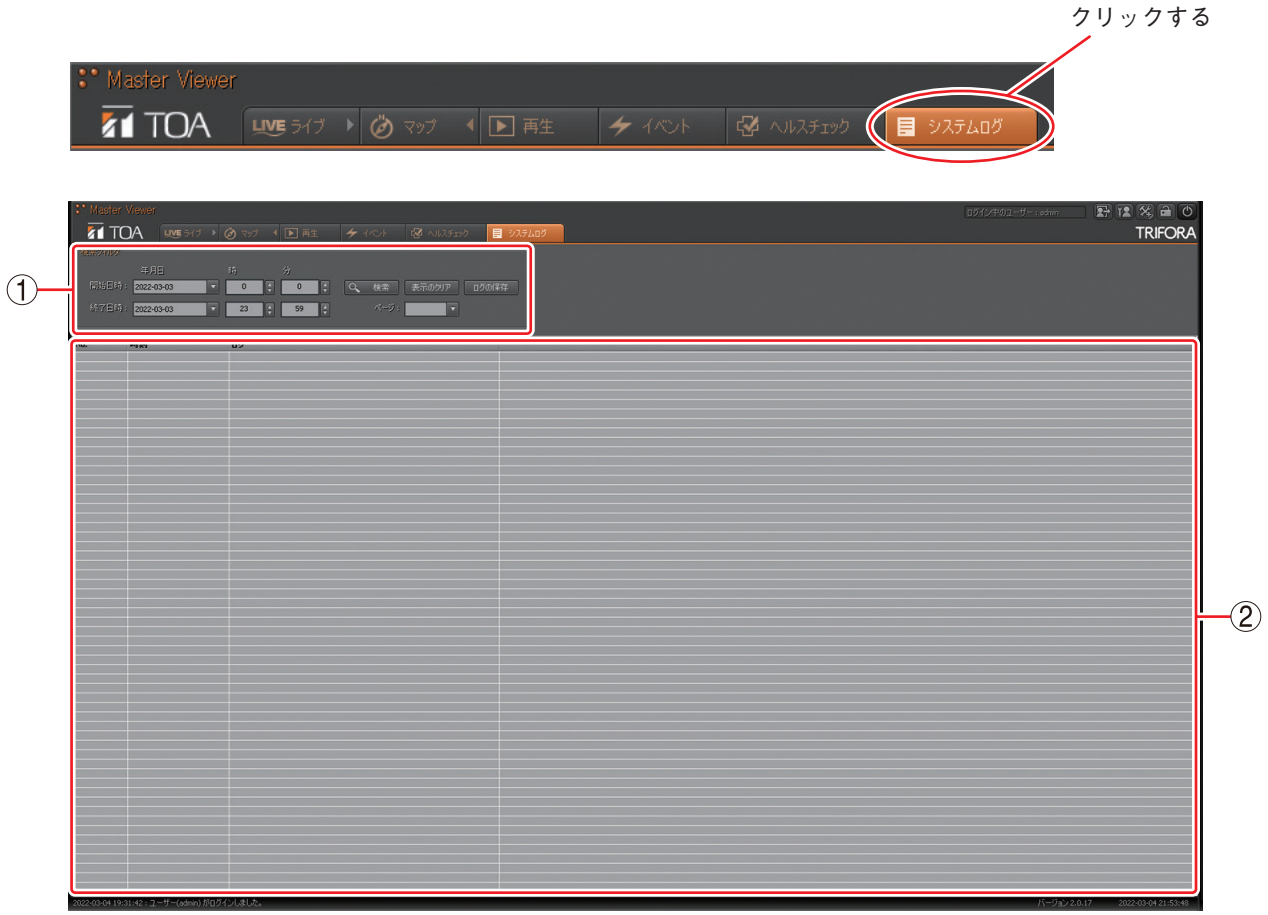


システムログ

マスタービューアーへのログイン／ログアウト、録画停止の異常動作などシステムに関わるログを確認することができます。

■ システムログ画面

マスタービューアー画面で「システムログ」タブをクリックすると、システムログ画面が表示されます。



① 検索フィルタ　：検索日時範囲を選択して検索します。
- 開始日時　：検索する開始日時を選択します。
- 終了日時　：検索する終了日時を選択します。
- 検索　：検索を開始します。
- ページ　：検索結果のページ番号を選択します。
  1 ページに最大 30 件表示できます。検索結果が 30 件より多い場合は、複数のページに分割して検索結果を表示します。
- 表示のクリア　：検索結果を消去します。
- ログの保存　：検索結果のログ情報をリムーバブルメディアに保存します。

② 検索結果　：検索結果のログ情報を表示します。最大 30 件まで表示できます。
- No.　：検索結果の通し番号が表示されます。
- 時刻　：ログ情報を取得した時刻を表示します。
- ログ　：システムログを表示します。

■ システムログの一覧

本機のシステムログの種類は以下のとおりです。

	表示内容	表示の条件
マネージャー設定操作関連	マネージャー設定画面を開きました。	マネージャー画面を開いたとき
	マネージャー設定画面を閉じました。	マネージャー画面を閉じたとき
	カメラが追加されました。(CAMERA1) ※ 下線部はカメラ名称を表します。	カメラリストにカメラが追加されたとき*1
	カメラパラメーター設定が変更されました。(CAMERA1) ※ 下線部はカメラ名称を表します。	カメラパラメーター設定が編集されたとき*1
	カメラが削除されました。(CAMERA1) ※ 下線部はカメラ名称を表します。	カメラリストからカメラが削除されたとき*1
	拡張機器が追加されました。(DEVICE1) ※下線部は拡張機器名称を表します。	拡張機器リストに拡張機器が追加されたとき*1
	拡張機器パラメーター設定が変更されました。(DEVICE1) ※下線部は拡張機器名称を表します。	拡張機器パラメーター設定が編集されたとき*1
	拡張機器が削除されました。(DEVICE1) ※下線部は拡張機器名称を表します。	拡張機器リストから拡張機器が削除されたとき*1
	パターン設定が変更されました。	パターン設定が変更されたとき*1
	マップ設定が変更されました。	マップ設定が変更されたとき*1
	スケジュール設定が変更されました。	スケジュール設定が変更されたとき*1
	ユーザー設定が変更されました。	ユーザー設定が変更されたとき*1
	メール設定が変更されました。	メール設定が変更されたとき*1
	イベント設定が変更されました。	イベント設定が変更されたとき*1
	UPS がシャットダウンを実行しました。	UPS への電源供給が途切れ、機器のシャットダウンを始めたとき
	シャットダウンを開始しました。	シャットダウンが開始されたとき
	再起動を開始しました。	再起動が開始されたとき
	動作を復旧しました。	起動時に復旧動作が実行されたとき
	ユーザー（admin）がログインしました。 ※ 下線部ユーザー名を表します。	マスタービューアー上のユーザーがログインしたとき*2
	ユーザー（admin）がログアウトしました。 ※ 下線部はユーザー名を表します。	マスタービューアー上のユーザーがログアウトしたとき*2
	リモートビューアー（192.168.14.253）と接続されました。 ※ 下線部はリモートビューアーの IP アドレスを表します。	リモートビューアーがレコーダーにログインしたとき
	リモートビューアー（192.168.14.253）とリモートデスクトップ接続されました。 ※ 下線部はリモートビューアーの IP アドレスを表します。	リモートビューアーがレコーダーにリモートデスクトップ接続したとき
	不正なアクセスを検知したため、リモートデスクトップ接続を一時的に無効にしました。	不正なリモートデスクトップ接続を検知したとき

	表示内容	表示の条件
マネージャー設定操作関連	ビューアーモードのデバイス(XXX)と接続されました。 ※ 下線部は接続するデバイスのデバイス ID を表します。	デバイス(スマートフォン等)がレコーダーにビューアーモードでログインしたとき
	リモコンモードのデバイス(XXX)と接続されました。 ※ 下線部は接続するデバイスのデバイス ID を表します。	デバイス(スマートフォン等)がレコーダーにリモコンモードでログインしたとき
	秘密鍵(CRT 鍵)が生成されました。	秘密鍵(CRT)を生成したとき
	秘密鍵(CRT 鍵)がエクスポートされました。	秘密鍵(CRT)をエクスポートしたとき
	秘密鍵(CRT 鍵)がインポートされました。	秘密鍵(CRT)をインポートしたとき
	署名リクエスト(CSR)が生成されました。	署名リクエスト(CSR)を生成したとき
	CA 証明書がインポートされました。	CA 証明書のインポートが成功したとき
	CA 証明書が削除されました。	CA 証明書を削除したとき
メンテナンス	リビルドを開始しました。(HDDX) ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。	リビルドを開始したとき(N-R500Rのみ)
	リビルドを完了しました。(HDDX) ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。	リビルドが完了したとき(N-R500R のみ)
	ビューアーの自動メンテナンスを実行しました。	ビューアーの自動メンテナンスが実行されたとき
	PoE 機器の再起動を行いました。(ポート X) ※ 下線部は本機後面の LAN ポート番号を表します。	PoE オートリブート機能で機器がリブートされたとき(N-R508P のみ)
	PoE 機器の再起動を行いましたが、復旧に失敗しました。(ポート X) ※ 下線部は本機後面の LAN ポート番号を表します。	PoE オートリブート機能で設定回数のリブートを試行しても通信が復旧しなかったとき(N-R508P のみ)
	PoE 供給電力が上限に達しました。	本機の PoE 供給電力が上限に達したとき(N-R508P のみ)
	RAID が未構築です。	RAID が未構築のとき(N-R500R のみ)
バックアップ関連	[CAMERA1][2018/04/01 10:00–23:59] のバックアップを開始しました。 ※ 下線部はカメラ名称、二重下線部は録画日時範囲を表します。	バックアップまたは定期バックアップが開始されたとき
	(192.168.14.253)が [CAMERA1][2018/04/ 01 10:00-23:59] のバックアップを開始しました。 ※ 下線部はリモートビューアーの IP アドレス、二重下線部はカメラ名称、点線下線部は録画日時範囲を表します。	リモートビューアーからバックアップが開始されたとき
	[CAMERA1][2018/04/01 10:00-23:59] のバックアップを完了しました。 ※ 下線部はカメラ名称、二重下線部は録画日時範囲を表します。	バックアップまたは定期バックアップが完了したとき
	(192.168.14.253)が [CAMERA1][2018/04/ 01 10:00-23:59] のバックアップを完了しました。 ※ 下線部はリモートビューアーの IP アドレス、二重下線部はカメラ名称、点線下線部は録画日時範囲を表します。	リモートビューアーでのバックアップが完了したとき

	表示内容	表示の条件
バックアップ関連	バックアップを中断しました。(ユーザーによる中断)	ユーザーによりバックアップまたは定期バックアップが中断されたとき
	(192.168.14.253)がバックアップを中断しました。(ユーザーによる中断) ※ 下線部はリモートビューアーの IP アドレスを表します。	リモートビューアーのユーザーによりバックアップが中断されたとき
	バックアップを中断しました。(リムーバブルメディア未接続)	定期バックアップ開始時にリムーバブルメディアが検出されなかったとき
	バックアップを中断しました。(空き容量なし)	リムーバブルメディアの空き容量がなく、定期バックアップが中断されたとき
	バックアップを中断しました。(処理未完了)	定期バックアップの開始により、バックアップが中断されたとき
	バックアップを中断しました。(録画データなし)	対象の録画データがなく、定期バックアップが中断されたとき
機器異常関連	CAMERA1 (192.168.14.1)の録画映像が届きませんでした(Disconnectd (−9)) ※ 下線部はカメラ名称、二重下線部はカメラの IP アドレスを表します。	カメラリストに登録中のカメラから録画映像が 8 秒以上届かなかったとき
	CAMERA1 (192.168.14.1)の録画映像が届きませんでした(Disconnected (−10)) ※ 下線部はカメラ名称、二重下線部はカメラの IP アドレスを表します。	カメラリストに登録中のカメラとの通信が切断されたとき
	録画停止(HDD フル)	ハードディスクの残量がなくなり、録画停止したとき
	ハードディスク残量不足(95%)	ハードディスクの残量が少なくなったとき
	ハードディスク残量不足(90%)	ハードディスクの残量が少なくなったとき
	ハードディスクに異常が発生しました。(HDDX) ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。	ハードディスクとの接続に失敗したとき
	ハードディスクに書き込み異常が発生しました。	ハードディスクの書き込みに異常が発生したとき
	ハードディスクの復旧のため、再接続を行いました。	ハードディスク書き込み異常またはハードディスクドライブ異常が発生し、ハードディスクへの再接続が行われたとき
	ファン X が停止しました。 ※ ファンが複数ある機器は、下線部にファンの番号を表示します。	ファンが停止したとき
	機器の保護のため xx 月 xx 日 xx 時に再起動を行いました。	機器保護による再起動が行われたとき
	異常なシャットダウンが発生したため、動作を復旧しました。	異常終了による復旧動作が実行されたとき
	カメラ警告(XXXXX) ※ 下線部はエラーコードを表します。	カメラリストに登録済みのカメラから警告を受信したとき

*1　マネージャー画面を閉じたときに記録されます。

*2　リモートビューアーからのログイン／ログアウトは記録されません。

ご注意

異常の通知および対応については P. 3-61「異常時の動作について」を参照してください。

■ システムログの検索と保存を行う

システムログを検索し、検索結果を表示します。また、検索結果をリムーバブルメディアに保存します。

ご注意

メンテナンス設定時など、マスタービューアーが起動していない間のシステムログは残りません。

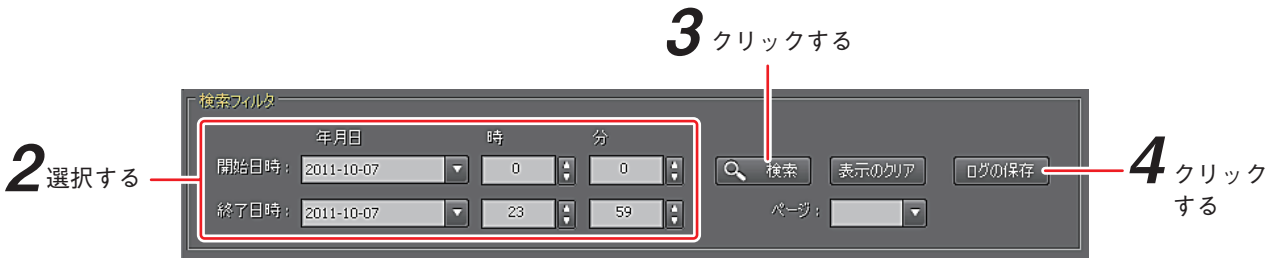
1 リムーバブルメディアを、シリアルポート、USB2.0 端子*、または USB3.0 端子*に接続する。

* N-R508P のみ

2 検索フィルタの開始日時、終了日時を選択する。

ご注意

検索結果にログ情報が表示されているときは、「表示のクリア」をクリックし、ログ情報の表示を消去してから操作してください。



3 「検索」をクリックする。

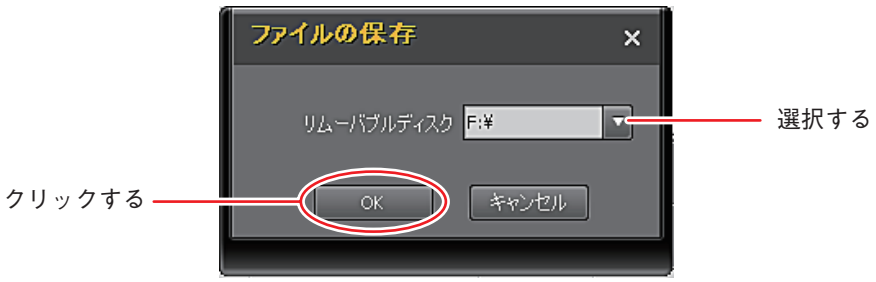
検索結果にログ情報が表示されます。
30 件を超える検索結果は次ページ以降に表示されます。ページのプルダウンメニューでページ番号を選択してください。

4 「ログの保存」をクリックする。

ファイルの保存画面が表示されます。
検索結果に表示されているログのみ保存します。

5 リムーバブルメディアの参照先を選択し、「OK」をクリックする。

CSV 形式のファイルで保存されます。



メ　モ

システムログのファイル名は「SystemLog_From 年月日時分 00_To 年月日時分 00_ 選択ページ _ 総ページ .csv」となります。

[例]

開始日時が 2014 年 1 月 23 日 0 時 0 分、終了日時が 2014 年 1 月 23 日 23 時 59 分、選択ページが 2、総ページが 3 のときのファイル名

SystemLog_From20140123000000_To20140123235900_2_3.csv

ログの最大保存件数について

マスタービューアーのログ(イベントログ、ヘルスチェックログ、システムログ)の最大保存件数は以下のとおりです。

イベントログ　　：100,000 件
ヘルスチェックログ　：　50,000 件
システムログ　　：　10,000 件

マスタービューアーのロックとロック解除

マスタービューアーで表示中の画面をロックします。
ロック解除以外は、すべての操作ができなくなります。

■ マスタービューアーをロックする

1 ロックしたい画面で、マスタービューアー画面右上の「ロック」ボタンをクリックする。
ロックを確認する画面が表示されます。

メ　モ
ライブ画面でマウスポインターをカメラ映像表示領域の下端に移動すると表示切換ボタンが表示され、「ロック」をクリックすると、ロックを確認する画面が表示されます。
フルスクリーン表示中は、画面の下端にマウスポインターを移動すると表示切換ボタンが表示されます。

2 「はい」をクリックする。
画面がロックされます。

■ マスタービューアーをロック解除する

1 マスタービューアー画面右上の「ロック解除」ボタンをクリックする。

マスタービューアーのログイン画面が表示されます。

メ　モ

フルスクリーン表示中は、画面の下端にマウスポインターを移動すると表示切換ボタンが表示されます。

2「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。

をクリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。

操作のしかたについては、P. 1-3「ソフトウェアキーボードの操作」を参照してください。

をクリックすると、パスワードの表示／非表示が切り換わります。

ご注意

- 管理者レベルのユーザーは、ログイン中のユーザーに関係なく、すべてのユーザーのロック解除をすることができます。
- 一般ユーザーレベルのユーザーは、ログイン中のユーザーがロック解除をすることができます。

3「ログイン」をクリックする。

画面のロックが解除され、操作が可能になります。

異常時の動作について

■ 異常の種類と通知方法

イベント設定で、機器の警告や異常をトリガーに設定し、接点出力／メール／ブザー／ 1 画面化／ HTTP 通知をアクションに設定することで異常の発生を通知することができます。（☞ P. 2-81「プログラムイベントを設定する」）
異常の種類とイベント設定の方法は以下のとおりです。

異常の種類	状　　態	トリガーの設定	アクションの設定
カメラの異常	SD カード録画異常の発生。	［選択］ 機器名称：全カメラ／カメラ名称 イベント：警告	［選択］ アクション： 接点出力／メール／ブザー*／ 1 画面化／ HTTP 通知
通信の異常	カメラとの接続が切断されて録画ができない。	機器名称：本機 イベント：通信異常	
【N-R508P のみ】PoE 給電している機器との通信の異常	PoE オートリブート機能で設定回数のリブートを試行しても、機器との通信が復旧しなかったとき。	機器名称：本機 イベント：PoE 機器異常	
録画動作の異常	録画のパケット受信が 8 秒以上連続して取得できない。（パケットロス）	機器名称：本機 イベント：録画異常	
録画残量の減少	録画の上書きが「しない」に設定されているときの録画容量使用率。 ● 録画使用率が 90% 時 ● 録画使用率が 95% 時 ● 録画使用率が 100% 時	機器名称：本機 イベント：警告	
ハードディスク書き込み異常	ネットワークレコーダーのハードディスクへの書き込みエラーの発生。		
ハードディスクドライブ異常	ネットワークレコーダーのハードディスクとの接続に障害が発生。		
ファン異常（ファン、ファン 1、ファン 2）	ファン、ファン 1、またはファン 2 が停止する。		
カメラ接続台数の減少	カメラの登録台数に比べて接続台数が少ない。（約 1 分ごとに繰り返し発生する）	機器名称：本機 イベント：ヘルスチェック異常	
【N-R508P のみ】PoE 供給電力超過	本機の PoE 供給電力が上限に達したとき。	機器名称：本機 イベント：PoE 供給電力超過	

* ブザー鳴動期間を「連続」に設定している場合は、イベント発生画面が表示されます（☞ P. 2-89「ブザー鳴動の期間を設定する」）。ブザーを停止するには、本機前面のブザー停止キーを押してください。ただし、ハードディスク書き込み異常またはハードディスクドライブ異常によってブザーが鳴動した場合、異常からの復旧時にイベント発生画面は自動的に閉じられ、ブザーは停止します。
工場出荷時のブザー鳴動期間は「連続」に設定されています。

■ 異常の確認方法

異常の種類	確認場所	表示内容
カメラの異常	イベント発生画面*1	メッセージはありません。
	メールメッセージ	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［RECORDER］［IP アドレス］ Type　：CameraAlert（XXXXX） ※ 下線部はエラーコードを表します。
	システムログ	カメラ警告（XXXXX） ※ 下線部はエラーコードを表します。
通信の異常	イベント発生画面*1	カメラ名称（IP アドレス）の録画映像が届きませんでした。 （Disconnected（-10））
	ヘルスチェックログ	接続台数が正常時より減少します。
	メールメッセージ	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［RECORDER］［IP アドレス］ Type　：Network Error
	システムログ	カメラ名称（IP アドレス）の録画映像が届きませんでした。 （Disconnected（-10））
【N-R508P のみ】 PoE 給電している機器との通信の異常	イベント発生画面*1	PoE 機器の再起動を行いましたが、復旧に失敗しました。（ポート X） ※ 下線部は本機後面の LAN ポート番号を表します。
	ヘルスチェックログ	接続台数が正常時より減少します。
	メールメッセージ	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［RECORDER］［IP アドレス］ Type　：PoE device error（Port X） ※ 下線部は本機後面の LAN ポート番号を表します。
	システムログ	PoE 機器の再起動を行いましたが、復旧に失敗しました。（ポート X） ※ 下線部は本機後面の LAN ポート番号を表します。
録画動作の異常	イベント発生画面*1	カメラ名称（IP アドレス）の録画映像が届きませんでした。 （Disconnected（-9））
	ヘルスチェックログ	接続台数が正常時より減少します。
	メールメッセージ	Date　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：［プログラムイベント名称］ Devices　：［RECORDER］［IP アドレス］ Type　：Disconnected by packet loss
	システムログ	［カメラ名称］（IP アドレス）録画映像が届きませんでした。 （Disconnected（-9））

異常の種類	確認場所	表示内容
録画残量の減少	イベント発生画面*1	● 使用率 90% 時　：ハードディスク残量が不足しています(90%) ● 使用率 95% 時　：ハードディスク残量が不足しています(95%) ● 使用率 100% 時：録画停止(HDD フル)
	メールメッセージ	Date　　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：[プログラムイベント名称] Devices　：[RECORDER] [IP アドレス] Type　　：HDD space (remain XX %) ● 使用率 90% 時の下線部表示　：remain 10% ● 使用率 95% 時の下線部表示　：remain 5% ● 使用率 100% 時の下線部表示：HDD FULL
	システムログ	● 使用率 90% 時　：ハードディスク残量不足(90%) ● 使用率 95% 時　：ハードディスク残量不足(95%) ● 使用率 100% 時：録画停止(HDD フル)
ハードディスク書き込み異常	イベント発生画面*1	ハードディスクに書き込み異常が発生しました。
	メールメッセージ	Date　　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：[プログラムイベント名称] Devices　：[RECORDER] [IP アドレス] Type　　：HDD Write Failure
	システムログ	ハードディスクに書き込み異常が発生しました。
ハードディスクドライブ異常	イベント発生画面*1	ハードディスクに異常が発生しました。(HDDX) ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。
	メールメッセージ	Date　　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：[プログラムイベント名称] Devices　：[RECORDER] [IP アドレス] Type　　：HDD X Alert ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。
	システムログ	ハードディスクに異常が発生しました。(HDDX) ※ 下線部はハードディスクの番号を表します。
ファン異常 (ファン、ファン 1、ファン 2)	イベント発生画面*1	ファン X 異常 ※ ファンが複数ある機器は、下線部にファンの番号を表示します。
	メールメッセージ	Date　　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：[プログラムイベント名称] Devices　：[RECORDER] [IP アドレス] Type　　：Fan X Alert ※ ファンが複数ある機器は、下線部にファンの番号を表示します。
	システムログ	ファン X が停止しました。 ※ ファンが複数ある機器は、下線部にファンの番号を表示します。
【N-R508P のみ】 PoE 供給電力超過	イベント発生画面*1	PoE 供給電力超過が発生しました。
	ヘルスチェックログ	接続台数が正常時より減少します。
	メールメッセージ	Date　　：yyyy/mm/dd hh:mm:ss *2 EventName：[プログラムイベント名称] Devices　：[RECORDER] [IP アドレス] Type　　：PoE excess power error
	システムログ	PoE 供給電力が上限に達しました。

*1 ブザー鳴動期間を「連続」にした場合に表示されます(☞ P. 2-89「ブザー鳴動の期間を設定する」)。イベント発生画面で「OK」をクリックすると、ブザーが停止し、イベント発生画面は閉じられます。

*2 y (年)、m (月)、d (日)、h (時)、m (分)、s (秒) を表します。

■ 異常への対応

ブザーが鳴動している場合、本機前面のブザー停止キーを押して鳴動を停止することができます。

異常の種類	対　　処
カメラの異常	カメラの取扱説明書をご覧ください。
【N-R508P のみ】 PoE 給電している機器との通信の異常	販売店にお問い合わせください。
通信の異常、録画動作の異常	ネットワークの接続状態を確認してください。
録画残量の減少	録画容量使用率が 100% になると録画を停止します。 録画を再開するには上書きを許可するか、録画を削除(全削除)してください。 上書きする場合、必要な録画データは、事前にリムーバブルメディアにエクスポートまたは、バックアップをしてください。 上書きの設定(☞ P. 2-51「上書き録画の設定をする」) 録画の削除(☞ P. 2-112「録画データの全消去」)
ファン異常(ファン、ファン 1、ファン 2)	ファンは本機の内部の熱を放出する部品です。ファンが故障すると内部温度が上昇し、機器が故障する原因となります。 本機前面のファン異常 LED が点灯している場合は、速やかに本機を終了して電源を切り、販売店にお問い合わせください。
ハードディスク書き込み異常	ハードディスクへのデータ書き込みに失敗しました。 [N-R500R] 本機前面の HDD ステータス LED が赤色に点灯している場合は、該当の HDD を交換する必要があります。(☞ P. 1-4「HDD ユニットについて(N-R500R のみ)」) [N-R508P/516/532] ハードディスクへの再接続を行い、復旧を試みます。再接続後も本機前面の HDD 異常 LED が点灯している場合は、販売店にお問い合わせください。復旧のための再接続が行われると、システムログに記録が残ります。(☞ P. 3-54「システムログ」)*
ハードディスクドライブ異常	ハードディスクとの接続に失敗しました。 [N-R500R] 本機前面の HDD ステータス LED が赤色に点灯している場合は、該当の HDD を交換する必要があります。(☞ P. 1-4「HDD ユニットについて(N-R500R のみ)」) [N-R508P/516/532] ハードディスクへの再接続を行い、復旧を試みます。再接続後も本機前面の HDD 異常 LED が点灯している場合は、販売店にお問い合わせください。復旧のための再接続が行われると、システムログに記録が残ります。(☞ P. 3-54「システムログ」)*
【N-R508P のみ】 PoE 供給電力超過	本機の LAN ポート No.1 ～ 8 から給電している機器の構成を確認してください。

* 再接続による復旧後、録画が再開されるまで最大 15 分かかる場合があります。

メ　モ

ブザー鳴動期間を「連続」に設定し、ハードディスク書き込み異常またはハードディスクドライブ異常によってブザーが鳴動した場合、異常からの復旧時にイベント発生画面は自動的に閉じられ、ブザーは停止します。

ご注意

本機は安定した動作を継続するために必要と判断した場合、自動的に再起動することがあります。再起動の際には、システムログに「機器の保護のため xx 月 xx 日 xx 時に再起動を行いました」と記録を残して録画を再開し、ライブ画面の表示を行います。

■ その他のメッセージ情報と対応

表示場所	表示内容	対処
ライブ画面 動作ログ表示領域	カメラ側の設定値がネットワークレコーダーとの接続に対応していない可能性があります。カメラの設定を初期化してください。	ネットワークカメラの初期化を行ってください。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。
	［カメラ名称］と接続できません（401 Unauthorized）。	ネットワークレコーダーのカメラパラメーター設定で入力したユーザー名とパスワードが、カメラが持つユーザー名とパスワードに一致していません。
	［カメラ名称］と接続できません（486 Busy）。	ネットワークカメラと接続をするネットワークレコーダーやリモートビューアーの台数を減らしてください。
		ネットワークカメラのファームウェアのアップロードが完了するまでお待ちください。
	［カメラ名称］と接続できません（500 Internal Server Error）。	繰り返し表示される場合は機器に異常が発生しています。販売店にお問い合わせください。
	［カメラ名称］と接続できません（603 Decline）。	繰り返し表示される場合は機器に異常が発生しています。販売店にお問い合わせください。
	［カメラ名称］と接続できません（TCP No Response）。	接続先のネットワークカメラやネットワークの機器の動作状態を確認してください。
再生画面 動作ログ表示領域	リムーバブルメディアの容量が足りません。	リムーバブルメディアの空き容量を増やして使用してください。
	ファイル［時刻］のエクスポートに失敗しました。	録画のエクスポート（バックアップ）中にリムーバブルメディアを抜くなどの操作をした場合に表示されます。もう一度操作を行ってください。
	ファイル［カメラ名称のファイル名］のバックアップが失敗しました。	
再生画面 情報表示部	既にエクスポートまたはバックアップ動作中です。	本機に接続しているリモートビューアーでエクスポートまたはバックアップが完了したあと、再度実行してください。

第 4 章

補足・仕様

ファイルサイズ一覧表

カメラのシリーズ、録画設定の画像サイズ、画質、フレームレート、音声の有無の設定条件でファイルサイズが異なります。以下の表は各設定条件での 1 フレームあたりのファイルサイズを表します。

※ 録画のフレームレートは、1 秒間あたりの録画する画像枚数を表します。単位は fps（frame per second）を使用しています。

※ Netcansee シリーズのファイルサイズは、記録する画像により変動します。

※ ファイルサイズは参考値です。保証するものではありません。

※ 画質の「最高 +」は TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズのみ設定できます。

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

音声記録：なし　　単位：KB

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	254.6	113.4	69.2	54.5	41.8
	最高	223.3	100.9	56.7	42.0	27.2
	高	192.1	75.9	50.5	37.8	21.0
	標準	129.6	63.4	38.0	33.6	16.8
	中	113.9	38.4	31.7	25.3	14.7
	低	98.3	32.2	19.2	21.1	12.7
2560 × 1440（16:9）	最高 +	223.3	75.9	59.8	46.1	33.5
	最高	160.8	63.4	44.2	33.6	23.1
	高	102.2	50.9	31.7	29.5	18.9
	標準	98.3	38.4	25.5	21.1	14.7
	中	82.7	24.3	19.2	17.0	10.6
	低	74.9	20.4	12.2	12.8	8.5
1920 × 1440（4:3）	最高 +	192.1	57.2	50.5	37.8	23.1
	最高	129.6	44.7	31.7	29.5	18.9
	高	117.8	32.2	25.5	21.1	14.7
	標準	102.2	24.3	19.2	17.0	10.6
	中	82.7	22.8	12.2	12.8	8.5
	低	67.1	19.7	11.4	8.6	6.4
1920 × 1080（16:9）	最高 +	160.8	50.9	44.2	33.6	21.0
	最高	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	高	113.9	25.9	19.2	17.0	12.7
	標準	98.3	22.8	13.0	12.8	8.5
	中	67.1	19.7	11.4	8.6	6.4
	低	51.4	13.4	9.8	7.6	4.3
1280 × 960（4:3）	最高 +	141.3	41.5	27.0	26.3	17.3
	最高	106.1	28.3	20.8	18.0	13.2
	高	74.9	21.2	14.1	13.8	9.0
	標準	59.2	15.0	10.6	9.4	6.9
	中	43.6	11.8	7.5	7.1	4.7
	低	28.0	8.7	5.9	5.0	3.5
1280 × 720（16:9）	最高 +	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	最高	98.3	25.9	19.2	17.0	12.7
	高	67.1	19.7	13.0	12.8	8.5
	標準	51.4	13.4	9.8	8.6	6.4
	中	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
	低	24.1	7.2	5.1	4.5	3.3

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	71.0	20.4	13.0	10.7	6.4
	最高	53.4	14.2	10.2	7.9	4.3
	高	37.8	10.7	7.1	6.8	3.9
	標準	25.1	7.6	5.3	4.7	3.4
	中	17.2	5.0	3.8	3.6	2.4
	低	17.2	3.4	2.5	2.5	1.8
640 × 360 (16:9)	最高 +	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4
	最高	51.4	13.4	9.8	7.6	4.3
	高	35.8	10.3	6.7	6.6	3.8
	標準	24.1	7.2	5.1	4.5	3.3
	中	16.3	4.8	3.6	3.4	2.2
	低	16.3	3.3	2.4	2.4	1.7

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.264）］

音声記録：なし　　単位：KB

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	317.1	125.9	75.5	67.0	50.2
	最高	254.6	113.4	63.0	54.5	33.5
	高	223.3	88.4	56.7	42.0	27.2
	標準	160.8	75.9	44.2	37.8	21.0
	中	137.4	50.9	38.0	29.5	18.9
	低	129.6	38.4	25.5	25.3	14.7
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	238.9	94.7	72.3	58.6	41.8
	最高	223.3	75.9	47.3	46.1	29.3
	高	176.4	63.4	41.1	37.8	23.1
	標準	160.8	57.2	34.8	29.5	18.9
	中	129.6	41.5	25.5	25.3	14.7
	低	113.9	35.3	20.8	17.0	12.7
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	223.3	88.4	63.0	54.5	35.6
	最高	207.7	57.2	44.2	37.8	27.2
	高	168.6	44.7	31.7	29.5	18.9
	標準	137.4	38.4	25.5	21.1	14.7
	中	106.1	32.2	19.2	17.0	10.6
	低	74.9	22.8	16.1	12.8	8.5
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	223.3	75.9	63.0	50.3	33.5
	最高	192.1	50.9	38.0	33.6	25.2
	高	160.8	38.4	25.5	25.3	16.8
	標準	129.6	32.2	19.2	17.0	12.7
	中	98.3	25.9	16.1	12.8	8.5
	低	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4
1280 × 960 (4:3)	最高 +	207.7	54.0	39.5	34.7	26.2
	最高	141.3	41.5	27.0	26.3	17.3
	高	106.1	28.3	20.8	18.0	13.2
	標準	74.9	21.2	14.1	13.8	9.0
	中	59.2	15.0	10.6	9.4	6.9
	低	43.6	11.8	7.5	7.1	4.7

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
1280 × 720 (16:9)	最高 +	192.1	50.9	38.0	33.6	25.2
	最高	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	高	98.3	25.9	19.2	17.0	12.7
	標準	67.1	19.7	13.0	12.8	8.5
	中	51.4	13.4	9.8	8.6	6.4
	低	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
640 × 480 (4:3)	最高 +	102.2	25.9	19.2	14.9	8.5
	最高	71.0	20.4	13.0	10.7	6.4
	高	53.4	14.2	10.2	8.6	5.4
	標準	37.8	10.7	7.1	6.8	4.3
	中	21.2	7.6	5.3	4.7	3.4
	低	21.2	4.2	3.8	3.6	2.4
640 × 360 (16:9)	最高 +	98.3	25.9	19.2	14.9	8.5
	最高	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4
	高	51.4	13.4	9.8	8.6	5.4
	標準	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
	中	20.2	7.2	5.1	4.5	3.3
	低	20.2	4.0	3.6	3.4	2.2

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

音声記録：なし

単位：KB

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4
	最高	51.4	13.4	9.8	7.6	4.3
	高	35.8	10.3	6.7	6.6	3.8
	標準	24.1	7.2	5.1	4.5	3.3
	中	16.3	4.8	3.6	3.4	2.2
	低	16.3	3.3	2.4	2.4	1.7
720p (1280 × 720)	最高 +	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	最高	98.3	25.9	19.2	17.0	12.7
	高	67.1	19.7	13.0	12.8	8.5
	標準	51.4	13.4	9.8	8.6	6.4
	中	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
	低	24.1	7.2	5.1	4.5	3.3
1080p (1920 × 1080)	最高 +	160.8	50.9	44.2	33.6	21.0
	最高	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	高	113.9	25.9	19.2	17.0	12.7
	標準	98.3	22.8	13.0	12.8	8.5
	中	67.1	19.7	11.4	8.6	6.4
	低	51.4	13.4	9.8	7.6	4.3

[TRIFORA (N-C5) シリーズ (H.264)、TRIFORA (N-C3) シリーズ]

音声記録：なし

単位：KB

画像サイズ	画　質	フレームレート別のファイルサイズ				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	98.3	25.9	19.2	14.9	8.5
	最高	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4
	高	51.4	13.4	9.8	8.6	5.4
	標準	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
	中	20.2	7.2	5.1	4.5	3.3
	低	20.2	4.0	3.6	3.4	2.2
720p (1280 × 720)	最高 +	192.1	50.9	38.0	33.6	25.2
	最高	129.6	38.4	25.5	25.3	16.8
	高	98.3	25.9	19.2	17.0	12.7
	標準	67.1	19.7	13.0	12.8	8.5
	中	51.4	13.4	9.8	8.6	6.4
	低	35.8	10.3	6.7	6.6	4.3
1080p (1920 × 1080)	最高 +	223.3	75.9	63.0	50.3	33.5
	最高	192.1	50.9	38.0	33.6	25.2
	高	160.8	38.4	25.5	25.3	16.8
	標準	129.6	32.2	19.2	17.0	12.7
	中	98.3	25.9	16.1	12.8	8.5
	低	67.1	19.7	13.0	10.7	6.4

[Netcansee シリーズ]

音声記録：なし

単位：KB

画像サイズ	画　質	一般値	最大値
D1 720 × 480	1 (高)	46	100
	2	40	90
	3	34	75
	4	28	60
	5 (低)	22	50
SXVGA 1280 × 960	1 (高)	140	300
	2	122	290
	3	104	270
	4	86	240
	5 (低)	68	200

メ　モ

一般値　：標準的なカメラ映像から算出されたファイルサイズです。
最大値　：映像内に細かい形状が多く、ファイルサイズが大きくなる場合のカメラ映像から算出されたファイルサイズです。

音声記録を行う場合は、以下のファイルサイズが必要になります。
1 フレームあたりのファイルサイズを計算する場合は、「1 秒あたりの音声記録のファイルサイズ」を録画するフレームレートで除算したものを上記（ファイルサイズ一覧表）の数値に加算してください。

［例］TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）
　　録画設定：1080p ／標準／ 5 fps、1 秒あたりの音声記録のファイルサイズ：8 KB の場合
　　1 フレームあたりの音声記録のファイルサイズ ：8（KB）÷ 5（fps）＝ 0.4（KB）
　　1 フレームあたりのファイルサイズ　　：22.8（KB）+ 0.4（KB）＝ 23.2（KB）

［1 秒あたりの音声記録のファイルサイズ］

TRIFORA（N-C6）シリーズ：8 KB ／ 12 KB（選択可）
TRIFORA（N-C5）シリーズ：2 KB ／ 4 KB ／ 8 KB（選択可）
TRIFORA（N-C3）シリーズ：8 KB

メ　モ

- TRIFORA（N-C5）シリーズのファイルサイズの設定についてはカメラの取扱説明書をご覧ください。
- TRIFORA（N-C3）シリーズのファイルサイズは 8 KB で固定になります。

記録時間表

ファイルサイズ一覧表を元に、ネットワークレコーダーで録画できる記録時間を算出しています。

※ 録画のフレームレートは、1 秒間あたりの録画する画像枚数を表します。単位は fps（frame per second）を使用しています。

※ 記録時間表は参考値です。記録時間を保証するものではありません。

※ カメラの画像サイズ、画質、録画のフレームレート、音声の有無を、すべて同一に設定した場合に記録できる時間を表します。

※ 記録時間は記録する画像により変動します。ここで示す値は、固定カメラの映像や動きの多い映像を元に算出された平均の値です。

※ 画質の「最高 +」は TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズのみ設定できます。

※ Netcansee シリーズで SXVGA 録画を行う場合、録画可能台数に制限があります。
以下の表を参照し、SXVGA 録画の台数に応じて録画可能台数を確認してください。

● N-R500R

録画のビットレートは、すべてのカメラのビットレートを合計して 384 Mbps 以下になるように設定してください。

● N-R508P4、N-R508P8

Netcansee シリーズ（SXVGA）の録画台数	0	1	2	3	4
TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズ（D1）の録画可能台数	8	6	4	2	0

● N-R516-4、N-R516-8

Netcansee シリーズ（SXVGA）の録画台数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズ（D1）の録画可能台数	16	14	12	10	8	6	4	2	0

● N-R532-8、N-R532-12、N-R532-16、N-R532-24

Netcansee シリーズ（SXVGA）の録画台数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズ（D1）の録画可能台数	32	30	28	26	24	22	20	18	16	14	12	10	8	6	4	2	0

● 時間ー日数換算表

1 日	1 週間	1 カ月（31 日）	3 カ月（92 日）	6 カ月（184 日）	1 年（365 日）
24 時間	168 時間	744 時間	2,208 時間	4,416 時間	8,760 時間

● N-R500R + N-HU-16S

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	11964	5371	4401	3728	2428
	最高	13639	6036	5371	4838	3728
	高	15858	8024	6036	5371	4838
	標準	23509	9606	8024	6036	6036
	中	26733	15858	9606	8024	6890
	低	30982	18940	15858	9606	8024
2560 × 1440（16:9）	最高 +	13639	8024	5090	4401	3032
	最高	18940	9606	6890	6036	4401
	高	29798	11964	9606	6890	5371
	標準	30982	15858	11964	9606	6890
	中	36837	25017	15858	11964	9606
	低	40682	29798	25017	15858	11964
1920 × 1440（4:3）	最高 +	15858	10656	6036	5371	4401
	最高	23509	13639	9606	6890	5371
	高	25847	18940	11964	9606	6890
	標準	29798	25017	15858	11964	9606
	中	36837	26733	25017	15858	11964
	低	45422	30982	26733	23509	15858
1920 × 1080（16:9）	最高 +	18940	11964	6890	6036	4838
	最高	23509	15858	11964	8024	6036
	高	26733	23509	15858	11964	8024
	標準	30982	26733	23509	15858	11964
	中	45422	30982	26733	23509	15858
	低	59222	45422	30982	26733	23509
1280 × 960（4:3）	最高 +	21559	14665	11273	7707	5855
	最高	28701	21559	14665	11273	7707
	高	40682	28701	21559	14665	11273
	標準	51412	40682	28701	21559	14665
	中	69831	51412	40682	28701	21559
	低	108815	69831	51412	40682	28701
1280 × 720（16:9）	最高 +	23509	15858	11964	8024	6036
	最高	30982	23509	15858	11964	8024
	高	45422	30982	23509	15858	11964
	標準	59222	45422	30982	23509	15858
	中	85069	59222	45422	30982	23509
	低	126465	85069	59222	45422	30982
640 × 480（4:3）	最高 +	42921	29798	23509	18940	15858
	最高	57055	42921	29798	25847	23509
	高	80668	57055	42921	29798	25847
	標準	121536	80668	57055	42921	29798
	中	176592	121536	80668	57055	42921
	低	176592	176592	121536	80668	57055

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	45422	30982	23509	18940	15858
	最高	59222	45422	30982	26733	23509
	高	85069	59222	45422	30982	26733
	標準	126465	85069	59222	45422	30982
	中	187191	126465	85069	59222	45422
	低	187191	187191	126465	85069	59222

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.264）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	9606	4838	4036	3032	2024
	最高	11964	5371	4838	3728	3032
	高	13639	6890	5371	4838	3728
	標準	18940	8024	6890	5371	4838
	中	22172	11964	8024	6890	5371
	低	23509	15858	11964	8024	6890
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	12747	6435	4211	3463	2428
	最高	13639	8024	6435	4401	3463
	高	17263	9606	7414	5371	4401
	標準	18940	10656	8744	6890	5371
	中	23509	14665	11964	8024	6890
	低	26733	17263	14665	11964	8024
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	13639	6890	4838	3728	2854
	最高	14665	10656	6890	5371	3728
	高	18062	13639	9606	6890	5371
	標準	22172	15858	11964	9606	6890
	中	28701	18940	15858	11964	9606
	低	40682	26733	18940	15858	11964
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	13639	8024	4838	4036	3032
	最高	15858	11964	8024	6036	4036
	高	18940	15858	11964	8024	6036
	標準	23509	18940	15858	11964	8024
	中	30982	23509	18940	15858	11964
	低	45422	30982	23509	18940	15858
1280 × 960 (4:3)	最高 +	14665	11273	7707	5855	3876
	最高	21559	14665	11273	7707	5855
	高	28701	21559	14665	11273	7707
	標準	40682	28701	21559	14665	11273
	中	51412	40682	28701	21559	14665
	低	69831	51412	40682	28701	21559
1280 × 720 (16:9)	最高 +	15858	11964	8024	6036	4036
	最高	23509	15858	11964	8024	6036
	高	30982	23509	15858	11964	8024
	標準	45422	30982	23509	15858	11964
	中	59222	45422	30982	23509	15858
	低	85069	59222	45422	30982	23509

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	29798	23509	15858	13639	11964
	最高	42921	29798	23509	18940	15858
	高	57055	42921	29798	23509	18940
	標準	80668	57055	42921	29798	23509
	中	143981	80668	57055	42921	29798
	低	143981	143981	80668	57055	42921
640 × 360 (16:9)	最高 +	30982	23509	15858	13639	11964
	最高	45422	30982	23509	18940	15858
	高	59222	45422	30982	23509	18940
	標準	85069	59222	45422	30982	23509
	中	150949	85069	59222	45422	30982
	低	150949	150949	85069	59222	45422

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	45655	31141	23629	19037	15939
	最高	59526	45655	31141	26870	23629
	高	85506	59526	45655	31141	26870
	標準	127114	85506	59526	45655	31141
	中	188151	127114	85506	59526	45655
	低	188151	188151	127114	85506	59526
720 p (1280 × 720)	最高 +	23629	15939	12026	8065	6067
	最高	31141	23629	15939	12026	8065
	高	45655	31141	23629	15939	12026
	標準	59526	45655	31141	23629	15939
	中	85506	59526	45655	31141	23629
	低	127114	85506	59526	45655	31141
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	19037	12026	6925	6067	4863
	最高	23629	15939	12026	8065	6067
	高	26870	23629	15939	12026	8065
	標準	31141	26870	23629	15939	12026
	中	45655	31141	26870	23629	15939
	低	59526	45655	31141	26870	23629

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	31141	23629	15939	13709	12026
	最高	45655	31141	23629	19037	15939
	高	59526	45655	31141	23629	19037
	標準	85506	59526	45655	31141	23629
	中	151724	85506	59526	45655	31141
	低	151724	151724	85506	59526	45655
720 p（1280 × 720）	最高 +	15939	12026	8065	6067	4057
	最高	23629	15939	12026	8065	6067
	高	31141	23629	15939	12026	8065
	標準	45655	31141	23629	15939	12026
	中	59526	45655	31141	23629	15939
	低	85506	59526	45655	31141	23629
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	13709	8065	4863	4057	3047
	最高	15939	12026	8065	6067	4057
	高	19037	15939	12026	8065	6067
	標準	23629	19037	15939	12026	8065
	中	31141	23629	19037	15939	12026
	低	45655	31141	23629	19037	15939

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	60556	31705	21474	13051
	2	68712	36205	24578	14965
	3	79406	42194	28730	17538
	4	94043	50556	34570	21177
	5（低）	115295	63051	43390	26723
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	21177	10758	7210	4345
	2	24189	12316	8261	4981
	3	28201	14402	9670	5836
	4	33806	17339	11659	7045
	5（低）	42194	21780	14678	8885

● N-R500R + N-HU-32S

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：32 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	24113	10824	8869	7512	4893
	最高	27488	12165	10824	9750	7512
	高	31960	16172	12165	10824	9750
	標準	47379	19360	16172	12165	12165
	中	53877	31960	19360	16172	13885
	低	62441	38172	31960	19360	16172
2560 × 1440（16:9）	最高 +	27488	16172	10259	8869	6110
	最高	38172	19360	13885	12165	8869
	高	60055	24113	19360	13885	10824
	標準	62441	31960	24113	19360	13885
	中	74242	50420	31960	24113	19360
	低	81989	60055	50420	31960	24113
1920 × 1440（4:3）	最高 +	31960	21477	12165	10824	8869
	最高	47379	27488	19360	13885	10824
	高	52091	38172	24113	19360	13885
	標準	60055	50420	31960	24113	19360
	中	74242	53877	50420	31960	24113
	低	91542	62441	53877	47379	31960
1920 × 1080（16:9）	最高 +	38172	24113	13885	12165	9750
	最高	47379	31960	24113	16172	12165
	高	53877	47379	31960	24113	16172
	標準	62441	53877	47379	31960	24113
	中	91542	62441	53877	47379	31960
	低	119356	91542	62441	53877	47379
1280 × 960（4:3）	最高 +	43449	29556	22719	15532	11800
	最高	57844	43449	29556	22719	15532
	高	81989	57844	43449	29556	22719
	標準	103615	81989	57844	43449	29556
	中	140736	103615	81989	57844	43449
	低	219304	140736	103615	81989	57844
1280 × 720（16:9）	最高 +	47379	31960	24113	16172	12165
	最高	62441	47379	31960	24113	16172
	高	91542	62441	47379	31960	24113
	標準	119356	91542	62441	47379	31960
	中	171448	119356	91542	62441	47379
	低	254876	171448	119356	91542	62441
640 × 480（4:3）	最高 +	86503	60055	47379	38172	31960
	最高	114989	86503	60055	52091	47379
	高	162578	114989	86503	60055	52091
	標準	244944	162578	114989	86503	60055
	中	355901	244944	162578	114989	86503
	低	355901	355901	244944	162578	114989

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	91542	62441	47379	38172	31960
	最高	119356	91542	62441	53877	47379
	高	171448	119356	91542	62441	53877
	標準	254876	171448	119356	91542	62441
	中	377263	254876	171448	119356	91542
	低	377263	377263	254876	171448	119356

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：32 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	19360	9750	8135	6110	4080
	最高	24113	10824	9750	7512	6110
	高	27488	13885	10824	9750	7512
	標準	38172	16172	13885	10824	9750
	中	44684	24113	16172	13885	10824
	低	47379	31960	24113	16172	13885
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	25690	12969	8486	6979	4893
	最高	27488	16172	12969	8869	6979
	高	34791	19360	14942	10824	8869
	標準	38172	21477	17623	13885	10824
	中	47379	29556	24113	16172	13885
	低	53877	34791	29556	24113	16172
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	27488	13885	9750	7512	5752
	最高	29556	21477	13885	10824	7512
	高	36403	27488	19360	13885	10824
	標準	44684	31960	24113	19360	13885
	中	57844	38172	31960	24113	19360
	低	81989	53877	38172	31960	24113
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	27488	16172	9750	8135	6110
	最高	31960	24113	16172	12165	8135
	高	38172	31960	24113	16172	12165
	標準	47379	38172	31960	24113	16172
	中	62441	47379	38172	31960	24113
	低	91542	62441	47379	38172	31960
1280 × 960 (4:3)	最高 +	29556	22719	15532	11800	7811
	最高	43449	29556	22719	15532	11800
	高	57844	43449	29556	22719	15532
	標準	81989	57844	43449	29556	22719
	中	103615	81989	57844	43449	29556
	低	140736	103615	81989	57844	43449
1280 × 720 (16:9)	最高 +	31960	24113	16172	12165	8135
	最高	47379	31960	24113	16172	12165
	高	62441	47379	31960	24113	16172
	標準	91542	62441	47379	31960	24113
	中	119356	91542	62441	47379	31960
	低	171448	119356	91542	62441	47379

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	60055	47379	31960	27488	24113
	最高	86503	60055	47379	38172	31960
	高	114989	86503	60055	47379	38172
	標準	162578	114989	86503	60055	47379
	中	290177	162578	114989	86503	60055
	低	290177	290177	162578	114989	86503
640 × 360 (16:9)	最高 +	62441	47379	31960	27488	24113
	最高	91542	62441	47379	38172	31960
	高	119356	91542	62441	47379	38172
	標準	171448	119356	91542	62441	47379
	中	304222	171448	119356	91542	62441
	低	304222	304222	171448	119356	91542

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：32 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	91775	62600	47500	38269	32042
	最高	119660	91775	62600	54014	47500
	高	171884	119660	91775	62600	54014
	標準	255525	171884	119660	91775	62600
	中	378224	255525	171884	119660	91775
	低	378224	378224	255525	171884	119660
720 p (1280 × 720)	最高 +	47500	32042	24174	16213	12196
	最高	62600	47500	32042	24174	16213
	高	91775	62600	47500	32042	24174
	標準	119660	91775	62600	47500	32042
	中	171884	119660	91775	62600	47500
	低	255525	171884	119660	91775	62600
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	38269	24174	13921	12196	9775
	最高	47500	32042	24174	16213	12196
	高	54014	47500	32042	24174	16213
	標準	62600	54014	47500	32042	24174
	中	91775	62600	54014	47500	32042
	低	119660	91775	62600	54014	47500

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：32 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	62600	47500	32042	27558	24174
	最高	91775	62600	47500	38269	32042
	高	119660	91775	62600	47500	38269
	標準	171884	119660	91775	62600	47500
	中	304997	171884	119660	91775	62600
	低	304997	304997	171884	119660	91775
720 p（1280 × 720）	最高 +	32042	24174	16213	12196	8155
	最高	47500	32042	24174	16213	12196
	高	62600	47500	32042	24174	16213
	標準	91775	62600	47500	32042	24174
	中	119660	91775	62600	47500	32042
	低	171884	119660	91775	62600	47500
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	27558	16213	9775	8155	6126
	最高	32042	24174	16213	12196	8155
	高	38269	32042	24174	16213	12196
	標準	47500	38269	32042	24174	16213
	中	62600	47500	38269	32042	24174
	低	91775	62600	47500	38269	32042

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：32 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	121731	63735	43168	26236
	2	138126	72780	49407	30084
	3	159623	84818	57753	35254
	4	189046	101627	69493	42571
	5（低）	231766	126746	87223	53720
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	42571	21626	14494	8734
	2	48626	24758	16607	10013
	3	56689	28951	19440	11731
	4	67958	34855	23438	14161
	5（低）	84818	43782	29507	17860

● N-R500R + N-HU-64S

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：64 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	48410	21732	17806	15082	9823
	最高	55185	24424	21732	19574	15082
	高	64165	32467	24424	21732	19574
	標準	95120	38867	32467	24424	24424
	中	108166	64165	38867	32467	27877
	低	125359	76635	64165	38867	32467
2560 × 1440（16:9）	最高 +	55185	32467	20597	17806	12267
	最高	76635	38867	27877	24424	17806
	高	120568	48410	38867	27877	21732
	標準	125359	64165	48410	38867	27877
	中	149051	101224	64165	48410	38867
	低	164605	120568	101224	64165	48410
1920 × 1440（4:3）	最高 +	64165	43117	24424	21732	17806
	最高	95120	55185	38867	27877	21732
	高	104580	76635	48410	38867	27877
	標準	120568	101224	64165	48410	38867
	中	149051	108166	101224	64165	48410
	低	183784	125359	108166	95120	64165
1920 × 1080（16:9）	最高 +	76635	48410	27877	24424	19574
	最高	95120	64165	48410	32467	24424
	高	108166	95120	64165	48410	32467
	標準	125359	108166	95120	64165	48410
	中	183784	125359	108166	95120	64165
	低	239624	183784	125359	108166	95120
1280 × 960（4:3）	最高 +	87230	59337	45611	31183	23690
	最高	116129	87230	59337	45611	31183
	高	164605	116129	87230	59337	45611
	標準	208022	164605	116129	87230	59337
	中	282547	208022	164605	116129	87230
	低	440283	282547	208022	164605	116129
1280 × 720（16:9）	最高 +	95120	64165	48410	32467	24424
	最高	125359	95120	64165	48410	32467
	高	183784	125359	95120	64165	48410
	標準	239624	183784	125359	95120	64165
	中	344205	239624	183784	125359	95120
	低	511699	344205	239624	183784	125359
640 × 480（4:3）	最高 +	173667	120568	95120	76635	64165
	最高	230856	173667	120568	104580	95120
	高	326398	230856	173667	120568	104580
	標準	491758	326398	230856	173667	120568
	中	714520	491758	326398	230856	173667
	低	714520	714520	491758	326398	230856

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	183784	125359	95120	76635	64165
	最高	239624	183784	125359	108166	95120
	高	344205	239624	183784	125359	108166
	標準	511699	344205	239624	183784	125359
	中	757408	511699	344205	239624	183784
	低	757408	757408	511699	344205	239624

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.264）］

HDD 容量：64 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	38867	19574	16331	12267	8190
	最高	48410	21732	19574	15082	12267
	高	55185	27877	21732	19574	15082
	標準	76635	32467	27877	21732	19574
	中	89710	48410	32467	27877	21732
	低	95120	64165	48410	32467	27877
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	51576	26036	17037	14010	9823
	最高	55185	32467	26036	17806	14010
	高	69847	38867	29997	21732	17806
	標準	76635	43117	35380	27877	21732
	中	95120	59337	48410	32467	27877
	低	108166	69847	59337	48410	32467
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	55185	27877	19574	15082	11549
	最高	59337	43117	27877	21732	15082
	高	73084	55185	38867	27877	21732
	標準	89710	64165	48410	38867	27877
	中	116129	76635	64165	48410	38867
	低	164605	108166	76635	64165	48410
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	55185	32467	19574	16331	12267
	最高	64165	48410	32467	24424	16331
	高	76635	64165	48410	32467	24424
	標準	95120	76635	64165	48410	32467
	中	125359	95120	76635	64165	48410
	低	183784	125359	95120	76635	64165
1280 × 960 (4:3)	最高 +	59337	45611	31183	23690	15682
	最高	87230	59337	45611	31183	23690
	高	116129	87230	59337	45611	31183
	標準	164605	116129	87230	59337	45611
	中	208022	164605	116129	87230	59337
	低	282547	208022	164605	116129	87230
1280 × 720 (16:9)	最高 +	64165	48410	32467	24424	16331
	最高	95120	64165	48410	32467	24424
	高	125359	95120	64165	48410	32467
	標準	183784	125359	95120	64165	48410
	中	239624	183784	125359	95120	64165
	低	344205	239624	183784	125359	95120

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	120568	95120	64165	55185	48410
	最高	173667	120568	95120	76635	64165
	高	230856	173667	120568	95120	76635
	標準	326398	230856	173667	120568	95120
	中	582570	326398	230856	173667	120568
	低	582570	582570	326398	230856	173667
640 × 360 (16:9)	最高 +	125359	95120	64165	55185	48410
	最高	183784	125359	95120	76635	64165
	高	239624	183784	125359	95120	76635
	標準	344205	239624	183784	125359	95120
	中	610768	344205	239624	183784	125359
	低	610768	610768	344205	239624	183784

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：64 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	184017	125518	95241	76732	64246
	最高	239928	184017	125518	108303	95241
	高	344641	239928	184017	125518	108303
	標準	512348	344641	239928	184017	125518
	中	758368	512348	344641	239928	184017
	低	758368	758368	512348	344641	239928
720 p (1280 × 720)	最高 +	95241	64246	48472	32508	24454
	最高	125518	95241	64246	48472	32508
	高	184017	125518	95241	64246	48472
	標準	239928	184017	125518	95241	64246
	中	344641	239928	184017	125518	95241
	低	512348	344641	239928	184017	125518
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	76732	48472	27912	24454	19599
	最高	95241	64246	48472	32508	24454
	高	108303	95241	64246	48472	32508
	標準	125518	108303	95241	64246	48472
	中	184017	125518	108303	95241	64246
	低	239928	184017	125518	108303	95241

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：64 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	125518	95241	64246	55255	48472
	最高	184017	125518	95241	76732	64246
	高	239928	184017	125518	95241	76732
	標準	344641	239928	184017	125518	95241
	中	611542	344641	239928	184017	125518
	低	611542	611542	344641	239928	184017
720 p（1280 × 720）	最高 +	64246	48472	32508	24454	16352
	最高	95241	64246	48472	32508	24454
	高	125518	95241	64246	48472	32508
	標準	184017	125518	95241	64246	48472
	中	239928	184017	125518	95241	64246
	低	344641	239928	184017	125518	95241
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	55255	32508	19599	16352	12283
	最高	64246	48472	32508	24454	16352
	高	76732	64246	48472	32508	24454
	標準	95241	76732	64246	48472	32508
	中	125518	95241	76732	64246	48472
	低	184017	125518	95241	76732	64246

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：64 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	244081	127793	86555	52605
	2	276953	145930	99064	60320
	3	320057	170067	115799	70687
	4	379051	203771	139338	85358
	5（低）	464709	254135	174888	107712
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	85358	43361	29063	17513
	2	97498	49642	33298	20077
	3	113666	58050	38978	23522
	4	136261	69887	46995	28394
	5（低）	170067	87787	59163	35810

● N-R508P4

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	4038	1813	1485	1258	819
	最高	4603	2037	1813	1633	1258
	高	5352	2708	2037	1813	1633
	標準	7934	3242	2708	2037	2037
	中	9022	5352	3242	2708	2325
	低	10457	6392	5352	3242	2708
2560 × 1440（16:9）	最高 +	4603	2708	1718	1485	1023
	最高	6392	3242	2325	2037	1485
	高	10057	4038	3242	2325	1813
	標準	10457	5352	4038	3242	2325
	中	12433	8443	5352	4038	3242
	低	13730	10057	8443	5352	4038
1920 × 1440（4:3）	最高 +	5352	3597	2037	1813	1485
	最高	7934	4603	3242	2325	1813
	高	8723	6392	4038	3242	2325
	標準	10057	8443	5352	4038	3242
	中	12433	9022	8443	5352	4038
	低	15330	10457	9022	7934	5352
1920 × 1080（16:9）	最高 +	6392	4038	2325	2037	1633
	最高	7934	5352	4038	2708	2037
	高	9022	7934	5352	4038	2708
	標準	10457	9022	7934	5352	4038
	中	15330	10457	9022	7934	5352
	低	19988	15330	10457	9022	7934
1280 × 960（4:3）	最高 +	7276	4949	3805	2601	1976
	最高	9687	7276	4949	3805	2601
	高	13730	9687	7276	4949	3805
	標準	17352	13730	9687	7276	4949
	中	23568	17352	13730	9687	7276
	低	36725	23568	17352	13730	9687
1280 × 720（16:9）	最高 +	7934	5352	4038	2708	2037
	最高	10457	7934	5352	4038	2708
	高	15330	10457	7934	5352	4038
	標準	19988	15330	10457	7934	5352
	中	28711	19988	15330	10457	7934
	低	42682	28711	19988	15330	10457
640 × 480（4:3）	最高 +	14486	10057	7934	6392	5352
	最高	19256	14486	10057	8723	7934
	高	27226	19256	14486	10057	8723
	標準	41019	27226	19256	14486	10057
	中	59600	41019	27226	19256	14486
	低	59600	59600	41019	27226	19256

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	15330	10457	7934	6392	5352
	最高	19988	15330	10457	9022	7934
	高	28711	19988	15330	10457	9022
	標準	42682	28711	19988	15330	10457
	中	63177	42682	28711	19988	15330
	低	63177	63177	42682	28711	19988

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	3242	1633	1362	1023	683
	最高	4038	1813	1633	1258	1023
	高	4603	2325	1813	1633	1258
	標準	6392	2708	2325	1813	1633
	中	7483	4038	2708	2325	1813
	低	7934	5352	4038	2708	2325
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	4302	2172	1421	1169	819
	最高	4603	2708	2172	1485	1169
	高	5826	3242	2502	1813	1485
	標準	6392	3597	2951	2325	1813
	中	7934	4949	4038	2708	2325
	低	9022	5826	4949	4038	2708
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	4603	2325	1633	1258	963
	最高	4949	3597	2325	1813	1258
	高	6096	4603	3242	2325	1813
	標準	7483	5352	4038	3242	2325
	中	9687	6392	5352	4038	3242
	低	13730	9022	6392	5352	4038
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	4603	2708	1633	1362	1023
	最高	5352	4038	2708	2037	1362
	高	6392	5352	4038	2708	2037
	標準	7934	6392	5352	4038	2708
	中	10457	7934	6392	5352	4038
	低	15330	10457	7934	6392	5352
1280 × 960 (4:3)	最高 +	4949	3805	2601	1976	1308
	最高	7276	4949	3805	2601	1976
	高	9687	7276	4949	3805	2601
	標準	13730	9687	7276	4949	3805
	中	17352	13730	9687	7276	4949
	低	23568	17352	13730	9687	7276
1280 × 720 (16:9)	最高 +	5352	4038	2708	2037	1362
	最高	7934	5352	4038	2708	2037
	高	10457	7934	5352	4038	2708
	標準	15330	10457	7934	5352	4038
	中	19988	15330	10457	7934	5352
	低	28711	19988	15330	10457	7934

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	10057	7934	5352	4603	4038
	最高	14486	10057	7934	6392	5352
	高	19256	14486	10057	7934	6392
	標準	27226	19256	14486	10057	7934
	中	48594	27226	19256	14486	10057
	低	48594	48594	27226	19256	14486
640 × 360 (16:9)	最高 +	10457	7934	5352	4603	4038
	最高	15330	10457	7934	6392	5352
	高	19988	15330	10457	7934	6392
	標準	28711	19988	15330	10457	7934
	中	50946	28711	19988	15330	10457
	低	50946	50946	28711	19988	15330

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	15344	10466	7942	6398	5357
	最高	20007	15344	10466	9031	7942
	高	28738	20007	15344	10466	9031
	標準	42723	28738	20007	15344	10466
	中	63237	42723	28738	20007	15344
	低	63237	63237	42723	28738	20007
720 p (1280 × 720)	最高 +	7942	5357	4042	2711	2039
	最高	10466	7942	5357	4042	2711
	高	15344	10466	7942	5357	4042
	標準	20007	15344	10466	7942	5357
	中	28738	20007	15344	10466	7942
	低	42723	28738	20007	15344	10466
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	6398	4042	2327	2039	1634
	最高	7942	5357	4042	2711	2039
	高	9031	7942	5357	4042	2711
	標準	10466	9031	7942	5357	4042
	中	15344	10466	9031	7942	5357
	低	20007	15344	10466	9031	7942

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	10466	7942	5357	4608	4042
	最高	15344	10466	7942	6398	5357
	高	20007	15344	10466	7942	6398
	標準	28738	20007	15344	10466	7942
	中	50994	28738	20007	15344	10466
	低	50994	50994	28738	20007	15344
720 p（1280 × 720）	最高 +	5357	4042	2711	2039	1364
	最高	7942	5357	4042	2711	2039
	高	10466	7942	5357	4042	2711
	標準	15344	10466	7942	5357	4042
	中	20007	15344	10466	7942	5357
	低	28738	20007	15344	10466	7942
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	4608	2711	1634	1364	1024
	最高	5357	4042	2711	2039	1364
	高	6398	5357	4042	2711	2039
	標準	7942	6398	5357	4042	2711
	中	10466	7942	6398	5357	4042
	低	15344	10466	7942	6398	5357

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台

単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	20353	10656	7218	4387
	2	23094	12169	8261	5030
	3	26688	14181	9656	5894
	4	31608	16992	11619	7118
	5（低）	38750	21191	14583	8982
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	7118	3616	2423	1460
	2	8130	4139	2777	1674
	3	9478	4841	3250	1961
	4	11362	5828	3919	2368
	5（低）	14181	7320	4933	2986

● N-R508P8

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	8088	3631	2975	2520	1641
	最高	9219	4080	3631	3270	2520
	高	10720	5424	4080	3631	3270
	標準	15891	6493	5424	4080	4080
	中	18071	10720	6493	5424	4657
	低	20943	12803	10720	6493	5424
2560 × 1440（16:9）	最高 +	9219	5424	3441	2975	2049
	最高	12803	6493	4657	4080	2975
	高	20142	8088	6493	4657	3631
	標準	20943	10720	8088	6493	4657
	中	24901	16911	10720	8088	6493
	低	27499	20142	16911	10720	8088
1920 × 1440（4:3）	最高 +	10720	7203	4080	3631	2975
	最高	15891	9219	6493	4657	3631
	高	17471	12803	8088	6493	4657
	標準	20142	16911	10720	8088	6493
	中	24901	18071	16911	10720	8088
	低	30703	20943	18071	15891	10720
1920 × 1080（16:9）	最高 +	12803	8088	4657	4080	3270
	最高	15891	10720	8088	5424	4080
	高	18071	15891	10720	8088	5424
	標準	20943	18071	15891	10720	8088
	中	30703	20943	18071	15891	10720
	低	40032	30703	20943	18071	15891
1280 × 960（4:3）	最高 +	14573	9913	7620	5210	3958
	最高	19401	14573	9913	7620	5210
	高	27499	19401	14573	9913	7620
	標準	34753	27499	19401	14573	9913
	中	47203	34753	27499	19401	14573
	低	73555	47203	34753	27499	19401
1280 × 720（16:9）	最高 +	15891	10720	8088	5424	4080
	最高	20943	15891	10720	8088	5424
	高	30703	20943	15891	10720	8088
	標準	40032	30703	20943	15891	10720
	中	57504	40032	30703	20943	15891
	低	85486	57504	40032	30703	20943
640 × 480（4:3）	最高 +	29013	20142	15891	12803	10720
	最高	38567	29013	20142	17471	15891
	高	54529	38567	29013	20142	17471
	標準	82154	54529	38567	29013	20142
	中	119370	82154	54529	38567	29013
	低	119370	119370	82154	54529	38567

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	30703	20943	15891	12803	10720
	最高	40032	30703	20943	18071	15891
	高	57504	40032	30703	20943	18071
	標準	85486	57504	40032	30703	20943
	中	126535	85486	57504	40032	30703
	低	126535	126535	85486	57504	40032

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	6493	3270	2728	2049	1368
	最高	8088	3631	3270	2520	2049
	高	9219	4657	3631	3270	2520
	標準	12803	5424	4657	3631	3270
	中	14987	8088	5424	4657	3631
	低	15891	10720	8088	5424	4657
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	8616	4350	2846	2341	1641
	最高	9219	5424	4350	2975	2341
	高	11669	6493	5011	3631	2975
	標準	12803	7203	5911	4657	3631
	中	15891	9913	8088	5424	4657
	低	18071	11669	9913	8088	5424
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	9219	4657	3270	2520	1929
	最高	9913	7203	4657	3631	2520
	高	12210	9219	6493	4657	3631
	標準	14987	10720	8088	6493	4657
	中	19401	12803	10720	8088	6493
	低	27499	18071	12803	10720	8088
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	9219	5424	3270	2728	2049
	最高	10720	8088	5424	4080	2728
	高	12803	10720	8088	5424	4080
	標準	15891	12803	10720	8088	5424
	中	20943	15891	12803	10720	8088
	低	30703	20943	15891	12803	10720
1280 × 960 (4:3)	最高 +	9913	7620	5210	3958	2620
	最高	14573	9913	7620	5210	3958
	高	19401	14573	9913	7620	5210
	標準	27499	19401	14573	9913	7620
	中	34753	27499	19401	14573	9913
	低	47203	34753	27499	19401	14573
1280 × 720 (16:9)	最高 +	10720	8088	5424	4080	2728
	最高	15891	10720	8088	5424	4080
	高	20943	15891	10720	8088	5424
	標準	30703	20943	15891	10720	8088
	中	40032	30703	20943	15891	10720
	低	57504	40032	30703	20943	15891

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	20142	15891	10720	9219	8088
	最高	29013	20142	15891	12803	10720
	高	38567	29013	20142	15891	12803
	標準	54529	38567	29013	20142	15891
	中	97326	54529	38567	29013	20142
	低	97326	97326	54529	38567	29013
640 × 360 (16:9)	最高 +	20943	15891	10720	9219	8088
	最高	30703	20943	15891	12803	10720
	高	40032	30703	20943	15891	12803
	標準	57504	40032	30703	20943	15891
	中	102037	57504	40032	30703	20943
	低	102037	102037	57504	40032	30703

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	30718	20953	15899	12809	10725
	最高	40051	30718	20953	18079	15899
	高	57531	40051	30718	20953	18079
	標準	85526	57531	40051	30718	20953
	中	126595	85526	57531	40051	30718
	低	126595	126595	85526	57531	40051
720 p (1280 × 720)	最高 +	15899	10725	8091	5427	4082
	最高	20953	15899	10725	8091	5427
	高	30718	20953	15899	10725	8091
	標準	40051	30718	20953	15899	10725
	中	57531	40051	30718	20953	15899
	低	85526	57531	40051	30718	20953
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	12809	8091	4659	4082	3272
	最高	15899	10725	8091	5427	4082
	高	18079	15899	10725	8091	5427
	標準	20953	18079	15899	10725	8091
	中	30718	20953	18079	15899	10725
	低	40051	30718	20953	18079	15899

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	20953	15899	10725	9224	8091
	最高	30718	20953	15899	12809	10725
	高	40051	30718	20953	15899	12809
	標準	57531	40051	30718	20953	15899
	中	102085	57531	40051	30718	20953
	低	102085	102085	57531	40051	30718
720 p（1280 × 720）	最高 +	10725	8091	5427	4082	2730
	最高	15899	10725	8091	5427	4082
	高	20953	15899	10725	8091	5427
	標準	30718	20953	15899	10725	8091
	中	40051	30718	20953	15899	10725
	低	57531	40051	30718	20953	15899
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	9224	5427	3272	2730	2050
	最高	10725	8091	5427	4082	2730
	高	12809	10725	8091	5427	4082
	標準	15899	12809	10725	8091	5427
	中	20953	15899	12809	10725	8091
	低	30718	20953	15899	12809	10725

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	40744	21333	14449	8781
	2	46232	24360	16537	10069
	3	53427	28389	19330	11800
	4	63275	34016	23260	14249
	5（低）	77574	42423	29194	17980
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	14249	7238	4851	2923
	2	16275	8287	5558	3352
	3	18974	9690	6507	3927
	4	22746	11666	7845	4740
	5（低）	28389	14654	9876	5978

● N-R516-4

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	4027	1808	1481	1254	817
	最高	4590	2031	1808	1628	1254
	高	5337	2700	2031	1808	1628
	標準	7912	3233	2700	2031	2031
	中	8997	5337	3233	2700	2319
	低	10427	6374	5337	3233	2700
2560 × 1440（16:9）	最高 +	4590	2700	1713	1481	1020
	最高	6374	3233	2319	2031	1481
	高	10028	4027	3233	2319	1808
	標準	10427	5337	4027	3233	2319
	中	12397	8419	5337	4027	3233
	低	13691	10028	8419	5337	4027
1920 × 1440（4:3）	最高 +	5337	3586	2031	1808	1481
	最高	7912	4590	3233	2319	1808
	高	8698	6374	4027	3233	2319
	標準	10028	8419	5337	4027	3233
	中	12397	8997	8419	5337	4027
	低	15286	10427	8997	7912	5337
1920 × 1080（16:9）	最高 +	6374	4027	2319	2031	1628
	最高	7912	5337	4027	2700	2031
	高	8997	7912	5337	4027	2700
	標準	10427	8997	7912	5337	4027
	中	15286	10427	8997	7912	5337
	低	19931	15286	10427	8997	7912
1280 × 960（4:3）	最高 +	7255	4935	3794	2594	1970
	最高	9659	7255	4935	3794	2594
	高	13691	9659	7255	4935	3794
	標準	17302	13691	9659	7255	4935
	中	23501	17302	13691	9659	7255
	低	36620	23501	17302	13691	9659
1280 × 720（16:9）	最高 +	7912	5337	4027	2700	2031
	最高	10427	7912	5337	4027	2700
	高	15286	10427	7912	5337	4027
	標準	19931	15286	10427	7912	5337
	中	28629	19931	15286	10427	7912
	低	42560	28629	19931	15286	10427
640 × 480（4:3）	最高 +	14445	10028	7912	6374	5337
	最高	19201	14445	10028	8698	7912
	高	27148	19201	14445	10028	8698
	標準	40902	27148	19201	14445	10028
	中	59430	40902	27148	19201	14445
	低	59430	59430	40902	27148	19201

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	15286	10427	7912	6374	5337
	最高	19931	15286	10427	8997	7912
	高	28629	19931	15286	10427	8997
	標準	42560	28629	19931	15286	10427
	中	62997	42560	28629	19931	15286
	低	62997	62997	42560	28629	19931

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	3233	1628	1358	1020	681
	最高	4027	1808	1628	1254	1020
	高	4590	2319	1808	1628	1254
	標準	6374	2700	2319	1808	1628
	中	7462	4027	2700	2319	1808
	低	7912	5337	4027	2700	2319
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	4290	2166	1417	1165	817
	最高	4590	2700	2166	1481	1165
	高	5810	3233	2495	1808	1481
	標準	6374	3586	2943	2319	1808
	中	7912	4935	4027	2700	2319
	低	8997	5810	4935	4027	2700
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	4590	2319	1628	1254	961
	最高	4935	3586	2319	1808	1254
	高	6079	4590	3233	2319	1808
	標準	7462	5337	4027	3233	2319
	中	9659	6374	5337	4027	3233
	低	13691	8997	6374	5337	4027
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	4590	2700	1628	1358	1020
	最高	5337	4027	2700	2031	1358
	高	6374	5337	4027	2700	2031
	標準	7912	6374	5337	4027	2700
	中	10427	7912	6374	5337	4027
	低	15286	10427	7912	6374	5337
1280 × 960 (4:3)	最高 +	4935	3794	2594	1970	1304
	最高	7255	4935	3794	2594	1970
	高	9659	7255	4935	3794	2594
	標準	13691	9659	7255	4935	3794
	中	17302	13691	9659	7255	4935
	低	23501	17302	13691	9659	7255
1280 × 720 (16:9)	最高 +	5337	4027	2700	2031	1358
	最高	7912	5337	4027	2700	2031
	高	10427	7912	5337	4027	2700
	標準	15286	10427	7912	5337	4027
	中	19931	15286	10427	7912	5337
	低	28629	19931	15286	10427	7912

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	10028	7912	5337	4590	4027
	最高	14445	10028	7912	6374	5337
	高	19201	14445	10028	7912	6374
	標準	27148	19201	14445	10028	7912
	中	48455	27148	19201	14445	10028
	低	48455	48455	27148	19201	14445
640 × 360 (16:9)	最高 +	10427	7912	5337	4590	4027
	最高	15286	10427	7912	6374	5337
	高	19931	15286	10427	7912	6374
	標準	28629	19931	15286	10427	7912
	中	50801	28629	19931	15286	10427
	低	50801	50801	28629	19931	15286

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	15328	10455	7933	6392	5352
	最高	19985	15328	10455	9021	7933
	高	28708	19985	15328	10455	9021
	標準	42677	28708	19985	15328	10455
	中	63170	42677	28708	19985	15328
	低	63170	63170	42677	28708	19985
720 p (1280 × 720)	最高 +	7933	5352	4038	2708	2037
	最高	10455	7933	5352	4038	2708
	高	15328	10455	7933	5352	4038
	標準	19985	15328	10455	7933	5352
	中	28708	19985	15328	10455	7933
	低	42677	28708	19985	15328	10455
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	6392	4038	2325	2037	1633
	最高	7933	5352	4038	2708	2037
	高	9021	7933	5352	4038	2708
	標準	10455	9021	7933	5352	4038
	中	15328	10455	9021	7933	5352
	低	19985	15328	10455	9021	7933

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	10455	7933	5352	4603	4038
	最高	15328	10455	7933	6392	5352
	高	19985	15328	10455	7933	6392
	標準	28708	19985	15328	10455	7933
	中	50940	28708	19985	15328	10455
	低	50940	50940	28708	19985	15328
720 p（1280 × 720）	最高 +	5352	4038	2708	2037	1362
	最高	7933	5352	4038	2708	2037
	高	10455	7933	5352	4038	2708
	標準	15328	10455	7933	5352	4038
	中	19985	15328	10455	7933	5352
	低	28708	19985	15328	10455	7933
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	4603	2708	1633	1362	1023
	最高	5352	4038	2708	2037	1362
	高	6392	5352	4038	2708	2037
	標準	7933	6392	5352	4038	2708
	中	10455	7933	6392	5352	4038
	低	15328	10455	7933	6392	5352

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：4 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台

単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	20331	10645	7210	4382
	2	23069	12156	8252	5024
	3	26660	14166	9646	5888
	4	31574	16973	11606	7110
	5（低）	38709	21169	14568	8972
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	7110	3612	2421	1459
	2	8121	4135	2774	1672
	3	9468	4835	3247	1959
	4	11350	5821	3915	2365
	5（低）	14166	7312	4928	2983

● N-R516-8

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	8076	3625	2971	2516	1639
	最高	9206	4074	3625	3265	2516
	高	10704	5416	4074	3625	3265
	標準	15868	6484	5416	4074	4074
	中	18045	10704	6484	5416	4651
	低	20913	12785	10704	6484	5416
2560 × 1440（16:9）	最高 +	9206	5416	3436	2971	2046
	最高	12785	6484	4651	4074	2971
	高	20114	8076	6484	4651	3625
	標準	20913	10704	8076	6484	4651
	中	24865	16887	10704	8076	6484
	低	27460	20114	16887	10704	8076
1920 × 1440（4:3）	最高 +	10704	7193	4074	3625	2971
	最高	15868	9206	6484	4651	3625
	高	17447	12785	8076	6484	4651
	標準	20114	16887	10704	8076	6484
	中	24865	18045	16887	10704	8076
	低	30660	20913	18045	15868	10704
1920 × 1080（16:9）	最高 +	12785	8076	4651	4074	3265
	最高	15868	10704	8076	5416	4074
	高	18045	15868	10704	8076	5416
	標準	20913	18045	15868	10704	8076
	中	30660	20913	18045	15868	10704
	低	39975	30660	20913	18045	15868
1280 × 960（4:3）	最高 +	14552	9899	7609	5202	3952
	最高	19373	14552	9899	7609	5202
	高	27460	19373	14552	9899	7609
	標準	34703	27460	19373	14552	9899
	中	47136	34703	27460	19373	14552
	低	73450	47136	34703	27460	19373
1280 × 720（16:9）	最高 +	15868	10704	8076	5416	4074
	最高	20913	15868	10704	8076	5416
	高	30660	20913	15868	10704	8076
	標準	39975	30660	20913	15868	10704
	中	57422	39975	30660	20913	15868
	低	85364	57422	39975	30660	20913
640 × 480（4:3）	最高 +	28972	20114	15868	12785	10704
	最高	38513	28972	20114	17447	15868
	高	54451	38513	28972	20114	17447
	標準	82038	54451	38513	28972	20114
	中	119200	82038	54451	38513	28972
	低	119200	119200	82038	54451	38513

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	30660	20913	15868	12785	10704
	最高	39975	30660	20913	18045	15868
	高	57422	39975	30660	20913	18045
	標準	85364	57422	39975	30660	20913
	中	126355	85364	57422	39975	30660
	低	126355	126355	85364	57422	39975

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	6484	3265	2724	2046	1366
	最高	8076	3625	3265	2516	2046
	高	9206	4651	3625	3265	2516
	標準	12785	5416	4651	3625	3265
	中	14966	8076	5416	4651	3625
	低	15868	10704	8076	5416	4651
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	8604	4343	2842	2337	1639
	最高	9206	5416	4343	2971	2337
	高	11652	6484	5004	3625	2971
	標準	12785	7193	5902	4651	3625
	中	15868	9899	8076	5416	4651
	低	18045	11652	9899	8076	5416
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	9206	4651	3265	2516	1927
	最高	9899	7193	4651	3625	2516
	高	12192	9206	6484	4651	3625
	標準	14966	10704	8076	6484	4651
	中	19373	12785	10704	8076	6484
	低	27460	18045	12785	10704	8076
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	9206	5416	3265	2724	2046
	最高	10704	8076	5416	4074	2724
	高	12785	10704	8076	5416	4074
	標準	15868	12785	10704	8076	5416
	中	20913	15868	12785	10704	8076
	低	30660	20913	15868	12785	10704
1280 × 960 (4:3)	最高 +	9899	7609	5202	3952	2616
	最高	14552	9899	7609	5202	3952
	高	19373	14552	9899	7609	5202
	標準	27460	19373	14552	9899	7609
	中	34703	27460	19373	14552	9899
	低	47136	34703	27460	19373	14552
1280 × 720 (16:9)	最高 +	10704	8076	5416	4074	2724
	最高	15868	10704	8076	5416	4074
	高	20913	15868	10704	8076	5416
	標準	30660	20913	15868	10704	8076
	中	39975	30660	20913	15868	10704
	低	57422	39975	30660	20913	15868

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	20114	15868	10704	9206	8076
	最高	28972	20114	15868	12785	10704
	高	38513	28972	20114	15868	12785
	標準	54451	38513	28972	20114	15868
	中	97187	54451	38513	28972	20114
	低	97187	97187	54451	38513	28972
640 × 360 (16:9)	最高 +	20913	15868	10704	9206	8076
	最高	30660	20913	15868	12785	10704
	高	39975	30660	20913	15868	12785
	標準	57422	39975	30660	20913	15868
	中	101891	57422	39975	30660	20913
	低	101891	101891	57422	39975	30660

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	30656	20911	15867	12783	10703
	最高	39971	30656	20911	18043	15867
	高	57415	39971	30656	20911	18043
	標準	85354	57415	39971	30656	20911
	中	126340	85354	57415	39971	30656
	低	126340	126340	85354	57415	39971
720 p (1280 × 720)	最高 +	15867	10703	8075	5416	4074
	最高	20911	15867	10703	8075	5416
	高	30656	20911	15867	10703	8075
	標準	39971	30656	20911	15867	10703
	中	57415	39971	30656	20911	15867
	低	85354	57415	39971	30656	20911
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	12783	8075	4650	4074	3265
	最高	15867	10703	8075	5416	4074
	高	18043	15867	10703	8075	5416
	標準	20911	18043	15867	10703	8075
	中	30656	20911	18043	15867	10703
	低	39971	30656	20911	18043	15867

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	20911	15867	10703	9205	8075
	最高	30656	20911	15867	12783	10703
	高	39971	30656	20911	15867	12783
	標準	57415	39971	30656	20911	15867
	中	101879	57415	39971	30656	20911
	低	101879	101879	57415	39971	30656
720 p（1280 × 720）	最高 +	10703	8075	5416	4074	2724
	最高	15867	10703	8075	5416	4074
	高	20911	15867	10703	8075	5416
	標準	30656	20911	15867	10703	8075
	中	39971	30656	20911	15867	10703
	低	57415	39971	30656	20911	15867
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	9205	5416	3265	2724	2046
	最高	10703	8075	5416	4074	2724
	高	12783	10703	8075	5416	4074
	標準	15867	12783	10703	8075	5416
	中	20911	15867	12783	10703	8075
	低	30656	20911	15867	12783	10703

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	40662	21290	14420	8764
	2	46139	24311	16503	10049
	3	53320	28332	19291	11776
	4	63148	33947	23213	14220
	5（低）	77418	42337	29135	17944
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	14220	7224	4842	2918
	2	16243	8270	5547	3345
	3	18936	9671	6494	3919
	4	22700	11643	7829	4730
	5（低）	28332	14625	9856	5966

● N-R532-8

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	8053	3615	2962	2509	1634
	最高	9180	4063	3615	3256	2509
	高	10674	5401	4063	3615	3256
	標準	15823	6466	5401	4063	4063
	中	17993	10674	6466	5401	4637
	低	20853	12748	10674	6466	5401
2560 × 1440（16:9）	最高 +	9180	5401	3426	2962	2041
	最高	12748	6466	4637	4063	2962
	高	20056	8053	6466	4637	3615
	標準	20853	10674	8053	6466	4637
	中	24795	16839	10674	8053	6466
	低	27382	20056	16839	10674	8053
1920 × 1440（4:3）	最高 +	10674	7173	4063	3615	2962
	最高	15823	9180	6466	4637	3615
	高	17397	12748	8053	6466	4637
	標準	20056	16839	10674	8053	6466
	中	24795	17993	16839	10674	8053
	低	30572	20853	17993	15823	10674
1920 × 1080（16:9）	最高 +	12748	8053	4637	4063	3256
	最高	15823	10674	8053	5401	4063
	高	17993	15823	10674	8053	5401
	標準	20853	17993	15823	10674	8053
	中	30572	20853	17993	15823	10674
	低	39861	30572	20853	17993	15823
1280 × 960（4:3）	最高 +	14511	9871	7587	5187	3941
	最高	19318	14511	9871	7587	5187
	高	27382	19318	14511	9871	7587
	標準	34604	27382	19318	14511	9871
	中	47002	34604	27382	19318	14511
	低	73241	47002	34604	27382	19318
1280 × 720（16:9）	最高 +	15823	10674	8053	5401	4063
	最高	20853	15823	10674	8053	5401
	高	30572	20853	15823	10674	8053
	標準	39861	30572	20853	15823	10674
	中	57258	39861	30572	20853	15823
	低	85121	57258	39861	30572	20853
640 × 480（4:3）	最高 +	28889	20056	15823	12748	10674
	最高	38403	28889	20056	17397	15823
	高	54296	38403	28889	20056	17397
	標準	81804	54296	38403	28889	20056
	中	118860	81804	54296	38403	28889
	低	118860	118860	81804	54296	38403

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	30572	20853	15823	12748	10674
	最高	39861	30572	20853	17993	15823
	高	57258	39861	30572	20853	17993
	標準	85121	57258	39861	30572	20853
	中	125995	85121	57258	39861	30572
	低	125995	125995	85121	57258	39861

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	6466	3256	2717	2041	1362
	最高	8053	3615	3256	2509	2041
	高	9180	4637	3615	3256	2509
	標準	12748	5401	4637	3615	3256
	中	14923	8053	5401	4637	3615
	低	15823	10674	8053	5401	4637
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	8580	4331	2834	2331	1634
	最高	9180	5401	4331	2962	2331
	高	11619	6466	4990	3615	2962
	標準	12748	7173	5885	4637	3615
	中	15823	9871	8053	5401	4637
	低	17993	11619	9871	8053	5401
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	9180	4637	3256	2509	1921
	最高	9871	7173	4637	3615	2509
	高	12157	9180	6466	4637	3615
	標準	14923	10674	8053	6466	4637
	中	19318	12748	10674	8053	6466
	低	27382	17993	12748	10674	8053
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	9180	5401	3256	2717	2041
	最高	10674	8053	5401	4063	2717
	高	12748	10674	8053	5401	4063
	標準	15823	12748	10674	8053	5401
	中	20853	15823	12748	10674	8053
	低	30572	20853	15823	12748	10674
1280 × 960 (4:3)	最高 +	9871	7587	5187	3941	2609
	最高	14511	9871	7587	5187	3941
	高	19318	14511	9871	7587	5187
	標準	27382	19318	14511	9871	7587
	中	34604	27382	19318	14511	9871
	低	47002	34604	27382	19318	14511
1280 × 720 (16:9)	最高 +	10674	8053	5401	4063	2717
	最高	15823	10674	8053	5401	4063
	高	20853	15823	10674	8053	5401
	標準	30572	20853	15823	10674	8053
	中	39861	30572	20853	15823	10674
	低	57258	39861	30572	20853	15823

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	20056	15823	10674	9180	8053
	最高	28889	20056	15823	12748	10674
	高	38403	28889	20056	15823	12748
	標準	54296	38403	28889	20056	15823
	中	96910	54296	38403	28889	20056
	低	96910	96910	54296	38403	28889
640 × 360 (16:9)	最高 +	20853	15823	10674	9180	8053
	最高	30572	20853	15823	12748	10674
	高	39861	30572	20853	15823	12748
	標準	57258	39861	30572	20853	15823
	中	101601	57258	39861	30572	20853
	低	101601	101601	57258	39861	30572

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	30565	20848	15819	12745	10671
	最高	39852	30565	20848	17989	15819
	高	57245	39852	30565	20848	17989
	標準	85101	57245	39852	30565	20848
	中	125964	85101	57245	39852	30565
	低	125964	125964	85101	57245	39852
720 p (1280 × 720)	最高 +	15819	10671	8051	5400	4062
	最高	20848	15819	10671	8051	5400
	高	30565	20848	15819	10671	8051
	標準	39852	30565	20848	15819	10671
	中	57245	39852	30565	20848	15819
	低	85101	57245	39852	30565	20848
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	12745	8051	4636	4062	3255
	最高	15819	10671	8051	5400	4062
	高	17989	15819	10671	8051	5400
	標準	20848	17989	15819	10671	8051
	中	30565	20848	17989	15819	10671
	低	39852	30565	20848	17989	15819

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	20911	15867	10703	9205	8075
	最高	30656	20911	15867	12783	10703
	高	39971	30656	20911	15867	12783
	標準	57415	39971	30656	20911	15867
	中	101879	57415	39971	30656	20911
	低	101879	101879	57415	39971	30656
720 p（1280 × 720）	最高 +	10703	8075	5416	4074	2724
	最高	15867	10703	8075	5416	4074
	高	20911	15867	10703	8075	5416
	標準	30656	20911	15867	10703	8075
	中	39971	30656	20911	15867	10703
	低	57415	39971	30656	20911	15867
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	9205	5416	3265	2724	2046
	最高	10703	8075	5416	4074	2724
	高	12783	10703	8075	5416	4074
	標準	15867	12783	10703	8075	5416
	中	20911	15867	12783	10703	8075
	低	30656	20911	15867	12783	10703

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：8 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	40662	21290	14420	8764
	2	46139	24311	16503	10049
	3	53320	28332	19291	11776
	4	63148	33947	23213	14220
	5（低）	77418	42337	29135	17944
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	14220	7224	4842	2918
	2	16243	8270	5547	3345
	3	18936	9671	6494	3919
	4	22700	11643	7829	4730
	5（低）	28332	14625	9856	5966

● N-R532-12

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：12 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	12103	5433	4452	3771	2456
	最高	13796	6106	5433	4894	3771
	高	16041	8117	6106	5433	4894
	標準	23780	9717	8117	6106	6106
	中	27041	16041	9717	8117	6969
	低	31340	19159	16041	9717	8117
2560 × 1440（16:9）	最高 +	13796	8117	5149	4452	3067
	最高	19159	9717	6969	6106	4452
	高	30142	12103	9717	6969	5433
	標準	31340	16041	12103	9717	6969
	中	37263	25306	16041	12103	9717
	低	41151	30142	25306	16041	12103
1920 × 1440（4:3）	最高 +	16041	10779	6106	5433	4452
	最高	23780	13796	9717	6969	5433
	高	26145	19159	12103	9717	6969
	標準	30142	25306	16041	12103	9717
	中	37263	27041	25306	16041	12103
	低	45946	31340	27041	23780	16041
1920 × 1080（16:9）	最高 +	19159	12103	6969	6106	4894
	最高	23780	16041	12103	8117	6106
	高	27041	23780	16041	12103	8117
	標準	31340	27041	23780	16041	12103
	中	45946	31340	27041	23780	16041
	低	59906	45946	31340	27041	23780
1280 × 960（4:3）	最高 +	21807	14834	11403	7796	5922
	最高	29032	21807	14834	11403	7796
	高	41151	29032	21807	14834	11403
	標準	52005	41151	29032	21807	14834
	中	70637	52005	41151	29032	21807
	低	110071	70637	52005	41151	29032
1280 × 720（16:9）	最高 +	23780	16041	12103	8117	6106
	最高	31340	23780	16041	12103	8117
	高	45946	31340	23780	16041	12103
	標準	59906	45946	31340	23780	16041
	中	86051	59906	45946	31340	23780
	低	127925	86051	59906	45946	31340
640 × 480（4:3）	最高 +	43417	30142	23780	19159	16041
	最高	57714	43417	30142	26145	23780
	高	81600	57714	43417	30142	26145
	標準	122939	81600	57714	43417	30142
	中	178630	122939	81600	57714	43417
	低	178630	178630	122939	81600	57714

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	45946	31340	23780	19159	16041
	最高	59906	45946	31340	27041	23780
	高	86051	59906	45946	31340	27041
	標準	127925	86051	59906	45946	31340
	中	189352	127925	86051	59906	45946
	低	189352	189352	127925	86051	59906

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：12 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	9717	4894	4083	3067	2048
	最高	12103	5433	4894	3771	3067
	高	13796	6969	5433	4894	3771
	標準	19159	8117	6969	5433	4894
	中	22428	12103	8117	6969	5433
	低	23780	16041	12103	8117	6969
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	12894	6509	4259	3503	2456
	最高	13796	8117	6509	4452	3503
	高	17462	9717	7499	5433	4452
	標準	19159	10779	8845	6969	5433
	中	23780	14834	12103	8117	6969
	低	27041	17462	14834	12103	8117
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	13796	6969	4894	3771	2887
	最高	14834	10779	6969	5433	3771
	高	18271	13796	9717	6969	5433
	標準	22428	16041	12103	9717	6969
	中	29032	19159	16041	12103	9717
	低	41151	27041	19159	16041	12103
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	13796	8117	4894	4083	3067
	最高	16041	12103	8117	6106	4083
	高	19159	16041	12103	8117	6106
	標準	23780	19159	16041	12103	8117
	中	31340	23780	19159	16041	12103
	低	45946	31340	23780	19159	16041
1280 × 960 (4:3)	最高 +	14834	11403	7796	5922	3920
	最高	21807	14834	11403	7796	5922
	高	29032	21807	14834	11403	7796
	標準	41151	29032	21807	14834	11403
	中	52005	41151	29032	21807	14834
	低	70637	52005	41151	29032	21807
1280 × 720 (16:9)	最高 +	16041	12103	8117	6106	4083
	最高	23780	16041	12103	8117	6106
	高	31340	23780	16041	12103	8117
	標準	45946	31340	23780	16041	12103
	中	59906	45946	31340	23780	16041
	低	86051	59906	45946	31340	23780

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	30142	23780	16041	13796	12103
	最高	43417	30142	23780	19159	16041
	高	57714	43417	30142	23780	19159
	標準	81600	57714	43417	30142	23780
	中	145643	81600	57714	43417	30142
	低	145643	145643	81600	57714	43417
640 × 360 (16:9)	最高 +	31340	23780	16041	13796	12103
	最高	45946	31340	23780	19159	16041
	高	59906	45946	31340	23780	19159
	標準	86051	59906	45946	31340	23780
	中	152692	86051	59906	45946	31340
	低	152692	152692	86051	59906	45946

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：12 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	45848	31273	23729	19118	16007
	最高	59778	45848	31273	26984	23729
	高	85867	59778	45848	31273	26984
	標準	127651	85867	59778	45848	31273
	中	188947	127651	85867	59778	45848
	低	188947	188947	127651	85867	59778
720 p (1280 × 720)	最高 +	23729	16007	12077	8099	6093
	最高	31273	23729	16007	12077	8099
	高	45848	31273	23729	16007	12077
	標準	59778	45848	31273	23729	16007
	中	85867	59778	45848	31273	23729
	低	127651	85867	59778	45848	31273
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	19118	12077	6954	6093	4883
	最高	23729	16007	12077	8099	6093
	高	26984	23729	16007	12077	8099
	標準	31273	26984	23729	16007	12077
	中	45848	31273	26984	23729	16007
	低	59778	45848	31273	26984	23729

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：12 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	31273	23729	16007	13767	12077
	最高	45848	31273	23729	19118	16007
	高	59778	45848	31273	23729	19118
	標準	85867	59778	45848	31273	23729
	中	152365	85867	59778	45848	31273
	低	152365	152365	85867	59778	45848
720 p（1280 × 720）	最高 +	16007	12077	8099	6093	4074
	最高	23729	16007	12077	8099	6093
	高	31273	23729	16007	12077	8099
	標準	45848	31273	23729	16007	12077
	中	59778	45848	31273	23729	16007
	低	85867	59778	45848	31273	23729
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	13767	8099	4883	4074	3060
	最高	16007	12077	8099	6093	4074
	高	19118	16007	12077	8099	6093
	標準	23729	19118	16007	12077	8099
	中	31273	23729	19118	16007	12077
	低	45848	31273	23729	19118	16007

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：12 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	60812	31839	21565	13106
	2	69002	36358	24682	15029
	3	79742	42372	28851	17612
	4	94440	50769	34716	21267
	5（低）	115782	63318	43573	26836
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	21267	10803	7241	4363
	2	24292	12368	8296	5002
	3	28320	14463	9711	5861
	4	33949	17412	11709	7074
	5（低）	42372	21872	14740	8922

● N-R532-16

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	16152	7251	5941	5032	3277
	最高	18413	8149	7251	6531	5032
	高	21409	10833	8149	7251	6531
	標準	31737	12968	10833	8149	8149
	中	36090	21409	12968	10833	9301
	低	41826	25569	21409	12968	10833
2560 × 1440（16:9）	最高 +	18413	10833	6872	5941	4093
	最高	25569	12968	9301	8149	5941
	高	40227	16152	12968	9301	7251
	標準	41826	21409	16152	12968	9301
	中	49731	33774	21409	16152	12968
	低	54920	40227	33774	21409	16152
1920 × 1440（4:3）	最高 +	21409	14386	8149	7251	5941
	最高	31737	18413	12968	9301	7251
	高	34893	25569	16152	12968	9301
	標準	40227	33774	21409	16152	12968
	中	49731	36090	33774	21409	16152
	低	61320	41826	36090	31737	21409
1920 × 1080（16:9）	最高 +	25569	16152	9301	8149	6531
	最高	31737	21409	16152	10833	8149
	高	36090	31737	21409	16152	10833
	標準	41826	36090	31737	21409	16152
	中	61320	41826	36090	31737	21409
	低	79951	61320	41826	36090	31737
1280 × 960（4:3）	最高 +	29104	19798	15218	10404	7904
	最高	38747	29104	19798	15218	10404
	高	54920	38747	29104	19798	15218
	標準	69407	54920	38747	29104	19798
	中	94272	69407	54920	38747	29104
	低	146901	94272	69407	54920	38747
1280 × 720（16:9）	最高 +	31737	21409	16152	10833	8149
	最高	41826	31737	21409	16152	10833
	高	61320	41826	31737	21409	16152
	標準	79951	61320	41826	31737	21409
	中	114844	79951	61320	41826	31737
	低	170728	114844	79951	61320	41826
640 × 480（4:3）	最高 +	57944	40227	31737	25569	21409
	最高	77025	57944	40227	34893	31737
	高	108903	77025	57944	40227	34893
	標準	164075	108903	77025	57944	40227
	中	238400	164075	108903	77025	57944
	低	238400	238400	164075	108903	77025

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	61320	41826	31737	25569	21409
	最高	79951	61320	41826	36090	31737
	高	114844	79951	61320	41826	36090
	標準	170728	114844	79951	61320	41826
	中	252709	170728	114844	79951	61320
	低	252709	252709	170728	114844	79951

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.264）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	12968	6531	5449	4093	2733
	最高	16152	7251	6531	5032	4093
	高	18413	9301	7251	6531	5032
	標準	25569	10833	9301	7251	6531
	中	29932	16152	10833	9301	7251
	低	31737	21409	16152	10833	9301
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	17208	8687	5684	4675	3277
	最高	18413	10833	8687	5941	4675
	高	23305	12968	10009	7251	5941
	標準	25569	14386	11805	9301	7251
	中	31737	19798	16152	10833	9301
	低	36090	23305	19798	16152	10833
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	18413	9301	6531	5032	3853
	最高	19798	14386	9301	7251	5032
	高	24384	18413	12968	9301	7251
	標準	29932	21409	16152	12968	9301
	中	38747	25569	21409	16152	12968
	低	54920	36090	25569	21409	16152
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	18413	10833	6531	5449	4093
	最高	21409	16152	10833	8149	5449
	高	25569	21409	16152	10833	8149
	標準	31737	25569	21409	16152	10833
	中	41826	31737	25569	21409	16152
	低	61320	41826	31737	25569	21409
1280 × 960 (4:3)	最高 +	19798	15218	10404	7904	5232
	最高	29104	19798	15218	10404	7904
	高	38747	29104	19798	15218	10404
	標準	54920	38747	29104	19798	15218
	中	69407	54920	38747	29104	19798
	低	94272	69407	54920	38747	29104
1280 × 720 (16:9)	最高 +	21409	16152	10833	8149	5449
	最高	31737	21409	16152	10833	8149
	高	41826	31737	21409	16152	10833
	標準	61320	41826	31737	21409	16152
	中	79951	61320	41826	31737	21409
	低	114844	79951	61320	41826	31737

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	40227	31737	21409	18413	16152
	最高	57944	40227	31737	25569	21409
	高	77025	57944	40227	31737	25569
	標準	108903	77025	57944	40227	31737
	中	194375	108903	77025	57944	40227
	低	194375	194375	108903	77025	57944
640 × 360 (16:9)	最高 +	41826	31737	21409	18413	16152
	最高	61320	41826	31737	25569	21409
	高	79951	61320	41826	31737	25569
	標準	114844	79951	61320	41826	31737
	中	203783	114844	79951	61320	41826
	低	203783	203783	114844	79951	61320

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	61312	41821	31733	25566	21406
	最高	79941	61312	41821	36085	31733
	高	114830	79941	61312	41821	36085
	標準	170708	114830	79941	61312	41821
	中	252679	170708	114830	79941	61312
	低	252679	252679	170708	114830	79941
720 p (1280 × 720)	最高 +	31733	21406	16150	10831	8148
	最高	41821	31733	21406	16150	10831
	高	61312	41821	31733	21406	16150
	標準	79941	61312	41821	31733	21406
	中	114830	79941	61312	41821	31733
	低	170708	114830	79941	61312	41821
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	25566	16150	9300	8148	6530
	最高	31733	21406	16150	10831	8148
	高	36085	31733	21406	16150	10831
	標準	41821	36085	31733	21406	16150
	中	61312	41821	36085	31733	21406
	低	79941	61312	41821	36085	31733

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	41821	31733	21406	18410	16150
	最高	61312	41821	31733	25566	21406
	高	79941	61312	41821	31733	25566
	標準	114830	79941	61312	41821	31733
	中	203759	114830	79941	61312	41821
	低	203759	203759	114830	79941	61312
720 p（1280 × 720）	最高 +	21406	16150	10831	8148	5448
	最高	31733	21406	16150	10831	8148
	高	41821	31733	21406	16150	10831
	標準	61312	41821	31733	21406	16150
	中	79941	61312	41821	31733	21406
	低	114830	79941	61312	41821	31733
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	18410	10831	6530	5448	4092
	最高	21406	16150	10831	8148	5448
	高	25566	21406	16150	10831	8148
	標準	31733	25566	21406	16150	10831
	中	41821	31733	25566	21406	16150
	低	61312	41821	31733	25566	21406

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：16 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	60812	31839	21565	13106
	2	69002	36358	24682	15029
	3	79742	42372	28851	17612
	4	94440	50769	34716	21267
	5（低）	115782	63318	43573	26836
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	21267	10803	7241	4363
	2	24292	12368	8296	5002
	3	28320	14463	9711	5861
	4	33949	17412	11709	7074
	5（低）	42372	21872	14740	8922

● N-R532-24

［TRIFORA（N-C6）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：24 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944（4:3）	最高 +	24251	10886	8920	7555	4921
	最高	27645	12235	10886	9806	7555
	高	32143	16264	12235	10886	9806
	標準	47651	19471	16264	12235	12235
	中	54186	32143	19471	16264	13965
	低	62799	38390	32143	19471	16264
2560 × 1440（16:9）	最高 +	27645	16264	10318	8920	6145
	最高	38390	19471	13965	12235	8920
	高	60399	24251	19471	13965	10886
	標準	62799	32143	24251	19471	13965
	中	74667	50708	32143	24251	19471
	低	82459	60399	50708	32143	24251
1920 × 1440（4:3）	最高 +	32143	21600	12235	10886	8920
	最高	47651	27645	19471	13965	10886
	高	52389	38390	24251	19471	13965
	標準	60399	50708	32143	24251	19471
	中	74667	54186	50708	32143	24251
	低	92067	62799	54186	47651	32143
1920 × 1080（16:9）	最高 +	38390	24251	13965	12235	9806
	最高	47651	32143	24251	16264	12235
	高	54186	47651	32143	24251	16264
	標準	62799	54186	47651	32143	24251
	中	92067	62799	54186	47651	32143
	低	120040	92067	62799	54186	47651
1280 × 960（4:3）	最高 +	43698	29725	22849	15621	11867
	最高	58175	43698	29725	22849	15621
	高	82459	58175	43698	29725	22849
	標準	104209	82459	58175	43698	29725
	中	141542	104209	82459	58175	43698
	低	220560	141542	104209	82459	58175
1280 × 720（16:9）	最高 +	47651	32143	24251	16264	12235
	最高	62799	47651	32143	24251	16264
	高	92067	62799	47651	32143	24251
	標準	120040	92067	62799	47651	32143
	中	172430	120040	92067	62799	47651
	低	256336	172430	120040	92067	62799
640 × 480（4:3）	最高 +	86998	60399	47651	38390	32143
	最高	115648	86998	60399	52389	47651
	高	163510	115648	86998	60399	52389
	標準	246346	163510	115648	86998	60399
	中	357940	246346	163510	115648	86998
	低	357940	357940	246346	163510	115648

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 360 (16:9)	最高 +	92067	62799	47651	38390	32143
	最高	120040	92067	62799	54186	47651
	高	172430	120040	92067	62799	54186
	標準	256336	172430	120040	92067	62799
	中	379424	256336	172430	120040	92067
	低	379424	379424	256336	172430	120040

［TRIFORA (N-C6) シリーズ (H.264)］

HDD 容量：24 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
2592 × 1944 (4:3)	最高 +	19471	9806	8181	6145	4103
	最高	24251	10886	9806	7555	6145
	高	27645	13965	10886	9806	7555
	標準	38390	16264	13965	10886	9806
	中	44940	24251	16264	13965	10886
	低	47651	32143	24251	16264	13965
2560 × 1440 (16:9)	最高 +	25837	13043	8535	7019	4921
	最高	27645	16264	13043	8920	7019
	高	34990	19471	15027	10886	8920
	標準	38390	21600	17724	13965	10886
	中	47651	29725	24251	16264	13965
	低	54186	34990	29725	24251	16264
1920 × 1440 (4:3)	最高 +	27645	13965	9806	7555	5785
	最高	29725	21600	13965	10886	7555
	高	36611	27645	19471	13965	10886
	標準	44940	32143	24251	19471	13965
	中	58175	38390	32143	24251	19471
	低	82459	54186	38390	32143	24251
1920 × 1080 (16:9)	最高 +	27645	16264	9806	8181	6145
	最高	32143	24251	16264	12235	8181
	高	38390	32143	24251	16264	12235
	標準	47651	38390	32143	24251	16264
	中	62799	47651	38390	32143	24251
	低	92067	62799	47651	38390	32143
1280 × 960 (4:3)	最高 +	29725	22849	15621	11867	7856
	最高	43698	29725	22849	15621	11867
	高	58175	43698	29725	22849	15621
	標準	82459	58175	43698	29725	22849
	中	104209	82459	58175	43698	29725
	低	141542	104209	82459	58175	43698
1280 × 720 (16:9)	最高 +	32143	24251	16264	12235	8181
	最高	47651	32143	24251	16264	12235
	高	62799	47651	32143	24251	16264
	標準	92067	62799	47651	32143	24251
	中	120040	92067	62799	47651	32143
	低	172430	120040	92067	62799	47651

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
640 × 480 (4:3)	最高 +	60399	47651	32143	27645	24251
	最高	86998	60399	47651	38390	32143
	高	115648	86998	60399	47651	38390
	標準	163510	115648	86998	60399	47651
	中	291839	163510	115648	86998	60399
	低	291839	291839	163510	115648	86998
640 × 360 (16:9)	最高 +	62799	47651	32143	27645	24251
	最高	92067	62799	47651	38390	32143
	高	120040	92067	62799	47651	38390
	標準	172430	120040	92067	62799	47651
	中	305965	172430	120040	92067	62799
	低	305965	305965	172430	120040	92067

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.265）］

HDD 容量：24 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW (640 × 360)	最高 +	91968	62732	47600	38349	32109
	最高	119912	91968	62732	54128	47600
	高	172246	119912	91968	62732	54128
	標準	256062	172246	119912	91968	62732
	中	379019	256062	172246	119912	91968
	低	379019	379019	256062	172246	119912
720 p (1280 × 720)	最高 +	47600	32109	24225	16247	12222
	最高	62732	47600	32109	24225	16247
	高	91968	62732	47600	32109	24225
	標準	119912	91968	62732	47600	32109
	中	172246	119912	91968	62732	47600
	低	256062	172246	119912	91968	62732
1080 p (1920 × 1080)	最高 +	38349	24225	13950	12222	9795
	最高	47600	32109	24225	16247	12222
	高	54128	47600	32109	24225	16247
	標準	62732	54128	47600	32109	24225
	中	91968	62732	54128	47600	32109
	低	119912	91968	62732	54128	47600

［TRIFORA（N-C5）シリーズ（H.264）、TRIFORA（N-C3）シリーズ］

HDD 容量：24 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間				
		1 fps	5 fps	10 fps	15 fps	30 fps
HVGAW（640 × 360）	最高 +	62732	47600	32109	27616	24225
	最高	91968	62732	47600	38349	32109
	高	119912	91968	62732	47600	38349
	標準	172246	119912	91968	62732	47600
	中	305638	172246	119912	91968	62732
	低	305638	305638	172246	119912	91968
720 p（1280 × 720）	最高 +	32109	24225	16247	12222	8173
	最高	47600	32109	24225	16247	12222
	高	62732	47600	32109	24225	16247
	標準	91968	62732	47600	32109	24225
	中	119912	91968	62732	47600	32109
	低	172246	119912	91968	62732	47600
1080 p（1920 × 1080）	最高 +	27616	16247	9795	8173	6139
	最高	32109	24225	16247	12222	8173
	高	38349	32109	24225	16247	12222
	標準	47600	38349	32109	24225	16247
	中	62732	47600	38349	32109	24225
	低	91968	62732	47600	38349	32109

［Netcansee シリーズ］

HDD 容量：24 TB、音声記録：なし、カメラ 1 台　　単位：時間

画像サイズ	画　質	録画フレームレート別の記録時間			
		1 fps	2 fps	3 fps	5 fps
D1（720 × 480）	1（高）	121987	63869	43259	26291
	2	138416	72933	49510	30147
	3	159959	84996	57874	35328
	4	189443	101841	69639	42660
	5（低）	232253	127012	87406	53833
SXVGA（1280 × 960）	1（高）	42660	21671	14525	8753
	2	48728	24810	16642	10034
	3	56808	29012	19481	11756
	4	68101	34928	23487	14191
	5（低）	84996	43874	29569	17897

故障かな？と思ったら

症　状	調べるところ	対　処
電源が入らない。	付属の電源コードが本機のインレットおよび UPS の電源出力コンセントに接続されていますか？	電源コードを正しく接続してください。UPS を使用している場合は、本機と UPS の AC コード／プラグを正しく接続し、UPS の電源スイッチを「入」にしてください。
	後面の主電源スイッチは「切」になっていませんか？	後面の主電源スイッチを「入」にしてください。
モニターに映像が表示されない。	モニターと正しく接続できていますか？	ケーブルを正しく接続してください。
	モニターの電源スイッチが「切」になっていませんか？	モニターの電源スイッチを「入」にしてください。
電源を入れてもログイン画面またはかんたん設定画面が表示されない。	—	販売店にご相談ください。
機器に接続できない。	LAN ケーブルは接続されていますか？	LAN ケーブルを正しく接続してください。
	機器のネットワーク設定は正しく設定されていますか？	IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ポートを正しく設定してください。（☞ P. 2-131「ネットワーク設定（IP 設定ツール）」）
ライブのカメラ映像が表示されない。	カメラがパターンに登録されていますか？	カメラをパターンに登録してください。（☞ P. 2-36「パターンへカメラを登録する」）
	カメラは閲覧可能なパターンにありますか？	閲覧可能なパターンにカメラを配置するか、そのカメラを含むパターンを、閲覧可能なパターンに設定してください。（☞ P. 2-64「閲覧可能なパターン／マップを設定する」）
カメラのイベントが発生しても 1 画面化しない。	プログラムイベント設定画面のアクション「1 画面化」にチェックが入っていますか？	プログラムイベント設定画面のアクション「1 画面化」にチェックを入れてください。（☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」）
ビューの接続表示灯は点灯するのにライブのカメラ映像が表示されない。	—	本機を再起動してください。（☞ P. 1-14「本機の終了」）
	—	本機を再起動してもカメラ映像が表示されない場合は、カメラの設定が合っていないことが考えられます。カメラを初期化してから接続してください。 設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。
ライブ音声が出ない。	音声出力端子にスピーカーは正しく接続されていますか？	ケーブルを正しく接続してください。
	音量設定のマスター音量を「小」にしていませんか？	マスター音量を調整してください。（☞ P. 2-97「オプション設定」）

症　状	調べるところ	対　処
ライブ音声が受信できない。	選択したビューにスピーカーアイコンが表示されていますか？	スピーカーアイコンが表示されていない場合は、音声を受信する設定になっていません。音声を受信する設定にしてください。（☞ P. 2-7「カメラパラメーター設定画面」）
	ミュートになっていませんか？	ミュートを解除してください。（☞ P. 3-9「ライブ映像の音声のミュートを切り換える」）
再生できない。	再生権限のあるユーザーでログインしていますか？	再生権限のあるユーザーでログインしてから操作してください。
	再生したいカメラはパターンに登録されていますか？	パターンに登録していないカメラは再生できません。パターンにカメラを登録してください。（☞ P. 2-36「パターンへカメラを登録する」）
音声再生ができない。	再生速度を「1」以外の速度で再生していませんか？	再生速度「1」でなければ音声再生できません。再生速度を「1」で再生してください。
	ミュートになっていませんか？	ミュートを解除してください。（☞ P. 3-27「再生」）
	一括再生していませんか？	一括再生では音声再生できません。
録画のエクスポート(バックアップ)ができない。	FAT32 または NTFS でフォーマットしたリムーバブルメディアを接続していますか？	FAT32 または NTFS でフォーマットしたリムーバブルメディアを接続してください。（☞ P. 1-3「リムーバブルメディアについて」）
イベントのログが表示されない。	カメラのイベントの送信先に本機の IP アドレスの設定をしましたか？	カメラのイベント送信先に、本機の IP アドレスを設定してください。設定については、「N-SD2000 設定説明書」をご覧ください。
録画できない。	選択したビューの録画表示灯が青色または赤色に点灯していますか？	ログイン後、1 分程度待っても録画表示灯が点灯しないときは、録画スケジュールが設定されていません。録画スケジュールの設定をしてください。（☞ P. 2-51「録画スケジュールの設定のしかた」）
	選択したビューの録画表示灯は青色のままですか？	録画スケジュールの時間内に録画のモードが設定されていない場合は、録画待機になります。録画のモードを設定してください（☞ P. 2-51「録画スケジュールの設定のしかた」）
	上書き録画を「しない」に設定していませんか？	上書き録画を「しない」に設定している場合、録画の容量がなくなると録画を停止します。上書き録画を「する」に設定してください。（☞ P. 2-51「上書き録画の設定をする」）
	RAID が未構築ではありませんか？（N-R500R のみ）	HDD 管理で RAID の構築を実行してください。（☞ P. 2-110「HDD 管理を行う」）

症　状	調べるところ	対　処
ブザーが鳴動しない。	プログラムイベント設定画面のアクションの「ブザー」にチェックが入り、プルダウンメニューで「オン」を選択していますか？	プログラムイベント設定画面のアクションの「ブザー」にチェックを入れ、プルダウンメニューで「オン」を選択してください。(☞ P. 2-72「プログラムイベント設定画面」)
【N-R500R のみ】 ブザーが停止できない。	機器周辺の温度は 5 ～ 40℃ですか？	機器内部の温度が許容値を超えた場合、警告ブザー（ピー、ピー）が鳴動します。機器をシャットダウンし、設置環境および機器に異常がないか販売店にご相談ください。
	ファン異常 LED が点灯していませんか？	
マスタービューアーが操作できない。	本機の終了操作(シャットダウン)はできますか？ (☞ P. 1-14「本機の終了」)	本機の終了ができない場合は、以下の操作を行ってください。 [N-R508P の場合] 本機前面の強制終了キーを 1 秒間押してください。本機が終了するので、再度起動させてください。(☞ P. 1-11「本機の起動」) [N-R500R、N-R516/532 の場合] 本機前面の強制終了キーと電源キーを同時に 1 秒間押してください。本機が終了するので、再度起動させてください。(☞ P. 1-11「本機の起動」) また、上記操作を行ってから 5 分以上経過してもシャットダウンしない場合は、強制終了キーと電源キーを同時に 30 秒以上押してください。本機が終了するので、再度起動させてください。(☞ P. 1-11「本機の起動」)
登録したユーザーのパスワードを忘れてしまった。	—	管理者レベルでログインし、マネージャー設定のユーザー設定でユーザーを削除し、再度ユーザー追加を行ってください。
ユーザー ID：admin のパスワードを忘れてしまった。	—	販売店にご相談ください。
【N-R500R のみ】 HDD ステータス LED が赤く点灯している。	RAID が未構築ではありませんか？	HDD 管理で RAID の構築を実行してください。(☞ P. 2-110「HDD 管理を行う」)
	HDD 異常が発生していませんか？	HDD の交換または販売店にご相談ください。(☞ 取扱説明書 設置編「HDD ユニットを交換する」)
【N-R500R のみ】 拡張機能がアクティベートできない。	操作画面にメッセージが表示されていませんか？	表示されたメッセージに応じて対処してください。(☞ P. 2-125「メッセージと対処」)
【N-R508P のみ】 機器への PoE 給電が停止された	本機の供給可能な電力を超過していませんか？	本機の供給可能な電力の範囲内に収まるようにシステムの構成を変更してください。供給電力の詳細については、別冊の取扱説明書 設置編「PoE 給電機能について」をご覧ください。

工場出荷時設定一覧表

設定メニュー項目の工場出荷時設定を一覧表示しています。
○印は、設定出力可能な項目(A 欄)、設定初期化可能な項目(B 欄)を表します。
グレーアウト表示する項目は［　］で表します。

● メンテナンス設定

メニュー	項目		A	B	工場出荷時設定
ネットワーク	IP アドレス			○	192.168.14.254
	サブネットマスク			○	255.255.255.0
	デフォルトゲートウェイ			○	空白
	優先 DNS			○	空白
	代替 DNS			○	空白
日付と時刻	日時設定				初期化時の現在時刻
	自動的に NTP サーバーと同期する			○	チェックなし
	NTP サーバーアドレス			○	[空白]
モニター	メインモニター	メインモニター名			接続するモニターによる
		モード			接続するモニターによる
	サブモニター	サブモニター名			接続するモニターによる
		モード			接続するモニターによる
		メインモニターと同じ画面を表示			チェックなし
		サブモニターの配置			右
音声	音声出力				スピーカー
	音声入力				マイク入力
メンテナンスメニュー	プッシュ通知の宛先(スマートフォン)情報を含める			○	チェックなし
	リモートデスクトップ接続を許可			○	チェックあり
	ネットワークリモコン接続設定			○	使用しない
	USP 設定	電源異常待機時間(秒)		○	30

● マネージャー設定

メニュー	項目			A	B	工場出荷時設定
カメラ(カメラリストの作成)	カメラパラメーター設定	基本情報	名称	○		空白
			アドレス	○		カメラによる
			ストリームポート (TRIFORA シリーズのみ)	○	○	80
			RTSP ポート (ONVIF 対応カメラのみ)	○	○	554
			HTTP ポート (TRIFORA シリーズ、 ONVIF 対応カメラのみ)	○	○	80
			品番	○		カメラによる
			ユーザー名 (TRIFORA シリーズ、 ONVIF 対応カメラのみ)	○	○	TRIFORA　：admin ONVIF　　：空白
			パスワード (TRIFORA シリーズ、 ONVIF 対応カメラのみ)	○	○	TRIFORA (N-C6)：空白 TRIFORA (N-C5)：空白 TRIFORA (N-C3)：guest ONVIF　　：空白
		録画設定	エンコーダー ID (ONVIF 対応カメラのみ)	○	○	空白

メニュー	項目			A	B	工場出荷時設定
カメラ（カメラリストの作成）	カメラパラメーター設定	録画設定	コーデック（TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ、ONVIF 対応カメラ）	○	○	TRIFORA　：H.265 ONVIF　　：空白
			画像サイズ	○	○	TRIFORA（N-C6） 5MP カメラ ：2560 × 1440 TRIFORA（N-C6） 2MP カメラ ：1920 × 1080 TRIFORA（N-C5）：1080p TRIFORA（N-C3）：1080p Netcansee　：D1 ONVIF　　：空白
			フレームレート	○	○	TRIFORA　：30 fps Netcansee ：30 fps ONVIF　　：空白
			画質（TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズのみ）	○	○	TRIFORA（N-C3）：標準 TRIFORA（N-C5）：高 Netcansee　　：3
			ビットレート（ONVIF 対応カメラ）	○	○	空白
			音声（カメラから受信）	○	○	TRIFORA　：[チェックなし] Netcansee：チェックなし ONVIF　　：[チェックなし]
		ライブ設定	エンコーダー ID（ONVIF 対応カメラのみ）	○	○	空白
			コーデック（TRIFORA（N-C6）シリーズ、TRIFORA（N-C5）シリーズ、ONVIF 対応カメラのみ）	○	○	TRIFORA：H.265 ONVIF　：空白
			画像サイズ	○	○	TRIFORA（N-C6）：640 × 360 TRIFORA（N-C5）：HVGAW TRIFORA（N-C3）：HVGAW Netcansee　　：D1 ONVIF　　：空白
			フレームレート	○	○	TRIFORA　：30 fpss Netcansee ：30 fpss ONVIF　　：空白
			画質（TRIFORA シリーズ、Netcansee シリーズのみ）	○	○	TRIFORA（N-C6）：標準 TRIFORA（N-C5）：高 TRIFORA（N-C3）：標準 Netcansee　　：標準
			ビットレート（Netcansee シリーズ、ONVIF 対応カメラ）	○	○	Netcansee　：2048 kbps ONVIF　　：空白
			音声（カメラから受信）（Netcansee シリーズのみ）	○	○	チェックなし
			音声（カメラへ送信）（Netcansee シリーズのみ）	○	○	チェックなし
		マルチキャスト	オートスタート	○	○	チェックなし
拡張機器（拡張機器リストの作成）	拡張機器パラメーター設定	基本情報	名称	○		空白
			アドレス	○		機器による
			ストリームポート	○	○	機器による
			HTTP ポート	○	○	機器による
			品番	○		機器による
			ユーザー名	○	○	機器による
			パスワード	○	○	機器による

* 接続している機器によっては OFF になることもあります。詳細は P. 2-27「PoE 管理設定」を参照してください。

メニュー	項目			A	B	工場出荷時設定
PoE 管理設定 (N-R508Pのみ)	PoE 給電設定		給電設定		○	すべて ON *
	PoE オートリブート設定	オートリブート設定	オートリブート設定	○	○	すべて ON *
		リブート条件	機器の起動待ち時間	○	○	5
			通信の応答待ち時間	○	○	10
			リトライ回数	○	○	3
パターン	パターンの追加		シーケンス	○	○	チェックなし
			シーケンス間隔	○	○	[15 秒]
			パターン名称	○	○	空白
			分割数	○	○	1 ch
マップ	マップ設定	マップの追加	マップ名称	○	○	空白
			マップファイル名称	○	○	空白
			マップファイル	○	○	なし
			マップ上に登録された各種アイコン	○	○	なし
スケジュール	録画スケジュール設定		上書き録画	○	○	する
		テンプレートの編集	テンプレートリスト	○	○	Template 0
			時間帯	○	○	全選択
			通常録画	○	○	全選択
			連動録画	○	○	全選択
		プリ／ポストアラーム録画時間設定	プリアラーム録画を行う	○	○	チェックなし
			プリアラーム時間	○	○	[1]
			ポストアラーム時間	○	○	1
ユーザー	admin	ユーザー情報	ユーザー名	○	○	[admin]
			パスワード	○	○	設定あり(guest)
			ユーザーレベル	○	○	[管理者]
			登録と設定	○	○	[チェックあり]
			ライブ操作	○	○	[チェックあり]
			PTZ 制御	○	○	[チェックあり]
			音声送信	○	○	[チェックあり]
			再生とログ検索	○	○	[チェックあり]
			ロック・カメラ 接点操作	○	○	[チェックあり]
			録画のエクスポートとバックアップ	○	○	[チェックあり]
		パターン	閲覧可能なパターン	○	○	[全パターン]
		マップ	閲覧可能なマップ	○	○	[全マップ]
メール	サーバー設定		SMTP サーバーアドレス	○	○	空白
			ポート	○	○	25
			SSL	○	○	OFF
			SMTP 認証を行う	○	○	チェックなし
			ユーザー ID	○	○	[空白]
			パスワード	○	○	[空白]
			パスワードの再確認	○	○	[空白]
	送信元設定		差出人メールアドレス	○	○	[空白]
			件名	○	○	[空白]
	送信先メールアドレス		登録済みメールアドレス	○	○	[空白]

メニュー	項目					A	B	工場出荷時設定
イベント	プログラムイベントリスト	プログラムイベント 1	有効			○	○	チェックあり
			名称			○	○	本機警告
			有効期間			○	○	全選択
			保留期間			○	○	指定なし
			トリガー 1	機器名称		○	○	本機
				イベント		○	○	警告
			トリガー 2			○	○	チェックなし
				機器名称		○	○	本機
				イベント		○	○	接点入力 1 ON
				検出期間		○	○	5 秒
			アクション	接点出力		○	○	チェックなし
					出力端子	○	○	1
					出力時間	○	○	1 分
				メール		○	○	チェックあり
					画像添付	○	○	チェックなし
				ブザー		○	○	チェックあり
					動作	○	○	オン
				画面切り換え		○	○	チェックなし
					動作	○	○	1 画面化
				連動録画		○	○	チェックなし
					対象カメラ	○	○	全カメラ
				PTZ コントロール		○	○	チェックなし
					カメラ	○	○	空白
					機能	○	○	プリセット再生
				音声コントロール		○	○	チェックなし
					機能	○	○	音声再生
					機器名称	○	○	指定なし
					音源	○	○	指定なし
					音量調整	○	○	なし
				HTTP 通知		○	○	チェックなし
					URL	○	○	空白
					ユーザー名	○	○	空白
					パスワード	○	○	空白
				プッシュ通知		○	○	チェックなし

メニュー	項目						A	B	工場出荷時設定
イベント	プログラムイベントリスト	プログラムイベント 2（N-R508P のみ）	有効				○	○	チェックあり
			名称				○	○	PoE 機器異常
			有効期間				○	○	全選択
			保留期間				○	○	指定なし
			トリガー 1	機器名称			○	○	本機
				イベント			○	○	PoE 機器異常
			トリガー 2				○	○	チェックなし
				機器名称			○	○	本機
				イベント			○	○	接点入力 1 ON
				検出期間			○	○	5 秒
			アクション	接点出力			○	○	チェックなし
					出力端子		○	○	1
					出力時間		○	○	1 分
				メール			○	○	チェックあり
					画像添付		○	○	チェックなし
				ブザー			○	○	チェックあり
					動作		○	○	オン
				画面切り換え			○	○	チェックなし
					動作		○	○	1 画面化
				連動録画			○	○	チェックなし
					対象カメラ		○	○	全カメラ
				PTZ コントロール			○	○	チェックなし
					カメラ		○	○	空白
					機能		○	○	プリセット再生
				音声コントロール			○	○	チェックなし
					機能		○	○	音声再生
					機器名称		○	○	指定なし
					音源		○	○	指定なし
					音量調整		○	○	なし
				HTTP 通知			○	○	チェックなし
					URL		○	○	空白
					ユーザー名		○	○	空白
					パスワード		○	○	空白
				プッシュ通知			○	○	チェックなし
		プログラムイベント 2 ～ 20（N-R508P はプログラムイベント 3 ～ 20）	有効				○	○	チェックあり
			名称				○	○	空白
			有効期間				○	○	全選択
			保留期間				○	○	指定なし
			トリガー 1	機器名称			○	○	本機
				イベント			○	○	接点入力 1 ON
			トリガー 2				○	○	チェックなし
				機器名称			○	○	本機
				イベント			○	○	接点入力 1 ON
				検出期間			○	○	空白

メニュー	項目					A	B	工場出荷時設定
イベント	プログラムイベントリスト	プログラムイベント 2 ～ 20（N-R508P はプログラムイベント 3 ～ 20）	有効					
			アクション	接点出力		○	○	チェックなし
					出力端子	○	○	1
					出力時間	○	○	トリガー連動
				メール		○	○	チェックなし
				ブザー		○	○	チェックなし
					動作	○	○	オン
				画面切り換え		○	○	チェックなし
					動作	○	○	1 画面化
				連動録画		○	○	チェックなし
					対象カメラ	○	○	全カメラ
				PTZ コントロール		○	○	チェックなし
					カメラ	○	○	空白
					機能	○	○	プリセット再生
				音声コントロール		○	○	チェックなし
					機能	○	○	音声再生
					機器名称	○	○	指定なし
				音声コントロール		○	○	チェックなし
					音源	○	○	指定なし
					音量調整	○	○	なし
				HTTP 通知		○	○	チェックなし
					URL	○	○	空白
					ユーザー名	○	○	空白
					パスワード	○	○	空白
				プッシュ通知		○	○	チェックなし
	基本設定	1 画面化期間				○	○	連続
		ブザー鳴動期間				○	○	連続
		本体接点入力			1	○	○	NO
					2	○	○	NO
					3	○	○	NO
					4	○	○	NO
		本体接点出力			1	○	○	NO
					2	○	○	NO
					3	○	○	NO
					4	○	○	NO
詳細設定	基本設定	サーバー動作モード				○	○	HTTP
		HTTPS ポート				○	○	443

● オプション設定

メニュー	項目		A	B	工場出荷時設定
ー	ライブ表示設定	1 画面表示で高解像度表示する	○	○	チェックあり
	音量設定	マスター音量	○	○	（既定の音量）
		マイク／ライン入力	○	○	（既定の音量）
	表示言語の選択	言語選択	○	○	日本語
	最終ユーザーで自動ログイン		○	○	チェックなし

マイクロソフトソフトウェアライセンス条項

WINDOWS 10 IOT ENTERPRISE（すべてのエディション）

お客様の居住地（またはお客様の会社の主たる業務地）が米国内である場合、第 9 条に記載されている拘束力のある仲裁と集団訴訟の権利放棄について内容を注意深くお読みください。第 9 条は、紛争を解決する方法に影響を及ぼします。

マイクロソフトをお選びいただきありがとうございます。

お客様が本 Windows ソフトウェアを取得された方法に応じて、本文は、(i) お客様のデバイスと共に本ソフトウェアを頒布するデバイス製造業者またはソフトウェアインストール業者とお客様の間で、または (ii) お客様が本ソフトウェアを小売業者から取得された場合は、お客様と Microsoft Corporation（またはお客様の所在地もしくは会社の場合は主たる業務地に応じたその関連会社。以下、「マイクロソフト」といいます）の間で、締結されるライセンス契約書です。マイクロソフトは、マイクロソフトまたはそのいずれかの関連会社が生産したデバイスのデバイス製造業者であり、お客様が本ソフトウェアをマイクロソフトから直接取得された場合は小売業者となります。

本ライセンス条項には、本 Windows ソフトウェアを使用するお客様の権利および条件を規定しています。すべての条項が重要であり、一体となってお客様に適用される本ライセンス条項を形成するため、本ソフトウェアに付属する、印刷されたライセンス条項およびリンク先の条項を含む本ライセンス条項全文を確認してください。お客様は、ブラウザーウィンドウに (aka.ms/) リンクを貼り付けることで、リンク先の条項を確認できます。

お客様は、本ライセンス条項に同意するか、または本ソフトウェアを使用することにより、これらすべての条項に同意し、ライセンス認証中およびお客様が本ソフトウェアを使用する際に第 3 条に記載されているプライバシーに関する声明に従って特定の情報が送信されることに同意するものとします。お客様がこれらの条項に同意せず、またこれらの条項を遵守しない場合、本ソフトウェアまたはその機能を使用することはできません。この場合、デバイス製造業者もしくはインストール業者に、または本ソフトウェアを直接購入された場合はご利用の小売業者に、問い合わせて、返品方針を確認してください。この方針に基づいて本ソフトウェアまたはデバイスを返品し、お支払いいただいた金額の払い戻しを受けられる場合があります。お客様は、この方針に従わなければなりません。この方針により、お客様は、払い戻しを受けるために本ソフトウェアと共に、本ソフトウェアがインストールされているデバイス全体を返品することが求められる場合があります。

1. **概要**
   a. **適用対象。**本ライセンス条項は、お客様のデバイスにプレインストールされている、または小売業者から取得してお客様がインストールした本 Windows ソフトウェア、お客様が本ソフトウェアを受領したときのメディア (存在する場合)、本ソフトウェアに含まれるフォント、アイコン、画像、または音声ファイル、および本ソフトウェアに対するマイクロソフトの更新プログラム、アップグレード、追加ソフトウェア、またはサービスに適用されます。ただし、これらにその他の条項が付属している場合は、その限りではありません。マイクロソフトが開発し、Windows に含まれてその一部となっている機能 (メール、カレンダー、連絡先、ニュースなど) を提供する Windows アプリケーションにも適用されます。本ライセンス条項にお客様のデバイスで利用できない機能またはサービスに関する条項が含まれている場合、当該条項は適用されません。

   b. **追加条項。**お客様のデバイスの機能、構成内容、および使用方法に応じて、お客様による特定の機能、サービス、およびアプリケーションの使用にマイクロソフトおよび第三者の追加条項が適用される場合があります。

      (i)　一部の Windows アプリケーションは、オンラインサービスへのアクセスポイントを提供するか、オンラインサービスに依存しています。そのため、これらのサービスの利用には、(aka.ms/msa) に掲載されている Microsoft サービス規約などの別途の条項およびプライバシーポリシーが適用される場合があります。お客様は、これらの条項およびポリシーを、サービス使用条件またはアプリケーションの設定 (該当する場合) を参照することで確認できます。注意してお読みください。これらのサービスを利用できない地域がある場合もあります。

(ii)　製造業者またはインストール業者は、アプリケーションをプレインストールすることもできます。かかるアプリケーションには、別途のライセンス条項が適用されます。

(iii)　本ソフトウェアには、Adobe Flash Player などの、第三者独自の条項に基づいて使用許諾される第三者のソフトウェアが含まれていることがあります。お客様は、お客様による Adobe Flash Player の使用には、(aka.ms/adobeflash) で確認できる、AdobeSystems Incorporated のライセンス条項が適用されることに同意します。Adobe および Flash は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

(iv)　本ソフトウェアには、本ライセンス条項に基づいて、第三者からではなく、マイクロソフトからお客様にライセンスされる第三者のプログラムが含まれていることがあります。第三者のプログラムの注意事項がある場合は、お客様への参考情報としてのみ含まれます。

2. **インストールおよび使用権**

a. **ライセンス**。本ソフトウェアは使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。本ライセンス条項に基づいて、マイクロソフトは、一度に 1 人のユーザーが使用することを目的として、お客様のデバイス (ライセンスを取得したデバイス) に 1 つのインスタンスをインストールして実行する権利を許諾します。ただし、お客様が本ライセンス条項のすべての条項を遵守することを条件とします。マイクロソフトまたは正規の提供元から取得した本ソフトウェアを使用して非正規のソフトウェアを更新またはアップグレードしても、元のバージョンまたは更新もしくはアップグレード後のバージョンは正規のソフトウェアにはならず、この場合、お客様は本ソフトウェアを使用するライセンスを取得していないことになります。

b. **デバイス**。本ライセンス条項では、「デバイス」とは、内部記憶装置を搭載して本ソフトウェアを実行することのできる物理的ハードウェアシステムを意味します。ハードウェアのパーティションまたはブレードはデバイスと見なされます。

c. **制限**。製造業者またはインストール業者、およびマイクロソフトは、本ライセンス条項において明示的に許諾されていない権利 (知的財産に関する法律に基づく権利など) をすべて留保します。たとえば、このライセンスは、次の行為に関してお客様にいかなる権利も与えるものではなく、お客様は次の行為を行うことはできません。

(i)　本ソフトウェアの機能を分離して使用または仮想化すること。

(ii)　本ソフトウェアを公開、複製 (許可されているバックアップ用の複製を除きます)、レンタル、リース、または貸与すること。

(iii)　本ソフトウェアを譲渡すること (本ライセンス条項で許諾されている場合を除きます)。

(iv)　本ソフトウェアの技術的な制限を回避すること。

(v)　本ソフトウェアをサーバーソフトウェアとして使用することもしくは商業的ホスティング用に使用すること、本ソフトウェアをネットワークを介して複数のユーザーが同時に使用できるようにすること、本ソフトウェアをサーバーにインストールしてユーザーがリモートアクセスできるようにすること、または本ソフトウェアをリモート ユーザーのみが使用する目的でデバイスにインストールすること。

(vi)　本ソフトウェアをリバース エンジニアリング、逆コンパイル、もしくは逆アセンブルすること、またはこれらの行為を試みること。ただし、お客様の居住地 (または会社の場合は主たる業務地) の法令において、禁止の合意にもかかわらずこれらの行為が許可されている場合のみ、この制限に関係なく、このような行為も法の範囲で許可されます。

(vii)　インターネット ベースの機能を使用している場合、第三者によるこれらの機能の使用を妨げる可能性のある方法で、またはサービス、データ、アカウント、もしくはネットワークに不正な方法でアクセスを試みるために、これらの機能を使用すること。

d. **複数使用のシナリオ**。

(i)　**複数のバージョン**。複数のバージョン (例：32 ビット版と 64 ビット版) が提供される本ソフトウェアを取得した場合、お客様が同時にインストールしてライセンス認証できるのはそのいずれか 1 つのバージョンのみです。

(ii)　**複数接続またはプールされた接続**。マルチプレキシングもしくは接続をプールするために、ま

たは本ソフトウェアにアクセスもしくはこれを使用するデバイスもしくはユーザーの数を減らすためにハードウェアもしくはソフトウェアを使用しても、お客様に必要なライセンスの数が減ることはありません。お客様は、使用している本ソフトウェアのインスタンスすべてのライセンスを取得している場合にのみ、これらのハードウェアまたはソフトウェアを使用できます。

(iii) **デバイスの接続**。お客様は、ライセンスを取得したデバイスでファイルサービス、印刷サービス、インターネットインフォメーションサービス、インターネット接続の共有およびテレフォニーサービスを利用することを目的として、ライセンスを取得したデバイスにインストールされた本ソフトウェアに対し、最大 20 台の他のデバイスからの接続を許可することができます。上記の 20 台という接続数制限は、「マルチプレキシング」または接続数をプールするその他のソフトウェアもしくはハードウェアを介して本ソフトウェアに間接的にアクセスするデバイスにも適用されます。お客様は、任意の数のデバイスに、デバイス間でデータを同期するために、ライセンスを取得したデバイス上の本ソフトウェアにアクセスすることを許可することができます。ただし、本項は、お客様がこれらの他のデバイスに本ソフトウェアをインストールしたり、本ソフトウェアの主要な機能(本項に記載する機能を除きます)を当該デバイス上で使用したりする権利を有することを意味するものではありません。

(iv) **リモートアクセス**。ユーザーは、リモートアクセステクノロジを使用して他のデバイスから、ライセンスを取得したデバイスにアクセスできますが、当該他のデバイスにおいて本ソフトウェアと同等以上のエディションを実行するライセンスが別途取得されている場合に限ります。

(v) **リモートアシスタンス**。お客様は、リモートアシスタンステクノロジを使用して、本ソフトウェアの追加ライセンスを取得せずに、アクティブなセッションを共有できます。リモートアシスタンスを使用すると、通常は問題を修正するために、あるユーザーが別のユーザーのコンピューターに直接接続することができます。

(vi) **特定用途**。製造業者は、ライセンスを取得したデバイスを特定用途向けに設計しました。お客様は、当該用途に限り本ソフトウェアを使用することができます。

(vii) **POS アプリケーション**。本ソフトウェアが小売店の販売時点管理デバイスにインストールされている場合、本ソフトウェアを販売時点管理アプリケーション(以下「POS アプリケーション」といいます)と共に使用することができます。POS アプリケーションは、以下の機能のみを提供するソフトウェアアプリケーションです。(i)販売およびサービストランザクションの処理、在庫の検出と追跡、顧客情報の記録および送信、ならびに関連する管理機能の実行、または(ii)利用可能な製品およびサービスに関する情報の、直接的および間接的な顧客への提供。お客様は、その他のプログラムが以下の条件を満たす場合に限り、本ソフトウェアと共にその他のプログラムを使用することができます。(i)本デバイスに関する製造業者の特定用途を直接サポートしているまたは(ii)システム ユーティリティ、リソース管理、あるいはウイルス対策または同様の保護を提供している。明確にするために付言すると、現金自動預け払い機(以下「ATM」といいます)は小売店の販売時点管理デバイスではありません。

(viii) **クラウドコンピューティングデバイス**。お客様のデバイスでインターネット閲覧機能を使用してクラウド ホスト型アプリケーションに接続およびアクセスする場合、(i)そのデバイスでデスクトップ機能をローカルに実行することはできず、(ii)デスクトップ機能を使用して作成されたファイルは産業システムに永続的に保存されないことがあります。本ライセンス条項において「デスクトップ機能」とは、コンピューターまたはコンピューティングデバイスにより実行されるコンシューマータスクもしくはプロセスまたはビジネス タスクもしくはプロセスを意味します。これには、ワードプロセッシング、表計算、データベース、スケジュール作成、家計簿が含まれます。

e. **バックアップ用の複製**。お客様は、バックアップ目的で本ソフトウェアの複製 1 部を作成できます。また、本ソフトウェアをスタンドアロンソフトウェアとして取得した場合は、以下に規定するとおり、そのバックアップ用の複製を使用して、本ソフトウェアを移管することができます。

3. **プライバシー、データの使用への同意**。お客様のプライバシーは、マイクロソフトにとって重要です。本ソフトウェアの一部の機能については、当該機能を使用する際に情報が送受信されます。これらの機能の多くは、ユーザーインターフェイスで無効にするか、使用しないように選択することができます。お客様は、本ライセンス条項に同意し、本ソフトウェアを使用することで、マイクロソフトが、Microsoft プライバシーに関する声明の記載(aka.ms/privacy)、および本ソフトウェアの機能と関連付け

られているユーザーインターフェイスの記載に従って、情報を収集、使用、および開示できることに同意します。

4. **第三者への譲渡**。
   a. **デバイスにプレインストールされたソフトウェア**。お客様は、デバイスにプレインストールされた本ソフトウェアを取得した場合、ライセンスを取得したデバイスと共にのみ、本ソフトウェアを使用するライセンスを別のユーザーに直接譲渡することができます。お客様は、本ソフトウェア、およびデバイスと共に提供された場合は、プロダクトキーを含む正規の Windows ラベルを含めて譲渡しなければなりません。許諾された譲渡を行う前に、本ソフトウェアの譲受者は本ライセンス条項が譲渡および本ソフトウェアの使用に適用されることに同意しなければなりません。

   b. **スタンドアロン ソフトウェア**。お客様は、本ソフトウェアをスタンドアロン ソフトウェアとして取得した場合、お客様が所有する他のデバイスに本ソフトウェアを移管することができます。また、(i) お客様が本ソフトウェアの最初のライセンス ユーザーであり、また、(ii) 新しいユーザーが本ライセンス条項の条件に同意すれば、本ソフトウェアをそのユーザーが所有するデバイスに移管できます。お客様は、本ソフトウェアを移管するために、当社がお客様に作成を許可したバックアップ用の複製、または本ソフトウェアを収録したメディアを使用することができます。お客様が本ソフトウェアを新しいデバイスに移管する場合は必ず、本ソフトウェアを以前のデバイスからアンインストールしなければなりません。デバイス間でライセンスを共有する目的で本ソフトウェアを移管することはできません。

5. **許可されたソフトウェアおよびライセンス認証**。お客様は、適切にライセンスを取得しており、本ソフトウェアが正規のプロダクト キーまたはその他の許可された方法で適切に有効化およびライセンス認証されている場合に限り、本ソフトウェアを使用することが許可されます。お客様が本ソフトウェアの使用中にインターネットに接続したときに、本ソフトウェアによってマイクロソフトまたはその関連会社への問い合わせが自動的に行われ、本ソフトウェアが正規のものであることが確認され、そのライセンスがライセンスを取得したデバイスに関連付けられます。本ソフトウェアのライセンス認証は、インターネットまたは電話により、手動で行うこともできます。いずれの場合も、一定の情報が送信され、インターネット、電話、および SMS サービスの料金が発生することがあります。本ソフトウェアでは、ライセンス認証（またはお客様のデバイスのコンポーネントを変更すると必要になる場合があるライセンス再認証）の際に、本ソフトウェアのインストール済みのインスタンスが偽造品であるか、ライセンスが適切に取得されていないか、不正な変更が含まれているか、が確認されることがあります。ライセンス認証に失敗した場合、改変されたマイクロソフト ソフトウェアを正規のマイクロソフトソフトウェアに置き換えることで本ソフトウェアの修復が試みられます。また、本ソフトウェアの適切なライセンスを取得するよう求める通知がお客様に表示されることがあります。ライセンス認証を無視または回避することは、禁止されています。お客様のソフトウェアが正規のものであるかどうか、およびお客様が適切にライセンスを取得しているかどうかを確認するには、(aka.ms/genuine) をご参照ください。特定の更新プログラム、サポート、およびその他のサービスは、正規のマイクロソフトソフトウェアのユーザーにのみ提供される場合があります。

6. **更新**。お客様は、マイクロソフトまたは正規の提供元からのみ更新プログラムを取得できます。マイクロソフトは、当該更新プログラムをお客様に提供するために、お客様のシステムを更新する必要がある場合があります。本ソフトウェアでは、システムおよびアプリケーションの更新プログラムが定期的に確認され、自動的にダウンロードおよびインストールされることがあります。お客様のデバイスで自動更新が有効になっている場合、お客様は、本ライセンス条項に同意することにより、追加通知なくこのような種類の自動更新プログラムを受け取ることに同意するものとします。

7. **地理的制約と輸出規制**。お客様による本ソフトウェアの使用が特定の地域に制限されている場合、お客様はその地域でのみ本ソフトウェアのライセンス認証を行うことができます。また、お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法（輸出対象国、エンドユーザーおよびエンドユーザーによる使用に関する制限を含みます）を遵守しなければなりません。地理的制約および輸出規制の詳細については、(aka.ms/georestrict) および (aka.ms/exporting) をご参照ください。

8. **サポートおよび払い戻し手続き**ソフトウェア全般のサポートオプションについては、デバイス製造業者またはインストール業者にお問い合わせください。その際、本ソフトウェアと共に提供されるサポート番号をお知らせください。更新プログラムおよび追加ソフトウェアをマイクロソフトから直接取得した

場合、適切にライセンスを取得したソフトウェアについて、マイクロソフトから限定サポートサービスが提供されることがあります。詳細については、(aka.ms/mssupport)をご参照ください。お客様が払い戻しを要求する場合、製造業者またはインストール業者に問い合わせて、返金方針を確認してください。お客様は、この方針に従わなければなりません。この方針により、お客様は、払い戻しを受けるために本ソフトウェアと共に、本ソフトウェアがインストールされているデバイス全体を返品することが求められる場合があります。

9. **お客様の居住地(または会社の場合は主たる業務地)が米国内である場合の拘束力のある仲裁と集団訴訟の権利放棄**

当社は紛争が発生しないことを願っています。ただし、紛争が発生した場合、お客様および当社は、60 日間、解決に向けて非公式に努力することに同意するものとします。解決できなかった場合、お客様および当社は、**連邦仲裁法(以下「FAA」といいます)に準拠した、米国仲裁協会(以下「AAA」といいます)による拘束力のある個別の仲裁によって解決することに同意し、裁判官または陪審員による裁判所への提訴を行わないものとします。**この場合、中立的な仲裁人が決定を下し、仲裁人の決定は、FAA に基づく限定された上訴権を除き、最終的なものとなります。**集団訴訟、集団仲裁、司法長官による民事訴訟、およびいずれかの当事者が代表者として提起するその他の訴訟は許可されません。両当事者の同意なしに、個別の訴訟を併合することも許可されません。**「当社」には、マイクロソフト、デバイス製造業者、およびソフトウェア インストール業者が含まれます。

a. **紛争は知的財産権を除くすべてを対象とすること。**「紛争」という用語は、可能な限り広い意味で使用します。紛争には、契約、保証、不法行為、制定法、法令、規制を含むあらゆる法理に基づく、お客様と製造業者もしくはインストール業者の間、またはお客様とマイクロソフトの間における、本ソフトウェア、その対価、または本ライセンス条項に関するすべての請求または紛争が含まれます。**ただし、お客様、お客様のライセンサー、当社、または当社のライセンサーの知的財産権の強制または有効性に関連する紛争を除きます。**

b. **まず紛争通知を郵送すること。**紛争が発生し、当社のカスタマー サービス担当者が解決できなかった場合、紛争通知を米国郵便で製造業者またはインストール業者の法務部門宛てに送付します。お客様がマイクロソフトとの紛争を提起する場合、郵便にて Microsoft Corporation（ATTN：LCA ARBITRATION, One Microsoft Way, Redmond, WA 98052-6399)まで送付してください。その際、お客様の名前、住所、連絡方法、問題の内容、および要求事項をお知らせください。紛争通知フォームは、(aka.ms/disputeform)から入手できます。当社も、お客様との紛争を提起する場合、同様に通知を送付します。紛争が解決せずに 60 日経過した場合、お客様または当社は仲裁を開始することができます。

c. **少額裁判所の選択。**お客様は、少額裁判所の要件を満たしている場合、紛争通知を郵送する代わりに、お客様の住所地(もしくは会社の場合は主たる業務地)またはお客様とマイクロソフトの間の紛争である場合は米国ワシントン州キング郡の少額裁判所でも、当社を提訴できます。紛争通知を郵送して当社が解決に向けて努力する 60 日間の猶予をいただけると幸いですが、お客様は、少額裁判所に提訴する前に、紛争通知を郵送する必要はありません。

d. **仲裁手続き。**すべての仲裁は、AAA が、その商事仲裁規則(ただし、お客様が個人であり、本ソフトウェアを個人的にもしくは家庭で使用する場合、または、お客様が個人であるか本ソフトウェアをどのように使用するかにかかわらず 75,000 米ドル以下の紛争の場合は、AAA の消費者仲裁規則)に基づいて実施します。詳細については、www.adr.org を参照するか、1-800-778-7879 まで電話でお問い合わせください。仲裁を開始するには、(aka.ms/arbitration)で入手可能な仲裁請求用紙を AAA に提出し、その写しを製造業者もしくはインストール業者(またはお客様とマイクロソフトとの間の紛争である場合はマイクロソフト)に郵送します。25,000 米ドル以下の紛争では、仲裁人が対面による期日を開く正当な理由があると判断した場合を除き、すべての期日は電話で行われます。対面による期日は、お客様の住所地(もしくは会社の場合は主たる業務地)または当社の主たる業務地(お客様とマイクロソフトの間の紛争である場合は米国ワシントン州キング郡)のいずれかお客様が選択する場所で実施するものとします。仲裁人は、裁判所と同じ賠償をお客様個人に認めることができます。仲裁人は、差し止め命令による救済または宣言的救済をお客様に対して個別に、お客様の個別の請求に応じるために、認めることができます。

e. **仲裁手数料および支払い**

(i)　**75,000 米ドル以下の紛争。**製造業者もしくはインストール業者(またはお客様とマイクロソフトの間の紛争である場合はマイクロソフト)は、お客様による申し立て手数料を速やかに払い

戻し、AAA および仲裁人の手数料および費用を支払います。お客様が、仲裁人が指名される前に当社から提示された書面による最終和解案を拒否し、お客様による紛争に対して仲裁人の決定(以下「裁定」といいます)まで行われ、仲裁人が当該最終和解案を超える賠償をお客様に認めた場合、製造業者もしくはインストール業者(またはお客様とマイクロソフトの間の紛争である場合はマイクロソフト)は、(1)裁定と 1,000 米ドルのいずれか高いほうの金額を支払い、(2)お客様が負担する合理的な弁護士手数料がある場合は、その金額を支払い、ならびに(3)お客様の弁護士が仲裁においてお客様の請求について調査、準備、および追求するために発生した合理的な費用(鑑定人の手数料および費用を含む)を払い戻すものとします。金額についてお客様および当社が合意していない場合は、仲裁人が決定するものとします。

(ii) **75,000 米ドルを超える紛争**。申し立て手数料、ならびに AAA および仲裁人の手数料および費用の支払いには、AAA 規則が適用されます。

(iii) **任意の金額の紛争**。お客様が仲裁を開始した場合、当社は、かかる仲裁に根拠がない、またはかかる仲裁が不適切な目的で申し立てられたと仲裁人が判断した場合を除き、当社が負担する AAA もしくは仲裁人の手数料および費用、または払い戻したお客様の申し立て手数料支払いを要求しないものとします。当社が仲裁を開始した場合、当社は、申し立て、AAA、および仲裁人の手数料および費用を支払います。当社は、いかなる仲裁においても、当社が負担する弁護士の手数料または費用をお客様に要求しないものとします。手数料および費用は、係争金額を算定する際に、考慮に入れないものとします。

f. **1 年以内に申し立てること**。お客様および当社は、いかなる請求または紛争(知的財産権に関する紛争を除きます。第 9 条 a 項をご参照ください)も、申し立てることが可能になった最初の日から 1 年以内に少額裁判所に申し立てるか、または仲裁を申し立てなければなりません。1 年以内に申し立てなかった場合、かかる請求または紛争は永久に排除されます。

g. **可分性**。集団訴訟の権利放棄が紛争全体または紛争の一部に対して違法または執行不能と判断された場合、その部分は仲裁ではなく裁判所で手続きが進められ、残りの部分は仲裁で手続きが進められるものとします。第 9 条に規定するその他の条項で、違法または執行不能と判断されたものがある場合、その条項は第 9 条の残りの条項とは切り離されますが、残りの条項は、引き続き適用されるものとします。

h. **AAA 規則との不一致**。本ライセンス条項と AAA の商事仲裁規則または消費者仲裁規則との不一致がある場合には、本ライセンス条項が適用されます。

i. **当事者または第三者受益者としてのマイクロソフト**。マイクロソフトがデバイス製造業者であるか、お客様が本ソフトウェアを小売業者から取得された場合、マイクロソフトが本ライセンス条項の当事者になります。それ以外の場合、マイクロソフトは、本ライセンス条項の当事者ではありませんが、お客様と製造業者またはインストール業者との間において裁判外の交渉および仲裁を通して紛争を解決するという契約における第三者受益者です。

10. **準拠法**。契約違反に対する請求、地域の消費者保護法、不正競争防止法、および黙示の保証に関する法令に基づく請求、不当利得返還請求、ならびに不法行為に基づく請求を含む、本ソフトウェア、その対価、または本ライセンス条項に関するすべての請求および紛争には、抵触法にかかわらず、お客様の住所(または会社の場合は主たる業務地)の地域または国の法令が適用されます。ただし、仲裁に関するすべての規定は FAA に準拠するものとします。

11. **消費者の権利、地域による差異**。本ライセンス条項は、一定の法的な権利を規定します。お客様は、地域や国によっては、本ライセンス条項の定めにかかわらず、消費者としての権利など、本ライセンス条項と異なる権利を有する場合があります。また、お客様は本ソフトウェアの取得取引の相手方に対して権利を取得できる場合もあります。本ライセンス条項は、お客様の地域または国の法令が権利の変更を許容しない場合、かかる本ライセンス条項以外の権利を変更しないものとします。たとえば、お客様が以下のいずれかの地域で本ソフトウェアを取得された場合、または当該国の強行法が適用される場合、以下の規定がお客様に適用されます。

a. **オーストラリア**。「品質保証規定」に関する記述は、マイクロソフト、または製造業者もしくはインストール業者により提供される明示の保証に関する記述を意味します。当該品質保証規定は、オーストラリア消費者法に基づく法定保証に従ったお客様の権利および救済を含め、法律に基づきお客様に付与されている場合があるその他の権利および救済に加えて提供されます。

本項では、「商品」とは、マイクロソフト、または製造業者もしくはインストール業者が明示の保証

を提供する本ソフトウェアを意味します。マイクロソフトの商品には、オーストラリア消費者法に基づき除外することのできない保証が付随するものとします。お客様は、重大な欠陥に対する交換または返金、およびその他の合理的に予測可能なあらゆる損失または損害に対する補償を受ける権利を有します。また、お客様は、かかる商品が合格品質に至っておらず当該欠陥が重大な欠陥とは見なされない場合に、かかる商品の修理または交換を受ける権利を有します。

b. **カナダ**。お客様は、インターネットアクセスを無効にすることで、お客様のデバイスで更新プログラムを受け取ることを停止できます。お客様がインターネットに再接続したときに、本ソフトウェアは更新プログラムの確認およびインストールを再開します。

c. **欧州連合**。以下の第 12 条 d.(i) 項に規定されているアカデミックパックの使用の制限は、本サイト (aka.ms/academicuse) に記載されている地域では適用されません。

d. **ドイツおよびオーストリア**。

(i)　**保証**。適切にライセンスを取得したソフトウェアは、実質的に、本ソフトウェアに付属しているマイクロソフト資料に説明されているとおり動作します。ただし、製造業者またはインストール業者、およびマイクロソフトは、ライセンスを取得したソフトウェアに関して契約上の保証は一切いたしません。

(ii)　**責任の制限**。製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは、故意による行動、重過失があった場合、および製造物責任法に基づく請求が申し立てられた場合、ならびに人の死亡もしくは傷害、または物理的傷害が発生した場合、制定法に従って責任を負います。

前文に従って、製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトが重大な契約上の義務、すなわち、本ライセンス条項の正当な履行を支援する義務の遂行、本契約の目的を危うくする義務の不履行、および当事者が常に信頼できる義務の遵守 (「基本義務」といわれます) に違反した場合、製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは軽過失に限り責任を負います。その他の軽過失については、製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは責任を負いません。

12. **追加の注意事項**

a. **ネットワーク、データ、およびインターネットの使用**。本ソフトウェアおよび本ソフトウェアを介してアクセスするサービスの一部の機能では、お客様のデバイスからインターネットにアクセスする必要がある場合があります。お客様によるアクセスおよび使用 (料金を含みます) には、ご利用の移動体通信またはインターネット プロバイダーとの契約の条項が適用される場合があります。本ソフトウェアの一定の機能を使用すると、より効率的にインターネットにアクセスできますが、本ソフトウェアによる使用料率の計算結果はご利用のサービス プロバイダーによる算定結果と異なる場合があります。お客様は、(i) お客様自身のプランおよび契約の条項を理解して遵守すること、および (ii) パブリックネットワークやオープンネットワークなどのネットワークを使用またはネットワークにアクセスすることによって生じる問題、に常に責任を負うものとします。お客様は、権限がある場合に限り、本ソフトウェアを使用してネットワークに接続したり、当該ネットワークに関するアクセス情報を共有したりすることができます。

b. **H.264/AVC および MPEG-4 ビジュアル規格と VC-1 ビデオ規格**。本ソフトウェアには、H.264/MPEG-4 AVC および VC-1 ビデオデコーディングテクノロジが含まれていることがあります。このテクノロジについては、MPEG LA, L.L.C. により以下の注意書きを表示することが義務付けられています。

本製品は、消費者による個人的かつ非商業的使用を前提とし、「AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE」、「VC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSE」、「MPEG-4 PART 2 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE」に基づいて次の用途に限ってライセンスされています。(i) 上記の規格 (以下「ビデオ規格」といいます) に従ってビデオをエンコードすること、または (ii) 個人的かつ非商業的活動に従事する消費者がエンコードした AVC、VC-1、および MPEG-4 PART 2 ビデオをデコードする、もしくは、かかるビデオを提供するライセンスを有するビデオプロバイダーから取得したビデオをデコードすること。その他の用途については、明示か黙示かを問わず、いかなるライセンスも許諾されません。詳細情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できます。WWW.MPEGLA.COM をご参照ください。

c. **マルウェア対策**。マイクロソフトは、お客様のデバイスをマルウェアから保護することに注意を払っています。本ソフトウェアでは、他の対策がインストールされていないか、有効期限が切れている場合、マルウェア対策が有効になります。有効にするには、他のマルウェア対策ソフトウェアを無効に

するか、場合によっては削除する必要があります。

d. **権利限定バージョン**。お客様が取得された本ソフトウェアのバージョンについて、特定または限定用途と明記されているか、その他かかる用途が意図されている場合、お客様は特定されている用途に限り、本ソフトウェアを使用することができます。お客様は、その他のプログラムが以下の条件を満たす場合に限り、本ソフトウェアと共にその他のプログラムを使用することができます。本デバイスに関する製造業者の特定用途を直接サポートしている。またはシステム ユーティリティ、リソース管理、あるいはウイルス対策または同様の保護を提供している。

   (i)　**アカデミックパック**。アカデミック パックを使用する場合、お客様は、購入時点で教育機関の学生、教職員、またはスタッフでなければなりません。

   (ii)　**評価版**。評価(またはテストもしくはデモンストレーション)版を使用する場合、お客様は、本ソフトウェアを販売すること、実際の運用環境で使用すること、または評価期間の経過後に使用することはできません。本ライセンス条項にこれと異なる規定がある場合でも、評価版ソフトウェアは「現状有姿」で提供されます。

   (iii)　**NFR**。お客様は、「NFR」または「Not for Resale」と明記されているソフトウェアを販売することはできません。

13. **完全合意**。本ライセンス条項(および製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトが提供し、お客様が使用する、任意の追加ソフトウェア、更新プログラム、およびサービスに付属する、印刷されたライセンス条項またはその他の条項)ならびに本ライセンス条項に記載されている Web リンクに掲載されている条項は、本ソフトウェアならびに当該追加ソフトウェア、更新プログラム、およびサービスに関する完全なる合意です(ただし、製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトが、当該追加ソフトウェア、更新プログラム、またはサービスについてその他の条項を提供している場合は、この限りではありません)。本ライセンス条項は、本ソフトウェアの実行後、microsoft.com/useterms にアクセスするか、本ソフトウェアから［設定］、［システム］、［バージョン情報］の順に選択することで確認できます。また、本ライセンス条項に記載されているリンク先に掲載されている条項は、ブラウザーのアドレスバーにその URL を入力することでも確認できます。お客様は、かかる条項を確認するものとします。お客様は、本ソフトウェアまたはサービスを使用する前に、リンク先の条項を含む本ライセンス条項をお読みになるものとします。お客様は、本ソフトウェアおよびサービスを使用することによって本ライセンス条項およびリンク先の条項を承認することとなることを理解するものとします。また、本ライセンス条項には情報が掲載されているリンクも記載されています。注意事項および拘束力のある条項が記載されたリンクは、以下のとおりです。

・Windows 10 のプライバシーに関する声明(aka.ms/privacy)

・Microsoft サービス規約(aka.ms/msa)

・Adobe Flash Player ライセンス条項(aka.ms/adobeflash)

****

免責

お客様のデバイス上の本ソフトウェア(アプリケーションを含みます)は、現状有姿でライセンスされます。お客様の地域の法令により最大限認められる範囲において、本ソフトウェアの品質および性能に関するすべての危険は、お客様が負担するものとします。本ソフトウェアに瑕疵があることが判明した場合、お客様はすべての修正等にかかる総費用を負担するものとします。デバイス製造業者とマイクロソフトのいずれも、本ソフトウェアについていかなる明示的な保証または条件も負いません。製造業者およびマイクロソフトは、お客様の地域の法令により認められる範囲において、商品性、品質、特定目的に対する適合性、侵害の不存在に関するものを含め、黙示の保証、条件、その他の責任を一切負いません。本ライセンス条項では変更できない地域の法令による追加の消費者の権利または法定保証が存在する場合があります。

お客様の地域の法令により、契約上の制限にかかわらず保証、条件、その他の責任を負う必要がある場合、その有効期間は、最初のユーザーが本ソフトウェアを取得後 90 日間に制限されます。製造業者またはマイクロソフトが当該保証、条件、その他の責任を負う場合、製造業者またはマイクロソフトは、自らの選択において、(I)無償で本ソフトウェアを修理もしくは交換するか、または(II)本ソフトウェア(もしくは自らの選択により、本ソフトウェアがインストールされたデバイス)の返品を受け入れて購入金額を払い戻します。以上が、お客様の地域の法令に基づく保証、条件、その他の責任に対するお客様の唯一の権利となります。

損害賠償を受ける正当な根拠がある場合、お客様の地域の法律で禁止されていない限りにおいて、お客様から製造業者またはマイクロソフトに対する請求は、お客様が本ソフトウェアに対して支払った金額(お客様が本ソフトウェアを無償で取得した場合は 50 米ドル)を上限とする直接損害に限定されます。お客様は、本ライセンス条項の何らかの部分または法理に基づくとを問わず、その他の損害(逸失利益、直接損害、結果的損害、特別損害、間接損害、または付随的損害を含みます)に関して賠償またはその他の請求を行うことはできないものとし、かかる請求権を放棄します。この制限は、(I)本契約、本ソフトウェア(アプリケーションを含みます)、デバイス、サービス、データの破損もしくは損失、データの送受信の失敗、第三者のインターネット サイト上のコンテンツ(コードを含みます)、または第三者のプログラムに関連した事項、および(II)契約違反、保証責任、厳格責任、過失、もしくはその他の不法行為に対する請求、制定法もしくは法令の違反に対する請求、不当利得返還請求、またはその他の法理に基づく請求、に適用されます。

本ライセンス条項に規定する損害の免責および救済手段の制限は、他の救済手段が提供されない場合(本ソフトウェアは現状有姿でライセンスされます)、(お客様の地域の法令により要求される)修理、交換、もしくは払い戻しによってもお客様の損失が完全に補償されない場合、製造業者もしくはマイクロソフトがこのような損害の可能性を認識していたか、もしくは認識し得た場合、または本ライセンス条項に規定する救済手段がその実質的目的を達成できない場合にも、適用されます。

お客様のデバイスが保証の対象であるかどうかについては、デバイス製造業者にお問い合わせください。

仕　様

本機の仕様については、TOA 商品データダウンロードサイト（https://www.toa-products.com/download/）で公開しています。
タブレット端末やスマートフォンなどでブラウザーを起動して URL を入力するか、右の QR コードを読み取って、表示された画面で品番を入力し、検索してください。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

● 付属品

[N-R500R]

CD（取扱説明書 操作・設定(PDF)） 1
電源コード(2 m) 1
ガイドレール 2
ガイドレール取付ねじ 4
ガイドレール取付座金 4
ラック取付ねじ 4
ラック取付座金 4
フロントカバー用鍵 2

[N-R508P]

電源コード(2 m) 1
有線マウス 1
プラスチック足 4
プラスチック足取付ねじ 4

[N-R516/532]

CD（取扱説明書 操作・設定(PDF)） 1
電源コード(2 m) 1

● 別売品

[N-R500R]

HDD ユニット 16 TB セット　：N-HU-16S
HDD ユニット 32 TB セット　：N-HU-32S
HDD ユニット 64 TB セット　：N-HU-64S
ライセンス　カメラ接続数拡張 32 台：N-SL5CH32
無停電電源装置　500 VA　：BY50FW
（斡旋品）等

[N-R508P]

ラックマウント金具：MB-15B
壁取付金具

[N-R516/532]

ラックマウント金具：MB-23B

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用） 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ IP 電話からはつながりません。	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9：00 ～ 17：00（土日、祝日除く）		

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ https://www.toa.co.jp/

TOA株式会社

Ver. 18